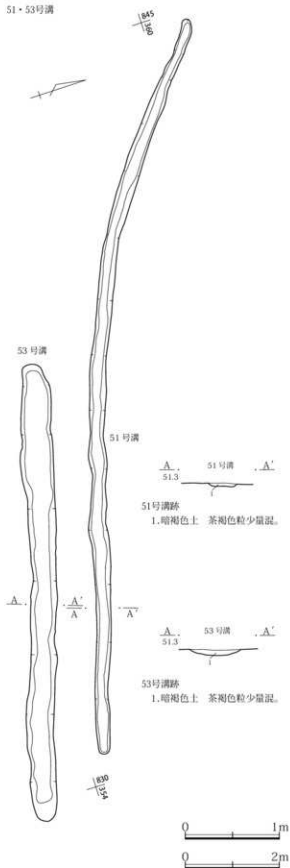
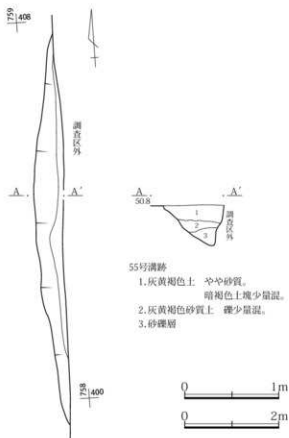


51・53号溝



第414図 51・53号溝跡

55号溝



第415図 55号溝跡

### 第3項 溝跡

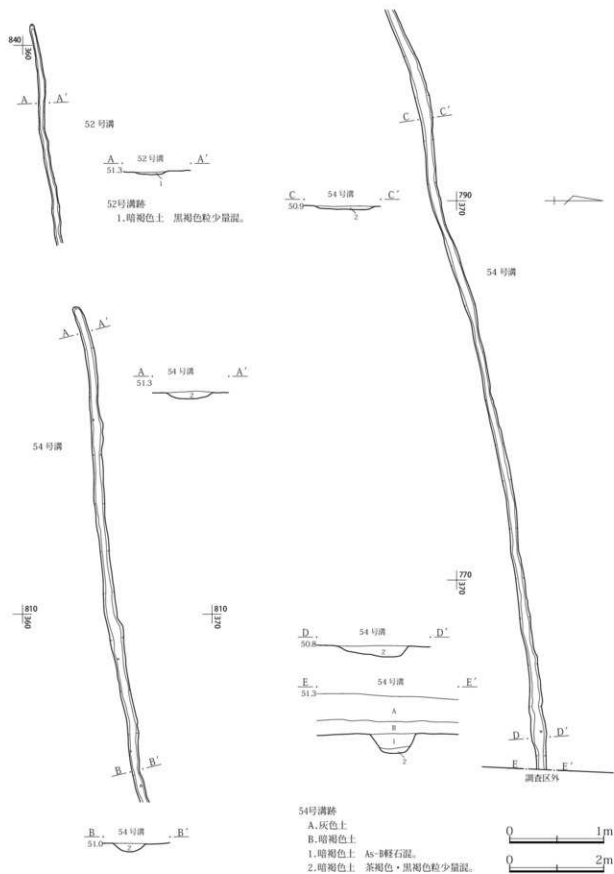
1区では10条の溝跡が検出されている。1号円形周溝跡以外、調査区の南側では検出されていない。大方の溝は、掘立柱建物跡や竪穴建物跡群よりは新しい時代のもと考えられる。

#### (1) 51号溝跡

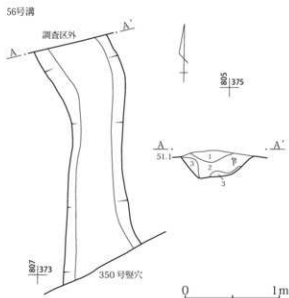
位置：調査区西端付近。X350-360・Y-830--840Gr.

主軸方位：西端から南東方向に約5mはN-54°-W、約15°屈曲し、東南東に向きを変え、N-72°-W。重複：1085号土坑跡の中央を掘り抜く。280・294号竪穴建物跡の上面を掘り込む。規模と形状：調査区の西端付近を北西-南東方向に走向する。上面が後世の削平を甚だしく受けており残存状

第3章 発見された遺構と遺物



第416図 52・54号溝跡



56号溝跡

1. 暗褐色土 灰白色粒・砂礫混。
2. 暗褐色土 灰白色・ローム粒、砂礫多量混。
3. 暗黄褐色粘質土 焼土粒、砂礫極少量混。

第417図 56号溝跡

態は不良。確認全長は15.8m・最大上幅0.4m・最大下幅0.2m・深さ0.04m。断面は扁平。埋土：暗褐色土ベース。時期：古代。遺物：なし。

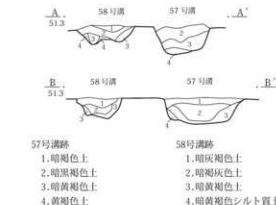
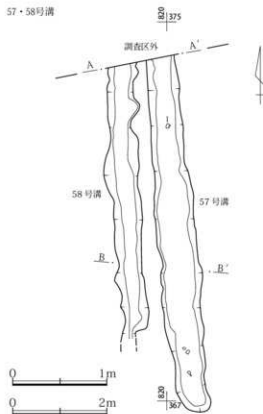
### (2) 53号溝跡

位置：調査区西端付近。X350-355・Y-825-835Gr。主軸方位：N-73°-W 重複：280・281・307号竪穴建物跡を掘り込む。規模と形状：調査区の西端付近を51号溝跡の東半分とほぼ並行して西北西-東南東方向に走向する。上面が後世の削平を受けており残存状態は不良。確認全長は9.6m・最大上幅0.7m・最大下幅0.5m・深さ0.06m。断面は薄い片レンズ状を呈する。埋土：暗褐色土ベース。

時期：古代。遺物：なし。

### (3) 52・54号溝跡

位置：調査区西端付近から中央よりやや北側を東端まで。X360-370・Y-760-840Gr。主軸方位：N-80°-84°-W 重複：279・285-288・291・328・342・345・347号竪穴建物跡、1077・1128～1130号土坑跡を掘り込む。規模と形状：西南西-

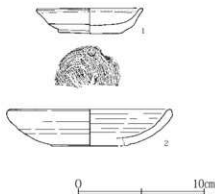


57号溝跡

1. 暗褐色土
2. 暗黒褐色土
3. 暗黄褐色土
4. 黄褐色土

58号溝跡

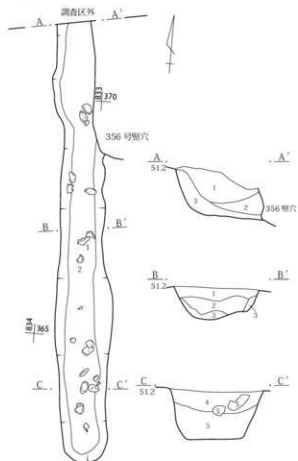
1. 暗灰褐色土
2. 暗褐灰色土
3. 暗黄褐色土
4. 暗黄褐色シルト質土



第418図 57・58号溝跡・57号溝跡出土遺物

### 第3章 発見された遺構と遺物

59号溝

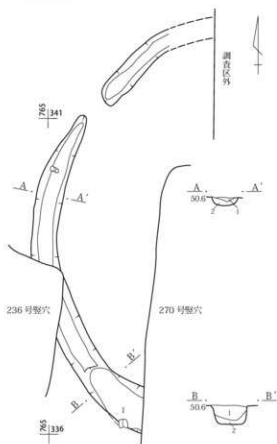


59号溝跡

1. 暗褐色土 ローム粒・砂礫少量混。
2. 暗灰褐色土 ローム・粘土粒やや多混。
3. 暗黄褐色土 砂礫やや多混。
4. 黒褐色砂質土 淡黄色細粒少量混。
5. 黒褐色土 ローム塊少量混。淡黄色粒混。

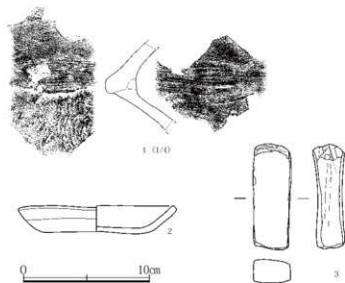


1号円形周溝

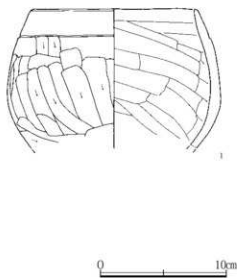


1号円形周溝

1. 黒褐色土 白色粘混。ローム粒少量混。
2. 暗褐色土 ローム粒・小塊少量混。



第419図 59号溝跡・出土遺物



第420図 1号円形周溝跡・出土遺物



東北東方向。52号溝跡と54号溝跡との間に現状では約3.4mの断絶があるが、後世の削平のため検出できなかったためであり、本来は両溝は続く一本の溝であったものと考えられる。上面が後世の削平を受けており残存状態は不良。確認全長は66.2m・最大上幅0.8m・最大下幅0.7m・深さ0.21m。断面は片レンズ状を呈する。埋土：暗褐色土ベース。時期：古代。遺物：なし。

#### (4) 55号溝跡

位置：調査区北東付近東壁際。X395-405・Y-755Gr。主軸方位：不明。重複：325号竪穴建物跡の上面を掘り込む。規模と形状：やや蛇行しながら南北に走向するものと思われる。ほとんどの部分が調査区外に出るため全く全容は不明である。確認全長は8.1m・深さ0.44m。埋土：灰黄褐色土ベース。時期：古代。遺物：なし。

#### (5) 56号溝跡

位置：調査区北壁際中央。X370-375・Y-805Gr。主軸方位：N-7°-W 重複：350号竪穴建物跡に掘り込まれる。規模と形状：僅かに蛇行しながら南北に走向する。確認全長は2.4m・最大上幅0.94m・最大下幅0.7m・深さ0.24m。断面は逆台形状を呈する。埋土：暗褐色土ベース。時期：古代。遺物：なし。

#### (6) 57・58号溝跡

位置：調査区西寄り北壁際。X365-370・Y-815-820Gr。主軸方位：57号溝跡N-4°-W 58号溝跡N-3°-W 重複：57号溝は77号掘立柱建物跡を掘り込む。規模と形状：並行して隣接し、南北に走向する。57号溝跡の確認全長7.5m・最大上幅0.9m・最大下幅0.68m・深さ0.3m。断面は逆台形状を呈する。南端は59号掘立柱建物跡の手前で止まる。58号溝跡の確認全長5.8m・最大上幅0.75m・最大下幅0.61m・深さ0.2m。断面は同じく逆台形状を呈する。58号溝跡の南端は、上面の削平により検出で

きなくなるため、本来の溝はさらに南に延びていたものと思われる。埋土：57号溝跡は暗黒褐色土ベース。58号溝跡は暗褐色土ベース。時期：古代。遺物：57号溝跡埋土中に散在。

#### (7) 59号溝跡

位置：調査区西北壁際。X360-370・Y-830Gr。主軸方位：N-5°-W 重複：356号竪穴建物跡に掘り込まれる。286号竪穴建物跡を掘り込む。規模と形状：南北にほぼ直線的に走向する。確認全長9.3m・最大上幅1.2m・最大下幅0.88m・深さ0.54m。52号溝跡の手前で止まる。断面は逆台形状を呈する。埋土：暗褐色土ベース。時期：8C2の遺物が出土する356号竪穴建物跡に掘り込まれるが、本遺構には8Cよりも新しい遺物も混入する。遺物：埋土中に散在。砥石が出土。

#### (8) 1号円形周溝跡

位置：調査区東壁際南端。X335-340・Y-760Gr。主軸方位：なし。重複：236・270号竪穴建物跡に掘り込まれる。規模と形状：東側約3/5が調査区外に出るため、全容は不明であるが、ほぼ半径約3.5m前後の円形状に溝が廻っている。形状や出土遺物等から古墳の周溝とは考えにくく、また周辺遺跡でも古墳は検出されていない。確認全長は8.3m・最大上幅0.7m・最大下幅0.52・深さ0.3m。北西に土橋状の部分が掘り置かれており、全周はしない。断面は逆台形状を呈する。埋土：暗褐色土ベース。時期：8C?。遺物：土師器壺が出土。

### 第4項 井戸跡

1区では14基の井戸跡が検出されている。先に報告した2～4区では、4区で1基の井戸跡が検出されたのみであり、膨大な面積を調査した割には意外にも井戸跡は少なかった。現状では湧水量が豊富で、2区の東側で検出された2区と3・4区との間に北から入る谷は、調査時に度々水没し、調査を困難に

### 第3章 発見された遺構と遺物

するほどの湧水量がある。よって、この地域では、現代と同じように古代から湧水が豊富であり、水の確保が比較的容易であったがために、調査面積に比して検出された井戸跡の数が少ないのであろうと考えた。しかしながら、1区でも、調査時に竪穴建物跡の床面からおびただしい湧水があり、湧水の条件は、2～4区と同様であるにも拘わらず、1区でのみ、比較的多く集中して井戸跡が検出された。その理由は、1区で検出された集落が、2～4区に比して濃密かつ幅広い年代幅放のことで考えられる。

井戸跡は調査区の西端付近と、中央から南東寄りの一帯から比較的まとまって検出されている。同エリアにおける複数回の掘り直しも想定できる。そうした状況は、当時の地下水脈との関連などに因るものと考えられる。

#### (1) 1号井戸跡

**位置：**調査区南壁際西端寄り。X350・Y-825Gr。  
**重複：**なし。**規模と形状：**口縁長径1.86m・口縁短径1.78m・底長径0.52m・底短径0.44m・深さ約0.96m。現状では湧水は認められなかった。外縁は南北にやや長いほぼ円形状、断面は逆台形状を呈する。**埋土：**黒褐色土ベース。**時期：**古代。  
**遺物：**なし。

#### (2) 2号井戸跡

**位置：**調査区北端付近。X415・Y-765Gr。**重複：**なし。**規模と形状：**口縁長径0.92m・口縁短径0.8m・中胴径0.48m・底長径0.35m・底短径0.27m・深さ約1.46m。調査時に底部付近から湧水が認められた。外縁は北西～南東方向に長い楕円形状、断面は円筒形状を呈する。**埋土：**暗黄褐色土ベース。  
**時期：**古代。**遺物：**なし。

#### (3) 3号井戸跡

**位置：**調査区中央から南東寄り。X350・Y-775Gr。  
**重複：**なし。**規模と形状：**口縁径1.13m・中胴径0.65m・底長径1.15m・底短径1m・深さ約1.25

m。調査時に底部付近からかなりの湧水が認められた。外縁はほぼ円形状、断面は若干漏斗状を呈する。中胴部が細く窄まり、底部近くがオーバーハングし、湧水部が広がる。 **埋土：**暗褐色土ベース。**時期：**古代。**遺物：**なし。

#### (4) 4号井戸跡

**位置：**調査区中央より南東。X330・Y-785-790Gr。**重複：**なし。**規模と形状：**口縁長径1.82m・口縁短径1.6m・中胴径0.79m・底長径0.54m・底短径0.52m・深さ約1.82m。調査時に底部付近からかなりの湧水が認められた。外縁は南北にやや長い楕円形状、断面上部は浅い漏斗状を呈する。中胴部は口の開いた円筒形状で、部分的に臍状に掘り込まれた箇所が見出された。井桁を組んだ痕跡とみられる。**埋土：**暗灰褐色砂質土ベース。**時期：**9C前。**遺物：**いずれも埋土中より。

#### (5) 5号井戸跡

**位置：**調査区中央南東寄り。X340・Y-775-780Gr。**重複：**253号竪穴建物跡を掘り込む。**規模と形状：**口縁長径2.57m・口縁短径2.28m・底長径0.4m・底短径0.38m・深さ約2.08m。調査時に底部から約0.4m上がった地点から甚だしい湧水が認められた。外縁は南北に長い長方形形状、断面は播り鉢状を呈する。**埋土：**黒褐色土ベース。**時期：**9C前。**遺物：**いずれも埋土中より。須恵器杯、椀など。

#### (6) 6号井戸跡

**位置：**調査区中央南東寄り。X340-345・Y-780Gr。  
**重複：**なし。**規模と形状：**口縁長径3m・口縁短径2.68m・中胴径1.63m・底長径0.48m・底短径0.34m・深さ約2.6m。調査時に底部から約0.75m上がった地点から甚だしい湧水が認められた。外縁は東西に長い楕円形状、断面は、漏斗状を呈する。中胴部がオーバーハングして中膨れ状になっている。底部近くで極端に窄まる。**埋土：**暗褐色土ベース。

**時期：**8C後～9C前。 **遺物：**いずれも埋土中より。須恵器杯、碗など。

#### (7) 7号井戸跡

**位置：**調査区北西寄り。X360-365・Y-825Gr。 **重複：**なし。 **規模と形状：**口縁長径0.65m・口縁短径0.58m・中胴径0.52m、底長径0.6m・底短径0.48m・深さ約1.5m。調査時に底部から約0.4m上がった地点から湧水が認められた。外縁は南北にやや長い楕円形状、断面は円筒形状を呈する。現在の湧水点付近で大きくオーバーハングして中膨れ状になっているが、底部は窄まる。元来、円形の曲げ物を蒸籠状に積み上げて内壁を造っていた可能性が想定できる。 **埋土：**暗褐色土ベース。 **時期：**6～7C。 **遺物：**埋土中より須恵器高杯片出土。

#### (8) 8号井戸跡

**位置：**調査区中央南東寄り。X345-350・Y-775Gr。 **重複：**なし。 **規模と形状：**口縁長径2.38m・口縁短径2.3m・中胴径1.1m、底長径0.6m・底短径0.48m・深さ約1.95m。調査時に底部から約0.3m上がった地点から湧水が認められた。外縁は東西に長い楕円形状、断面は、上面が漏斗状を呈するが、中胴部下位で極端にオーバーハングしているため、あたかも須恵器ハソウ状を呈している。現在の湧水点よりも高い位置で大きくオーバーハングして中膨れ状になっているが、底部は窄まる。オーバーハングした部分は確認面から約1～1.75m。その部分の径は約1.6mに及ぶ。 **埋土：**暗褐色土ベース。 **時期：**9C後。 **遺物：**埋土中より須恵器杯、盤などやや多く出土。

#### (9) 9号井戸跡

**位置：**調査区中央南寄り。X330・Y-790Gr。 **重複：**なし。 **規模と形状：**口縁長径0.82m・口縁短径0.75m・中胴径0.6m、底長径0.49m・底短径0.42m・深さ約1.37m。調査時に底部から約0.1～0.65m上がった地点から湧水が認められた。外縁は東西にや

や長い楕円形状、断面は円筒形状を呈する。中胴部下位の現在の湧水層の部分で若干オーバーハングして中膨れ状になっている。元来、円形の曲げ物を蒸籠状に積み上げて内壁を造っていた可能性が想定できる。 **埋土：**暗褐色土ベース。 **時期：**古代。 **遺物：**なし。

#### (10) 10号井戸跡

**位置：**調査区北部西壁際。X390-395・Y-780Gr。 **重複：**329号竪穴建物跡を掘り込む。 **規模と形状：**西約半分が調査区外に出るため、全容は不明である。口縁確認長径3.36m・中胴径1.85m、底長径1.65m・深さ約2.5m。調査時には湧水は認められなかった。外縁は楕円形状、断面は、上部が朝顔状に広く開いた漏斗状を呈する。元来、曲物を蒸籠状に積み上げて内壁を造っていた可能性が想定できる。 **埋土：**暗褐色土ベース。 **時期：**古代 **遺物：**なし。

#### (11) 11号井戸跡

**位置：**調査区西端寄り。X360・Y-825Gr。 **重複：**なし。 **規模と形状：**口縁径0.86m・中胴径0.6m・深さ約1.1m以上。調査時に湧水は認められなかった。外縁はほぼ円形状、断面は、上部がやや漏斗状に開き、中胴部は円筒形状を呈する。中胴部下位の現在の湧水層の部分で若干オーバーハングして中膨れ状態になっている。元来、円形の曲げ物を蒸籠状に積み上げて内壁を造っていた可能性が想定できる。上部には4層にわたり厚さ約0.4mの範囲で拳大の川原石がぎっしりと詰め込まれ、井戸廃棄に伴う所為と考えられる。小規模であり、調査中に壁面崩落の危険が想定されたため、安全上の措置から深さ1.1mのところで調査を断念し、底部には至らなかった。 **埋土：**暗褐色土ベース。 **時期：**7C後。 **遺物：**埋土中より土師器杯、須恵器残片。

#### (12) 12号井戸跡

**位置：**調査区西端寄り。X360・Y-825Gr。 **重複：**なし。 **規模と形状：**52号溝跡と54号溝跡との間の

位置から検出されているが、両溝跡は、本来は繋がっていたものと考えられる。本井戸跡は、両溝よりも古い時代の遺構とみられる。口縁は北西-南東方向に長い隅丸長方形を呈し、長径1.32m短径1.12m。浅い隅丸長方形の掘り込みの中は、厚さ約0.3mにわたってぎっしりと拳大の川原石が敷き詰められており、井戸廃棄時の所為と考えられる。隅丸長方形の浅い掘り込みの、中央よりやや南東寄りの位置に井戸本体の口縁があり、径は約0.6m前後。井戸本体の口縁の西側約1/3では、口縁の周囲に川原石を並べて口縁を補強したような痕跡が認められた。検出されたのは部分的にであるが、本来は口縁全域で同様の施工がなされていたものと考えられる。中胴径0.6m・底部径0.55m・深さ約1.75m。調査時に湧水は認められなかった。断面は、隅丸長方形の上部が浅く広く開き、胴部は円筒形状を呈し、確認面から約0.8m位の位置から若干オーバーハンクしている。ただ、全体的には井戸本体部分は円筒状を呈することから、元来、円形の曲げ物を蒸籠状に積み上げて内壁を造っていた可能性が想定できる。 **埋土**：暗褐色土ベース。 **時期**：7C代。 **遺物**：埋土中より須恵器鉢鉢、甕、提振片など。

#### (13) 13号井戸跡

**位置**：調査区西端寄り。X355・Y-820-825Gr。 **重複**：なし。 **規模と形状**：口縁の周囲には大小の川原石が放射状に幾重にも整然と並べられており、口縁部の護岸の所為と考えられる。口縁長径0.7m・口縁短径0.6m・中胴径0.55m・底部長径0.42m・底部短径0.42m・深さ約1.32m。調査時に湧水は認められなかった。外縁は北西-南東方向に長い楕円形状、断面は、口がやや開いた円筒形状を呈する。元来、円形の曲げ物を蒸籠状に積み上げて内壁を造っていた可能性が想定できる。上部には確認面から約0.5mの深さの位置まで、ほぼ4層にわたってびっしりと川原石が詰め込まれていた。井戸廃棄に伴う所為と考えられる。 **埋土**：暗褐色土ベース。 **時期**：8C前。 **遺物**：埋土中より須恵器杯。

#### (14) 14号井戸跡

**位置**：調査区中央若干南寄り。X350・Y-800Gr。 **重複**：76号掘立柱建物跡と重複、新旧関係不明。 **規模と形状**：口縁長径0.8m・口縁短径0.7m・中胴径0.65m・底部長径0.66m・底部短径0.56m・深さ約1.02m。調査時に湧水は認められなかった。外縁は東北東-西南西方向に長い楕円形状を呈し、断面は、口縁が若干朝顔型に開いた円筒形状を呈するが、確認面から約0.6m辺りでオーバーハンクし、中膨れ状を呈している。口縁部検出時に埋土上層から川原石が若干出土したが、11～13号井戸跡でみられたような、川原石をびっしりと詰め込んでいるような埋没状況ではない。 **埋土**：暗褐色土ベース。 **時期**：9C代。 **遺物**：埋土中より須恵器杯蓋。

### 第5項 土坑跡

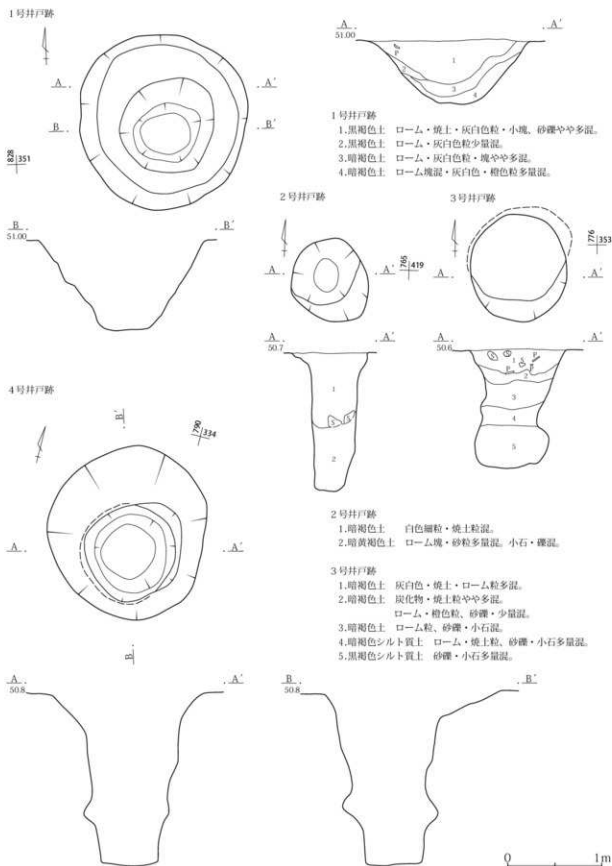
1区では111基の土坑跡が検出されている。ほぼ、調査区の全域で検出されているが、北-西両端部では検出事例は少ない。ただし、配置や分布に規則性や傾向は全く見られない。

いずれも用途は不明の穴である。出土遺物が少ないので、これらの土坑跡の時期は不明であるが、確認面や他の遺構との新旧関係から平安時代の遺構と考えられる。

#### (1) 1001～1005号土坑跡

**位置**：調査区南東端南壁際。X315・Y-760-765Gr。 **重複**：1002-1005号土坑跡は54号掘立柱建物跡を掘り込む。1001号土坑跡は1002号土坑跡を掘り込み、1002号土坑跡は1003号土坑跡を掘り込み、1004号土坑跡は1003・1005号土坑跡を掘り込む。 **規模と形状**：約半分が調査区外に出るため全容は不明。5基の土坑跡が重なり合いながら連続して検出された。1001号土坑跡長径(1.15)m・短径(0.8)m・深さ0.45m、断面は逆台形状を呈する。1002号土坑跡長径(0.64)m・短径(0.5)m・深さ0.34m。1003号土坑跡長径(0.7)m・短径(0.45)m・深

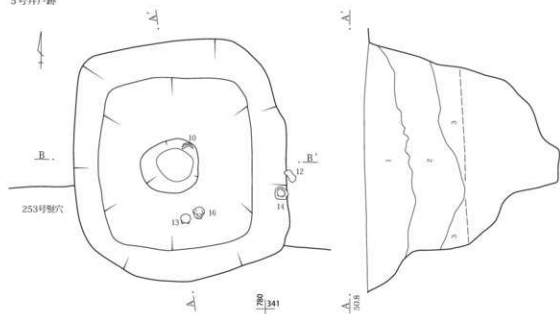
第2節 古墳時代後期～平安時代の遺構と遺物



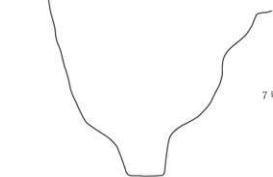
第421図 1～4号井戸跡

第3章 発見された遺構と遺物

5号井戸跡



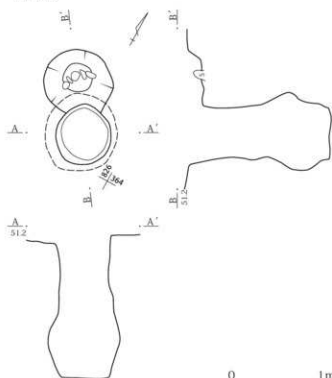
B.  
50.8



5号井戸跡

1. 暗褐色土 焼土粒やや多混。円礫混。白色粒僅混。
2. 黒褐色土 円礫混。焼土・ローム粒少量混。
3. 黒褐色土 ロームやや多混。円礫混。焼土粒少量混。

7号井戸跡

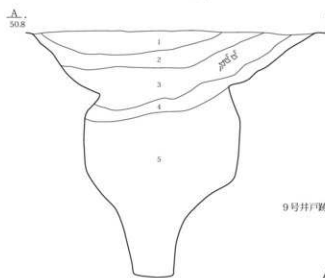
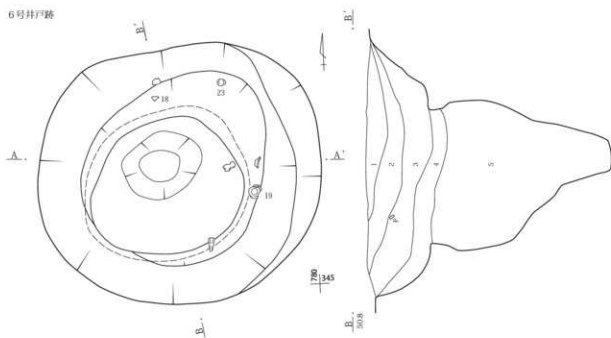


A.  
51.2

0 1m

第422図 5・7号井戸跡

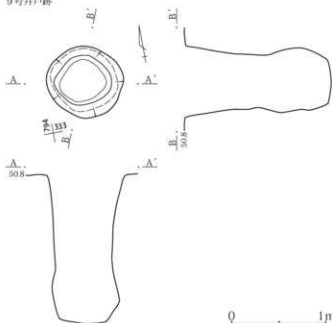
6号井戸跡



6号井戸跡

1. 暗褐色土 焼土・ローム粒少量混。
2. 暗褐色土 ローム地多量混。
3. 暗褐色土 焼土塊・黒褐色土粒少量混。
4. 暗褐色土 焼土粒少量混。
5. 暗褐色土

9号井戸跡

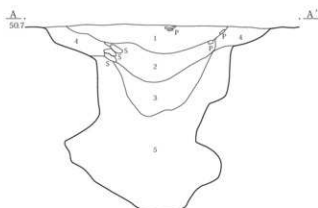
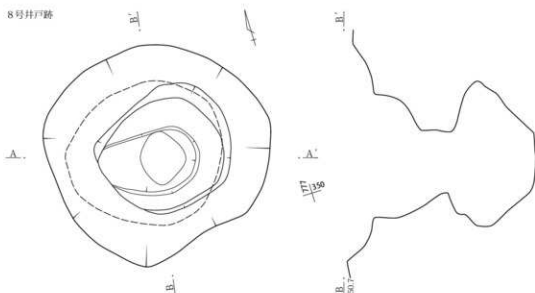


第423図 6・9号井戸跡

0 1m

第3章 発見された遺構と遺物

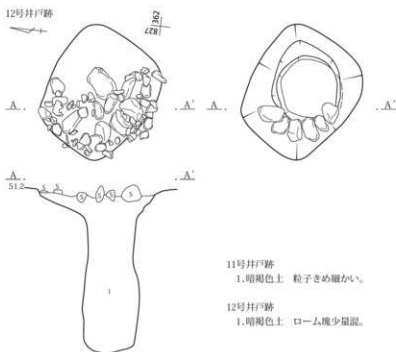
8号井戸跡



8号井戸跡

1. 暗褐色土 焼土粒多混。白色粒混。炭化物粒少量混。拳大円礫点在。
2. 暗褐色土 焼土・炭化物細粒少量混。拳大円礫点在。
3. 暗褐色土 ローム粒やや多混。円礫少量混。焼土・炭化物粒僅混。
4. 暗褐色土 ローム粒少量混。
5. 暗褐色土

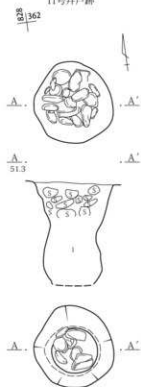
12号井戸跡



11号井戸跡  
1. 暗褐色土 粒子きめ細かい。

12号井戸跡  
1. 暗褐色土 ローム塊少量混。

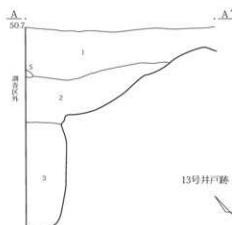
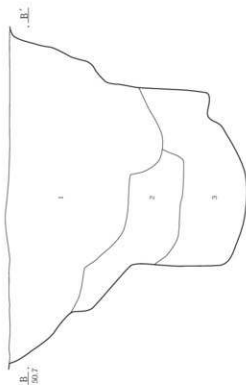
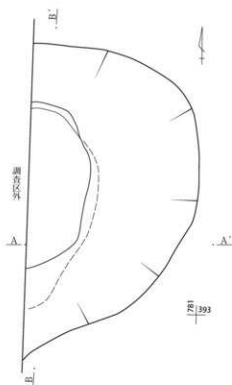
11号井戸跡



第424図 8・11・12号井戸跡

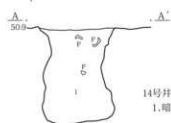


10号井戸跡



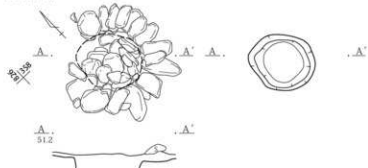
- 10号井戸跡
1. 灰黄褐色土 円礫少量混。
  2. 暗褐色土 円礫少量混。
  3. 暗褐色土 ローム小塊やや多混。円礫少量混。

14号井戸跡



- 14号井戸跡
1. 暗褐色土 白色・黄土粒少量混。

13号井戸跡



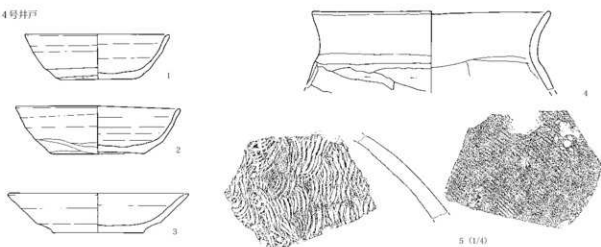
- 13号井戸跡
1. 暗褐色土 ローム塊混。

第425図 10・13・14号井戸跡

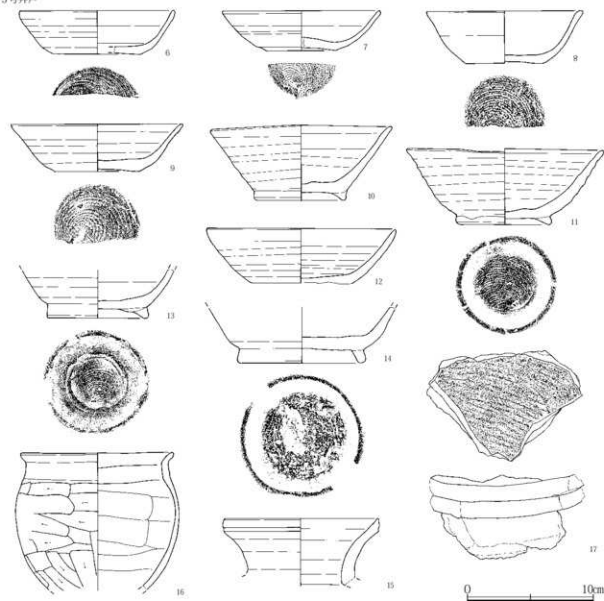


第3章 発見された遺構と遺物

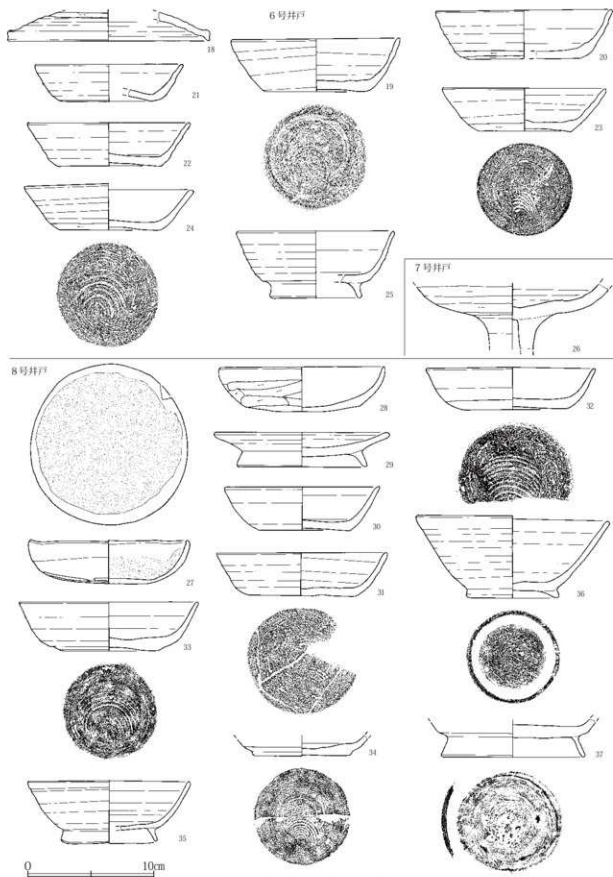
4号井戸



5号井戸



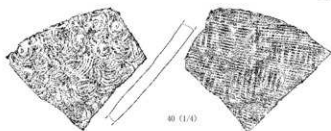
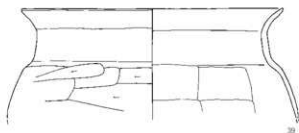
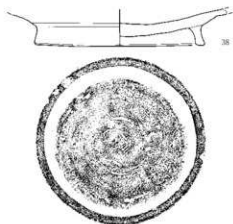
第426図 井戸跡出土遺物(1)



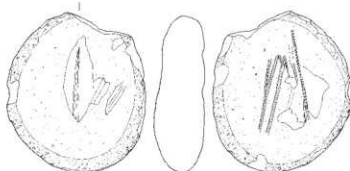
第427図 井戸跡出土遺物(2)

第3章 発見された遺構と遺物

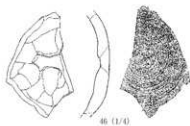
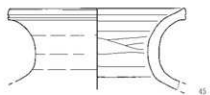
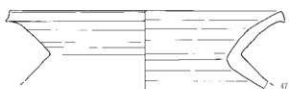
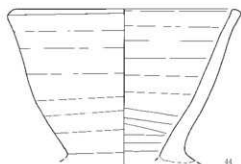
8号井戸



11号井戸



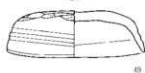
12号井戸



13号井戸



14号井戸



0 10cm

第428図 井戸跡出土遺物(3)

さ0.38m。1004号土坑跡長径(1.04)m・短径(0.66)m・深さ0.4m、断面は逆台形状を呈する。1005号土坑跡長径(0.68)m・短径(0.53)m・深さ0.22m。

埋土：いずれも暗褐色土ベース。 遺物：なし。

#### (2) 1006号土坑跡

位置：調査区南端。X310-315・Y-780Gr。 重複：205号竪穴建物跡を掘り込む。 規模と形状：東西に若干長いほぼ円形状を呈する浅い土坑跡。長径1m・短径0.94m・深さ0.12m、断面は扁平な逆台形状を呈する。 埋土：黒褐色土ベース。 遺物：なし。

#### (3) 1008号土坑跡

位置：調査区東壁際。X330・Y-760Gr。 重複：なし。 規模と形状：北西-南東方向に長い楕円形状を呈する。長径0.92m・短径0.8m・深さ0.25m、断面は半円弧状を呈する。 埋土：暗褐色土ベース。 遺物：なし。

#### (4) 1009号土坑跡

位置：調査区南東端付近。X320・Y-765Gr。 重複：なし。 規模と形状：東西に長い楕円形状を呈する浅い土坑跡。長径1.44m・短径1.22m・深さ0.2m、断面は扁平な逆台形状を呈する。 埋土：暗褐色土ベース。 遺物：なし。

#### (5) 1010号土坑跡

位置：調査区中央より南東。X325-330・Y-785Gr。 重複：220・239号竪穴建物跡、1012号土坑跡を掘り込む。 規模と形状：北東-南西方向に長い、長方形を呈する浅い土坑跡。南側に隣接する大道東遺跡で検出された溝につながる可能性もある。長径5.42m・短径1.3m・深さ0.18m、断面は扁平な逆台形状を呈する。 埋土：黒褐色土ベース。 遺物：なし。

#### (6) 1012号土坑跡

位置：調査区中央より南東。X330・Y-785Gr。 重複：1010号土坑跡に掘り込まれる。 規模と形状：北西-南東方向に長い楕円形状を呈する浅い土坑跡。長径1.98m・短径1.18m・深さ0.28m、断面は扁平な逆台形状を呈する。 埋土：黒褐色土ベース。 遺物：なし。

#### (7) 1013号土坑跡

位置：調査区南端部の中央。X325・Y-780Gr。 重複：239号竪穴建物跡を掘り込む。 規模と形状：南北に若干長いほぼ円形状を呈する。長径1.1m・短径1.05m・深さ0.42m、断面は長方形を呈する。 埋土：暗褐色土ベース。 遺物：なし。

#### (8) 1014号土坑跡

位置：調査区南東。X330・Y-780Gr。 重複：203号竪穴建物跡を掘り込む。 規模と形状：東西に長い楕円形状を呈する。長径1.75m・短径0.98m・深さ0.14m、断面は扁平。 埋土：暗褐色土ベース。 遺物：なし。

#### (9) 1016号土坑跡

位置：調査区南端付近。X315・Y-780Gr。 重複：205号竪穴建物跡に掘り込まれる。 規模と形状：ほぼ円形状を呈し、若干オーバーハングするやや深めの土坑跡。長径0.42m・短径0.4m・深さ0.7m、断面は袋状を呈する。 埋土：鈍い黄褐色土ベース。 遺物：なし。

#### (10) 1017号土坑跡

位置：調査区南東端。X325-330・Y-760-765Gr。 重複：なし。 規模と形状：北西-南東方向に長い楕円形状を呈する浅い土坑跡。長径1.48m・短径0.96m・深さ0.16m、断面は扁平な逆台形状を呈する。 埋土：暗褐色土ベース。 遺物：埋土中より須恵器杯。

(11) 1018号土坑跡

**位置:**調査区南東端付近。X320・Y-760Gr. **重複:**222号竪穴建物跡を掘り込む。**規模と形状:**南北に長い隅丸長方形を呈する浅い土坑跡。長径1.3m・短径0.79m・深さ0.15m、断面は扁平な逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**埋土中より須恵器甕片。

(12) 1019号土坑跡

**位置:**調査区中央、やや南西寄り。X345・Y-810Gr. **重複:**226号竪穴建物跡に掘り込まれる。**規模と形状:**南北に長い隅丸長方形を呈する。226号竪穴建物跡の床下から検出。長径0.6m・短径0.5m・深さ0.26m、断面はやや扁平な長方形を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

(13) 1020号土坑跡

**位置:**調査区南東端付近。X325・Y-765Gr. **重複:**202・221号竪穴建物跡に掘り込まれる。**規模と形状:**西側半分以上を202号竪穴建物跡に破壊されており、北側も221号竪穴建物跡に破壊されているため、全容は不明である。確認長径(2.6)m・確認短径(0.9)m・確認最大深度0.4m。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**埋土中より須恵器杯。

(14) 1021号土坑跡

**位置:**調査区南東端付近。X315-320・Y-775Gr. **重複:**206号竪穴建物跡に掘り込まれる。1022号土坑跡を掘り込む。**規模と形状:**北東-南西方向に長い不整楕円形状を呈し、中央が一段深く掘り窪められている。長径3.02m・短径2m・深さ0.6m。**埋土:**暗褐色土ベース。**特色:**埋土中に多量の縄文土器片が混入していたが、1層及び2層から輻輪成形された須恵器高台付碗や杯が出土していることから、平安時代に掘削された土坑とみられる。埋土中から出土した大量の縄文土器は、近接する縄文時代の遺構からの流れ込みと考えられる。**時期:**7C~9C。**遺物:**埋土中に散在。須恵器杯、碗、

甕など。「入田」の墨書土器が出土。

(15) 1023号土坑跡

**位置:**調査区中央からやや南端近く。X340-345・Y-805Gr. **重複:**62号掘立柱建物跡、232号竪穴建物跡を掘り込む。**規模と形状:**北東-南西方向に長い楕円形状を呈する。長径1.5m・短径1.26m・深さ0.32m。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

(16) 1030・1031号土坑跡

**位置:**調査区南西壁際中程。X345・Y-815Gr. **重複:**1031号土坑跡が1030号を掘り込む。**規模と形状:**ともに北東-南西方向に長い楕円形状を呈する。1030号土坑跡長径0.71m・短径0.6m・深さ0.21m。1031号土坑跡長径0.62m・短径0.48m・深さ0.34m。**埋土:**両土坑跡ともに暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

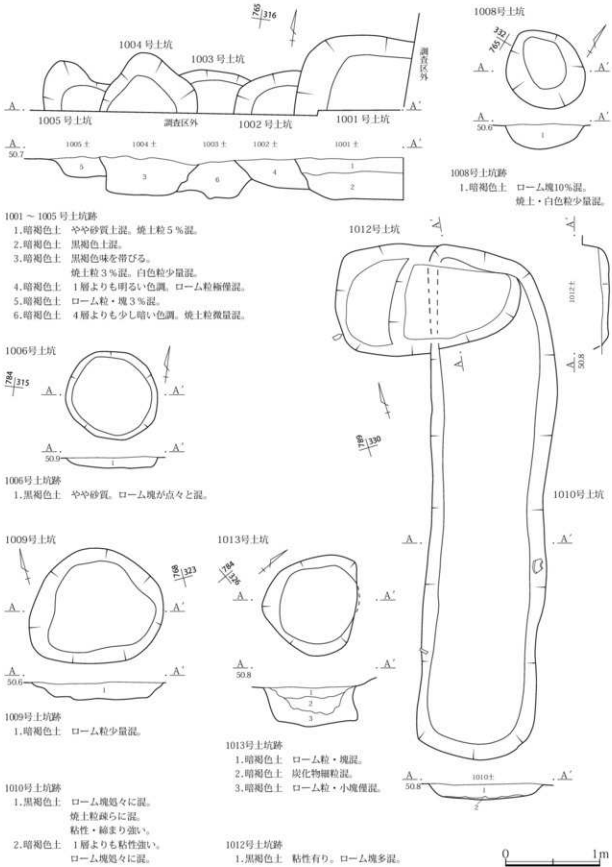
(17) 1032・1033号土坑跡

**位置:**調査区南西壁際中程。X345・Y-815Gr. **重複:**両土坑跡ともに南西側に隣接する大道東遺跡で検出された掘立柱建物跡に掘り込まれ、さらに237号竪穴建物跡と1033号土坑跡が1032号を掘り込む。**規模と形状:**1032号土坑跡は南北に長い楕円形状を呈する。長径(0.58)m・短径(0.4)m・深さ0.41m。1033号土坑跡は北東-南西方向に長い隅丸長方形形状を呈する。長径1.5m・短径1.22m・深さ0.36m。断面は扁平な逆台形状を呈する。**埋土:**両土坑跡ともに暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

(18) 1034・1035・1037号土坑跡

**位置:**調査区南西壁際中程。X340-345・Y-815Gr. **重複:**いずれも237号竪穴建物跡に掘り込まれる。1037号土坑を1034号土坑跡が掘り込み、さらに1034号土坑跡を1035号土坑跡が掘り込む。**規模と形状:**最も新しい1035号土坑跡は東西に長い楕円形状を呈し、口縁が漏斗状に浅く広がって、西壁寄りの部分が一段と深くなり、オーバーハングしてフラスコ状の断面を呈している。長径1.7m・短径1m・一段深

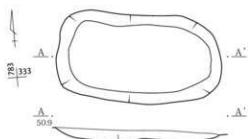
第2節 古墳時代後期～平安時代の遺構と遺物



第429図 土坑跡(1)

第3章 発見された遺構と遺物

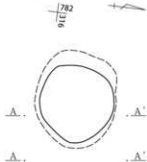
1014号土坑



1014号土坑跡

1. 暗褐色土 ローム粒少量混。

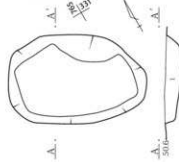
1016号土坑



1016号土坑跡

1. 暗褐色土

1017号土坑



1017号土坑跡

1. 暗褐色土 ローム塊少量混。

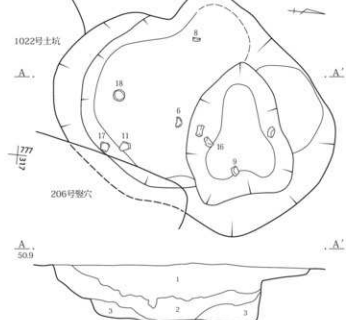
1016号土坑跡

1. 鈍い黄褐色土 やや砂質。

1018号土坑



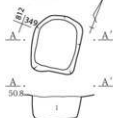
1021号土坑



1021号土坑跡

1. 暗褐色土 焼土粒・小塊多混。  
炭化物・白色粒・ローム粒・小塊少量混。  
2. 暗褐色土 焼土・ローム粒少量混。  
3. 暗褐色土 やや黒味が強い。ローム粒・小塊多混。

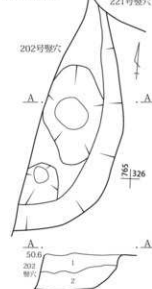
1019号土坑



1020号土坑



1020号土坑



1020号土坑跡

1. 暗褐色土 焼土・ローム粒少量混。  
2. 暗褐色土 ローム小塊少量混。

1023号土坑



1023号土坑跡

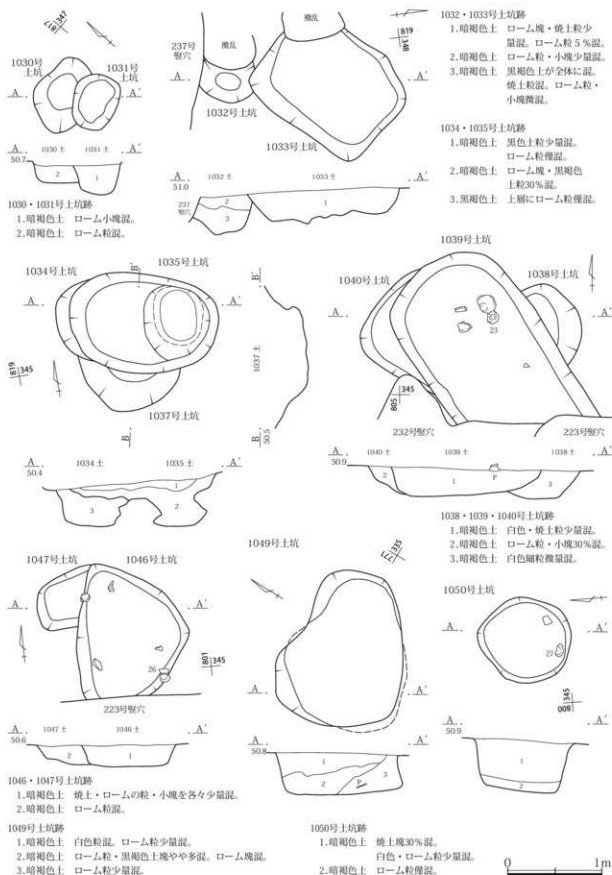
1. 暗褐色土 ローム・焼土粒少量混。



第430図 土坑跡(2)

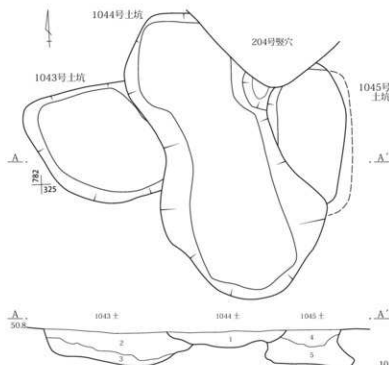


第2節 古墳時代後期～平安時代の遺構と遺物



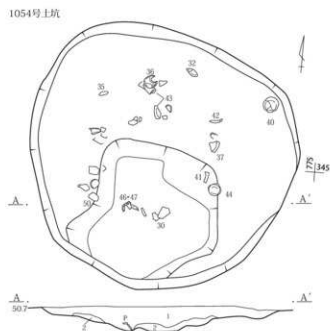
第431図 土坑跡(3)

第3章 発見された遺構と遺物



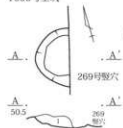
1043・1044・1045号土坑跡

1. 暗褐色土 やや明るい色調を呈する。ローム粒・小塊少量混。白色粘混。ローム粒僅混。
2. 暗褐色土 やや暗い色調を呈する。白色粘混。ローム粒僅混。
3. 暗褐色土 やや暗い色調を呈する。白色粘混。ローム粒僅混。
4. 暗褐色土 やや暗い色調を呈する。白色粘混。ローム粒僅混。
5. 暗褐色土 ローム・黒褐色土・炭化物粒少量混。



1054号土坑跡

1. 暗褐色土 白色粘混。ローム粒少量混。
2. 暗褐色土 ローム粒・小塊やや多混。



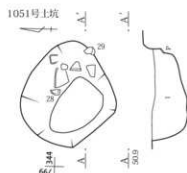
1055号土坑跡

1. 暗褐色土 黄土・ローム粒少量混。



1059号土坑跡

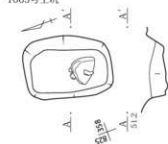
1. 暗褐色土 黄土・炭化物の粒・小塊をやや多混。白色粘混。
2. 暗褐色土 ローム粒・小塊やや多混。



1051号土坑跡

1. 暗褐色土 ローム粒少量混。白色粘微混。

1065号土坑跡



1065号土坑跡

1. 暗褐色土 ローム粒少量混。締まり無く柔らか。

1067号土坑跡



0 1m

第432図 土坑跡(4)

い部分の口径約0.5m・深さ0.54m。この1035号土坑跡に掘り込まれる1034号土坑跡は円形ないし楕円形状を呈していたものと考えられ、断面は逆台形状を呈し、ほぼ1035号竪穴建物跡と同様の深さを呈している。長径0.8m・短径(0.4)m・深さ0.5m。最も古く掘削された1037号土坑跡は、南北に長い楕円形状を呈しており、長径(1.08)m・短径(0.5)m・深さ0.36m。断面は逆台形状を呈する。埋土:1035・1037号土坑跡は暗褐色土ベース。1034号土坑跡は黒褐色土ベース。遺物:なし。

#### (19) 1038・1039・1040号土坑跡

位置:調査区中央南寄り。X340-345・Y-800-805Gr。重複:1039号土坑は223・232・248号竪穴建物跡に掘り込まれ、1038・1040号土坑跡を掘り込む。1038号土坑跡は248号竪穴建物跡、1039号土坑跡に掘り込まれる。1040号土坑跡は232号竪穴建物跡、1039号土坑跡に掘り込まれる。規模と形状:最も新しい1039号土坑跡は北西-南東方向に長い長円形状を呈していたものと思われるが、南側を223・232号竪穴建物跡によって掘り込まれているため、全容は不明である。長径(2.2)m・短径1.4m・深さ0.32m。断面は扁平な逆台形状を呈する。1038号土坑跡と1040号土坑跡は、共に1039号土坑跡の掘り込みによって全容は類推不能である。1038号土坑跡長径(0.92)m・短径(0.4)m・深さ0.3m。1040号土坑跡長径(1.1)m・短径(1)m・深さ0.3m。なお、1038号土坑跡と1040号跡の新旧関係は明らかにしがたい。埋土:暗褐色土ベース。遺物:1039号土坑埋土中より。

#### (20) 1043・1044・1045号土坑跡

位置:調査区南東端寄り。X320-325・Y-775-780Gr。重複:1043号土坑は1044号土坑跡に、1044号土坑跡は204号竪穴建物跡に、1045号土坑跡は204号竪穴建物跡、1044号土坑跡に掘り込まれる。規模と形状:最も新しい1044号土坑跡は南北に長い不整長円形状を呈する浅い土坑跡。長径3.2m・短径

1.92m・深さ0.18m。断面は扁平な半レンズ状を呈する。1043号土坑跡は、1044号土坑に東辺を浅く掘り込まれるが、全容類推はほぼ可能である。不整円形状を呈し、深い掘り込みを有する。長径(1.32)m・短径1.32m・深さ0.36m。断面は扁平な逆台形状を呈する。1045号土坑跡は204号竪穴建物跡と1044号土坑跡によって、全容は不明なくらいに破壊されているが、南北に長い楕円形状を呈し、断面はフラスコ状にオーバーハングしていた様子がうかがえた。長径1.5m・短径0.86m・深さ0.4m。なお、1044号土坑跡に掘り込まれている1043号土坑跡と1045号跡との新旧関係は明らかにしがたい。埋土:暗褐色土ベース。遺物:1044号土坑跡埋土中より。

#### (21) 1046・1047号土坑跡

位置:調査区中央南寄り。X340-345・Y-800Gr。重複:1046号土坑は223号土坑跡に掘り込まれ、1047号土坑跡の東側を掘り込む。両土坑跡は北側を250号竪穴建物跡によって掘り込まれ、248号竪穴建物跡を掘り込む。規模と形状:1046号土坑跡は隅丸不等辺逆三角形形状を呈する浅い土坑跡。長径(1.44)m・短径1.2m・深さ0.22m。断面は扁平な逆台形状を呈する。1047号土坑跡は1046号土坑に東側を掘り込まれており、全容は不明。長径(0.7)m・短径(0.66)m・深さ0.2m。埋土:暗褐色土ベース。遺物:1046号土坑跡埋土中より。

#### (22) 1049号土坑跡

位置:調査区南東寄り。X330-335・Y-770Gr。重複:254号竪穴建物跡を掘り込む。規模と形状:東北東-西南西方向に長い不整台形状を呈する。長径1.65m・短径1.36m・深さ0.44m。断面は長方形形状を呈する。埋土:暗褐色土ベース。遺物:なし。

#### (23) 1050号土坑跡

位置:調査区中央やや南寄り。X345・Y-795Gr。重複:265・269号竪穴建物跡を掘り込む。規模と形状:南北に若干長いほぼ円形状を呈する。長径1m・

### 第3章 発見された遺構と遺物

短径0.9m・深さ0.55m。断面は逆台形状を呈する。

**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**埋土中より須恵器碗。

#### (24) 1051号土坑跡

**位置:**調査区中央やや南寄り。X340・Y-795Gr.

**重複:**223・266号竪穴建物跡が重複する部分を上から掘り込む。**規模と形状:**東西に長い楕円形状を呈する。長径1.12m・短径1m・深さ0.46m。断面は逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。

**遺物:**埋土中より須恵器杯2。

#### (25) 1054号土坑跡

**位置:**調査区南東端寄り。X340-345・Y-775Gr.

**重複:**338号竪穴建物跡を掘り込む。**規模と形状:**東西に若干長い不整形形状を呈する。本遺跡最大の面積を有する土坑跡であり、形状から、一見、縄文時代の竪穴建物跡の可能性も疑われたが、出土遺物や遺構の状況から古代の遺構と判断された。長径2.94m・短径2.7m・深さ0.26m。断面は逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**時期:**8C。**遺物:**埋土中に散在。やや多くの土器が出土。

#### (26) 1055号土坑跡

**位置:**調査区中央南寄り。X340-345・Y-800Gr.

**重複:**248・269号竪穴建物跡に掘り込まれる。**規模と形状:**東側約半分を破壊されているため全容は不明。残存長径(0.62)m・残存短径(0.38)m・深さ0.14m。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

#### (27) 1061・1062号土坑跡

**位置:**調査区中央南東寄り。X345・Y-770-775Gr. **重複:**1061号土坑跡は1062号土坑跡を掘り込む。1062号土坑跡は241号竪穴建物跡に掘り込まれる。**規模と形状:**両土坑とも南北に長い隅丸長方形形状を呈する、ほぼ同規模、同形状を呈する土坑跡である。並列して構築されており、1062号土坑跡の掘り直しが1061号土坑跡である可能性も考えられ

る。規模や形状から墓塚の可能性が類推できるところであるが、そのような証左となるような土層の堆積状況や遺物はなかった。ただし、埋土中に焼土粒が非常に多く混入する点が特徴的である。1061号土坑跡は長径2.58m・短径2.04m・深さ0.32m。1062号土坑跡は長径2.74m・短径(1.6)m・深さ0.38m。両土坑跡とも断面は逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**時期:**1061号土坑跡8C3、1062号土坑跡8C。**遺物:**1061号土坑跡埋土中より土師器杯、須恵器杯、甕など。1062号土坑跡埋土中より須恵器杯。

#### (28) 1065号土坑跡

**位置:**調査区西端付近。X355・Y-820Gr. **重複:**なし。**規模と形状:**北東-南西方向に長い隅丸形状を呈する浅い土坑跡。長径0.95m・短径0.68m・深さ0.26m。断面は扁平な逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

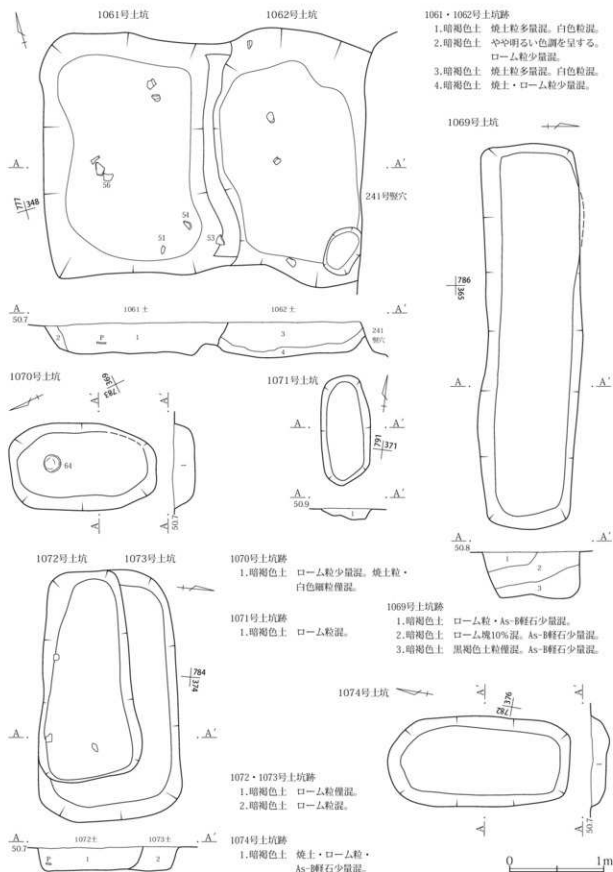
#### (29) 1067号土坑跡

**位置:**調査区中央より南東。X340・Y-770-775Gr. **重複:**なし。**規模と形状:**北東-南西方向に長い不整形形状を呈する。長径1.74m・短径1.58m・深さ0.32m。断面は扁平な逆台形状を呈するが、しっかりと掘方を有している。**埋土:**暗褐色土ベース。**時期:**9C前。**遺物:**埋土中より須恵器杯、鉢など。

#### (30) 1069号土坑跡

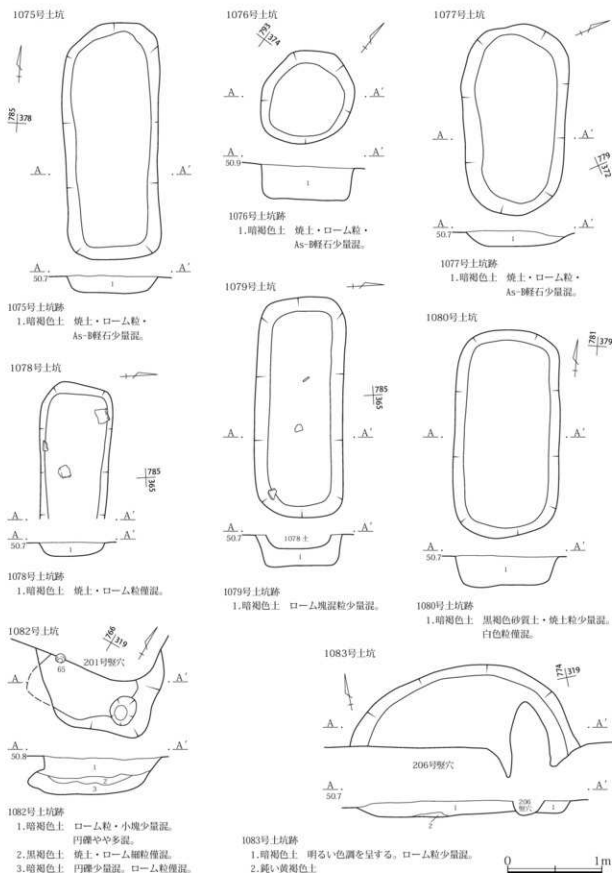
**位置:**調査区の中央若干東寄り。X365・Y-780-785Gr. **重複:**1号粘土探掘坑跡を掘り込む。**規模と形状:**東西に長大な隅丸長方形形状を呈する。長径4.08m・短径1.02m・深さ0.9m。断面は逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**特徴:**南側に並列する、重複する1078・1079号土坑跡も、本遺構ほど長大ではないが、同様の形状・特徴を示す。特異な形状であるが、土坑の用途・機能を明確に出来るような埋土堆積状況や出土遺物は見出せなかつ

第2節 古墳時代後期～平安時代の遺構と遺物



第433図 土坑跡(5)

第3章 発見された遺構と遺物



第434図 土坑跡 (6)

た。このスタイルの東西ないし南北に長大な、隅丸長方形形状を呈する土坑跡は、本調査区の限定された範囲に検出されており、この土坑跡をはじめ、1070～1075・1077～1080・1117～1127号土坑跡の計22基にのぼっている。規模や形状から伸展葬を含む墓塚の可能性が推測されるが、そのことを傍証づけるような出土遺物や土層の堆積状況は、同種のいずれの土坑跡でも特段見出すことはできなかった。ただ、調査区内でも同種の特色を有する土坑跡の分布の範囲がある程度限定されることから考えるならば、墓塚の可能性は充分考えられよう。同種の土坑跡には、埋土中にAs-B軽石粒が混じるものが比較的多く、12世紀以降の時期と考えられるものも存在し、本遺跡で検出された一連の竪穴建物跡群や掘立柱建物跡群などよりも新しい遺構と見られる。ただし、上面を覆っていた表土や、遺構検出の状況からみて中世までは降らないものと考えられる。なお、西側に隣接する大道東遺跡の南側では、同種の土坑が纏まって検出されている。遺物：なし。

### (31) 1070号土坑跡

**位置**：調査区北東寄り。X365・Y-780Gr。 **重複**：342号竪穴建物跡を掘り込む。 **規模と形状**：北東-南西方向に長い隅丸長方形形状を呈する。長径1.58m・短径0.92m・深さ0.25m。断面は逆台形状を呈する。 **埋土**：暗褐色土ベース。 **特徴**：1069号土坑跡から比べるとかなり短い。同様の形状・特徴を示す一連の土坑の範疇に入る。 **遺物**：埋土中より土師器杯出土。

### (32) 1071号土坑跡

**位置**：調査区中央北寄り。X370・Y-790Gr。 **重複**：なし。 **規模と形状**：南北に長い楕円形状を呈する。長径1.17m・短径0.72m・深さ0.18m。断面は逆台形状を呈する。 **埋土**：暗褐色土ベース。 **特徴**：1069号土坑跡よりはかなり小型であるが、同様の形状・特徴を示す一連の土坑の範疇に入る。 **遺物**：なし。

### (33) 1072・1073号土坑跡

**位置**：調査区中央北東寄り。X370・Y-780Gr。 **重複**：1072号土坑跡は342号竪穴建物跡、1073号土坑跡を掘り込む。 **規模と形状**：両土坑跡ともに東西に長い隅丸長方形形状を呈する。先に掘り込まれた1073号土坑跡の南辺と西辺の一部をあたかも共有するかのようにならって、1073号土坑跡より小型の1072号土坑跡が掘り込まれている。1072号土坑跡は、1073号土坑跡の掘り直しと考えられる。1072号土坑跡は長径2.22m・短径1.1m・深さ0.25m。1073号土坑跡は長径2.67m・短径1.52m・深さ0.25m。 **埋土**：暗褐色土ベース。 **特徴**：1069号土坑跡と同様の形状・特徴を示す一連の土坑の範疇にはいる。 **遺物**：なし。

### (34) 1074号土坑跡

**位置**：調査区中央やや北東寄り。X375・Y-780Gr。 **重複**：なし。 **規模と形状**：南北に長い隅丸長方形形状を呈する浅い土坑跡。長径1.9m・短径0.96m・深さ0.2m。断面は扁平な逆台形状を呈する。1074号土坑跡と1127号土坑跡が東西に並列し、その北側に、あたかも雁行型に1075号土坑跡と1080号土坑跡とが並列するブロックに所在する。これらは一連の土坑跡として、形状や配置ばかりでなく用途や機能も類似したものと考えられる。 **埋土**：暗褐色土ベース。 **特徴**：1069号と類似の形状・特徴を示す一連の土坑の範疇にはいる。 **遺物**：なし。

### (35) 1075号土坑跡

**位置**：調査区中央北東寄り。X375・Y-780Gr。 **重複**：なし。 **規模と形状**：南北に長い隅丸長方形形状を呈する浅い土坑跡。長径2.7m・短径1.05m・深さ0.19m。断面は扁平な逆台形状を呈する。1074・1075・1080・1127号土坑跡が雁行型に並列するブロックに所在する。 **埋土**：暗褐色土ベース。 **特徴**：1069号と類似の形状・特徴を示す一連の土坑の範疇にはいる。 **遺物**：なし。

(36) 1076号土坑跡

**位置:** 調査区のはぼ中央北寄り。X370・Y-790Gr.

**重複:** 341号竪穴建物跡を掘り込む。**規模と形状:** 南北にやや長い楕円形状を呈する土坑跡。長径1.1m・短径0.92m・深さ0.27m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。**埋土:** 暗褐色土ベース。**遺物:** なし。

(37) 1077号土坑跡

**位置:** 調査区若干東北寄り。X370・Y-775-780Gr. **重複:** 54号溝跡に掘り込まれる。**規模と形状:** 北北西-南南東方向に長い隅丸長方形形状を呈する浅い土坑跡。長径2.02m・短径1.14m・深さ0.18m。断面は扁平な逆台形状を呈する。**埋土:** 暗褐色土ベース。**特徴:** 1069号と類似の形状・特徴を示す一連の土坑の範疇にはいる。**遺物:** なし。

(38) 1078・1079号土坑跡

**位置:** 調査区中央若干北東寄り。X360・Y-780-785Gr. **重複:** 1号粘土採掘坑跡を掘り込む。**規模と形状:** 北側に並列する1069号土坑跡同様、東西に長い隅丸長方形形状を呈する浅い土坑跡。先に掘り込まれた1079号土坑跡の範囲に収まるかのように1078号土坑跡が掘り込まれているが、1078号土坑跡の東端は1079号土坑跡の掘り込みと同化して明瞭には検出できなかった。全く同位置に存在しているため、1078号土坑跡は1079号土坑跡を掘り直したものと考えられる。1078号土坑跡は長径(1.28)m・短径0.77m・深さ0.15m。断面は扁平な逆台形状を呈する。1079号土坑跡は長径2.34m・短径0.96m・深さ0.34m。断面は逆台形状を呈する。**埋土:** 暗褐色土ベース。**特徴:** 1069号と類似の形状・特徴を示す一連の土坑の範疇にはいる。**遺物:** なし。

(39) 1080号土坑跡

**位置:** 調査区中央北東寄り。X375・Y-780Gr. **重複:** 1127号土坑跡を掘り込む。**規模と形状:** 南北

に長い隅丸長方形形状を呈する浅い土坑跡。長径2.21m・短径1.12m・深さ0.34m。断面は扁平な逆台形状を呈する。1074・1075・1080・1127号土坑跡が東西南北に雁行型に並列するブロックに所在する。

**埋土:** 暗褐色土ベース。**特徴:** 1069号と類似の形状・特徴を示す一連の土坑の範疇にはいる。**遺物:** なし。

(40) 1082号土坑跡

**位置:** 調査区南東端付近。X315・Y-765Gr. **重複:** 201号竪穴建物跡に掘り込まれる。52・53号掘立柱建物跡を掘り込む。**規模と形状:** 北側約半分が破壊されているため全容不明。残存長径1.38m・短径(0.6)m・深さ0.41m。断面は西側がオーバーハングする袋状を呈する。**埋土:** 暗褐色土ベース。**遺物:** 埋土中より須恵器片。

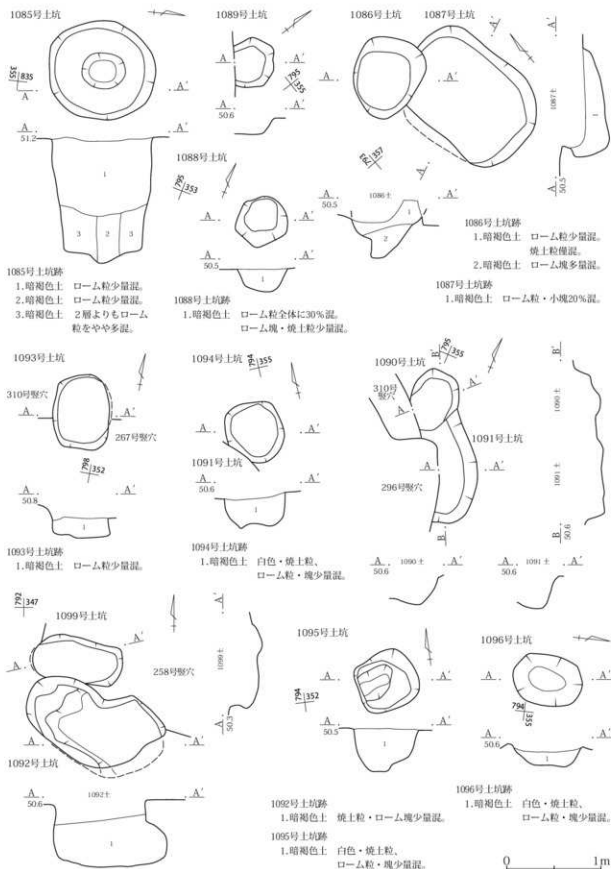
(41) 1083号土坑跡

**位置:** 調査区南東端付近。X315・Y-770-775Gr. **重複:** 206号竪穴建物跡に南約半分以上を掘り込まれる。**規模と形状:** 南側約半分以上が破壊されているため全容は不明。残存長径2.44m・短径(1.2)m・深さ0.2m。不整形形状を呈する、大きな浅い土坑跡。断面は扁平な逆台形状を呈する。**埋土:** 暗褐色土ベース。**遺物:** なし。

(42) 1085号土坑跡

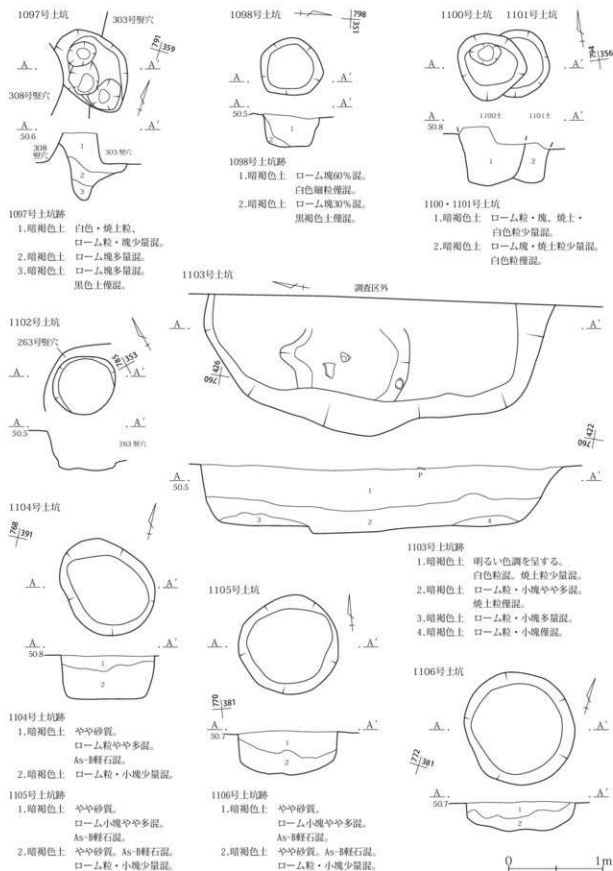
**位置:** 調査区西端付近。X355・Y-830-835Gr. **重複:** 294号竪穴建物跡、51号溝跡に掘り込まれる。**規模と形状:** 南北にやや長いほぼ円形状を呈する深い土坑。底部の中央が一段深く掘り込まれ、柱痕様の形状を呈するが、規模からみて柱穴にしては巨大すぎ、柱穴とは見なしがたい。また、井戸の可能性も検討したが、深さや土層の堆積状況から井戸とも考えにくい。長径1.14m・短径1.05m・深さ1.32m。断面は逆台形状を呈する。**埋土:** 暗褐色土ベース。**遺物:** なし。





第435図 土坑跡(7)

第3章 発見された遺構と遺物



第436図 土坑跡(8)

## (43) 1086・1087号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央。X355・Y-790Gr. **重複:**1086号土坑跡は308号竪穴建物跡に掘り込まれる。**規模と形状:**1086号土坑跡は北東-南西方向にやや長い不整円形状を呈し、しっかりとした掘方を有する。長径0.88m・短径0.72m・深さ0.33m。1087号土坑跡は南北に長い隅丸形状を呈し、断面は西側がオーバーハングしている。長径1.5m・短径1.08m・深さ0.52m。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**1087号土坑跡埋土中から、横瓶、土鍾。

## (44) 1088号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央。X350・Y-790Gr. **重複:**なし。**規模と形状:**北東-南西方向に若干長いほぼ円形状を呈し、断面は扁平な逆台形状を呈する。長径0.54m・短径0.52m・深さ0.24m。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

## (45) 1089号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央。X350-355・Y-795Gr. **重複:**310号竪穴建物跡に掘り込まれる。**規模と形状:**南西側を破壊されているので全容は不明であるが、不整円形状を呈するものと思われる。長径0.54m・短径(0.42)m・深さ0.18m。**遺物:**なし。

## (46) 1090・91号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央。X350・Y-790-795Gr. **重複:**296・310号竪穴建物跡に掘り込まれる。1091号土坑跡は、1090号土坑跡に掘り込まれ、1094号土坑跡を掘り込む。**規模と形状:**両土坑跡共に西側を竪穴建物跡に掘り込まれて破壊されているため全容は不明である。1090号土坑跡は南北にやや長い楕円形状を呈していたものと考えられ、長径(0.66)m・短径0.5m・深さ0.28m。断面は逆台形状を呈する。1091号土坑跡は北西-南東方向に長い楕円形状を呈していたものと思われ、長径(1.06)m・短径(0.46)m・深さ0.34m。断面は逆台形状を呈する。**遺物:**なし。

## (47) 1092号土坑跡

**位置:**調査区中央南東寄り。X345・Y-790Gr. **重複:**258・312号竪穴建物跡に掘り込まれる。1099号土坑跡を掘り込む。**規模と形状:**東西に長い円形状を呈し、しっかりとした掘方を有する。長径1.52m・短径0.9m・深さ0.7m。断面は南側が大きくオーバーハングし、袋状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**1092号土坑跡より土師器裏片が出土。

## (48) 1093号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央。X350・Y-795Gr. **重複:**267号竪穴建物跡に掘り込まれる。310号竪穴建物跡を掘り込む。**規模と形状:**南北に長い隅丸長方形を呈する。長径0.82m・短径0.52m・深さ0.22m。断面は扁平な逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

## (49) 1094号土坑跡

**位置:**調査区のほぼ中央。X350・Y-790Gr. **重複:**1091号土坑跡に南西辺を掘り込まれる。**規模と形状:**北東-南西方向に若干長い円形状を呈する。長径0.7m・短径0.64m・深さ0.38m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

## (50) 1095号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央。X350・Y-790Gr. **重複:**なし。**規模と形状:**隅丸形状を呈する。長径0.65m・短径0.62m・深さ0.45m。しっかりとした掘方を有し、断面は段のついた逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

## (51) 1096号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央。X350-355・Y-790Gr. **重複:**なし。**規模と形状:**南北に長い楕円形状を呈する。長径0.75・短径0.55m・深さ0.24m。断面は扁平な逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

(52) 1097号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央。X355・Y-790Gr. **重複:**300・303・308号竪穴建物跡によって掘り込まれる。**規模と形状:**東西に長い楕円形状を呈する。長径0.98m・短径0.7m・深さ0.72m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆三角形形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

(53) 1098号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央。X350・Y-795Gr. **重複:**267号竪穴建物跡に掘り込まれる。**規模と形状:**南北に長い楕円形状を呈する。長径0.65m・短径0.62m・深さ0.34m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

(54) 1099号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央。X345・Y-790Gr. **重複:**258号竪穴建物跡、1092号土坑跡によって掘り込まれる。**規模と形状:**東西に長い楕円形状を呈する。長径0.96m・短径0.5m・深さ0.34m。しっかりとした掘方を有し、断面はほぼ逆台形状を呈する。**遺物:**なし。

(55) 1100・1101号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央。X355・Y-795Gr. **重複:**1101号土坑跡は1100号土坑跡によって掘り込まれる。1100・1101号土坑跡は301号竪穴建物跡を掘り込む。**規模と形状:**東西に長い楕円形状を呈する。1100号土坑跡は長径0.75m・短径0.72m・深さ0.55m。1101号土坑跡は長径0.73m・短径(0.46)m・深さ0.52m。両土坑跡共にしっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

(56) 1102号土坑跡

**位置:**調査区ほぼ中央東寄り。X350・Y-785Gr. **重複:**263号竪穴建物跡に掘り込まれる。**規模と形状:**東西に若干長いほぼ円形状を呈する。長径0.71

m・短径0.64m・深さ0.42m。しっかりとした掘方を有し、断面はほぼ逆台形状を呈する。**遺物:**なし。

(57) 1103号土坑跡

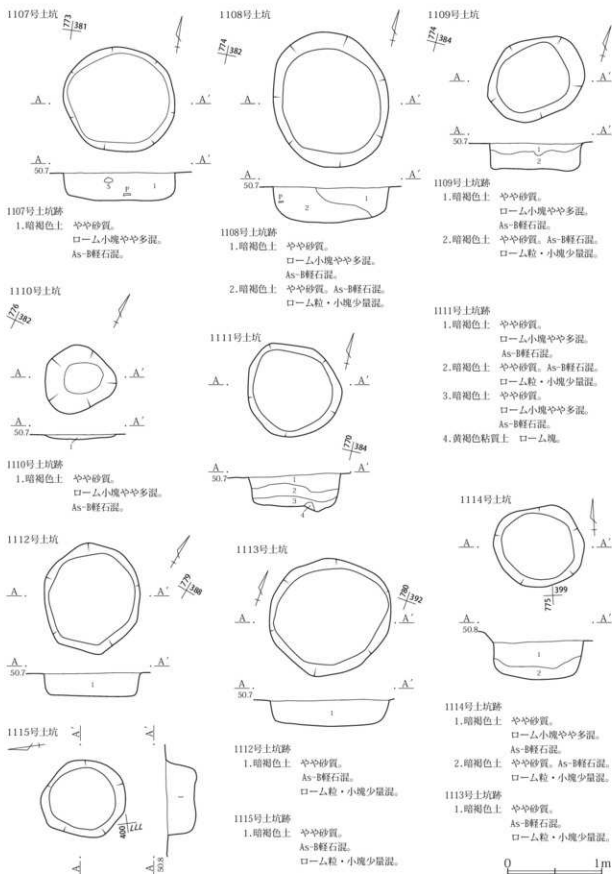
**位置:**調査区北東端。X420-425・Y-755-760Gr. **重複:**322号竪穴建物跡を掘り込む。**規模と形状:**東側が調査区外に出るため全容は不明である。確認長径3.7m・確認短径(1.45)m・深さ0.74m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

(58) 1104号土坑跡

**位置:**調査区北東隅寄り。X390・Y-765Gr. **重複:**なし。**規模と形状:**北西-南東に若干長い歪な円形状を呈する。長径1.1m・短径0.9m・深さ0.48m。しっかりとした掘方を有し、断面はほぼ逆台形状を呈する。**埋土:**暗褐色土ベース。**遺物:**なし。

(59) 1105号土坑跡

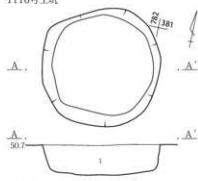
**位置:**調査区中央から北東寄り。X380・Y-765Gr. **重複:**なし。**規模と形状:**東西にやや長い歪な円形状を呈する。径1.06m・深さ0.45m。断面は分厚い半レンズ状を呈している。**埋土:**暗褐色土ベース。**特徴:**調査区の北東隅寄りの位置に、ほぼ同様の形状・規模を呈するほぼ円形状の土坑跡が1105～1111号まで7基集中して検出されている。深さも概ね浅く、出土遺物や土層の堆積状況等から、墓塚とはいささか考えにくい。用途・機能を明確に出来る材料は得られなかった。あたかも1069～1075・1077～1080・1117～1127号土坑跡の計22基にのぼる、東西ないし南北に長大な、隅丸長方形形状を呈する土坑跡が、本調査区で検出されているのによく似た状況である。また、これら7基の土坑跡の埋土中にはAs-B軽石が混じるものが多く、先掲の長大な隅丸長方形形状を呈する一連の土坑群の埋土の状況ともよく類似しており、同時期と考えられ、竪穴・掘立柱建物跡群などよりも新しい遺構とみられる。ただし、一連の土坑群と同様に、上面を覆っていた



第437図 土坑跡(9)

第3章 発見された遺構と遺物

1116号土坑



1116号土坑跡

1. 暗褐色土 やや砂質。ローム小塊  
やや多混。As-B軽石混。

1117号土坑



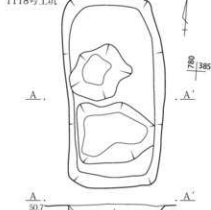
1117号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかる。やや砂質。  
As-B軽石混。  
ローム小塊少量混。  
2. 暗褐色土 ローム小塊多混。

1117号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかる。やや砂質。  
As-B軽石混。  
ローム小塊少量混。  
2. 暗褐色土 ローム小塊多混。

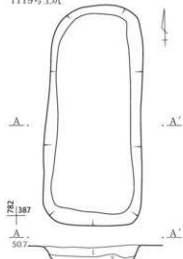
1118号土坑



1118号土坑跡

1. 暗褐色土 やや砂質。ローム小塊  
やや多混。As-B軽石混。  
2. 暗褐色土 やや砂質。As-B軽石混。  
ローム粒・小塊少量混。

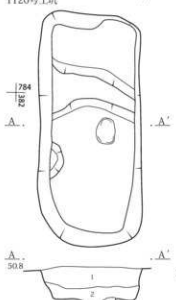
1119号土坑



1119号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかる。  
やや砂質。As-B軽石混。  
黒褐色土小塊少量混。  
2. 暗褐色土 ローム小塊やや多混。

1120号土坑



1120号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかる。やや砂質。  
As-B軽石混。ローム粒・小塊少量混。  
2. 暗褐色土 ローム塊やや多混。

1118号土坑跡

1. 暗褐色土 やや砂質。ローム小塊  
やや多混。As-B軽石混。  
2. 暗褐色土 やや砂質。As-B軽石混。  
ローム粒・小塊少量混。

1120号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかる。やや砂質。  
As-B軽石混。ローム粒・小塊少量混。  
2. 暗褐色土 ローム塊やや多混。

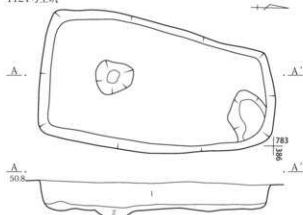
1123号土坑



1123号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかる。やや砂質。  
As-B軽石混。ローム粒・小塊少量混。  
2. 暗褐色土 ローム塊やや多混。

1121号土坑



1121号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかる。やや砂質。  
As-B軽石混。ローム粒・小塊少量混。  
2. 暗褐色土 ローム塊やや多混。

1121号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかる。やや砂質。  
As-B軽石混。ローム粒・小塊少量混。  
2. 暗褐色土 ローム塊やや多混。

1123号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかる。やや砂質。  
As-B軽石混。ローム粒・小塊少量混。  
2. 暗褐色土 ローム塊やや多混。



第438図 土坑跡 (10)

表土や、遺構検出の状況からみて中世までは降らないものと考えられる。遺物：なし。

## (60) 1106号土坑跡

位置：調査区北東隅寄り。X380・Y-770Gr. 重複：なし。規模と形状：東西に長いほぼ円形状を呈する浅い土坑跡。長径1.2m・短径1.12m・深さ0.32m。断面は分厚い半レンズ状を呈する。ほぼ同様の形状・規模を呈する1105～1111号土坑跡は、一連の土坑跡として、形状や配置ばかりでなく用途や機能も類似したものと考えられる。埋土：暗褐色土ベース。特徴：1105号と類似の形状・特徴を示す、一連の特徴的な形状を有する土坑の範疇にはいる。遺物：なし。

## (61) 1107号土坑跡

位置：調査区北東寄り。X375-380・Y-770Gr. 重複：なし。規模と形状：東西に長いほぼ円形状を呈する浅い土坑跡。長径1.18m・短径1.1m・深さ0.3m。断面は逆台形状を呈する。ほぼ同様の形状・規模を呈する1105～1111号の一連の土坑跡。埋土：暗褐色土ベース。遺物：なし。

## (62) 1108号土坑跡

位置：調査区北東寄り。X380・Y-770Gr. 重複：なし。規模と形状：南北に長い円形状の浅い土坑跡。長径1.45m・短径1.22m・深さ0.39m。断面は逆台形状を呈する。ほぼ同様の形状・規模を呈する1105～1111号の一連の土坑跡。埋土：暗褐色土ベース。遺物：なし。

## (63) 1109号土坑跡

位置：調査区北東隅寄り。X380・Y-770Gr. 重複：333号竪穴建物跡を掘り込む。規模と形状：北東-南西方向にやや長い楕円形状を呈する浅い土坑跡。長径1.08m・短径0.85m・深さ0.3m。断面は逆台形状を呈する。ほぼ同様の形状・規模を呈する

1105～1111号の一連の土坑跡。埋土：暗褐色土ベース。遺物：なし。

## (64) 1110号土坑跡

位置：調査区北東寄り。X380・Y-770-775Gr. 重複：333号竪穴建物跡を掘り込む。規模と形状：不整形形状を呈する。上面を後世に削平され、極めて浅い。長径0.76m・短径0.74m・深さ0.05m。断面は極めて薄い半レンズ状を呈する。1105～1111号の一連の土坑跡の規模・形状に比してかなり小規模であるが、後世になされた上面の削平により、検出面が小規模になったものと考えられる。埋土：暗褐色土ベース。遺物：なし。

## (65) 1111号土坑跡

位置：調査区北東寄り。X380・Y-770Gr. 重複：333号竪穴建物跡を掘り込む。規模と形状：歪んだ円形状を呈する。径1m・深さ0.4m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。ほぼ同様の形状・規模を呈する1105～1111号の一連の土坑跡。埋土：暗褐色土ベース。遺物：なし。

## (66) 1112号土坑跡

位置：調査区北東寄り。X385・Y-775-780Gr. 重複：334号竪穴建物跡を掘り込む。規模と形状：北西-南東方向に若干長い歪んだ円形状を呈する。長径1.15m・短径1.05m・深さ0.24m。断面は扁平な逆台形状を呈する。埋土：暗褐色土ベース。遺物：なし。

## (67) 1113号土坑跡

位置：調査区北東寄り。X390・Y-780Gr. 重複：329号竪穴建物跡を掘り込む。規模と形状：西南西-東北東方向に僅かに長い歪んだ円形状を呈する。長径1.3m・短径1.26m・深さ0.3m。断面は扁平な逆台形状を呈する。埋土：暗褐色土ベース。遺物：なし。

(68) 1114号土坑跡

**位置:** 調査区北東隅寄り。X395・Y-770Gr. **重複:** 81号掘立柱建物跡、331号竪穴建物跡を掘り込む。**規模と形状:** 東西に僅かに長いほぼ円形状を呈する。長径0.97m・短径0.9m・深さ0.42m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。 **埋土:** 暗褐色土ベース。 **遺物:** なし。

(69) 1115号土坑跡

**位置:** 調査区北東隅寄り。X400・Y-775Gr. **重複:** 81号掘立柱建物跡、331号竪穴建物跡を掘り込む。**規模と形状:** 南北に若干長い楕円形状を呈する。長径0.9m・短径0.85m・深さ0.34m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。 **埋土:** 暗褐色土ベース。 **遺物:** なし。

(70) 1116号土坑跡

**位置:** 調査区北東寄り。X375-380・Y-780Gr. **重複:** なし。 **規模と形状:** 南北に僅かに長いほぼ円形状を呈する。長径1.28m・短径1.24m・深さ0.32m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。 **埋土:** 暗褐色土ベース。 **遺物:** なし。

(71) 1117号土坑跡

**位置:** 調査区北東寄り。X380・Y-780Gr. **重複:** 1125号土坑跡を掘り込む。 **規模と形状:** 東西に長い隅丸長方形形状を呈する。北西寄りの部分が更に一段深く掘り込まれている。長径1.62m・短径1.08m・深さ0.4m。断面は逆台形状を呈する。 **埋土:** 暗褐色土ベース。 **特徴:** 長大な隅丸長方形形状を呈する1069～1075・1077～1080・1117～1127号土坑跡等と同じような特徴を持つ一連の土坑群のなかの一つであり、規模や形状から伸展葬を含む墓職の可能性が推測されるが、そのことを傍証づけるような出土遺物や埋土の堆積状況は、同種のいずれの土坑跡でも特段見出すことはできなかった。ただ、分布の範囲がある程度限定されることから考えるならば、墓職の可能性は充分考えられる。埋土中にAs-B

軽石粒が混じるものが比較的多く、12世紀以降の時期と考えられるものも存在し、本遺跡で検出された一連の竪穴建物跡群や掘立柱建物跡群などよりも新しい遺構と見られる。ただし、上面を覆っていた表土や、遺構検出の状況からみて中世までは降らないものと考えられる。 **遺物:** なし。

(72) 1118号土坑跡

**位置:** 調査区北東寄り。X380-385・Y-780Gr. **重複:** 334号竪穴建物跡、1125号土坑跡を掘り込む。 **規模と形状:** 南北に長い隅丸長方形形状を呈する。中央部とその南側が一段深く掘り込まれている。長径2.04m・短径1.1m・深さ0.4m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。 **埋土:** 暗褐色土ベース。 **特徴:** 先掲した1117号土坑跡と同様の形状・特徴を有する。 **遺物:** なし。

(73) 1119号土坑跡

**位置:** 調査区北東寄り。X385・Y-780Gr. **重複:** 334号竪穴建物跡を掘り込む。 **規模と形状:** 南北に長い隅丸長方形形状を呈する。長径2.35m・短径1.06m・深さ0.21m。断面は扁平な逆台形状を呈する。 **埋土:** 暗褐色土ベース。 **特徴:** 先掲した1117号土坑跡と同様の形状・特徴を有する。 **遺物:** なし。

(74) 1120号土坑跡

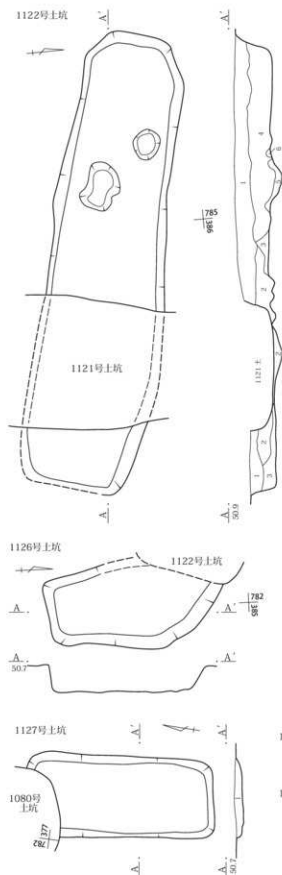
**位置:** 調査区北東寄り。X380・Y-780Gr. **重複:** 346号竪穴建物跡を掘り込む。 **規模と形状:** 東西に長い隅丸長方形形状を呈する。長径2.46m・短径1.11m・深さ0.4m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。 **埋土:** 暗褐色土ベース。 **特徴:** 1117号土坑跡と同様の形状・特徴を有する。 **遺物:** なし。

(75) 1121号土坑跡

**位置:** 調査区北東寄り。X380-385・Y-780Gr. **重複:** 1122号土坑跡を掘り込む。 **規模と形状:** 南北に長い隅丸長方形形状を呈する。長径2.52m・短径1.42



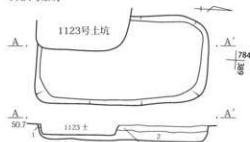
第2節 古墳時代後期～平安時代の遺構と遺物



1122号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかかる。やや砂質。  
As-B軽石混。  
ローム粒・小塊少量混。
2. 暗褐色土 ローム塊やや多混。
3. 暗褐色土 明るい色調を呈する。  
ローム塊多混。
4. 暗褐色土 ローム粒・小塊少量混。
5. 黒褐色土 ローム粒・小塊多混。
6. 黄褐色粘質土 ローム塊。

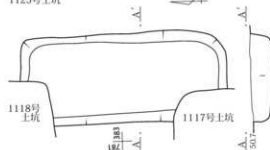
1124号土坑



1124号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかかる。やや砂質。  
As-B軽石混。  
ローム粒・小塊少量混。
2. 暗褐色土 ローム塊やや多混。

1125号土坑



1125号土坑跡

1. 暗褐色土 やや灰色味がかかる。やや砂質。  
As-B軽石混。  
ローム粒・小塊少量混。

1135号土坑



1127号土坑跡

1. 暗褐色土 As-B軽石混上。

1135号土坑跡・1170号pit跡

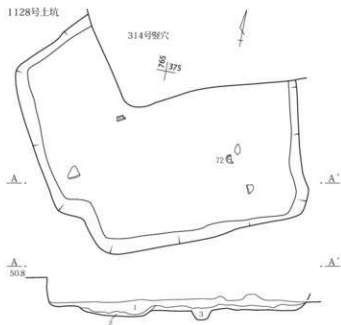
1. 暗褐色土 ローム粒混。
2. 暗褐色土 ローム粒少量混。

0 1m

第439図 土坑跡 (11)

第3章 発見された遺構と遺物

1128号土坑



1128号土坑跡

1. 暗褐色土 白色粒混。  
ローム粒・小塊少量混。  
焼土粒僅混。
2. 暗褐色土 ローム小塊多混。
3. 暗褐色土 やや明るい色調を呈する。  
ローム粒・小塊少量混。

1149号土坑跡

1. 暗褐色土 白色細粒・ローム粒若干混。
2. 暗褐色土 ローム塊多混。

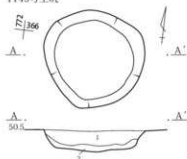
1153号土坑



1153号土坑跡

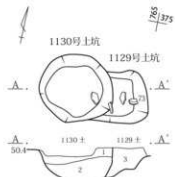
1. 暗褐色土 灰白色粒・砂礫混。
2. 暗黄褐色土 ローム細粒大量混。
3. 暗灰褐色土 細砂粒混。

1149号土坑



1154号土坑跡

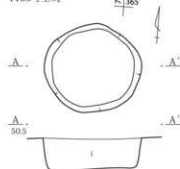
1. 暗褐色土 ローム細粒・細砂粒混。
2. 褐灰色土 ローム細粒混。
3. 灰黄褐色土
4. 暗黄褐色土



1129・1130号土坑跡

1. 暗褐色土 白色粒僅混。
2. 暗褐色土 ローム粒・小塊少量混。
3. 暗褐色土 ローム粒少量混。

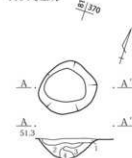
1150号土坑



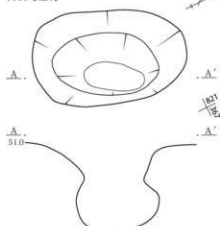
1150号土坑跡

1. 暗褐色土 ローム塊混。白色粒細粒微量混。

1154号土坑



1155号土坑



第440図 土坑跡 (12)

m・深さ0.38m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。**埋土**:暗褐色土ベース。**特徴**:1117号土坑跡と同様の形状・特徴を有する。**遺物**:なし。

## (76) 1122号土坑跡

**位置**:調査区北東寄り。X380・385・Y-780-785Gr。**重複**:1121号土坑跡に掘り込まれる。346号竪穴建物跡を掘り込む。**規模と形状**:東西に長い隅丸長方形形状を呈する。類似した形状の1069～1075・1077～1080・1117～1127号土坑跡群の中でも最大規模を呈し、長径4.84m・短径1.26m・深さ0.52m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。**埋土**:暗褐色土ベース。**特徴**:1117号土坑跡と同様の形状・特徴を有する。**遺物**:なし。

## (77) 1123号土坑跡

**位置**:調査区北東寄り。X385・Y-780-785Gr。**重複**:1124号土坑跡を掘り込む。**規模と形状**:東西に長い隅丸長方形形状を呈する。長径1.94m・短径1.04m・深さ0.34m。しっかりとした掘方を有し、断面は逆台形状を呈する。**埋土**:暗褐色土ベース。**特徴**:1117号土坑跡と同様の形状・特徴を有する。**遺物**:なし。

## (78) 1124号土坑跡

**位置**:調査区北東寄り。X385・Y-785Gr。**重複**:1123号土坑跡に掘り込まれる。**規模と形状**:南北に長い隅丸長方形形状を呈する。長径1.82m・短径0.94m・深さ0.2m。断面は扁平な逆台形状を呈する。**埋土**:暗褐色土ベース。**特徴**:先掲した1117号土坑跡と同様の形状・特徴を有する。**遺物**:なし。

## (79) 1125号土坑跡

**位置**:調査区北東寄り。X380・Y-775-780Gr。**重複**:1117・1125号土坑跡に掘り込まれる。**規模と形状**:南北に長い隅丸長方形形状を呈する。長径2.2m・短径0.98m・深さ0.25m。断面は扁平な逆台

形状を呈する。**埋土**:暗褐色土ベース。**特徴**:1117号土坑跡と同様の形状・特徴を有する。**遺物**:なし。

## (80) 1126号土坑跡

**位置**:調査区の北東寄り。X380・Y-780Gr。**重複**:1122号土坑跡に掘り込まれる。**規模と形状**:南北に長い隅丸長方形形状を呈していたものと思われるが、北東隅付近が一連の土坑跡群とはやや異質な形状である。長径1.88m・短径0.98m・深さ0.3m。断面は逆台形状を呈する。**遺物**:なし。

## (81) 1127号土坑跡

**位置**:調査区の北東寄りX375・Y-780Gr。**重複**:1080号土坑跡に掘り込まれる。**規模と形状**:南北に長い隅丸長方形形状を呈する浅い土坑跡。上面は後世の削平を受け、残存状態は良くない。長径1.96m・短径0.9m・深さ0.08m。断面は薄い半レンズ状を呈する。**埋土**:暗褐色土ベース。**特徴**:1069号土坑跡と類似の形状・特徴を有する。**遺物**:なし。

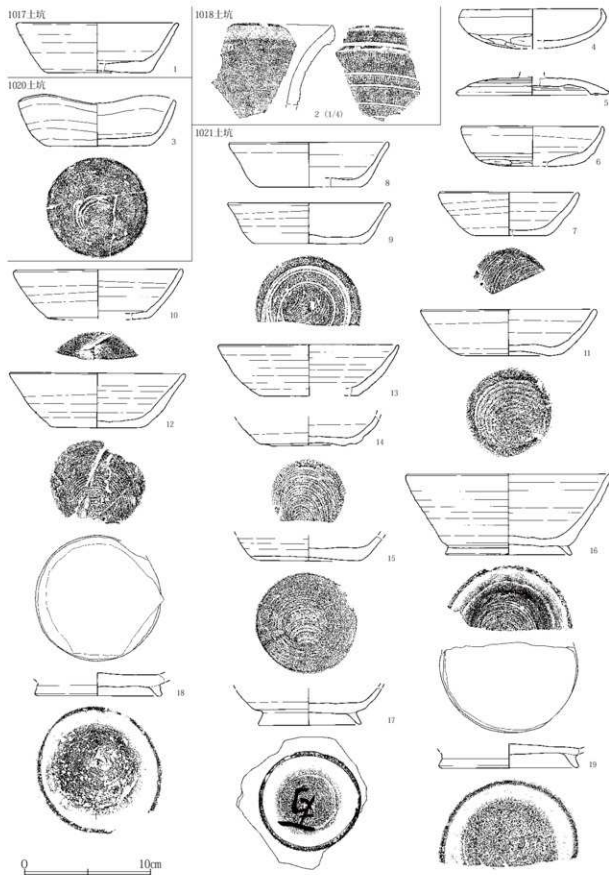
## (82) 1128号土坑跡

**位置**:調査区中央東壁際。X370-375・Y-760-765Gr。**重複**:314号竪穴建物跡、54号溝跡に掘り込まれる。1129・1130号土坑跡を掘り込む。**規模と形状**:東西にやや長い隅丸長方形形状を呈する大きな土坑跡。上面は後世の削平を受け、残存状態は良くない。長径2.9m・短径2.56m・深さ0.34m。**埋土**:暗褐色土ベース。**特徴**:一見、竪穴建物跡ともみられなくもないが、規模や形状から土坑と判断した。**遺物**:埋土中に散在。土師器、須恵器杯。

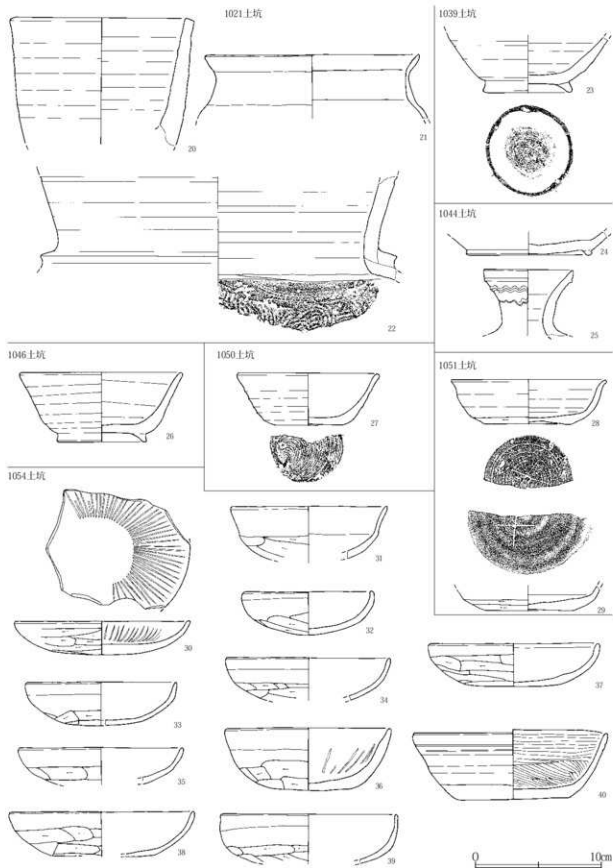
## (83) 1129・1130号土坑跡

**位置**:調査区中央東壁際。X370・Y-760-765Gr。**重複**:54号溝跡、1128号土坑跡に掘り込まれる。1130号土坑跡は、1129号土坑跡を掘り込む。**規模と形状**:1130号土坑跡は東西に若干長い円形状を呈

第3章 発見された遺構と遺物



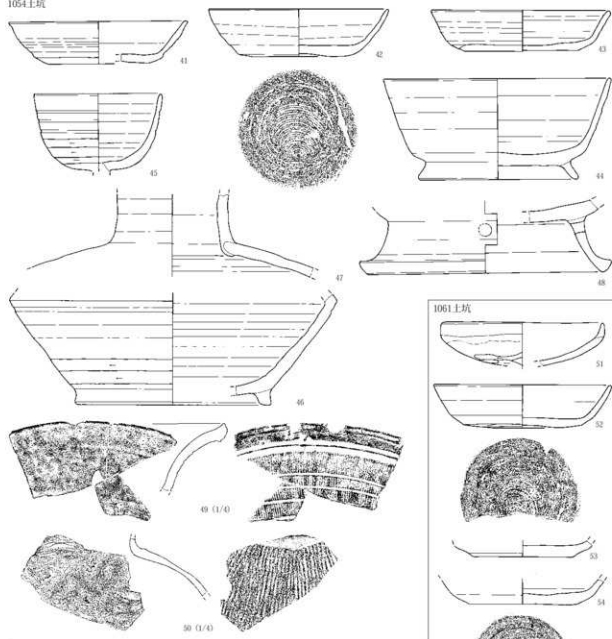
第441図 土坑跡出土遺物(1)



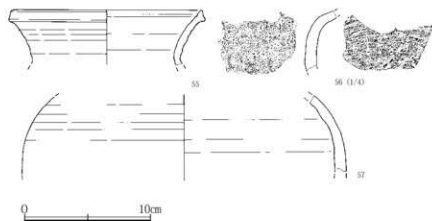
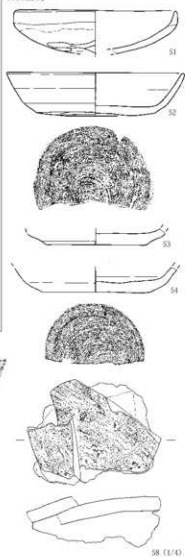
第442図 土坑跡出土遺物(2)

第3章 発見された遺構と遺物

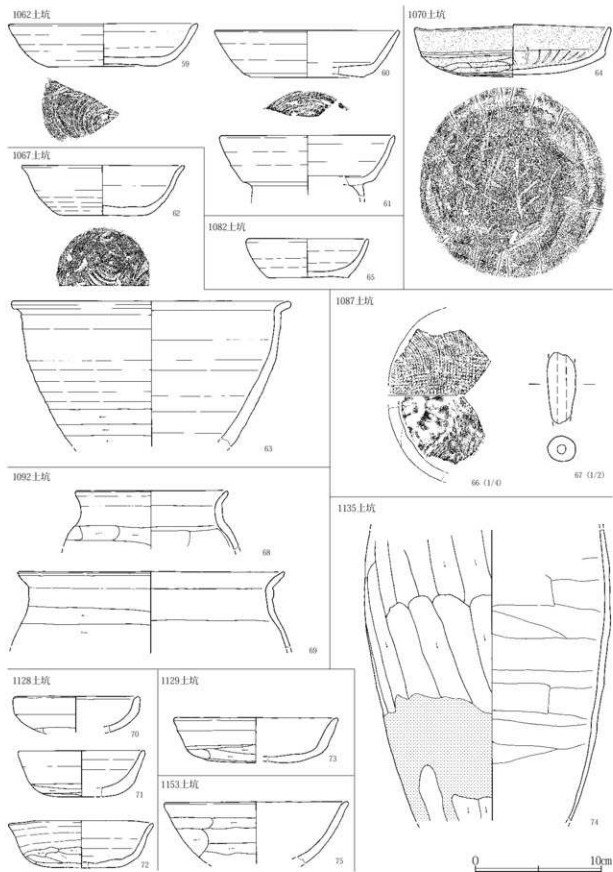
1054土坑



1061土坑



第443図 土坑跡出土遺物(3)



第444図 土坑跡出土遺物(4)

### 第3章 発見された遺構と遺物

する。長径0.8m・短径0.74m・深さ0.32m。1129号土坑跡は全容は不明である。長径(0.6)m・短径0.56m・深さ0.32m。断面は共に逆台形状を呈する。**埋土**:暗褐色土ベース。**遺物**:1129号土坑跡より土師器杯。

#### (84) 1135号土坑跡

**位置**:調査区北壁際。X390・Y-780Gr。 **重複**:329号竪穴建物跡に掘り込まれる。1171号pitを掘り込む。**規模と形状**:南北に長い隅丸長方形形状を呈する小規模な土坑跡。長径0.58m・短径0.39m・深さ0.34m。断面は逆台形状を呈する。**埋土**:暗褐色土ベース。**遺物**:埋土中より土師器残片。

#### (85) 1149号土坑跡

**位置**:調査区中央東寄り。X365-370・Y-770Gr。 **重複**:なし。**規模と形状**:東西に僅かに長いほぼ円形状を呈し、長径1.08m・短径1.04m・深さ0.23m。断面はやや扁平な逆台形状を呈する。**埋土**:暗褐色土ベース。**遺物**:なし。

#### (86) 1150号土坑跡

**位置**:調査区中央東寄り。X360・Y-770Gr。 **重複**:なし。**規模と形状**:東西に僅かに長いほぼ円形状を呈し、長径1.04m・短径0.93m・深さ0.36m。断面は長方形形状を呈する。**埋土**:暗褐色土ベース。**遺物**:なし。

#### (87) 1153号土坑跡

**位置**:調査区西寄り北壁際。X370・Y-825Gr。 **重複**:355号竪穴建物跡に掘り込まれる。**規模と形状**:ほぼ円形状を呈し、長径(1.17)m・短径1.12m・深さ0.28m。断面はやや厚い半レンズ状を呈する。**埋土**:暗褐色土ベース。**遺物**:埋土中より土師器碗。

#### (88) 1154号土坑跡

**位置**:調査区中央北西寄り。X365・Y-815Gr。 **重複**:なし。**規模と形状**:東西に長い歪んだ円形状を呈し、長径0.63m・短径0.57m・深さ0.24m。断面は半円状を呈する。**埋土**:暗褐色土・褐灰色土・灰黄褐色土・暗黄褐色土。**遺物**:なし。

#### (89) 1155号土坑跡

**位置**:調査区西北西寄り。X365・Y-820Gr。 **重複**:361号竪穴建物跡に掘り込まれる。**規模と形状**:南北に長い楕円形状を呈し、長径1.65m・短径1m・深さ0.92m。中段からオーバーハングし、中口径0.64m・オーバーハングした部分の最大径は0.88m・底長径0.65m・底短径0.27m。口径の断面は朝顔状に開き、側部の断面は袋状を呈している。井戸の可能性も考えたが、積極的な証左は存在しない。**遺物**:なし。

## 第6項 pit跡

本調査区では370基のpit跡が検出されている。pitは調査区の全域で満遍なく検出されている。これらのpit跡は、調査時にも掘立柱建物跡の可能性を模索し、様々な試行を繰り返したが、平面形態や掘り方がまちまちであり、掘立柱建物跡や柱穴列跡と考えるには無理があるように思われた。

いずれも用途は不明の穴である。なお、整理作業上の検討で、井戸跡かとも考えられるものも若干存在しないではないが、調査時の所見に従って、そのように考えられるものについてもpit跡としてここに報告する。

出土遺物が少ないので、これらの時期は不明であるが、確認面や他の遺構との新旧関係から古墳時代後期～平安時代中期の遺構と考えられる。

なお、pitは膨大な数に上るので以下に一覧表で表示した。



表5 1区pit一覧表

| 番号 | pit番号 | 所在 Gr. X・Y      | 平面形態 | 断面形態    | 長径m  | 短径m  | 深さm  | 備 考                           |
|----|-------|-----------------|------|---------|------|------|------|-------------------------------|
| 1  | 1038  | 340-345・805-810 | 楕円形  | 逆台形     | 0.66 | 0.62 | 0.52 | 216号竪穴を掘り込む。                  |
| 2  | 1041  | 345-350・815     | ほぼ円形 | 逆台形     | 0.57 | 0.52 | 0.38 | 217号竪穴に掘り込まれる。                |
| 3  | 1043  | 345・810         | 全容不明 | 不明      | 0.4  | 0.2  | 0.14 | 217号竪穴に掘り込まれる。                |
| 4  | 1044  | 345・810         | 全容不明 | 逆台形     | 0.3  | 0.21 | 0.2  | 217号竪穴に掘り込まれる。                |
| 5  | 1045  | 345・810         | 全容不明 | 不明      | 0.2  | 0.2  | 0.18 | 217号竪穴・1019号土坑に掘り込まれる。        |
| 6  | 1046  | 345・805         | 楕円形  | 逆直角三角形  | 0.5  | 0.32 | 0.37 |                               |
| 7  | 1047  | 345・810         | 全容不明 | 逆台形     | 0.35 | 0.32 | 0.28 | 1051号pitに掘り込まれる。              |
| 8  | 1050  | 345・805         | 全容不明 | 不明      | 0.63 | 0.6  | 0.42 | 1052号pitに掘り込まれる。              |
| 9  | 1051  | 345・810         | 歪な円形 | 逆台形     | 0.38 | 0.38 | 0.3  | 1047号pitを掘り込む。                |
| 10 | 1052  | 345・805         | 歪な円形 | 平行四辺形   | 0.56 | 0.48 | 0.42 | 1050号pitを掘り込む。                |
| 11 | 1060  | 345・805         | 楕円形  | 逆台形     | 0.48 | 0.36 | 0.33 | 1061号pitを掘り込む。                |
| 12 | 1061  | 345・805         | 楕円形  | 逆台形     | 0.8  | 0.54 | 0.42 | 1060号pitに掘り込まれる。              |
| 13 | 1062  | 345・805         | 楕円形  | 逆台形     | 0.84 | 0.6  | 0.47 |                               |
| 14 | 1064  | 345・815         | 楕円形  | 階段状     | 0.54 | 0.46 | 0.32 | 227号竪穴に掘り込まれる。                |
| 15 | 1065  | 345・815         | 長方形  | 長方形     | 0.68 | 0.58 | 0.34 | 227号竪穴に掘り込まれる。                |
| 16 | 1071  | 335・795         | ほぼ円形 | 逆台形     | 0.36 | 0.36 | 0.27 | 235号竪穴に掘り込まれる。                |
| 17 | 1072  | 330-335・800     | 楕円形  | 逆台形     | 0.48 | 0.34 | 0.36 | 235号竪穴に掘り込まれる。                |
| 18 | 1073  | 335・790         | ほぼ円形 | 逆三角形    | 0.45 | 0.44 | 0.41 | 245号竪穴を掘り込む。                  |
| 19 | 1077  | 335・760-765     | 楕円形  | 長方形     | 0.71 | 0.48 | 0.46 | 1号円形周溝に掘り込まれる。                |
| 20 | 1082  | 315・780         | 歪な円形 | 逆台形     | 0.52 | 0.42 | 0.42 |                               |
| 21 | 1085  | 325・780         | 歪な方形 | 逆三角形    | 0.44 | 0.43 | 0.4  |                               |
| 22 | 1089  | 330・780         | 歪な方形 | 逆台形     | 0.52 | 0.47 | 0.21 | 底部が突起する。                      |
| 23 | 1097  | 330・785         | 楕円形  | 逆台形     | 0.32 | 0.25 | 0.24 | 1098号pitに掘り込まれる。              |
| 24 | 1098  | 330・780-785     | 楕円形  | 逆台形     | 0.6  | 0.52 | 0.28 | 1097号土坑を掘り込む。                 |
| 25 | 1110  | 330・785         | 楕円形  | 長方形     | 0.3  | 0.28 | 0.18 | 1111号pitに掘り込まれる。              |
| 26 | 1111  | 330・785         | ほぼ円形 | 逆台形     | 0.46 | 0.44 | 0.55 | 1110・1112pitを掘り込む。            |
| 27 | 1112  | 330・785         | ほぼ円形 | 逆台形     | 0.33 | 0.33 | 0.23 | 1111号pitを掘り込む。                |
| 28 | 1115  | 330・785         | 楕円形  | 逆台形     | 0.61 | 0.43 | 0.29 |                               |
| 29 | 1117  | 360・820         | 楕円形  | 円筒形     | 0.4  | 0.38 | 0.62 | 285号竪穴を掘り込む。                  |
| 30 | 1118  | 360・820         | 楕円形  | 逆台形     | 0.5  | 0.45 | 0.32 | 285号竪穴に掘り込まれる。                |
| 31 | 1153  | 350・835         | ほぼ円形 | 逆台形     | 0.23 | 0.23 | 0.32 | 280・307号竪穴に掘り込まれる。            |
| 32 | 1154  | 350・835         | 長方形  | 逆三角形    | 0.4  | 0.3  | 0.35 | 280・307号竪穴に掘り込まれる。            |
| 33 | 1155  | 365・805         | 楕円形  | 逆台形     | 0.54 | 0.43 | 0.41 | 298号竪穴に掘り込まれ、1156pitを掘り込む。    |
| 34 | 1156  | 365・800         | 全容不明 | 円筒形     | 0.38 | 0.36 | 0.43 | 298号竪穴・1156号pit跡に掘り込まれる。      |
| 35 | 1160  | 350・760         | 全容不明 | 逆三角形    | 0.25 | 0.2  | 0.42 | 277号竪穴・1161号pitに掘り込まれる。       |
| 36 | 1161  | 350・760         | 歪な円形 | 逆三角形    | 0.32 | 0.32 | 0.4  | 277号竪穴に掘り込まれ、1160pitを掘り込む。    |
| 37 | 1162  | 350・785         | 歪な円形 | 逆台形     | 0.4  | 0.36 | 0.38 | 262号竪穴に掘り込まれる。                |
| 38 | 1163  | 350・785         | 方形   | 不整逆半円形  | 0.34 | 0.3  | 0.28 | 262号竪穴に掘り込まれる。                |
| 39 | 1167  | 355・805-810     | 楕円形  | 逆台形     | 0.48 | 0.42 | 0.68 | 311号竪穴に掘り込まれる。                |
| 40 | 1168  | 355・810         | 楕円形  | 逆台形     | 0.36 | 0.32 | 0.2  | 290号竪穴に掘り込まれる。                |
| 41 | 1169  | 395・775         | 楕円形  | 逆台形     | 0.48 | 0.4  | 0.17 | 330号竪穴に掘り込まれる。                |
| 42 | 1170  | 390・780         | 全容不明 | 不明      | 0.4  | 0.36 | 0.26 | 1173号pitに掘り込まれ、1171号pitを掘り込む。 |
| 43 | 1171  | 390・780         | 全容不明 | 不明      | 0.3  | 0.3  | 0.18 | 1135号土坑・1170・1173号pitに掘り込まれる。 |
| 44 | 1172  | 355・795         | 隅丸台形 | 逆台形     | 0.43 | 0.37 | 0.72 | 301号竪穴に掘り込まれる。                |
| 45 | 1173  | 390・780         | 不整円形 | 段付逆三角形  | 0.7  | 0.5  | 0.34 | 1170・1171号pit跡を掘り込む。          |
| 46 | 1174  | 330・765         | ほぼ円形 | 逆台形     | 0.3  | 0.3  | 0.19 |                               |
| 47 | 1175  | 350・765         | 楕円形  | 逆三角形    | 0.57 | 0.52 | 0.22 |                               |
| 48 | 1176  | 330・765         | 楕円形  | 逆半レンズ状  | 1.11 | 0.8  | 0.23 | 234号竪穴に掘り込まれる。                |
| 49 | 1177  | 330・765         | 楕円形  | 逆台形     | 0.43 | 0.36 | 0.21 |                               |
| 50 | 1178  | 345・765         | 楕円形  | 逆台形     | 0.49 | 0.46 | 0.37 |                               |
| 51 | 1179  | 330・765-770     | 全容不明 | 逆起状逆半円形 | 1.78 | 0.77 | 0.2  | 234号竪穴に掘り込まれる。                |
| 52 | 1180  | 330・765         | 楕円形  | 突起状逆半円形 | 0.23 | 0.2  | 0.2  |                               |
| 53 | 1181  | 340・765         | ほぼ円形 | 逆半円形    | 0.28 | 0.25 | 0.18 |                               |
| 54 | 1182  | 345-350・765     | ほぼ円形 | 逆台形     | 0.5  | 0.48 | 0.52 |                               |
| 55 | 1183  | 345・760         | ほぼ円形 | 段付逆三角形  | 0.33 | 0.3  | 0.2  |                               |
| 56 | 1184  | 345・765         | ほぼ円形 | 逆台形     | 0.38 | 0.34 | 0.22 |                               |
| 57 | 1185  | 340・770         | 全容不明 | 逆台形     | 0.35 | 0.26 | 0.17 | 275号竪穴に掘り込まれる。                |
| 58 | 1186  | 345・765         | ほぼ円形 | 逆台形     | 0.42 | 0.37 | 0.2  |                               |
| 59 | 1187  | 345・765         | ほぼ円形 | 逆三角形    | 0.38 | 0.33 | 0.2  |                               |
| 60 | 1188  | 350・770         | ほぼ円形 | 逆半円形    | 0.44 | 0.44 | 0.17 |                               |
| 61 | 1189  | 345・770         | 円形   | 逆台形     | 0.54 | 0.52 | 0.18 |                               |

第3章 発見された遺構と遺物

| 番号  | pit番号 | 所在 Gr. X・Y   | 平面形態  | 断面形態  | 長径m    | 短径m  | 深さm  | 備 考                    |
|-----|-------|--------------|-------|-------|--------|------|------|------------------------|
| 62  | 1190  | 345・-770     | 楕円形   | 逆台形   | 0.53   | 0.45 | 0.22 |                        |
| 63  | 1191  | 350・-770     | 楕円形   | 逆台形   | 0.35   | 0.27 | 0.28 | 241号壁穴に掘り込まれる。         |
| 64  | 1192  | 350-355・-770 | 不整形   | —     | 0.65   | 0.65 | 0.26 |                        |
| 65  | 1195  | 350・-770     | 楕円形   | 逆台形   | 0.56   | 0.48 | 0.33 |                        |
| 66  | 1199  | 350・-765-770 | ほぼ円形  | 三角形   | 0.42   | 0.42 | 0.37 |                        |
| 67  | 1200  | 350・-770     | 不整形円形 | 逆半円形  | 1.02   | 0.73 | 0.38 |                        |
| 68  | 1202  | 355・-770     | 楕円形   | 逆台形   | 0.45   | 0.4  | 0.13 |                        |
| 69  | 1208  | 350・-775     | 楕円形   | 逆台形   | 0.6    | 0.46 | 0.26 |                        |
| 70  | 1209  | 350・-775     | 楕円形   | 逆台形   | 0.55   | 0.48 | 0.38 |                        |
| 71  | 1211  | 350・-775     | 不整形円形 | 逆台形   | 0.62   | 0.49 | 0.17 |                        |
| 72  | 1215  | 350-355・-765 | 全容不明  | 不明    | 0.47   | 0.28 | 0.46 | 72号掘立1号柱穴に北側を掘り込まれる。   |
| 73  | 1216  | 350・-775     | 東西に重複 | 逆台形   | 0.9    | 0.63 | 0.2  |                        |
| 74  | 1217  | 355・-775     | 楕円形   | 逆台形   | 0.44   | 0.36 | 0.42 |                        |
| 75  | 1218  | 350-355・-775 | 楕円形   | 半円形   | 0.41   | 0.34 | 0.26 |                        |
| 76  | 1219  | 355・-775     | 楕円形   | 逆三角形  | 0.47   | 0.39 | 0.21 | 1230号pit跡に西端を掘り込まれる。   |
| 77  | 1222  | 350-355・-775 | —     | —     | 2.1    | 1.02 | 0.57 | 78号掘立6号柱穴を入れてpit 4基が連続 |
| 78  | 1223  | 350・-775     | 楕円形   | 半円形   | 0.5    | 0.42 | 0.4  |                        |
| 79  | 1224  | 355・-775     | —     | —     | 0.92   | 0.66 | 0.25 | 2基のpitがほぼ東西に並列。        |
| 80  | 1226  | 355・-775     | 不整形円形 | 逆台形   | 0.36   | 0.3  | 0.26 |                        |
| 81  | 1228  | 355・-775     | 楕円形   | 半円形   | 0.24   | 0.2  | 0.49 |                        |
| 82  | 1229  | 355・-775     | —     | 逆台形   | 0.94   | 0.54 | 0.3  | 2基のpitが南北に並列。          |
| 83  | 1230  | 355・-775     | 歪な円形  | 袋状    | 0.48   | 0.40 | 0.68 | 1231号pit跡に掘り込まれる。      |
| 84  | 1231  | 355・-775     | ほぼ円形  | 逆台形   | 0.34   | 0.32 | 0.16 | 1230号pit跡を掘り込む。        |
| 85  | 1232  | 355-360・-775 | 歪な円形  | 逆台形   | 0.43   | 0.42 | 0.36 |                        |
| 86  | 1233  | 355・-775     | 楕円形   | 段付逆台形 | 1.1    | 0.92 | 0.38 |                        |
| 87  | 1235  | 355・-770-775 | 楕円形   | 逆台形   | 0.72   | 0.53 | 0.35 |                        |
| 88  | 1237  | 345・-765     | 歪な円形  | 逆台形   | 0.98   | 0.98 | 0.8  |                        |
| 89  | 1241  | 360・-775     | 不整形円形 | 逆台形   | 0.56   | 0.54 | 0.26 |                        |
| 90  | 1242  | 360・-770-775 | 不整形円形 | 逆台形   | 0.97   | 0.71 | 0.6  |                        |
| 91  | 1243  | 335・-770-775 | ほぼ円形  | 段状    | 0.68   | 0.66 | 0.38 |                        |
| 92  | 1246  | 360・-770     | 楕円形   | 逆三角形  | 0.88   | 0.75 | 0.44 |                        |
| 93  | 1248  | 360・-770     | 楕円形   | 逆台形   | 0.52   | 0.44 | 0.44 | 71号掘立1号柱穴を掘り込む。        |
| 94  | 1249  | 360・-775     | 楕円形   | 不整形   | (1.08) | 0.88 | 0.6  | 71号掘立1号柱穴を掘り込まれる。      |
| 95  | 1251  | 355・-775     | ほぼ円形  | 逆半円形  | 0.38   | 0.38 | 0.38 |                        |
| 96  | 1252  | 355・-775     | ほぼ円形  | 逆半円形  | 0.34   | 0.34 | 0.39 |                        |
| 97  | 1253  | 360・-775     | 不整形円形 | 逆台形   | 0.57   | 0.57 | 0.28 | 底部に窪みあり。               |
| 98  | 1254  | 355・-760-765 | 楕円形   | 漏斗形   | 1.1    | 0.9  | 0.7  |                        |
| 99  | 1257  | 355・-760     | ほぼ円形  | 逆台形   | 0.68   | 0.68 | 0.44 |                        |
| 100 | 1258  | 355・-760     | ほぼ円形  | 逆台形   | 0.38   | 0.36 | 0.25 |                        |
| 101 | 1259  | 360・-760     | 楕円形   | 逆台形   | 0.45   | 0.37 | 0.24 |                        |
| 102 | 1260  | 365・-760     | 不整形円形 | 逆三角形  | 0.64   | 0.64 | 0.23 |                        |
| 103 | 1261  | 365・-765     | 不整形円形 | 逆台形   | 0.82   | 0.72 | 0.32 | 底部の一部に窪みあり。            |
| 104 | 1262  | 360・-770     | ほぼ円形  | 逆半円形  | 0.56   | 0.52 | 0.28 |                        |
| 105 | 1263  | 360・-770     | 楕円形   | 逆台形   | 0.4    | 0.34 | 0.22 |                        |
| 106 | 1265  | 365・-770     | 楕円形   | 逆半円形  | 0.5    | 0.4  | 0.3  |                        |
| 107 | 1266  | 360・-760     | 楕円形   | 逆台形   | 1.17   | 0.97 | 0.44 |                        |
| 108 | 1270  | 370・-770     | 歪な円形  | 逆台形   | 0.29   | 0.28 | 0.17 |                        |
| 109 | 1271  | 375・-775     | 楕円形   | 逆台形   | 0.42   | 0.4  | 0.48 |                        |
| 110 | 1272  | 370・-775     | 楕円形   | 逆台形   | 0.94   | 0.88 | 0.3  |                        |
| 111 | 1274  | 370・-775     | 楕円形   | 逆台形   | 0.87   | 0.63 | 0.44 |                        |
| 112 | 1275  | 370・-775     | 不整形円形 | 逆台形   | 1.5    | 1.32 | 1.14 |                        |
| 113 | 1276  | 370・-780     | 楕円形   | 逆半円形  | 0.82   | 0.75 | 0.75 |                        |
| 114 | 1278  | 375・-770     | ほぼ円形  | 逆台形   | 0.38   | 0.37 | 0.24 |                        |
| 115 | 1279  | 375・-775     | ほぼ円形  | 逆台形   | 0.4    | 0.4  | 0.4  |                        |
| 116 | 1280  | 375・-775     | 楕円形   | 逆三角形  | 0.33   | 0.28 | 0.32 |                        |
| 117 | 1282  | 370・-765     | 楕円形   | 逆台形   | 0.5    | 0.44 | 0.4  |                        |
| 118 | 1283  | 375・-775     | 歪な円形  | 逆台形   | 0.4    | 0.4  | 0.33 |                        |
| 119 | 1284  | 380・-775     | 楕円形   | 逆台形   | 0.4    | 0.32 | 0.26 | 底部に扁平な石あり。             |
| 120 | 1285  | 375・-775     | 歪な円形  | 逆台形   | 0.46   | 0.44 | 0.39 |                        |
| 121 | 1286  | 360・-775     | 楕円形   | 逆台形   | 0.42   | 0.35 | 0.3  |                        |
| 122 | 1288  | 375・-775     | ほぼ円形  | 逆台形   | 0.52   | 0.52 | 0.32 | 底部に扁平な石あり。             |
| 123 | 1289  | 380・-775     | ほぼ円形  | 逆台形   | 0.43   | 0.4  | 0.3  |                        |

## 第2節 古墳時代後期～平安時代の遺構と遺物

| 番号  | pit番号 | 所在 Gr. X・Y     | 平面形態  | 断面形態   | 長さm    | 短径m    | 深さm  | 備 考               |
|-----|-------|----------------|-------|--------|--------|--------|------|-------------------|
| 124 | 1290  | 380・-770       | 楕円形   | 逆台形    | 0.32   | 0.3    | 0.3  |                   |
| 125 | 1291  | 380・-775       | 離丸菱形  | 逆台形    | 0.74   | 0.54   | 0.2  |                   |
| 126 | 1292  | 385・-775       | 楕円形   | 逆台形    | 0.56   | 0.43   | 0.35 |                   |
| 127 | 1293  | 385・-765       | 楕円形   | 逆台形    | 0.43   | 0.4    | 0.23 |                   |
| 128 | 1294  | 385・-765       | 楕円形   | 段付     | 0.4    | 0.38   | 0.25 |                   |
| 129 | 1295  | 390・-760       | 楕円形   | 逆台形    | 0.38   | 0.35   | 0.34 |                   |
| 130 | 1297  | 385・-760       | 楕円形   | 逆台形    | 0.4    | 0.36   | 0.36 |                   |
| 131 | 1300  | 395・-760       | 楕円形   | 半円形    | 0.44   | 0.38   | 0.34 |                   |
| 132 | 1301  | 390・-760       | ほぼ円形  | 半円形    | 0.63   | 0.63   | 1.17 |                   |
| 133 | 1302  | 395・-780       | 歪な円形  | 逆台形    | 0.38   | 0.38   | 0.23 |                   |
| 134 | 1303  | 395・-780       | ほぼ円形  | 逆台形    | 0.55   | 0.54   | 0.46 |                   |
| 135 | 1304  | 395・-775       | 楕円形   | 逆台形    | 0.35   | 0.3    | 0.34 |                   |
| 136 | 1307  | 400・-775       | 楕円形   | 漏斗状に開く | 0.63   | 0.44   | 0.54 |                   |
| 137 | 1308  | 405・-775       | 歪な円形  | 逆台形    | 0.34   | 0.3    | 0.38 |                   |
| 138 | 1309  | 395・-775       | 楕円形   | 逆台形    | 0.34   | 0.3    | 0.25 |                   |
| 139 | 1312  | 400・-775       | 楕円形   | 逆台形    | 0.37   | 0.28   | 0.3  |                   |
| 140 | 1313  | 395・-770       | 楕円形   | 逆台形    | 0.45   | 0.39   | 0.26 |                   |
| 141 | 1314  | 395・-765       | ほぼ円形  | 逆台形    | 0.32   | 0.32   | 0.28 |                   |
| 142 | 1315  | 400・-770       | ほぼ円形  | 逆台形    | 0.25   | 0.25   | 0.36 |                   |
| 143 | 1316  | 395・-765       | 楕円形   | 逆台形    | 0.44   | 0.4    | 0.33 |                   |
| 144 | 1317  | 400・-770       | 楕円形   | 逆台形    | 0.28   | 0.24   | 0.2  |                   |
| 145 | 1318  | 400・-770       | 楕円形   | 逆台形    | 0.28   | 0.23   | 0.35 |                   |
| 146 | 1319  | 395・-770       | 楕円形   | 逆台形    | 0.37   | 0.33   | 0.23 |                   |
| 147 | 1320  | 400・-770       | 楕円形   | 逆半円形   | 0.6    | 0.56   | 0.96 |                   |
| 148 | 1321  | 400・-770       | ほぼ円形  | 逆台形    | 0.34   | 0.3    | 0.24 |                   |
| 149 | 1324  | 400・-765       | 歪な円形  | 逆半円形   | 0.36   | 0.36   | 0.35 |                   |
| 150 | 1326  | 390・-775       | 楕円形   | 逆台形    | 0.52   | 0.37   | 0.28 |                   |
| 151 | 1327  | 380・-780       | 歪な円形  | 逆半円形   | 0.38   | 0.32   | 0.16 |                   |
| 152 | 1328  | 375・-780       | 歪な円形  | 逆台形    | 0.52   | 0.52   | 0.4  |                   |
| 153 | 1329  | 380・-780       | 全容不明  | 逆三角形   | 0.48   | 0.4    | 0.55 | 1126号土坑跡に掘り込まれる。  |
| 154 | 1330  | 375・-775       | 不整形   | 逆台形    | 0.48   | 0.43   | 0.25 | 底に扁平な石あり。         |
| 155 | 1331  | 375・-775       | 逆三角形  | 逆三角形   | 0.38   | 0.34   | 0.36 |                   |
| 156 | 1332  | 380・-780       | 不整形円形 | —      | 0.64   | 0.45   | 0.28 | 上部が漏斗状に開く。        |
| 157 | 1333  | 350・-820       | 楕円形   | 逆台形    | 1      | 0.86   | 0.24 |                   |
| 158 | 1334  | 385・-780       | ほぼ円形  | 逆台形    | 0.34   | 0.34   | 0.22 |                   |
| 159 | 1335  | 375・-795       | 楕円形   | 逆半円形   | 0.33   | 0.28   | 0.34 |                   |
| 160 | 1337  | 380・-790       | 楕円形   | 逆台形    | 0.44   | 0.39   | 0.35 |                   |
| 161 | 1338  | 380・-790       | 楕円形   | 逆半円形   | 0.36   | 0.32   | 0.3  |                   |
| 162 | 1339  | 380・-790       | 楕円形   | 逆半円形   | 0.3    | 0.27   | 0.17 |                   |
| 163 | 1340  | 380・-790       | 楕円形   | 逆台形    | 0.66   | 0.6    | 0.29 |                   |
| 164 | 1341  | 380・-790       | ほぼ円形  | 逆台形    | 0.3    | 0.3    | 0.22 |                   |
| 165 | 1342  | 380・-790       | 楕円形   | 逆台形    | 0.66   | 0.53   | 0.38 |                   |
| 166 | 1343  | 380・-785       | ほぼ円形  | 逆台形    | 0.34   | 0.32   | 0.22 |                   |
| 167 | 1347  | 375・-785       | 楕円形   | 逆三角形   | 0.39   | 0.35   | 0.28 |                   |
| 168 | 1348  | 375・-785       | 楕円形   | 逆台形    | 0.4    | 0.34   | 0.22 | 底部がやや盛り上がっている。    |
| 169 | 1352  | 370・-785       | ほぼ円形  | 逆台形    | 0.4    | 0.4    | 0.48 |                   |
| 170 | 1353  | 370・-780 --785 | 全容不明  | 逆台形    | (0.61) | (0.48) | 0.67 | 1073号土坑跡に掘り込まれる。  |
| 171 | 1354  | 370・-785       | ほぼ円形  | 逆台形    | 0.46   | 0.46   | 0.55 | 底部に小さな窪みあり。       |
| 172 | 1358  | 375・-790       | 楕円形   | 逆台形    | 0.4    | 0.32   | 0.26 |                   |
| 173 | 1360  | 380・-785       | 楕円形   | 段状     | 0.55   | 0.4    | 0.28 |                   |
| 174 | 1361  | 370・-785       | 楕円形   | 逆半円形   | 0.4    | 0.35   | 0.22 |                   |
| 175 | 1362  | 365-370・-790   | 楕円形   | 逆台形    | 0.6    | 0.4    | 0.6  |                   |
| 176 | 1363  | 365・-785       | ほぼ円形  | 逆台形    | 0.46   | 0.46   | 0.35 |                   |
| 177 | 1364  | 370・-785       | 楕円形   | 逆三角形   | 0.32   | 0.27   | 0.33 |                   |
| 178 | 1365  | 370・-785       | 円形    | 逆台形    | 0.25   | 0.25   | 0.38 |                   |
| 179 | 1366  | 365・-790       | 楕円形   | 丸逆台形   | 0.42   | 0.36   | 0.42 |                   |
| 180 | 1367  | 370・-790       | 楕円形   | 逆台形    | (0.53) | 0.4    | 0.32 | 67号掘立9号柱穴に掘り込まれる。 |
| 181 | 1368  | 365-370・-790   | 楕円形   | 逆台形    | 0.44   | 0.34   | 0.32 |                   |
| 182 | 1369  | 365-370・-790   | ほぼ円形  | 逆台形    | 0.36   | 0.36   | 0.52 |                   |
| 183 | 1371  | 365・-795       | 楕円形   | 逆半円形   | (0.46) | 0.36   | 0.33 | 291号整穴に掘り込まれる。    |
| 184 | 1374  | 370・-800       | 楕円形   | 逆台形    | 0.35   | 0.3    | 0.21 |                   |
| 185 | 1376  | 370・-795       | 楕円形   | 逆台形    | 0.76   | 0.54   | 0.24 |                   |

第3章 発見された遺構と遺物

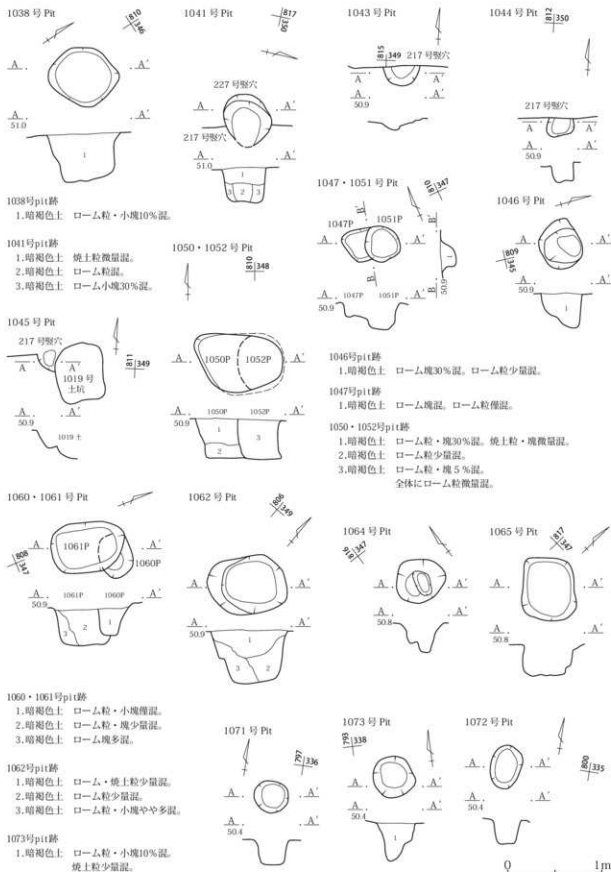
| 番号  | pit番号 | 所在 Gr. X・Y   | 平面形態  | 断面形態  | 長径m  | 短径m  | 深さm  | 備 考               |
|-----|-------|--------------|-------|-------|------|------|------|-------------------|
| 186 | 1378  | 365・-795-800 | 楕円形   | 逆半円形  | 0.44 | 0.4  | 0.3  | 291号竪穴に掘り込まれる。    |
| 187 | 1379  | 365・-795     | 不整形   | 逆台形   | 0.4  | 0.4  | 0.38 |                   |
| 188 | 1381  | 370・-795     | 不整形   | 逆台形   | 0.52 | 0.45 | 0.38 |                   |
| 189 | 1382  | 370・-795     | 楕円形   | 逆台形   | 0.46 | 0.4  | 0.16 | 63号掘立4号柱穴に掘り込まれる。 |
| 190 | 1384  | 370・-795     | 楕円形   | 逆台形   | 0.6  | 0.52 | 0.54 |                   |
| 191 | 1387  | 370・-795     | 楕円形   | 逆台形   | 0.54 | 0.36 | 0.25 |                   |
| 192 | 1388  | 370・-795     | 楕円形   | 逆台形   | 0.5  | 0.4  | 0.28 | 1389号pitを掘り込む。    |
| 193 | 1389  | 370・-795     | 不整形   | 逆台形   | 0.38 | 0.36 | 0.34 | 1388号pitに掘り込まれる。  |
| 194 | 1397  | 365・-790     | ほぼ円形  | 逆台形   | 0.3  | 0.28 | 0.22 |                   |
| 195 | 1398  | 365・-795     | 長方形   | 逆三角形  | 0.58 | 0.4  | 0.17 | 上面を54号溝に掘り込まれる。   |
| 196 | 1400  | 365・-790-795 | pit並列 | 逆三角形  | 1.08 | 0.64 | 0.73 | 円形のpitが2基東西に並列。   |
| 197 | 1402  | 360・-790-795 | 歪な円形  | 逆台形   | 0.66 | 0.64 | 0.22 |                   |
| 198 | 1403  | 360・-790     | ほぼ円形  | 逆台形   | 0.52 | 0.52 | 0.2  |                   |
| 199 | 1407  | 360-365・-795 | 楕円形   | 半円形   | 0.46 | 0.4  | 0.3  |                   |
| 200 | 1409  | 365・-810     | 楕円形   | 逆台形   | 0.28 | 0.21 | 0.15 |                   |
| 201 | 1410  | 365・-805     | 楕円形   | 逆台形   | 0.3  | 0.21 | 0.19 |                   |
| 202 | 1411  | 365・-805     | 楕円形   | 逆台形   | 0.38 | 0.21 | 0.25 |                   |
| 203 | 1412  | 365・-805     | 楕円形   | 逆半円形  | 0.32 | 0.22 | 0.13 |                   |
| 204 | 1413  | 365・-795     | 楕円形   | 逆半円形  | 0.46 | 0.37 | 0.27 |                   |
| 205 | 1414  | 365・-805     | 楕円形   | 逆半円形  | 0.58 | 0.44 | 0.39 |                   |
| 206 | 1415  | 365・-805     | 楕円形   | 逆三角形  | 0.54 | 0.32 | 0.29 |                   |
| 207 | 1416  | 365・-805     | 楕円形   | 逆台形   | 0.34 | 0.25 | 0.33 | 上面を54号溝に掘り込まれる。   |
| 208 | 1417  | 365・-805     | 歪な円形  | 逆半円形  | 0.46 | 0.43 | 0.16 | 上面を54号溝に掘り込まれる。   |
| 209 | 1418  | 360・-805     | ほぼ円形  | 逆半円形  | 0.43 | 0.43 | 0.39 |                   |
| 210 | 1419  | 360・-800     | 楕円形   | 逆台形   | 0.44 | 0.28 | 0.18 |                   |
| 211 | 1420  | 360・-800     | 楕円形   | 逆半円形  | 0.5  | 0.45 | 0.35 |                   |
| 212 | 1421  | 360・-800     | ほぼ円形  | 逆半円形  | 0.37 | 0.36 | 0.34 |                   |
| 213 | 1422  | 355・-800     | 楕円形   | 逆台形   | 0.31 | 0.21 | 0.13 |                   |
| 214 | 1423  | 355・-800     | 楕円形   | 逆台形   | 0.26 | 0.25 | 0.17 |                   |
| 215 | 1424  | 355・-800     | 楕円形   | 逆半円形  | 0.36 | 0.28 | 0.22 |                   |
| 216 | 1425  | 360・-800     | 楕円形   | 逆台形   | 0.64 | 0.58 | 0.43 |                   |
| 217 | 1426  | 360・-800     | ほぼ円形  | 逆台形   | 0.48 | 0.46 | 0.25 |                   |
| 218 | 1427  | 360・-795-800 | 楕円形   | 逆台形   | 0.46 | 0.42 | 0.47 |                   |
| 219 | 1428  | 360・-795     | 楕円形   | 逆台形   | 0.4  | 0.35 | 0.11 |                   |
| 220 | 1429  | 355・-800     | 歪な円形  | 逆三角形  | 0.49 | 0.46 | 0.23 |                   |
| 221 | 1430  | 365・-810     | 楕円形   | 段状    | 0.45 | 0.41 | 0.34 |                   |
| 222 | 1431  | 355・-795     | 楕円形   | 逆台形   | 0.6  | 0.52 | 0.16 |                   |
| 223 | 1432  | 355・-795     | 歪な円形  | 逆台形   | 0.48 | 0.46 | 0.46 |                   |
| 224 | 1433  | 355・-795     | 楕円形   | 逆三角形  | 0.58 | 0.42 | 0.32 |                   |
| 225 | 1435  | 355・-800     | 楕円形   | 逆半円形  | 0.53 | 0.46 | 0.25 |                   |
| 226 | 1436  | 355・-800     | 歪な円形  | 逆三角形  | 0.38 | 0.36 | 0.2  |                   |
| 227 | 1438  | 355・-800     | 楕円形   | 逆台形   | 0.82 | 0.6  | 0.19 |                   |
| 228 | 1439  | 355・-800     | 楕円形   | 逆台形   | 0.54 | 0.4  | 0.25 |                   |
| 229 | 1440  | 355・-795-800 | 楕円形   | 逆台形   | 0.4  | 0.3  | 0.38 |                   |
| 230 | 1441  | 355・-795     | 楕円形   | 逆台形   | 0.44 | 0.24 | 0.2  |                   |
| 231 | 1442  | 355・-795     | 楕円形   | 逆台形   | 0.56 | 0.44 | 0.53 |                   |
| 232 | 1443  | 355・-795     | 楕円形   | 逆三角形  | 0.27 | 0.2  | 0.25 |                   |
| 233 | 1445  | 350・-800     | 歪な円形  | 逆台形   | 0.44 | 0.38 | 0.34 |                   |
| 234 | 1449  | 365・-785     | 歪な円形  | 逆半円形  | 0.9  | 0.8  | 0.87 |                   |
| 235 | 1450  | 400-405・-765 | 全容不明  | 逆台形   | 1.06 | 0.42 | 0.25 | 336号竪穴に掘り込まれる。    |
| 236 | 1451  | 400-405・-760 | 楕円形   | 逆半円形  | 0.48 | 0.42 | 0.21 | 343号竪穴を掘り込む。      |
| 237 | 1452  | 350・-805     | 楕円形   | 逆台形   | 0.5  | 0.42 | 0.23 |                   |
| 238 | 1453  | 360-365・-810 | 歪な円形  | 逆台形   | 0.54 | 0.54 | 0.26 | 上面を54号溝に掘り込まれる。   |
| 239 | 1457  | 365・775-780  | 楕円形   | 逆台形   | 0.7  | 0.58 | 0.29 |                   |
| 240 | 1458  | 355・-800     | 楕円形   | フラスコ状 | 0.55 | 0.46 | 0.97 | 井戸か？              |
| 241 | 1461  | 360・-790     | 楕円形   | 円筒形状  | 0.5  | 0.32 | 0.77 |                   |
| 242 | 1463  | 360・-790     | 楕円形   | 逆半円形  | 0.8  | 0.63 | 0.6  |                   |
| 243 | 1465  | 350・-780     | 楕円形   | 逆半円形  | 0.61 | 0.55 | 0.3  |                   |
| 244 | 1466  | 365・-795     | 楕円形   | 逆半円形  | 0.41 | 0.38 | 0.22 |                   |
| 245 | 1467  | 360・-790     | 全容不明  | 逆台形   | 0.72 | 0.22 | 0.31 | 覆瓦に破壊される。         |
| 246 | 1468  | 360・-810     | ほぼ円形  | 逆三角形  | 0.45 | 0.42 | 0.22 |                   |
| 247 | 1469  | 365・-780     | 楕円形   | 逆台形   | 0.38 | 0.3  | 0.24 |                   |

## 第2節 古墳時代後期～平安時代の遺構と遺物

| 番号  | pit番号 | 所在 Gr. X・Y   | 平面形態  | 断面形態    | 長さm    | 短径m    | 深さm  | 備 考                            |
|-----|-------|--------------|-------|---------|--------|--------|------|--------------------------------|
| 248 | 1470  | 365・-780     | 楕円形   | 逆台形     | 0.52   | 0.46   | 0.22 |                                |
| 249 | 1473  | 360・-790     | 楕円形   | 円筒形     | 0.5    | 0.46   | 0.68 |                                |
| 250 | 1474  | 365・-795     | 楕円形   | 逆三角形    | 0.26   | 0.24   | 0.35 |                                |
| 251 | 1475  | 350・-795     | 楕円形   | 逆台形     | 0.8    | 0.64   | 0.42 | 1476号pitを掘り込む。                 |
| 252 | 1476  | 350・-795     | 楕円形   | 逆台形     | 0.92   | 0.72   | 0.39 | 1475号pitに掘り込まれる。               |
| 253 | 1478  | 345・-805     | 歪な円形  | 逆台形     | 0.38   | 0.36   | 0.25 |                                |
| 254 | 1479  | 360・-780     | 楕円形   | 逆台形     | 0.75   | 0.6    | 0.35 |                                |
| 255 | 1480  | 360・-780     | 楕円形   | 段付逆台形   | 0.56   | 0.5    | 0.37 |                                |
| 256 | 1481  | 360・-780     | 楕円形   | 逆半円形    | 0.48   | 0.38   | 0.22 |                                |
| 257 | 1482  | 360・-780     | 歪な円形  | 逆半円形    | 0.42   | 0.4    | 0.18 |                                |
| 258 | 1483  | 360・-780     | 楕円形   | 逆台形     | 0.58   | 0.48   | 0.17 |                                |
| 259 | 1485  | 355・-775     | 歪な円形  | 逆台形     | 0.38   | 0.34   | 0.18 |                                |
| 260 | 1486  | 355・-775     | 歪な円形  | 逆半円形    | 0.3    | 0.3    | 0.18 |                                |
| 261 | 1489  | 360・-775     | 楕円形   | 逆台形     | 0.46   | 0.39   | 0.32 |                                |
| 262 | 1497  | 350・-780     | 不整円形  | 逆台形     | 0.74   | 0.52   | 0.42 | 1498号pitを掘り込む。1500号pitに掘り込まれる。 |
| 263 | 1498  | 350・-780     | 楕円形   | オーバーハング | 0.64   | 0.45   | 0.98 | 1497号pitに掘り込まれる。井戸か？。          |
| 264 | 1499  | 350・-780     | 楕円形   | 逆台形     | 0.82   | 0.58   | 0.46 | 1500号pitに掘り込まれる。               |
| 265 | 1500  | 350・-780     | 楕円形   | 逆台形     | 0.82   | 0.55   | 0.48 | 1497・1499号pitを掘り込む。            |
| 266 | 1502  | 360・-770     | 楕円形   | 逆台形     | 0.58   | 0.42   | 0.22 |                                |
| 267 | 1504  | 360・-780     | 楕円形   | 逆台形     | 0.59   | 0.51   | 0.32 |                                |
| 268 | 1505  | 360・-780     | ほぼ円形  | 逆台形     | 0.32   | 0.32   | 0.3  |                                |
| 269 | 1507  | 345・-780     | 楕円形   | 不整多角形   | 1      | 0.68   | 0.26 |                                |
| 270 | 1508  | 355・-775     | 楕円形   | 逆台形     | 0.42   | 0.36   | 0.29 |                                |
| 271 | 1509  | 345・-780     | 歪な円形  | 逆半円形    | 0.48   | 0.42   | 0.38 |                                |
| 272 | 1512  | 355・-765-770 | ほぼ円形  | 逆台形     | 0.85   | 0.8    | 0.58 |                                |
| 273 | 1513  | 360・-760     | 楕円形   | 逆台形     | 1      | 0.8    | 0.42 |                                |
| 274 | 1514  | 370・-765     | 楕円形   | 逆台形     | 0.42   | 0.35   | 0.74 | 54号溝跡の下層。                      |
| 275 | 1517  | 365・-760     | 楕円形   | 逆台形     | 0.48   | 0.38   | 0.34 |                                |
| 276 | 1520  | 370・-755-760 | 楕円形   | 逆台形     | 0.72   | 0.65   | 0.23 |                                |
| 277 | 1521  | 370・-765     | 楕円形   | 円筒形     | 0.46   | 0.4    | 0.75 | 54号溝跡の下層。                      |
| 278 | 1522  | 380・-760     | 楕円形   | 逆台形     | 0.42   | 0.34   | 0.28 |                                |
| 279 | 1523  | 380・-760     | 楕円形   | 逆台形     | 0.36   | 0.28   | 0.32 |                                |
| 280 | 1525  | 395・-760     | ほぼ円形  | 逆台形     | 0.29   | 0.27   | 0.22 |                                |
| 281 | 1527  | 395・-760     | ほぼ円形  | 逆台形     | 0.3    | 0.3    | 0.16 |                                |
| 282 | 1528  | 385・-760     | 楕円形   | 円筒形     | 0.44   | 0.42   | 0.66 | 6C後の出土遺物。                      |
| 283 | 1529  | 375・-785     | 楕円形   | 段付逆台形   | 0.45   | 0.39   | 0.35 |                                |
| 284 | 1532  | 380・-760     | 楕円形   | 三角フラスコ形 | 0.77   | 0.58   | 0.88 | 井戸跡か？                          |
| 285 | 1533  | 370・-780     | ほぼ円形  | 逆半円形    | 0.3    | 0.28   | 0.25 |                                |
| 286 | 1534  | 365・-780     | 楕円形   | 逆台形     | 0.64   | 0.48   | 0.44 |                                |
| 287 | 1535  | 370・-785     | 楕円形   | 逆半円形    | 0.46   | 0.4    | 0.22 |                                |
| 288 | 1536  | 360・-790-795 | 楕円形   | 逆三角形    | 0.58   | 0.53   | 0.52 |                                |
| 289 | 1537  | 360・-790     | 歪な円形  | 逆台形     | 0.76   | 0.74   | 0.2  |                                |
| 290 | 1538  | 360・-795     | 菱形    | 逆台形     | 1.22   | 0.9    | 0.24 |                                |
| 291 | 1539  | 360・-795     | 歪な円形  | 逆台形     | 0.52   | 0.52   | 0.17 |                                |
| 292 | 1540  | 375・-780     | 楕円形   | 逆三角形    | 0.35   | 0.3    | 0.35 |                                |
| 293 | 1541  | 360・-780     | 楕円形   | 円筒形     | 0.42   | 0.34   | 0.65 |                                |
| 294 | 1548  | 380・-780-785 | 歪な円形  | 逆三角形    | 0.4    | 0.36   | 0.22 | 346号壙穴に掘り込まれる。                 |
| 295 | 1549  | 380・-785     | 楕円形   | 段付逆三角形  | 0.34   | 0.3    | 0.34 | 346号壙穴に掘り込まれる。                 |
| 296 | 1550  | 380・-785     | 楕円形   | 逆半円形    | 0.37   | 0.3    | 0.2  | 340号壙穴に掘り込まれる。                 |
| 297 | 1552  | 380・-795     | 内容不明  | 円筒形     | (0.37) | (0.22) | 0.94 | 北側が調査区外になる。                    |
| 298 | 1553  | 370・-780     | 歪な円形  | 逆台形     | 0.44   | 0.44   | 0.38 | 342号壙穴に掘り込まれる。                 |
| 299 | 1555  | 375-380・-795 | 楕円形   | 逆三角形    | 1      | 0.83   | 0.42 | 65号掘立10号柱穴に掘り込まれる。             |
| 300 | 1556  | 375-380・-795 | 楕円形   | 逆台形     | 0.66   | 0.56   | 0.22 | 65号掘立7号柱穴に掘り込まれる。              |
| 301 | 1557  | 380・-790     | 楕円形   | 逆台形     | 0.62   | 0.48   | 0.18 |                                |
| 302 | 1563  | 365・-780     | 楕円形   | 逆半円形    | 0.68   | 0.58   | 0.6  |                                |
| 303 | 1566  | 360・-780     | 楕円形   | 逆台形     | 0.43   | 0.38   | 0.4  |                                |
| 304 | 1567  | 360・-780     | 楕円形   | 逆台形     | 0.55   | 0.5    | 0.38 |                                |
| 305 | 1568  | 350・-790-795 | 歪な円形  | 段付逆半円形  | 0.62   | 0.62   | 0.25 | 296号壙穴に掘り込まれる。                 |
| 306 | 1569  | 350・-790     | 不整長円形 | 逆台形     | 0.82   | 0.44   | 0.36 | 296号壙穴に掘り込まれる。                 |
| 307 | 1571  | 350-355・-770 | 歪な円形  | 逆半円形    | 0.47   | 0.43   | 0.15 |                                |
| 308 | 1573  | 360・-805     | 楕円形   | 逆台形     | 0.43   | 0.36   | 0.4  |                                |
| 309 | 1574  | 360・-805     | ほぼ円形  | 逆半円形    | 0.32   | 0.32   | 0.25 |                                |

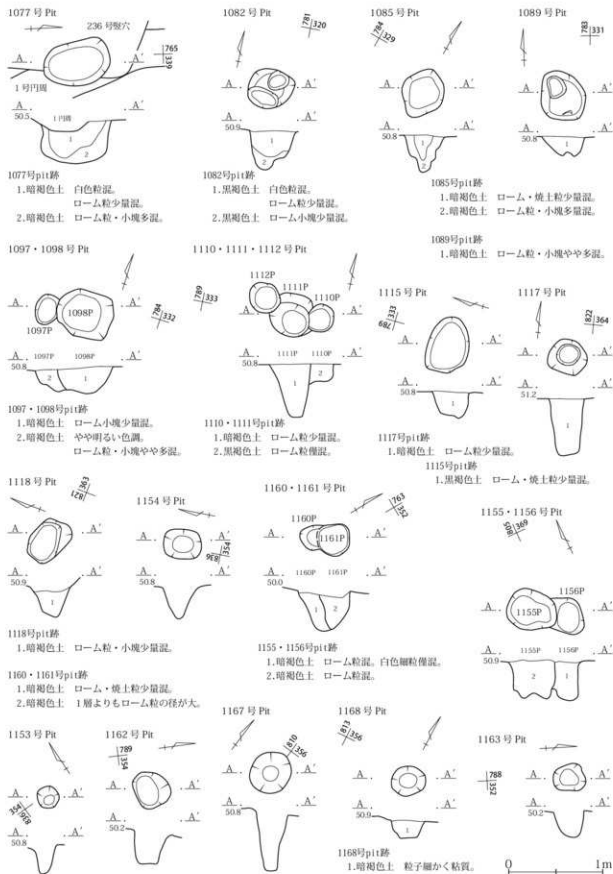
第3章 発見された遺構と遺物

| 番号  | pit番号 | 所在 Gr. X・Y      | 平面形態 | 断面形態   | 長径m  | 短径m  | 深さm  | 備 考                          |
|-----|-------|-----------------|------|--------|------|------|------|------------------------------|
| 310 | 1575  | 360・805         | 歪な円形 | 半円形    | 0.38 | 0.34 | 0.35 |                              |
| 311 | 1576  | 360・805         | 歪な円形 | 逆半円形   | 0.48 | 0.43 | 0.38 |                              |
| 312 | 1577  | 350・805         | 歪な円形 | 逆三角形   | 0.56 | 0.52 | 0.28 |                              |
| 313 | 1578  | 355・800         | 歪な円形 | 逆台形    | 0.29 | 0.27 | 0.23 |                              |
| 314 | 1579  | 355・800         | 楕円形  | 逆半レンズ状 | 0.64 | 0.5  | 0.2  |                              |
| 315 | 1580  | 355・800         | 双円形  | 不整形    | 0.82 | 0.54 | 0.46 |                              |
| 316 | 1581  | 350・795         | 楕円形  | 逆台形    | 0.38 | 0.3  | 0.15 |                              |
| 317 | 1582  | 350・800         | 歪な円形 | 逆半円形   | 0.34 | 0.32 | 0.15 |                              |
| 318 | 1584  | 350・800         | 歪な円形 | 逆台形    | 0.3  | 0.3  | 0.14 |                              |
| 319 | 1586  | 350・800-805     | 歪な円形 | 逆半円形   | 0.32 | 0.32 | 0.13 |                              |
| 320 | 1587  | 355・805         | ほぼ円形 | 逆台形    | 0.4  | 0.4  | 0.26 |                              |
| 321 | 1588  | 355・805         | 長円形  | 逆台形    | 1.3  | 0.56 | 0.32 | 61号掘立1号柱穴及び76号掘立5号柱穴に覆り込まれる。 |
| 322 | 1589  | 355・800         | 全容不明 | 全容不明   | —    | —    | 0.36 | 1588号pit、61号掘立1号柱穴に覆り込まれる。   |
| 323 | 1590  | 370・795         | ほぼ円形 | 逆半円形   | 0.46 | 0.4  | 0.42 |                              |
| 324 | 1591  | 360・775         | 双楕円形 | 逆台形    | 0.63 | 0.47 | 0.38 |                              |
| 325 | 1594  | 370・795         | ほぼ円形 | 逆半円形   | 0.58 | 0.56 | 0.42 | 341・347号竪穴に覆り込まれる。           |
| 326 | 1596  | 365-370・800-805 | 楕円形  | 逆台形    | 1.03 | 0.73 | 0.13 | 298・349号竪穴に覆り込まれる。           |
| 327 | 1598  | 365・800         | 楕円形  | 不整形    | 0.6  | 0.45 | 0.68 | 291・298号竪穴に覆り込まれる。           |
| 328 | 1599  | 365・810         | ほぼ円形 | 逆台形    | 0.72 | 0.7  | 0.54 |                              |
| 329 | 1601  | 370・815         | 歪な円形 | 逆半円形   | 0.35 | 0.35 | 0.38 | 354号竪穴を覆り込む。                 |
| 330 | 1602  | 375・805-810     | 楕円形  | 逆台形    | 0.8  | 0.7  | 0.2  |                              |
| 331 | 1603  | 375・805         | 楕円形  | 逆台形    | 1.25 | 1.18 | 0.34 |                              |
| 332 | 1604  | 370・815         | 楕円形  | 段付逆台形  | 0.4  | 0.37 | 0.32 |                              |
| 333 | 1605  | 370・810         | 楕円形  | 逆台形    | 0.5  | 0.43 | 0.36 |                              |
| 334 | 1606  | 370・820         | 楕円形  | 段付逆台形  | 0.54 | 0.38 | 0.3  | 北側が調査区外に出る。                  |
| 335 | 1608  | 370・800         | ほぼ円形 | 逆半円形   | 0.44 | 0.42 | 0.37 | 363号竪穴に覆り込まれる。               |
| 336 | 1609  | 370・800         | 楕円形  | 逆半円形   | 0.44 | 0.37 | 0.44 | 363号竪穴に覆り込まれる。               |
| 337 | 1610  | 365・800         | 楕円形  | 逆台形    | 0.52 | 0.43 | 0.16 | 350号竪穴に覆り込まれる。               |
| 338 | 1611  | 370・805         | 歪な円形 | 逆半円形   | 0.32 | 0.3  | 0.18 |                              |
| 339 | 1612  | 370・815         | 楕円形  | 逆三角形   | 0.6  | 0.54 | 0.32 | 353号竪穴に覆り込まれる。               |
| 340 | 1613  | 370・815         | 楕円形  | 逆台形    | 0.62 | 0.45 | 0.31 | 353号竪穴に覆り込まれる。               |
| 341 | 1614  | 370・815         | 楕円形  | 逆台形    | 0.48 | 0.42 | 0.28 |                              |
| 342 | 1615  | 370・810         | 歪な円形 | 逆台形    | 0.29 | 0.26 | 0.2  |                              |
| 343 | 1616  | 370・810         | 楕円形  | 逆台形    | 0.37 | 0.32 | 0.24 |                              |
| 344 | 1617  | 370・810         | ほぼ円形 | ほぼ長方形  | 0.32 | 0.32 | 0.15 |                              |
| 345 | 1618  | 370・810         | 楕円形  | 逆三角形   | 0.44 | 0.38 | 0.26 |                              |
| 346 | 1619  | 370・815         | 楕円形  | 逆台形    | 0.44 | 0.37 | 0.2  |                              |
| 347 | 1620  | 370・810         | 歪な円形 | 逆台形    | 0.3  | 0.3  | 0.21 |                              |
| 348 | 1621  | 370・815         | 楕円形  | 逆台形    | 0.36 | 0.34 | 0.18 |                              |
| 349 | 1623  | 365・825         | 楕円形  | 段付逆三角形 | 0.3  | 0.22 | 0.32 |                              |
| 350 | 1624  | 365・830         | 楕円形  | 逆台形    | 0.45 | 0.4  | 0.38 |                              |
| 351 | 1625  | 365・830         | 歪な円形 | 円筒形    | 0.64 | 0.6  | 1.08 | 井戸跡か？                        |
| 352 | 1626  | 370・825         | 楕円形  | 逆台形    | 0.48 | 0.42 | 0.2  |                              |
| 353 | 1627  | 370・825         | 全容不明 | 逆三角形   | 0.38 | 0.24 | 0.48 | 356号竪穴に覆り込まれる。               |
| 354 | 1628  | 370・820         | 楕円形  | 逆台形    | 0.3  | 0.24 | 0.14 |                              |
| 355 | 1629  | 370・825         | 楕円形  | 逆三角形   | 0.26 | 0.2  | 0.1  |                              |
| 356 | 1630  | 365・825         | 楕円形  | 逆台形    | 0.35 | 0.3  | 0.18 |                              |
| 357 | 1631  | 365・825         | 楕円形  | 逆台形    | 0.72 | 0.48 | 0.16 |                              |
| 358 | 1632  | 365-370・840     | 楕円形  | 逆台形    | 0.72 | 0.35 | 0.16 |                              |
| 359 | 1633  | 365・835         | 楕円形  | 逆台形    | 0.45 | 0.41 | 0.14 |                              |
| 360 | 1634  | 365・815         | 楕円形  | 不整形    | 0.65 | 0.55 | 0.32 |                              |
| 361 | 1636  | 370・815         | ほぼ円形 | 逆台形    | 0.32 | 0.32 | 0.2  |                              |
| 362 | 1638  | 365・815-820     | 全容不明 | 逆台形    | 0.56 | 0.42 | 0.23 | 57号溝の下層。北側が調査区外に出る。          |
| 363 | 1639  | 365・840-845     | 楕円形  | 逆半円形   | 0.33 | 0.26 | 0.2  |                              |
| 364 | 1640  | 365・845         | 楕円形  | 逆台形    | 0.35 | 0.3  | 0.18 |                              |
| 365 | 1641  | 365・845         | 楕円形  | 逆半レンズ状 | 0.71 | 0.65 | 0.24 |                              |
| 366 | 1642  | 365・845         | 楕円形  | 逆台形    | 0.36 | 0.32 | 0.28 |                              |
| 367 | 1643  | 365・845         | 楕円形  | 逆台形    | 0.52 | 0.46 | 0.32 |                              |
| 368 | 1644  | 365・845         | 楕円形  | 半円形状   | 1.05 | 0.48 | 0.24 |                              |
| 369 | 1645  | 365・840         | 楕円形  | 逆台形    | 0.3  | 0.28 | 0.24 |                              |
| 370 | 1646  | 365・845         | 楕円形  | 半円形    | 0.4  | 0.38 | 0.34 |                              |



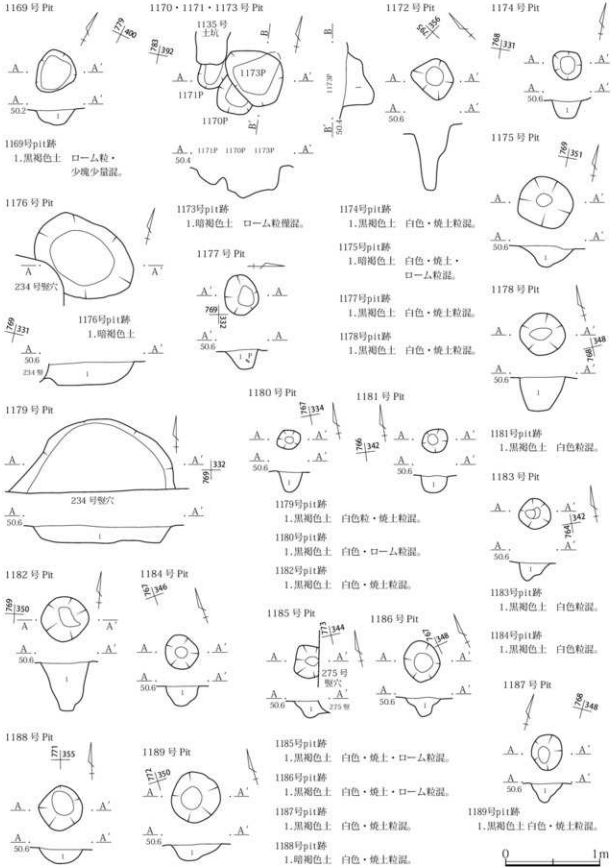
第445図 pit跡(1)

第3章 発見された遺構と遺物



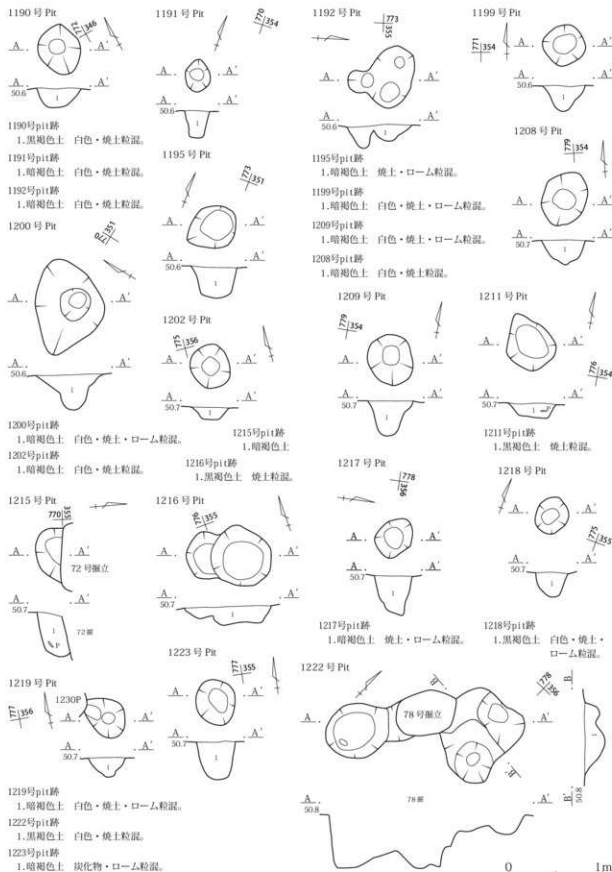
第446図 pit跡 (2)





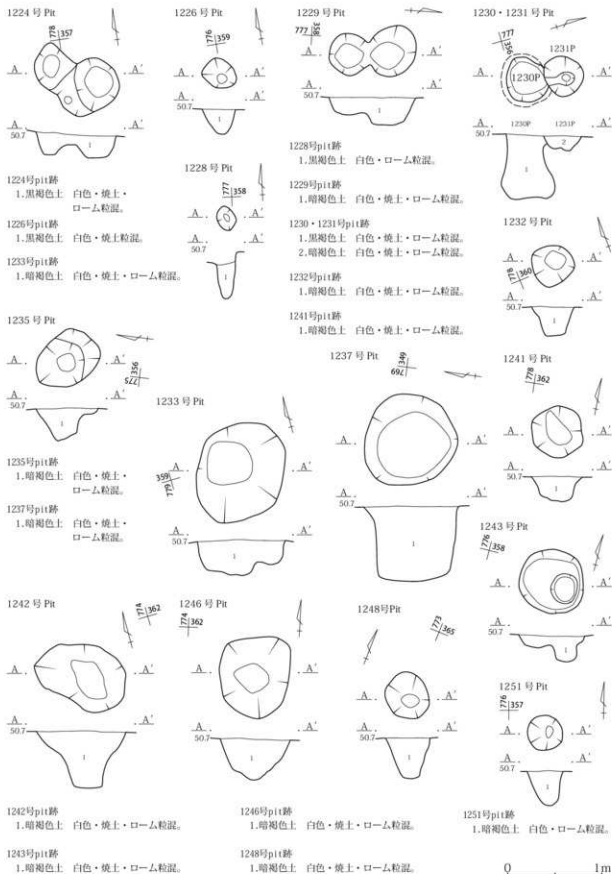
第447図 pit跡 (3)

第3章 発見された遺構と遺物



第448図 pit跡 (4)

第2節 古墳時代後期～平安時代の遺構と遺物

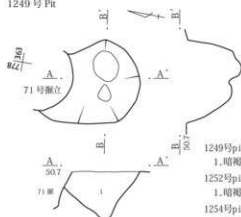


第449図 pit跡 (5)

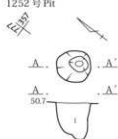
0 1m

第3章 発見された遺構と遺物

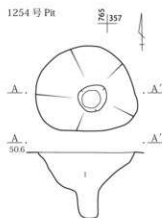
1249号 Pit



1252号 Pit



1254号 Pit

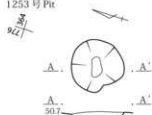


1249号pit跡  
1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

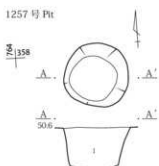
1252号pit跡  
1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

1254号pit跡  
1. 暗褐色土 白色・ローム粒混。

1253号 Pit



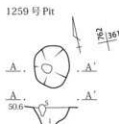
1257号 Pit



1258号 Pit



1259号 Pit



1253号pit跡

1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

1257号pit跡

1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

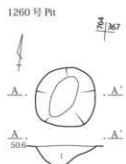
1258号pit跡

1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

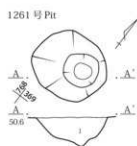
1259号pit跡

1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

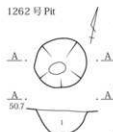
1260号 Pit



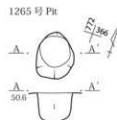
1261号 Pit



1262号 Pit



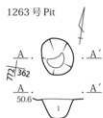
1265号 Pit



1260号pit跡

1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

1263号 Pit



1261号pit跡

1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

1262号pit跡

1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

1265号pit跡

1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

1266号 Pit



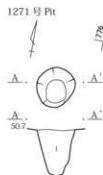
1263号pit跡  
1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

1266号pit跡  
1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

1270号pit跡  
1. 暗褐色土 白色・焼土・ローム粒混。

1271号pit跡  
1. 黒褐色土 白色粒混。

1271号 Pit



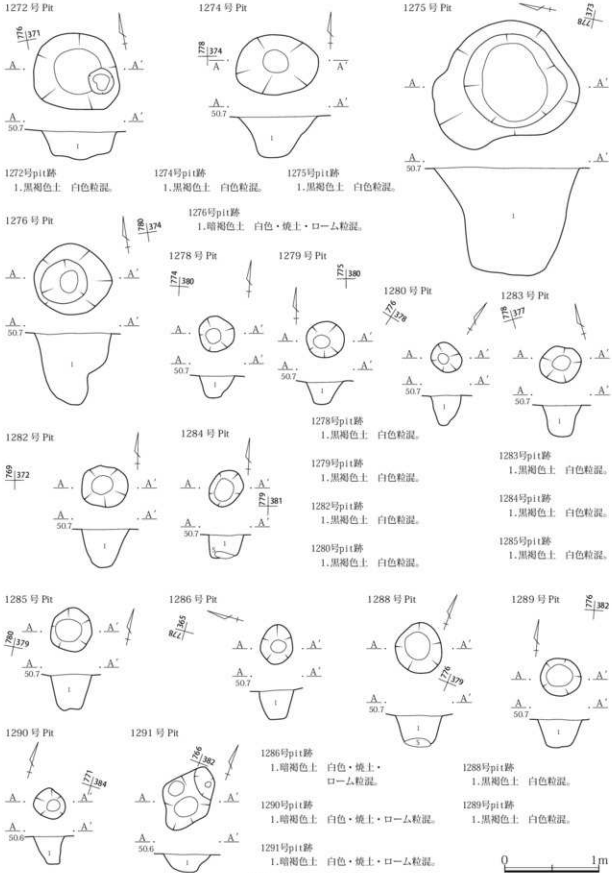
1270号 Pit



第450図 pit跡 (6)

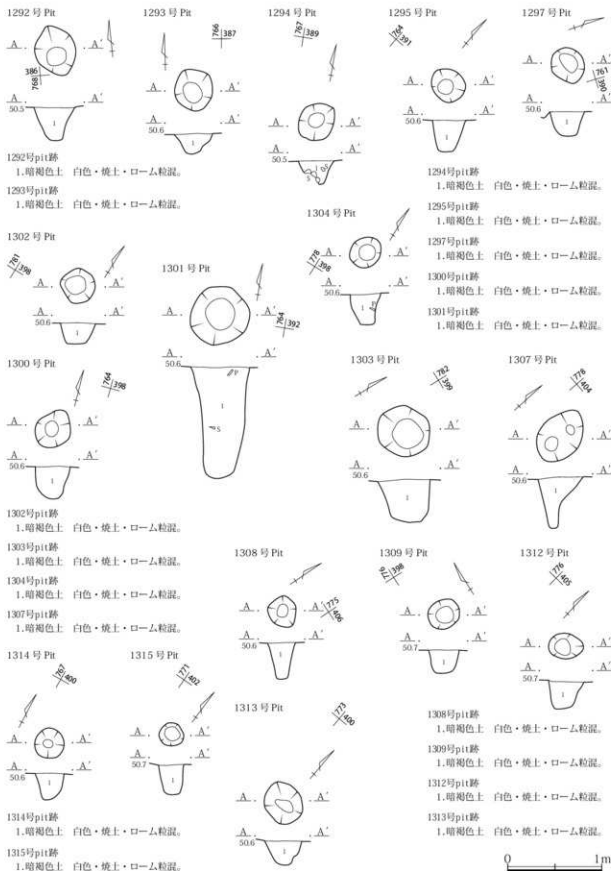


第2節 古墳時代後期～平安時代の遺構と遺物



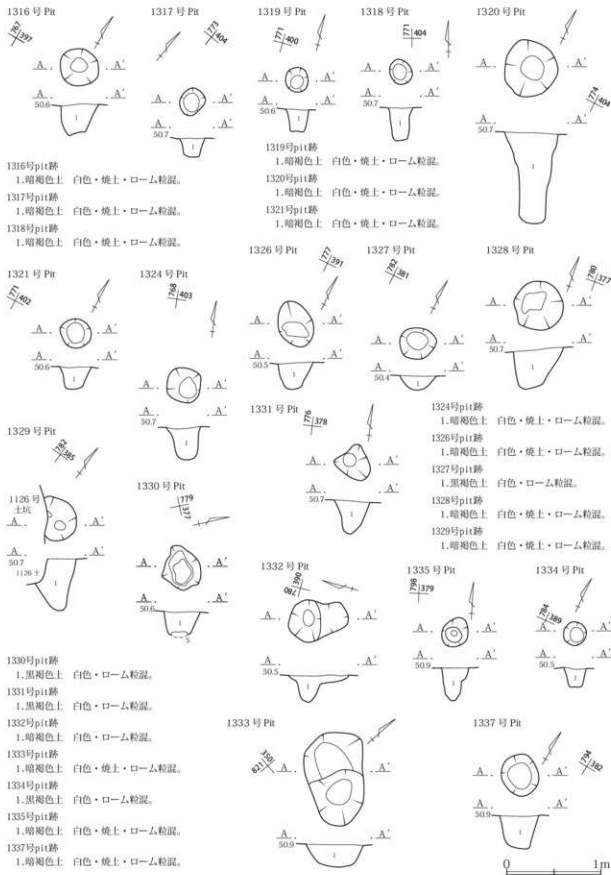
第451図 pit跡 (7)

第3章 発見された遺構と遺物



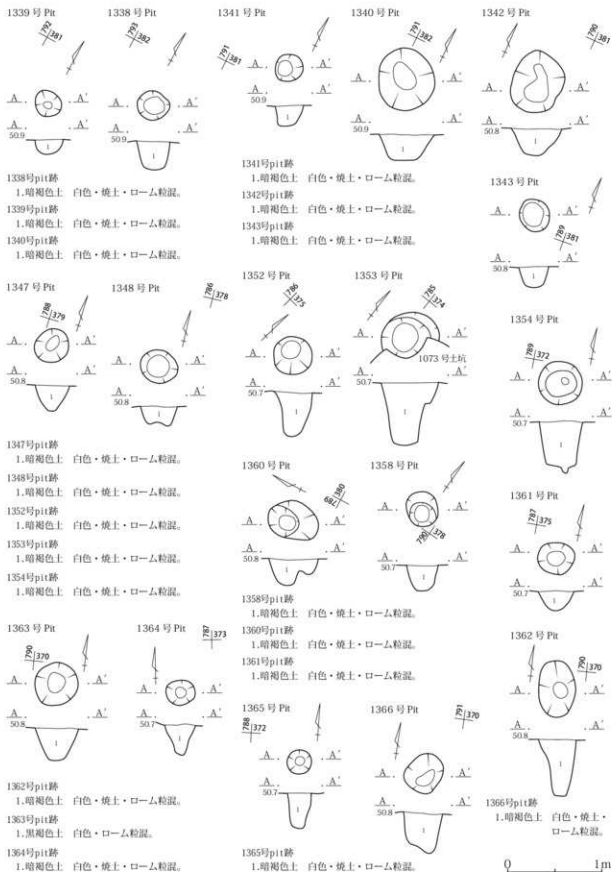
第452図 pit跡 (8)





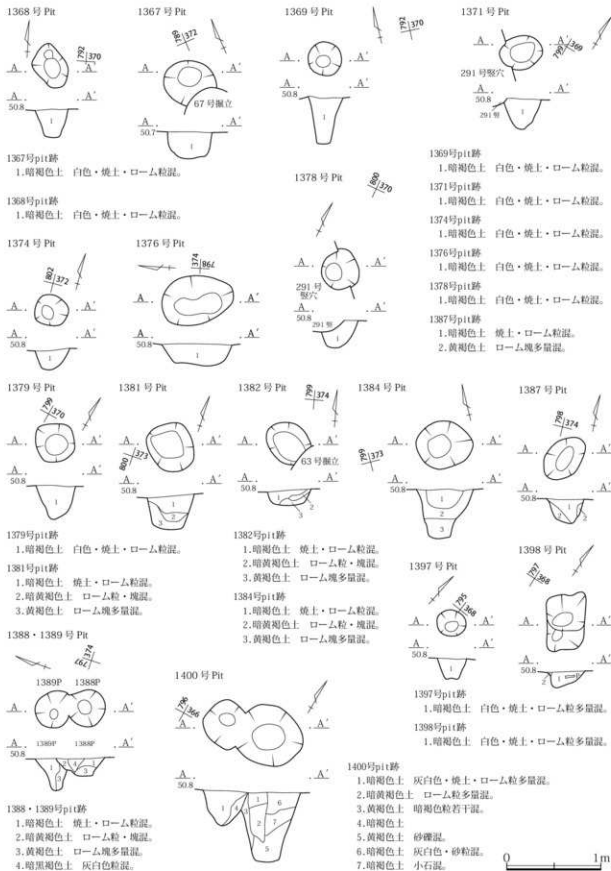
第453図 pit 跡 (9)

第3章 発見された遺構と遺物



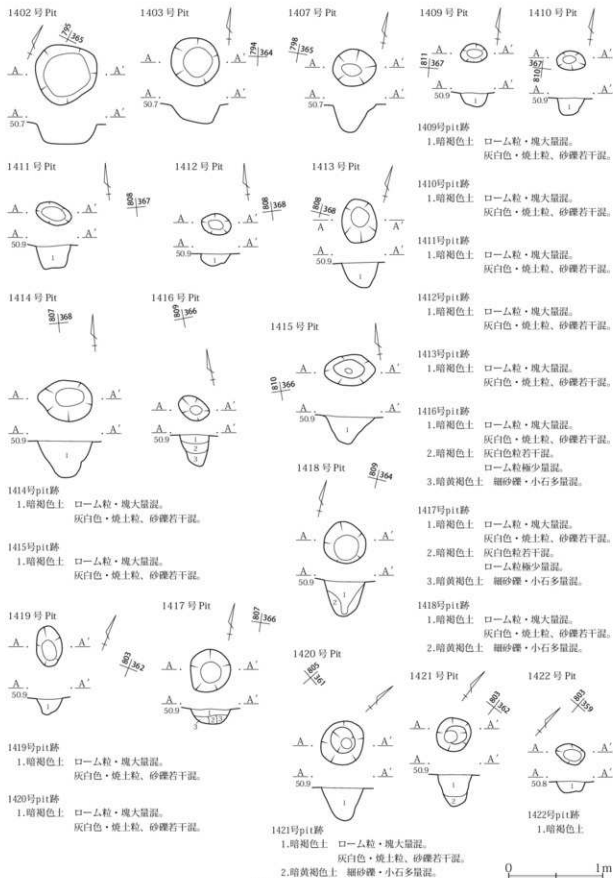
第454図 pit跡 (10)





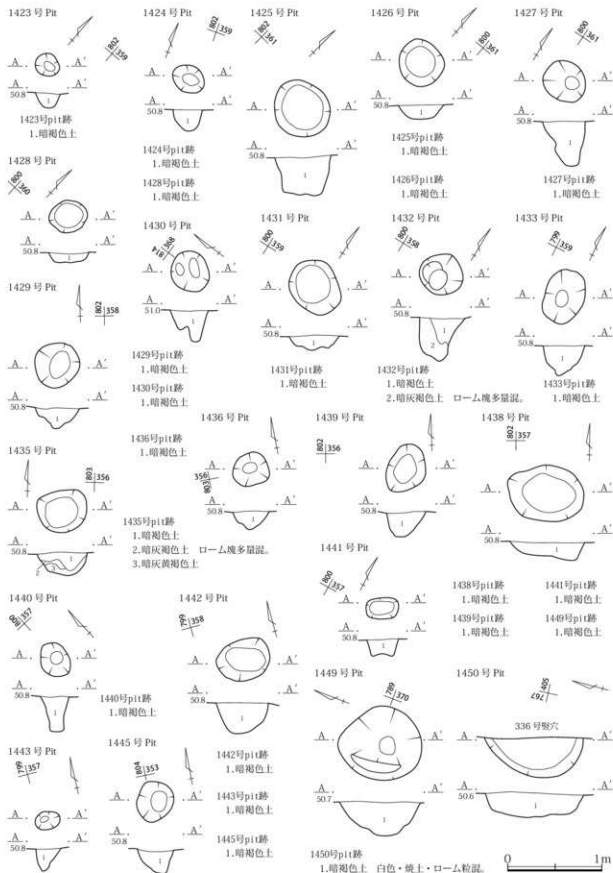
第455図 pit跡 (11)

第3章 発見された遺構と遺物



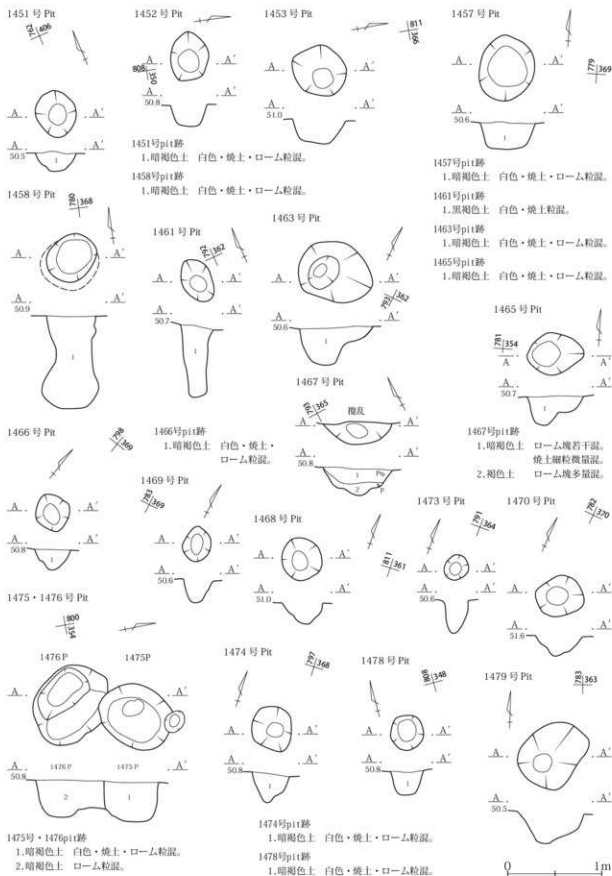
第456図 pit跡 (12)

0 1m

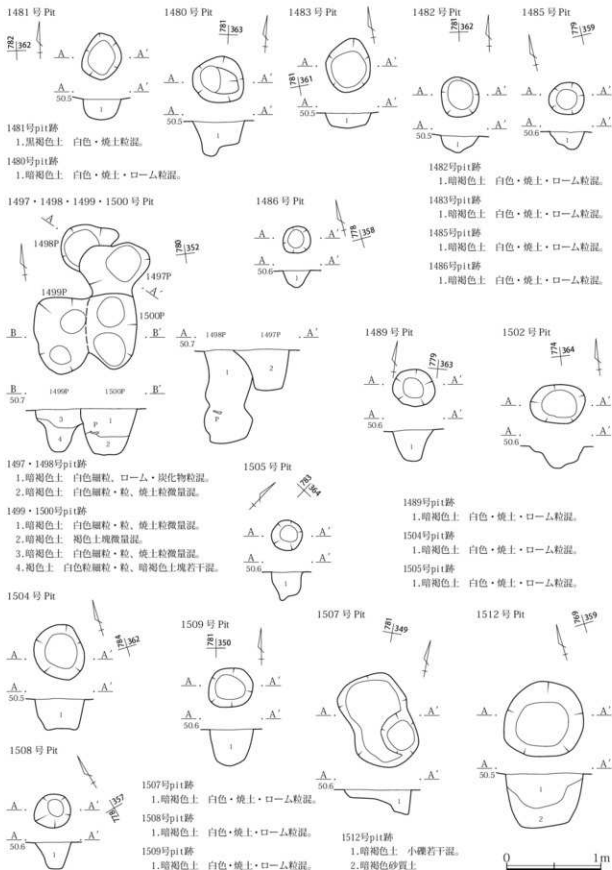


第457図 pit跡 (13)

第3章 発見された遺構と遺物

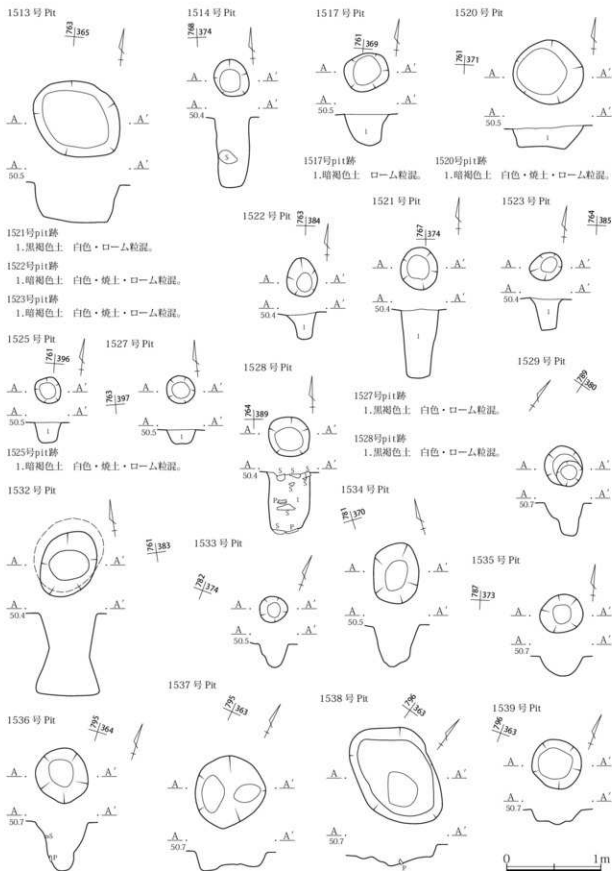


第458図 pit跡 (14)

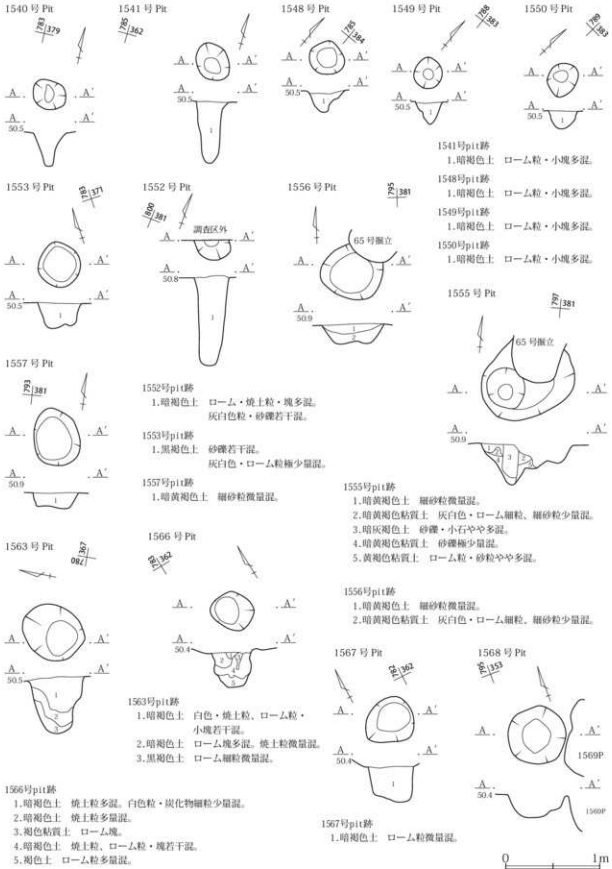


第459図 pit 跡 (15)

第3章 発見された遺構と遺物

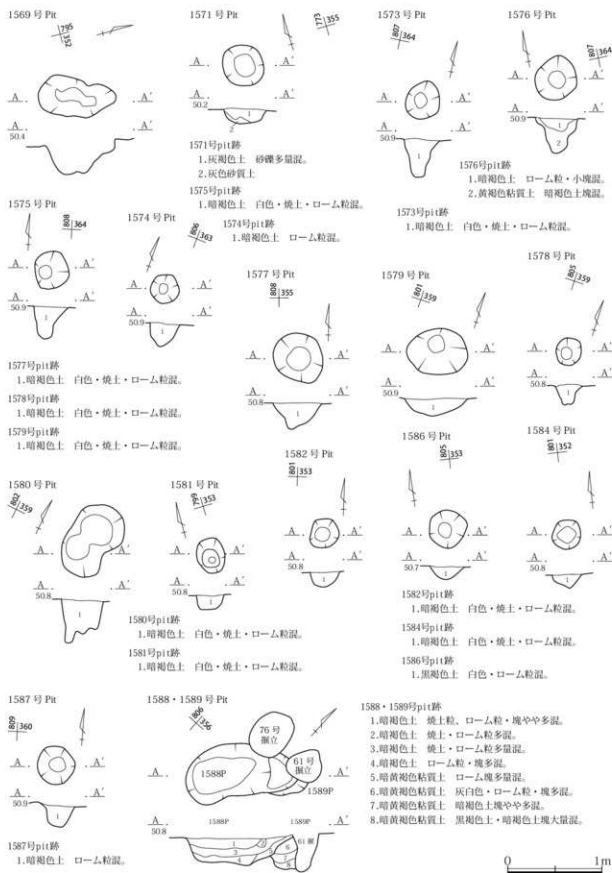


第460図 pit跡 (16)



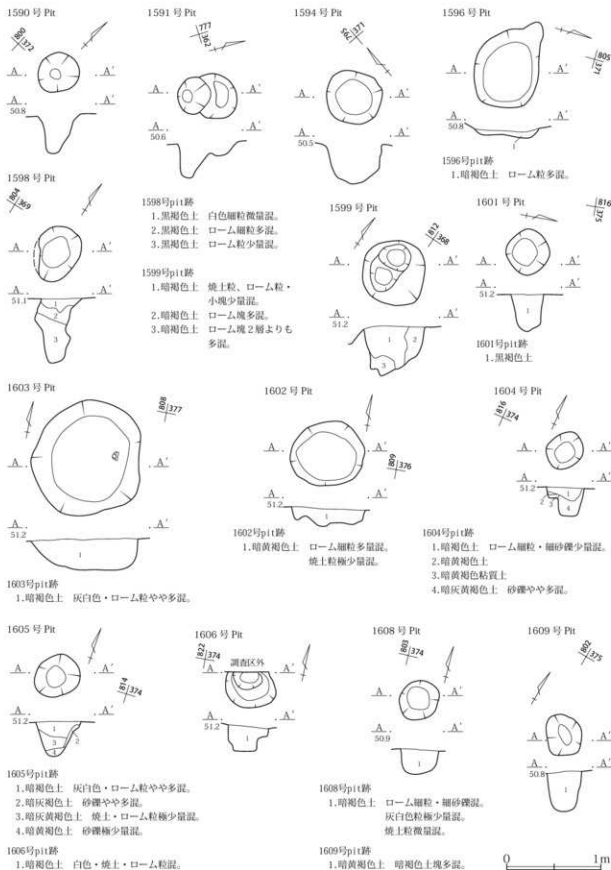
第461図 pit跡 (17)

第3章 発見された遺構と遺物



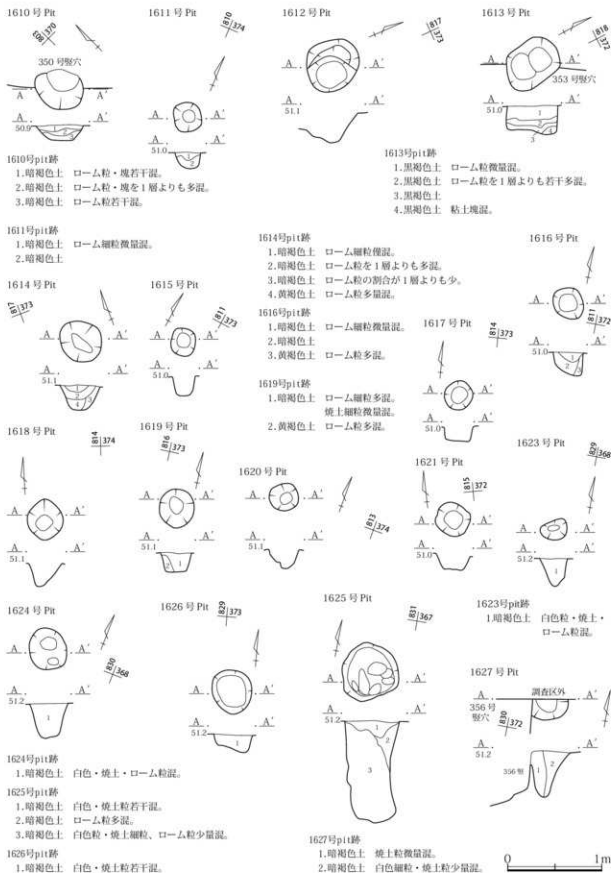
第462図 pit跡 (18)





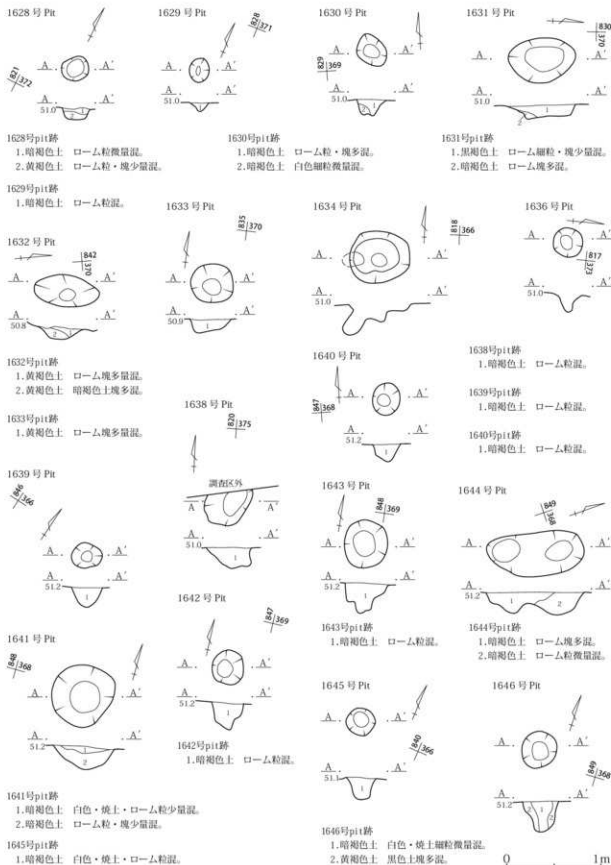
第463図 pit跡 (19)

### 第3章 発見された遺構と遺物



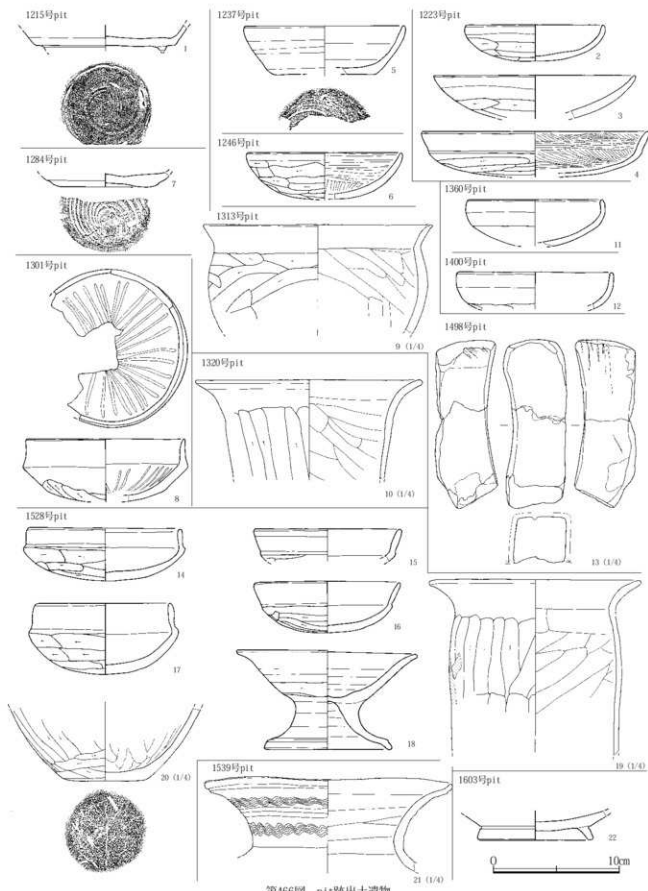
第464図 pit跡 (20)

第2節 古墳時代後期～平安時代の遺構と遺物



第465図 pit 跡 (21)

第3章 発見された遺構と遺物



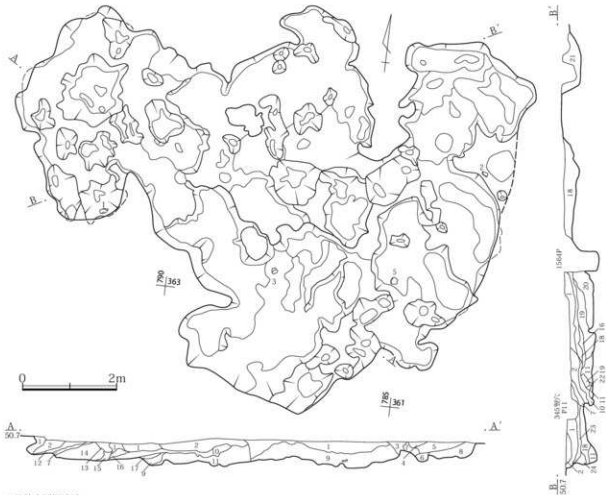
## 第7項 粘土採掘坑跡

1区では2基の粘土採掘坑跡が検出されている。2区では計6基が、いずれも西側の台地が現・太田市道下に位置する谷に落ち込む傾斜変換点に沿って掘り込まれており、不整形形状を呈している。粘土の所在層から、深さは大体一定であるが、大きさは不定である。

1区で検出された2基の粘土採掘坑跡も、規模や形状は2区で検出されたものと良く類似している。不整形円形が連続したような形状を呈しており、深さは粘土の所在層によるものと考えられ、基本土層IV層を採取したものだろう。

本遺跡の西側に近接する大道西遺跡でも検出されている。

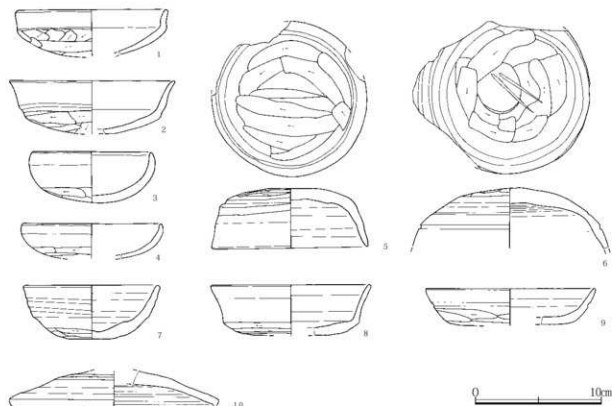
ただし、本遺跡においても1区と2区下面でのみ



## 1号粘土採掘坑跡

1. 暗褐色土 白色・焼土粒、ローム粒・塊若干混。
2. 暗褐色土 ローム粒・塊若干混。
3. 暗褐色土 1層とはほぼ同じ。ローム塊の大きさが1層より大。
4. 暗褐色砂質土 ローム細粒微量混。
5. 暗褐色土 ローム塊多混。
6. 黒褐色砂質土 ローム塊少量混。
7. 褐色粘質土 暗褐色土塊混。採掘した粘土を引き上げた痕跡。
8. 褐色粘質土 ローム塊混。
9. 褐色土 ローム塊多混。
10. 暗褐色土 焼土粒・ローム塊混。白色・ローム粒若干混。
11. 暗褐色土 ローム塊多混。
12. 暗褐色土 白色・焼土粒、ローム粒・塊若干混。
13. 褐色土 ローム塊。
14. 暗褐色土 ローム塊若干混。
15. 暗褐色土 焼土粒・ローム塊混。白色・ローム粒若干混。
16. ローム塊多混。
17. 褐色砂質土 ローム塊多混。
18. 暗褐色土 焼土粒・ローム塊混。
19. 暗褐色土 ローム・焼土塊混。
20. 褐色土 中粘質。炭化物粒、焼土粒・塊若干混。
21. 暗褐色土 ローム粒多混。
22. 暗褐色土 ローム粒微量混。
23. 暗褐色土 ローム塊少量混。
24. 暗褐色土 焼土粒少量混。ローム粒微量混。

第467図 1号粘土採掘坑跡



第468図 1号粘土採掘坑跡出土遺物

検出されており、西側に隣接する大道東遺跡及び南東に隣接する鹿島浦遺跡の調査範囲においては検出されていない。1区で検出された竪穴建物跡との新旧関係から古墳時代後期～飛鳥時代前期のものと考えられる。金山丘陵で検出された須恵器窯跡の操業年代とも矛盾せず、両者の一体的な関係が想定できる。

#### (1) 1号粘土採掘坑跡

**位置：**調査区中央やや北東寄り。X360・Y-780-790Gr. **重複：**67・75号掘立柱建物跡、303・342・344・345・347号竪穴建物跡、69・78・79号土坑跡等に掘り込まれる。**規模と形状：**東西に長い不整楕円形状を呈する。土坑連結状に何方所も段掘りされている。南北最大径8.54m・東西径12.5m・深さ0.62m。**埋土：**暗褐色土ベース。**時期：**出土遺物は7C代中心であるが、6C後半の遺物が中心の344・345号竪穴建物跡に掘り込まれている。大きな窪地である遺構ゆえ年代観が異なる多様な遺物の流れ込みや、長期にわたる粘土採掘による前後の遺構

との重複関係に不明確な点はあるところであろう。**遺物：**いずれも埋土中から。

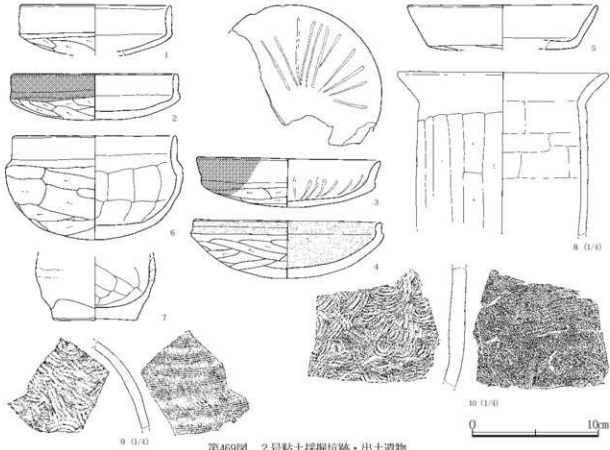
#### (2) 2号粘土採掘坑跡

**位置：**調査区南東寄り。X325-330・Y-770-775Gr. **重複：**229・234・240・244号竪穴建物跡に掘り込まれる。**規模と形状：**南北に長い不整楕円形状を呈する。土坑連結状に何方所も段掘りされている。南北最大径7.2m・残存東西最大径(4.2)m・深さ0.38m。**埋土：**暗褐色土ベース。**時期：**出土遺物は7C代中心であるが、6Cの遺物が出土する229号竪穴建物跡によって掘り込まれている。また、9C後半の遺物も混入している。1号粘土採掘坑同様、大きな窪地である遺構ゆえ年代観が異なる多様な遺物の流れ込みや、長期にわたる粘土採掘による前後の遺構との重複関係に不明確な点はあるところであろう。**遺物：**いずれも埋土中から。

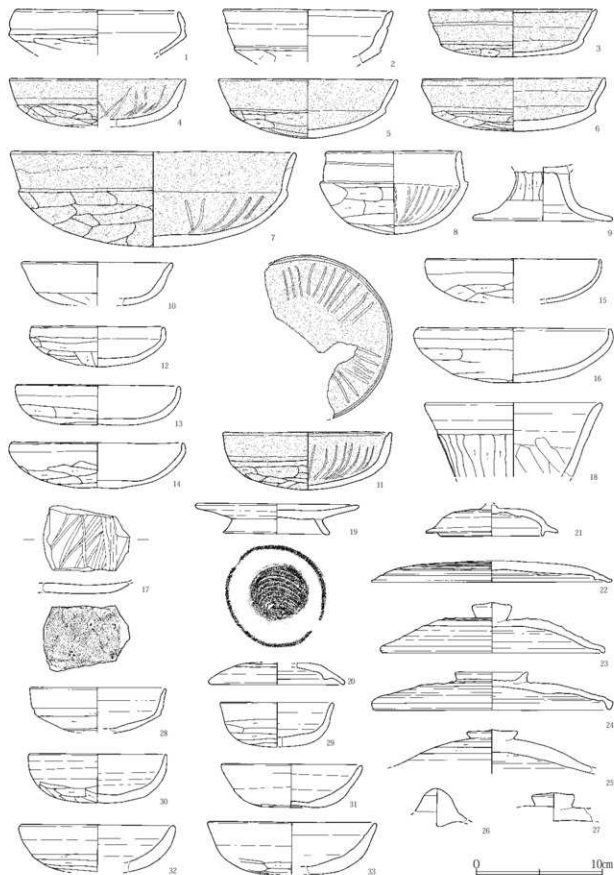


2号粘土採掘坑跡

1. 暗褐色土 ローム粒・塊多量混。白色粘泥。  
 焼土・炭化物粒少量混。
2. 暗褐色土 焼土・炭化物・ローム粒少量混。
3. 暗褐色土 ローム塊多量混。
4. 暗褐色土 ローム粒・塊やや多量混。白色粘泥。  
 焼土・炭化物粒少量混。
5. 暗褐色土 ローム粒・塊多量混。焼土粒少量混。
6. 暗褐色土 白色粘泥。ローム粒・塊少量混。
7. 鈍い黄褐色土 ローム塊。
8. 暗褐色土 白色粒、ローム粒・塊混。
9. 暗褐色土 ローム粒・塊多量混。
10. 暗褐色土 白色粘泥。焼土粒、ローム粒・塊少量混。
11. 暗褐色土 ローム塊多量混。

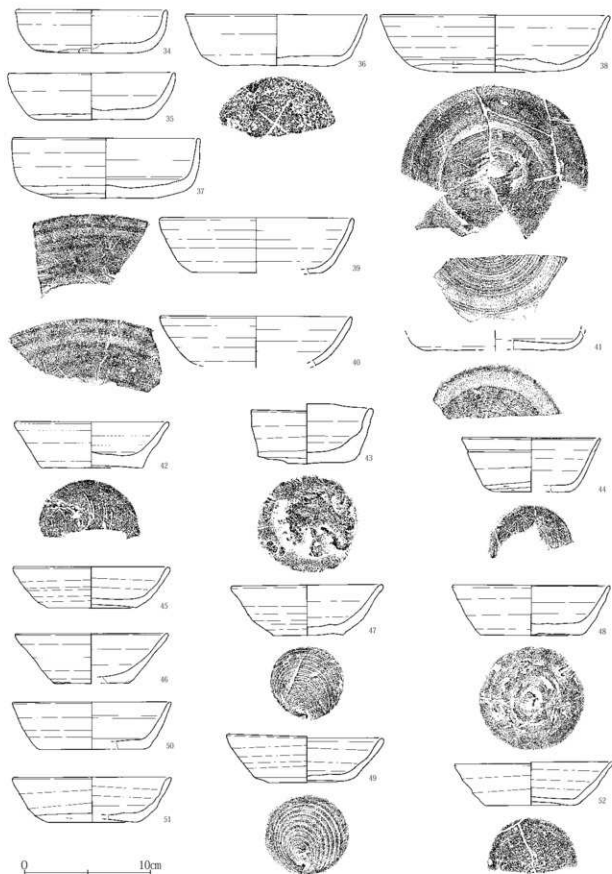


第469図 2号粘土採掘坑跡・出土遺物

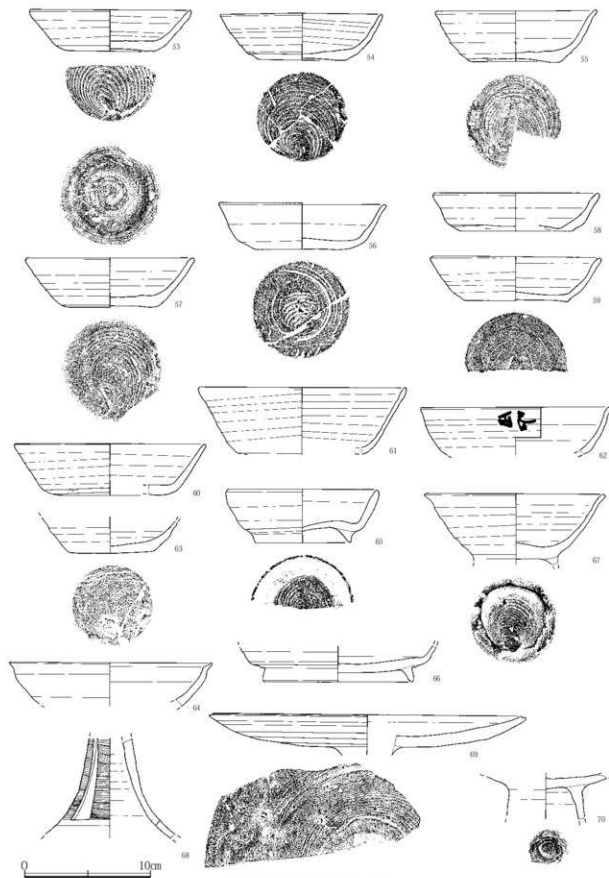


第470図 遺構外出土遺物(1)

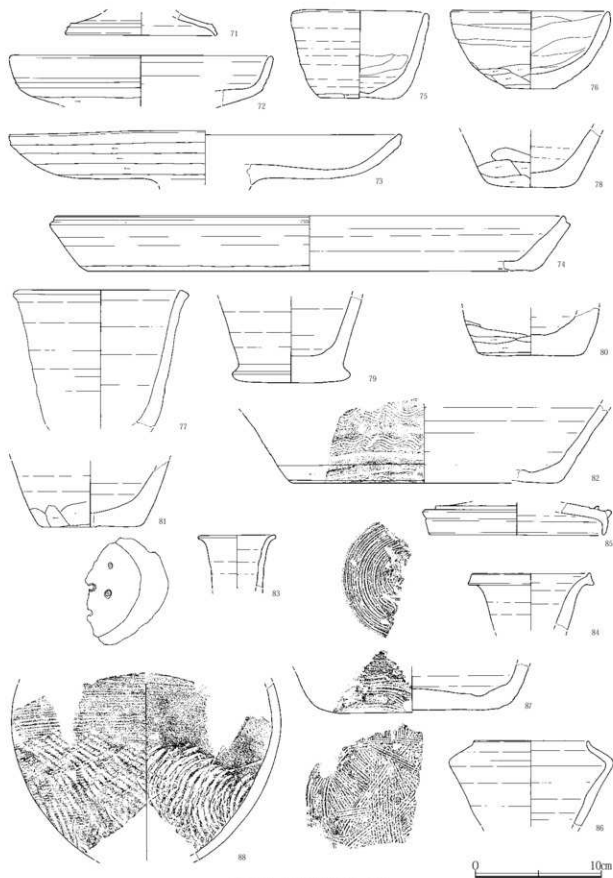




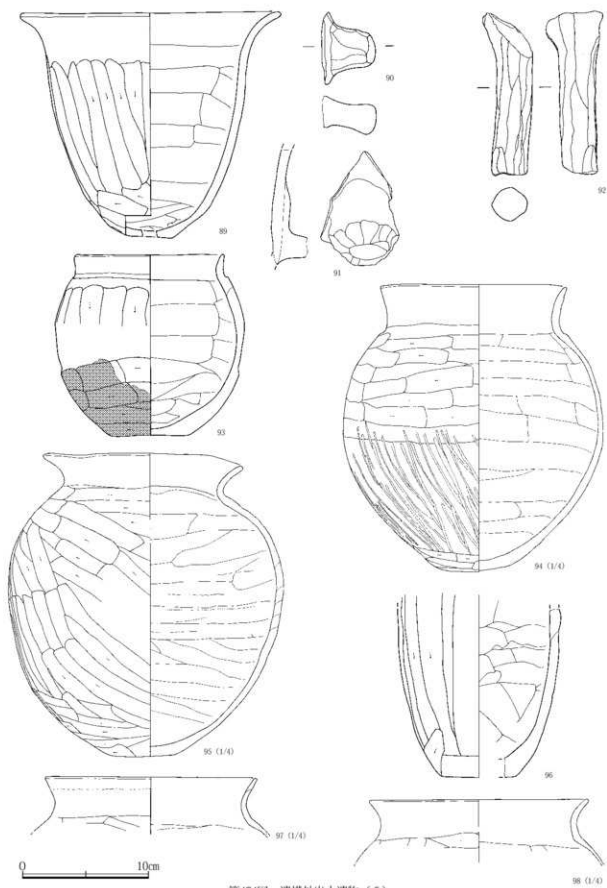
第471図 遺構外出土遺物(2)



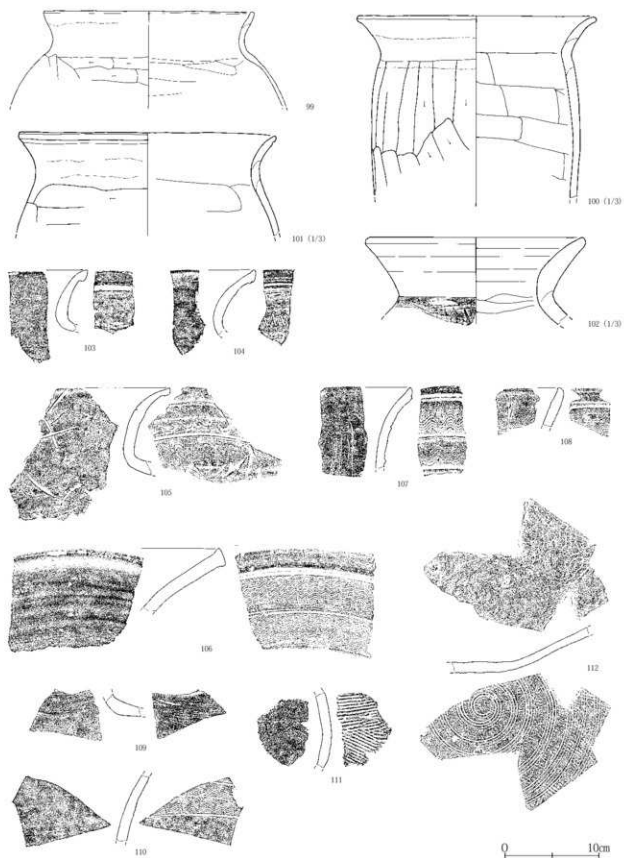
第472図 遺構外出土遺物(3)



第473図 遺構外出土遺物（4）

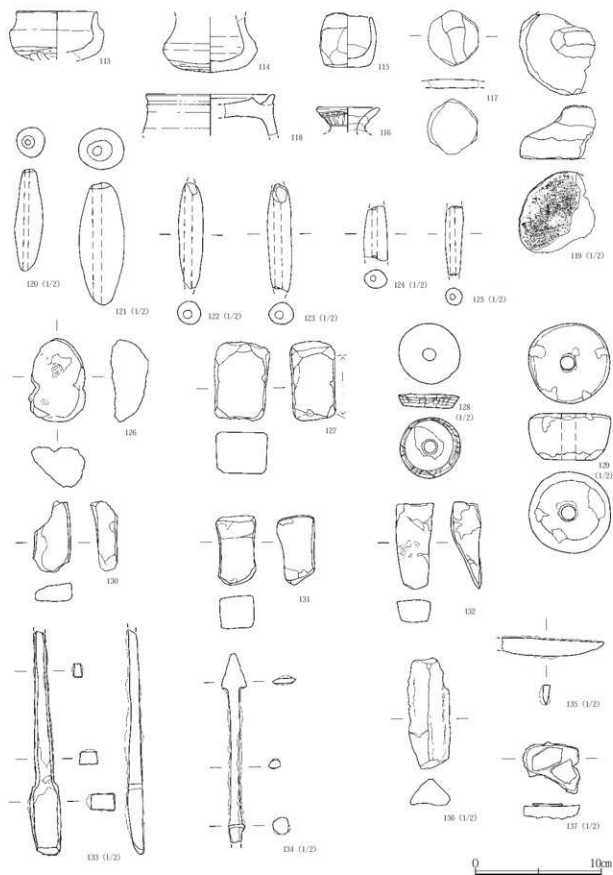


第474図 遺構外出土遺物（5）

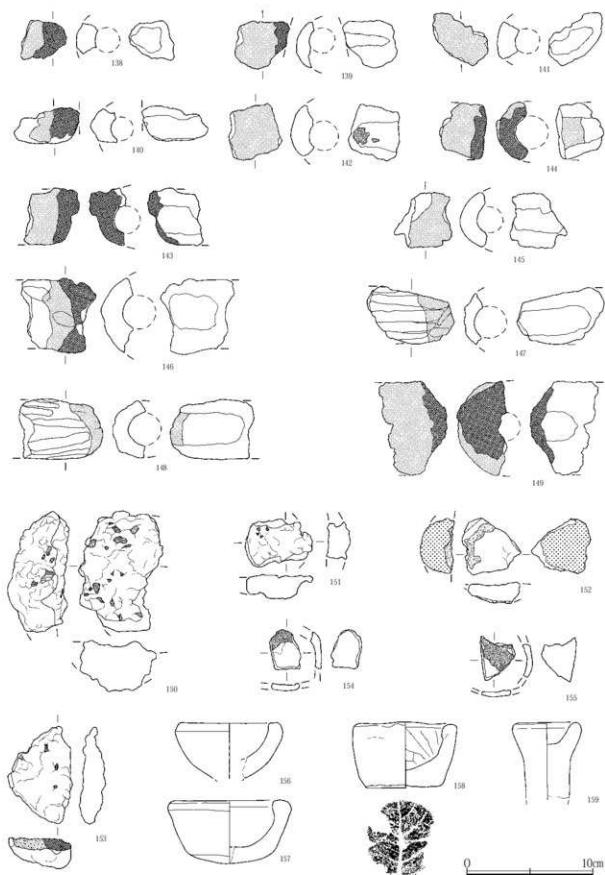


第475図 遺構外出土物(6)

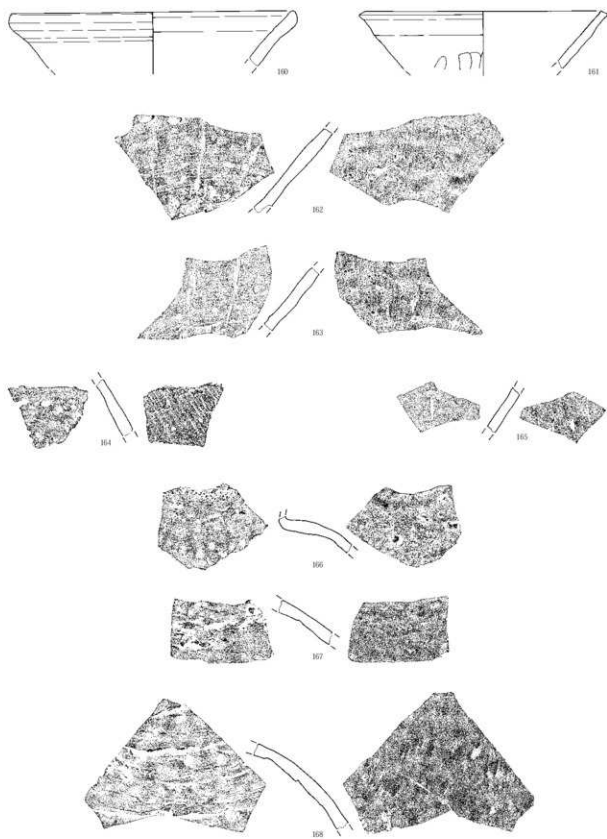
第3章 発見された遺構と遺物



第476図 遺構外出土遺物(7)

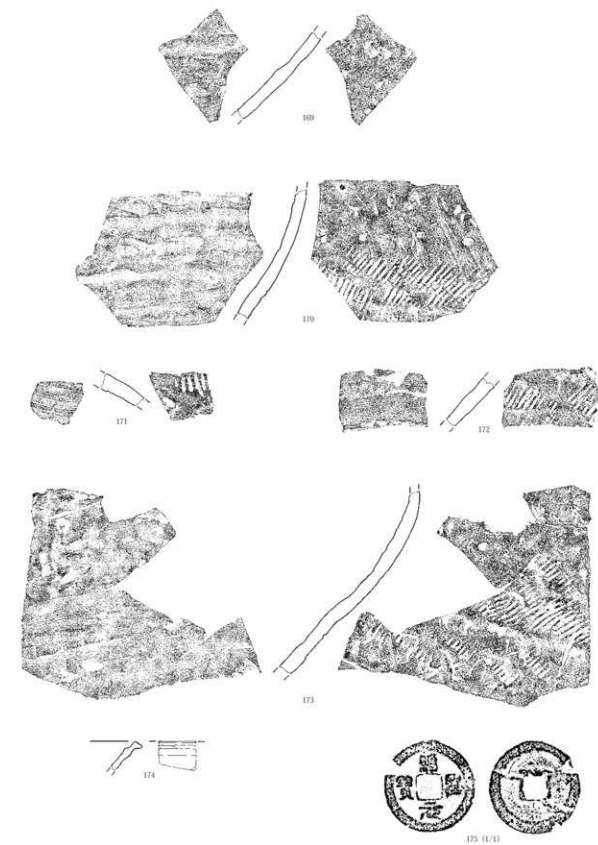


第477図 遺構外出土遺物(8)



第478図 遺構外出土遺物（9）





第479図 遺構外出土遺物 (10)

## 第4章 調査成果の整理とまとめ

### 第1節 縄文時代の土器・石器

1区で検出された縄文時代の遺構は、後世の擾乱・削平を大きく受け、残存状態は不良であった。

出土した遺物は、土器片18,903点、剥片・礫・礫片を含む石器595点であった。先述したように時期的には中期後葉加曾利EⅢ式段階の破片が圧倒的に多く、破片点数から見れば、おそらく大型集落跡の一角にかかるものと考えられる。西側に隣接する大道東遺跡、4区の南側に隣接する鹿島浦遺跡等における縄文時代の遺構・遺物の検出状況の傾向ともよく共通する特色であり、本遺跡の縄文時代遺構・遺物も周辺遺跡における同時代の状況と相俟って理解されるべきである。

出土した石器は概ね渡良瀬川流域の縄文時代遺跡の石材組成と同様、ホルンフェルス・チャートを多用、これに利根川流域の黒色頁岩・黒色安山岩や産地不明の赤碧玉・玉髓、信州産黒曜石が少量である。

器種は、分銅型の打製石斧を主に、狩猟具である石鏃、網漁を示唆する石錐、加工具としての削器類・石錐、製粉具類としての磨石・凹石・石皿・多孔石が出土しており、隣接する大道東と同様の石器組成である。磨石の出土量が少ない。

1区出土の打斧は53点あり、その内訳は、短冊型8点、撥型2点、分銅型40点、石鏃2点、不明1点である。また、石鏃は22点あり、その内訳は凹型無莖鏃16点、凸基有莖鏃2点、不明4点である。

この中で、包含層出土の石鏃56図13は「アメリカ式石鏃」で、弥生時代の所産である。

また、同じく包含層出土の石鏃56図8は晩期に多い五角形鏃様だが、大形であり、先端部リダクションによる形状変形である。

包含層出土の石鏃56図1は局部磨製石鏃。研磨後に剥離整形するあり方は後期局部磨製石鏃とされるものの典型である。

包含層出土の加工痕ある剥片57図37は、剥離面構

成および石材から旧石器（細石刃段階）の可能性があり、同様に、土器集中Aブロック出土の石刃様の剥片33図15も旧石器の可能性を有する。

包含層出土の砥石60図68は、縄文時代の多孔石を転用したもの。金属器様の鋭い刃部を整形した細い溝が数条背面側と下端破損面にある。古代の転用砥石か。

なお、打製石斧には石鏃様の大形品が3点があり、注意を要する。

### 第2節 土師器・須恵器の数量

楽前遺跡1区では、遺構から破片数にして総16,819点・380.746kg分の土師器・須恵器が出土している。これら以外にグリッドから出土した土師器・須恵器片が212.42kg分ある。

遺構から出土したものの内訳は、

- ・壺穴 糞 6,116片・229.735kg・杯 8,863片・106.845kg  
計 14,979片・336.58kg
- ・掘立 糞 10片・0.23kg・杯 3片・0.04kg  
計 13片・0.27kg
- ・溝 糞 124片・3.225kg・杯 86片・1.085kg  
計 210片・4.31kg
- ・井戸 糞134片・5.97kg・杯292片・3.666kg  
計 426片・9.636kg
- ・土坑 糞404片・17.78kg・杯652片・8.24kg  
計 1,056片・26.02kg
- ・粘採 糞79片・3.36kg・杯56片・0.57kg  
計 135片・3.93kg
- ・遺構出土土器片計糞6,867片・260.3kg・杯9,952片・120.446kg  
計 16,819片・380.746kg
- ・(参考) グリッド出土土器片数量 152.875kg・杯59,545kg  
計 212.42kg

となる。

竪穴建物跡からの出土量が圧倒的に多いが、この点は一般的な古代集落遺跡に共通する特徴であり、特記には値しない。また、須恵器の割合が多いことは先述したとおりで、大規模な窯業生産域を至近の位置に抱えるという地理的な要件による入手のし易さが関係していると考えられる。

### 第3節 楽前遺跡の金属器生産

はじめに

楽前遺跡では金属器生産を直接示す遺構は検出されていなかったが、7世紀後半から8世紀前半の竪穴建物跡や遺構外から多量の金属器生産に伴う滓や羽口や増場が出土した。滓には、鉄器生産に伴う椀形鍛冶滓のような概観形状をもつものと銅の酸化色である緑青噴きの滓とが混在している。

ここでは、これまでの発掘調査から整理作業で明らかとなった楽前遺跡の金属器生産に関連する遺物の特徴や出土状況をまとめる。

楽前遺跡で出土した金属器生産に関連する主な遺物は次頁に一覧で示した。

#### (1) 出土状況

楽前遺跡で、出土した金属器生産に関わる遺物は、1区中央北に集中する。遺物は、257・303・341号竪穴建物跡から出土したものもあるが、出土状況から、竪穴建物跡に帰属する遺物と言うよりは、混入した可能性が高い。遺物の検出状況からみれば、金属器を加工した工房の痕跡は見いだせず、滓を排出した建物特定することは出来なかった。

#### (2) 本遺跡出土金属器生産関連遺物の特徴

出土した金属器生産関連の遺物は、羽口、椀形滓、内面に被熱痕のある土器片、増場、棒状土製品、緑青の吹いた滓などである。

羽口は先端部の破片が多く、完存するものはない。内径は2～3cmである。特徴的な羽口としてはNo.147・148があり、外面に縦筋痕が確認できる。この縦筋は所謂「賽巻状羽口」と称されるもので、律令期前後の銅器や鉄器などの金属器を加工する官営工房からの出土が多い、特徴的な遺物である(村上恭通「日本古代の製鉄と国家政策」『鉄と古代国家—今治に刻まれた鉄の歴史—』2006)。

椀形滓は小～中型のものが多くみられ、薄手で表面に赤錆が浮かび上がっているものが多い。滓質は

密で、鍛造鉄製品生産時に生じる椀形鍛冶滓のような外観的な特徴がある。ただし、大澤正巳氏によると、流通する銅は未熟銅で、不純物の鉄を残すので、これが鑄込みの時に再溶解されてウスタイト(酸化鉄)となって分離排出されると、銅の鑄込みで生じる滓も鉄の鍛錬鍛冶作業で排出される滓も非常に似通っているという指摘があり(大澤正巳「古代銅鑄煉復元実験から確認できた銅・鉄共存の様相」『古代銅鑄煉復元実験報告書』美東町教育委員会 2008)、本遺物が、緑青を吹く滓や増場など銅器生産に関わる遺物とほぼ同位置で出土していることから、一義的に鍛造鉄製品の鉄器生産に伴う椀形鍛冶滓と判断することはできない。

増場は、器形が復元できるものが3点出土しているが、それぞれの器形の特徴は異なる。この点が用途の相違に伴うのか、それともただ単に、増場あまり規格性がなかっただけのことなのか、明確ではない。3点とも器体の外面に滓が付着している。内面はやや荒れているものの、滓の付着はない。

棒状土製品は、円筒形の端部を血状に開いた形状で、用途は不明である。増場と同様、外面に滓は付着するが、血状に開いた端部の内面には滓の付着はない。

#### まとめ

遺物の分類・整理をすすめていくと、本遺跡から出土した滓は、銅器生産が主体であることが明らかにできた。滓の中には鍛造鉄製品制作時に排出される椀形鍛冶滓と差異のない椀形滓が出土しているが、大澤氏の指摘(大澤氏論文)があり、鉄器生産時の椀形鍛冶滓と明確に位置付けることは出来なかった。楽前遺跡で銅器生産が行われていたことは、考古学的には明らかにできたわけであるが、それが、鉄器生産と複合的におこなわれていたのか否かについては、自然科学的な視点からの研究も必要になってくる。今後の研究課題としていきたい。

#### 参考文献

・村上恭通「古代国家成立過程と鉄生産」青木書店 2007

| I 区 |     | II 区      |         | III 区 |     |
|-----|-----|-----------|---------|-------|-----|
| 遺構  |     | 外         |         | 遺構外   |     |
| 羽   | 口   | 楕形滓(中・含鉄) |         | 埴     |     |
|     |     | H (○)     | 錆化(△)   | 棒状土製品 |     |
| 138 | 139 | 150       | 153     | 156   | 14  |
| 141 | 142 | 151       | 154     | 157   |     |
| 144 | 145 | 152       | 土器片(被蝕) | 158   | 159 |
| 147 | 148 |           |         |       |     |
| 146 | 149 |           |         |       |     |

第480図 金属器生産遺物構成図

## 第4節 1区204号竪穴建物跡で検出された白玉工房跡と石製模造品について

### 1 はじめに

204号竪穴建物跡は、5世紀末～6世紀初頭の白玉と紡錘車の工房跡である。珪質粘板岩を使った点が最大の特徴で、作業は原石から完成品に至るまで一貫して行われている。隣接して大道東遺跡にも2軒の工房がある。原石の産出地は近い。これをいかしての立地であろう。これまでに出土例は少なく、前橋市大屋敷遺跡、伊勢崎市原之城遺跡など10遺跡ほどである。生産の場が明らかとなって、今後への展開に手掛かりを得たといったところである。

まずは、周辺遺跡との関係。次いで工房が遺跡単位で点在するのか、それとも地域で一群をなしていたのかに関心がある。

さらに課題をあげれば、白玉と紡錘車を作っていたことは明らかとなったが、この2つの器種に終始していたのであろうか。勾玉やほかの玉類も必要とされていた時期である。相当する工房があったのか。そして、肝心の生産が開始されたきっかけとは、さらに珪質粘板岩を使った理由である。

白玉の製作工程は、杉山林継氏が4つに分類したうちのB類にあたる(1971)。これは、「偏平長方形の細長い板材を次々と切断し正方形の材を作り、整形、穿孔するもの」で、滑石と同じ特徴をみることが出来る。

生産の契機については、篠原祐一氏の指摘が参考となる(1995)。石製模造品について、栃木県では①三波川帯から原石の供給を受け、5世紀初頭～前半に生産が開始される。②生産の画期は6世紀前後、集団・専業の体制が終わり、集落内自給の体制へと変化する。③その後は、滑石に代わり頁岩あるいは粘板岩が採用されるが、工房の跡は認められていない、と指摘している。本遺跡の特徴も、時期や石材の点で栃木県の内容に合致する。以下、その特徴について述べる。

### 2 器種分類

出土した遺物の数は、大小片2000余である。この中から388点を掲載した(詳細は観察表参照)。

分類は、以下のとおりである。

#### A類 石核と不定形剥片

①厚さが1cm前後～2cmと大型のもの

②中型・③小型の端部破片

A'短冊形をしたもの

#### B類 有孔大型成品未完成品

#### C類 ①方形無孔、②多角無孔

#### D類 ①多角有孔

②a 多角有孔破損品・調整なし

②b 多角有孔破損品・調整あり

③多角未通孔破損品

④方形有孔破損品

#### E類 方形有孔

#### F類 丸形有孔(完成品)

以上のほかに、図示していないが各工程からでた大量の削片がある。米粒状のものから2cm近いものまで、形状はまちまちで、剥片の端部や側面を截断した破片とみられる。

### 3 製作工程について

白玉は、①石核→②荒削→③分割→④形削→⑤穿孔→⑥研磨の各工程を経て完成する(第481図参照)。しかし、遺物は工程別に分かれて出土したのではなく、工作用の台石のまわりで混在していた。1人か2人が、割って、敲いて、穿孔し、そして最後に研磨までして仕上げていたのではないか。

工房の内部は、真ん中にボツンと工作台が置いてあって、いかにも作業場という雰囲気である。あるのは石ばかり、生活感に乏しい。1つしかない台石の数はもちろんであるが、砥石、鎌など道具の数からの推定でもある(PL21・22参照)。

紡錘車は、白玉の荒削工程からでる剥片を使い作

られている。しかし、大量に生産するというものではないからか、適当な大きさに整えた剥片くらいで、製作工程を特定できたものはない。B類の中にある91、92は、その大きさと穿孔位置からの推定であるし、厚さが1cm以下の94や95を紡錘車ではなく有孔円板の未成品とみれば、見解の分かれるところであろう。98は紡錘車とわかるが、破損品でしかも滑石裂である。

原石の珪質粘板岩は、軟らかいのと、板状に割れやすい性質がある。これを選ぶにあたっては、滑石を使った経験がヒントになったのは間違いないところであろう。しかし、軟らかさは加工するには便利であるが、反面割れやすいというのも事実である。節理面が多くて、ものによっては縦だけでなく横にも入っている。扱いやすいようではあるが、その扱いには経験の要る石材ではなかったか。足尾山地の中・古生代の地層に含まれていて、地表近くに露出している。かつて桐生市梅田地区では、砥石として切り出されていた(註1)。

砥石の採掘をヒントにすれば、採取地には梅田地区に近い桐生川、松田川など渡良瀬川の流域が候補地にあげられる。遺跡からは、直線距離にして10～15kmで上流部に達する。原石は、風化の状態からみて直接露頭で抜き取ったか、露頭に近い沢で採取していたとみられる(註2)。

太田市史には、八王子丘陵の北東側でも粘板岩の分布することが報告されている(1996)。近い所では1km足らず、当時では日常の生活圏内ではなかったろうか。丘陵の斜面には古墳、埴輪窯が築かれている。こういった日常生活を通じて石を知ることになり、利用は始まったのではないか。こども採取候補地のひとつである。

#### ①石核

採取地で適度に加工・整形がされていた、とみられる。これには、搬入前にまず品質を確認するのが第一で、次に作る量の見当をつける、運びやすくするという目的があったろう。大きさとしては、手の

平大の大きさから拳大程度に復元される。

最大のもは、47と48の接合資料である。長さが22cm、幅12cm、厚さ6cm、重さは2kgに近い。これから加工をはじめようという段階で、搬入時の状態に最も近く、節理面の様子や側面の調整具合、分割されたところまでを見ることが出来る。側面のひとつには鑿か刀子で削り出した痕があり、分割には太い棒状のもが使用されている。

12はA①類の9と接合した。節理面の利用の仕方がわかる好例である。

欠点であった節理面は、側面や表裏の平坦面にそのまま生かされている。本来が割れやすい石である。整形は、ただすればよいというのではなく、石の目を当然計算してのことである。

基準があったとすれば、大きさを揃えることではなく、石の目、これを長軸方向にすることである。これは、縦に長く剥離するため、節理面を水平が垂直にして幅を決め、小口面にして一方の端を決めている。表裏に節理の平坦面が使われるのも、これが理由ではないか。

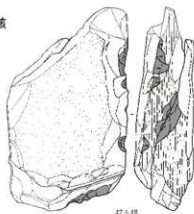
#### ②荒削り工程

石核から素材となる剥片を剥離する工程で、A①類の中でも特に大型のものを考えている。方法には、偶然によるところもあろうが直接敲打するか、当てた工具を敲いて割るかの2つが考えられる。

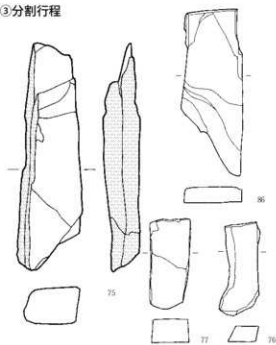
12と9の接合資料からわかるのは、剥離が節理面ではなく、上下の小口側からであること。これを手前から順に繰り返すことで剥片を得ていたようで、9がその1枚である。長方形を意図したのに三角形となってしまう、そのままとされたらしいが、12からは少なくとも同程度のものが3枚剥離されている。剥片を規格的に、しかも量産しようとした方法と考えておきたい。

しかし、割った痕跡となると、石質にもよるのかほとんどの剥片にそれらしいものが見当たらない。整理の過程では、剥片の断面にひびが入っているのを多数見ることができた。これを利用すれば板状に

## ①石核



## ③分割行程



## ④形削行程

C類



## ⑤穿孔行程

D類



E類



## ⑥研磨・完成

F類



第481図 204号竪穴建物跡白玉製作工程図

するのは簡単そうで、軽く敲くか、押しをかける程度でも割ることができるという印象である。むしろ、この段階では、小口などにはこだわらず石の目にだけ注意して、適当なところから押し割るという方が石の性質には合っているのであろうか。以上のように割り方を特定するには疑問があって、課題を残している。

## ③分割工程

荒削した剥片から、短冊形やそれに近い形状のものを得ようとした工程である。75が短冊形の好例で、2枚の剥片が接合している。このような剥片の1枚が76、77、86などではないか。共通するのは、いずれも縦長で端部には節理面や石の目が効果的に使われている。

B類の中には、不定型の剥片に穿孔したものがあつた。穿孔は、截断する位置を特定するのと、截断を容易にしたいというのが目的で、貫通したものと途中までとがある。99は、その後者、75のような短冊形を取った本体、残りである。節理面には見事に直交しているのがわかる。

## ④形削工程

短冊形の剥片を切り取り正方形にしたもので、C①、C②類が相当する。基準は大きさにあつたようで、断面形には方形と三角形とがある。厚さも一定していない。基本は正方形の角を取り、八角形やそれ以上にしたもの。角はこまめに削るか、敲いてつぶしているようである。

それは、サイズが一定で熟練者の技を感じさせるが、工具には何を使ったのか。刀子か鑿をあげるのが一番であるが、敲打と同様、相当する痕跡がない。見落としているのであろうか。また、この段階で研磨されたものはない。

## ⑤穿孔工程

片面穿孔、D類、E類が相当する。鑿は、直径が3mm前後、円筒棒状である。穿孔途中のものを見る

#### 第4章 調査成果の整理とまとめ

と先端に尖りはない。一気に穿孔するのではなく、最後に力を抜いて剥離するのを待っているのがわかる。また、穿孔する前に孔面の中央に目安となるキズや短く線を引いたものがある。破損も相当量があり、全工程の中では最も注意を必要とする工程ではないか。

##### ⑥研磨工程

D類の一部、F類が相当する。側面だけに限られ、孔面にあるのは稀である。横方向が多く、砥石に小刻みに回転させながら磨り付けている。擦痕は、およそ1mm程度の間隔である。研磨の方向、間隔に違いは見られず、砥石、工人ともに限られていたであろう。

##### ⑦完成

側面だけを研磨して完成形としている。直径は1cm前後、側面に稜線はない。篠原氏が分類するC類白玉状である(1995)。厚さは、5mmを越すものから2mm前後まで一定しない。真円にこだわらず、側面の研磨にも磨き残しが多い。

また、この段階でも表裏の平坦面は研磨されず、剥離してきた平坦な面のままとしている。厚みが不揃いなのは、これが理由である。量産のために生じた特徴であろうか。

##### ⑧道具組成

台石1点、敲石1点、砥石1点が出土している。393は、粗粒輝石安山岩の台石である。長さ36.8cm、幅17.2cm、全体は磨滅していて砥石と考えたが目立った痕跡はない。床の中央に置かれ、周囲には剥片や各工程品が集中していた。

394は、粗粒輝石安山岩の置き砥石である。砥面は表裏両面ともに同じ縦方向、平滑である。断面形は表が凸面、裏が凹面で対象の違いを感じさせる。表面には、砥面のほかに稜線にかけられるように刃物の先端を研ぎ出したような線状痕がある。また、上下両端には敲いた痕がある。

395は、敲石である。長さ19.2cmの棒状、容結凝灰岩である。上下両端には連続して敲いた痕がある。使用頻度は高い。

最も重宝したのは、割る、削る工程での刀子か鑿、穿孔の錐である。出土していないが、砥石に残る線状痕や石核の整形痕から推定することができる。

註1 山田郡誌には、「樹生市の北部より梅田村にわたり粘板岩が所々に分布し、殊に梅田村大字浅部字九升坊、同高部寺山等に露出するものは灰青色緻密にして、砥石として採掘利用せり」と記載(P87)。九升坊は、良質の合頁を産出し江戸時代からの歴史がある(P94)。

註2 松田川ダム湖畔にある遊歩道では、斜面で珪質粘板岩の露頭を観察することができる。石は、色調、硬さで3種類がある。出土遺物とは似ている。割った時の印象では、力の入れ加減によっては砕けるといった方が正しく、規則的に剥ぎ取るには熟練の技が必要に思えた。また、水につけるまでもなく、コンクリートでも簡単に磨くことができ、遺物と同じような擦痕となる。

##### 参考文献

- 『山田郡誌』山田郡教育会 1939  
『樹生市史』上巻 樹生市史編纂委員会 1958  
寺村光晴『古代玉作の研究』吉川弘文館 1966  
杉山林謙『白玉の未成品とその製作工程について』『神坂峠』阿智村教育委員会 1971  
『原之城遺跡発掘調査報告書』伊勢崎市教育委員会 1987  
坂井 隆『飾り玉の製作と使い方』『八寸大道上遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1989  
松村和男『紡錘車・白玉等の製作技法について』『本郷山根遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1989  
『大屋敷遺跡Ⅱ』前橋市埋蔵文化財発掘調査団 1994  
篠原第一『「白玉研究私論」研究紀要』第3号 P17-50 財団法人群馬県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1995  
財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団『二之宮宮下西遺跡』1995  
『太田市史』通史編纂始古代・自然 太田市 1996  
寺村光晴編『日本玉作大観』吉川弘文館 2006  
『加賀塚遺跡Ⅰ(第1～3次調査)』安中市教育委員会 2007



## 第5節 1区352号竪穴建物跡から出土したクルル鉤について

### 1. 古代の鍵

洋の東西を問わず、鍵は「富の象徴」としてとらえられる。鍵をかけるという行為は、ものそのものが私有であると共有であることを問わず、ものに対する所有の意志を強く主張することに他ならない。

人類史上、確実な最古の鍵は、古代エジプトで使用された「エジプト錠」で、紀元前3世紀にまで遡る。門と錠本体とを数本のピンで固定し、外から解錠するときは、扉の穴から鍵を差し込んで、ピンを押し上げて門を動かす仕組みである。

わが国の古代において使用された鍵は、大きくみて2種類ある。

一つはいわゆる「海老錠」と呼ばれるもので、今日一般的に「南京錠」と呼ばれて広く使用されている錠とほぼ同じ原理のカギである。錠前(Lock)と鍵(Key)のセットで機能し、すでに紀元前1世紀頃からローマから西アジア地方、中国大陸でも使用されている。わが国では正倉院に奈良時代の実物が伝わっているのを初めとして、飛鳥京・平城京・長岡京などの古代都城の遺跡や、大宰府・多賀城・武蔵国府など地方官衙跡から多くの種類が出土しており、遅くとも7世紀後半頃から使用されていたことが判明している。この種類の鍵は、中国・朝鮮半島から伝えられ、国内に広まっていったのであろう。わが国における古代の海老錠には、正倉院に伝存しているものを含めて、非常に精巧に作られているものが少なくなく、精密な装飾や鍍金が施されていたりする例が有り、材質も金銅製・銅製・鉄製など様々である。それらは正倉院の伝世品はもちろんのこと、出土品も都城や官衙・寺院などの遺跡からみつかったものがほとんどで、言わば高級品と言えるものが多い。これまでわが国で伝存・出土しているものには、比較的小型のものが多いので、それらは建物の扉に付けられた鍵ではなく、厨子や櫃などの鍵とし

て使われたものとみられる。

また、今ひとつは、一般に「クルル(リ)鉤」と言われ、かぎの手状に直角に大きく折り曲げた細長い鉄棒に木質の柄を付けた鍵である。折れ曲げられた鉄棒の先端は、さらに小さく折り曲げられフック状になっているものが多く、扉に開けられた小さな鉤孔から鉤を差し込んで、先端のフックを内側に取り付けられた棧や門に引っかけて、上下ないし左右に動かすことによって解錠する。金属製の錠と鍵がセットになって使用される海老錠のような錠前とは全く異なる原理・構造である。これらは海老錠に比べて格段にサイズも大きく、また現代まで使用されている例からみても建物の扉の鉤と限定できる。

古代の鍵について、専門的に考古学的な研究を進めておられる合田芳正氏によれば、奈良・平安時代の史料にあらわれる各種の鍵に関する用語のうち、「錠」「鑰」は倉の内側にある棧や門を外側から操作して開けるカギ、「鉤匙」「匙」は錠前に差し込む鍵(Key)、「鎖子」は厨子・唐櫃などに取り付けられた錠前(Lock)をそれぞれ指すことが明らかになっている。史料上あらわれる「錠」「鑰」の数え方が「勾」「柄」であることからみれば、それらが折れ曲がった形状を呈し、柄が付いている様子が容易に察せられ、それら「錠」「鑰」が、具体的にはクルル鉤を指していることが判明する。また、一方、「鎖子」の数え方がセットを意味する「~具」であるところからみれば、それらが錠と錠前との組み合わせであることは明白である。

クルル鉤は、「くるくる」と回転させて使われることからそうに言われるようになったとか、あるいはクラ=倉庫のカギ、「クラのカギ」の語が流れて「クルル鉤」と呼ばれるようになったとか、名称の由来についてはいろいろと言われているが、正確なところでは定かたではない。鉤を回転させて使うと言う点については、扉の内側から見るに錠穴の周囲に、クルル鉤を回すことで付けられた円形の傷跡が残っていることが多いことによっても裏付けられる。現在でも古い土蔵や民家、神社の社殿や寺院の堂宇の

扉の鉤として使用されている。

クルル鉤の起源は今のところ定かではないが、構造が非常に単純で、言わば誰にでも考え付くような仕組みであり、さまざまな時期・場所でそれぞれ別個に使用されていても決しておかしくはない。ただ、現在までのところ、わが国以外の類例はない。

奈良時代から平安時代にかけてのクルル鉤は、本遺跡出土事例を含めて、全国各地の遺跡から45例が出土している(表2)。現在までの出土事例は、概ね関東地方に偏っており、甲信地域まで含めると45例の内の40例が関東甲信地域からの出土である。なお、関東甲信地域からの出土事例は、それらの9割9分が竪穴建物跡から出土している。近畿地方からの出土事例が5例あるが、この時代、西日本地域ではすでに竪穴建物は使用されないもので、いずれも井戸跡や溝跡からの出土である。現在までのところ、東北・北陸・東海・中国・四国・九州地方からの出土例は報じられていない。

このような現在までの出土事例の分布状況が、必ずしも古代社会におけるクルル鉤の使用の多寡を示しているとは到底考えられず、掘方の深い竪穴建物跡の多用によって、東日本各地の方が遺物が比較的残存しやすい環境にあるとか、鉄という素材故の再利用の可能性など、全国的にみて、残存数が少ない理由は想定できる。

近畿地方出土の5例には、いずれも柄部に装着された木製の把手まで残存しており、とくに、京都府向日市長岡京跡・奈良県奈良市平城京跡・大阪府藤井寺市はさみ山遺跡・兵庫県豊岡市但馬国分寺跡などから出土したクルル鉤は、木製の柄部から鉤爪部の先端に至るまで完存している。水分が多く、土中での木製品の残存に適した井戸跡や溝跡からの出土であるが故のことであり、ほぼ竪穴建物跡からの出土である関東甲信地域の類例では、柄部木製把手の完存は望みにくい状況であろう。先述したように、これらクルル鉤が、家具や調度品ではなく建物の扉の鉤と限定できることからすれば、クルル鉤の出土は、周辺に掘立柱建物跡、とくに倉庫の存在を想定

させる資料ということになろう。

なお、本クルル鉤出土直後に、合田芳正氏に実現していただいた上で、種々の貴重な御教示や、類例の紹介など情報の提供を頂いた。

## 2. 本遺跡から出土したクルル鉤

クルル鉤は、竪穴建物跡の床面から出土しており、共存した土器の年代観から、8世紀後半頃のものと思われる。解錠部の長さ22cm・軸部の長さ7.6cm、柄部の端は欠損しており残存長4cm、軸部の断面はほぼ方形を呈し、解錠部先端鉤爪部のフックの部分は、小さくほぼ直角に曲がる。

各地から出土した類例の鉤爪部には、直角ないし鈍角に小さく折り曲げられているものと、鉤爪部が直角に曲げられた上でさらに直角に折り込まれるように加工され「コ」の字状に造ったものの2形態があるが、本遺跡出土事例は前者のタイプにあたる。

合田芳正氏によれば、鉤爪部が小さく折り曲げられているタイプのものの軸部の断面は、方形・長方形・円形・多面形とバラエティに富むが、フック状、いわゆる鉤の手状に湾曲されるタイプの軸部の断面は一律に長方形を呈するという。本遺跡出土事例は、鉤爪部が小さく曲がるタイプのものであり、軸部の断面の形状も、それらのタイプの鉤の特徴とよく合致している。

鉤の大きさとしては、解錠部の長さ51cm以上の高槻城下層のような例から、平城京右京二条三坊十坪出土あるいは神奈川県伊勢原市東大竹市場遺跡・同天王原Ⅲ遺跡出土の資料のように解錠部が40cmを超える例がある反面、兵庫県豊岡市但馬国分寺跡・大阪府藤井寺市はさみ山遺跡・千葉県八千代市白幡前遺跡・栃木県宇都宮市下谷田遺跡などの出土資料のように20cm前後とそれらの半分程度のものもある。本遺跡出土のものは、解錠部の長さが22cmであるから、全国の類例から見れば小型の部類に入る。施錠対象の大小により、クルル鉤そのものの大小長短がある程度関わっていたとは予想されるが、クルル鉤の大きさは扉に空けられた鉤孔と落とすしとの位置

関係によるところが最も大きい。

群馬県内では、東吾妻町小泉天神遺跡、渋川市三原田三反田遺跡での出土例に次いで3例目の出土例であった。その後、前橋市元総社菅海遺跡でも1点クルル鉤が出土し、県内での出土例は4例になった。

本遺跡出土事例は、出土した際に解錠部2ヶ所と柄部1ヶ所が折損し、本来は木質の内側に入る柄部の先端も欠失しているが軸部と柄部の間の鉄輪は残っている。東吾妻町小泉遺跡出土のクルル鉤は鉤爪部が欠失しており、渋川市三原田三反田遺跡及び前橋市菅海遺跡出土のクルル鉤は鉤爪部と柄部の先端が共に欠失している。本遺跡出土事例は、解錠部と軸部全体と柄部のあらかたが残存しており、県内出土4例のクルル鉤のうちで最も状態が良好である。

本遺跡では、クルル鉤は竪穴住居跡から出土したわけであるが、出土した竪穴住居そのものの鉤であるとは考えにくい。クルル鉤という名称が「クラのカギ」の語の転訛と考えられるくらいであるから、当然のことながら生産物・財物等の収納場所の鉤として使用されたものであろう。たまたま、集落の中のどこかの倉の鉤が、この竪穴住居の中に捨てられたとも考えられるし、また、この竪穴住居に、そうした倉の鉤を預かり、管理する人物が居住していた可能性も考えられる。

築前遺跡では、倉庫とみられる総柱の掘立柱建物跡が3棟(63～65号)検出されており、この場所で何らかの生産物や財産が収納・保管されていた様子が伺える。竪穴住居から出土したクルル鉤は1点のみであったが、それら倉庫群のうちのいずれかの鉤であったと考えられる。

本遺跡で見つかった掘立柱建物跡群は、決して整然として配置されているわけではなく、それぞれの大きさもまばらであり、建物の規則性・企画性は伺えないので、この場所が役所や有力者の居宅などのような公的な施設であるとは考えにくい。しかしな

が古代社会においては、借倉など集落の中にある倉が公的機関の使用のために借り上げの対象になることも存在しているため、倉庫の用途を特定することは難しい。後述するように、本遺跡及び周辺隣接遺跡からは郡名が記載された土器や円面硯、漆紙文書など、官衙との関連を強く伺わせるような遺物がまともに出ており、そうした状況も勘案しながら、本遺跡出土からクルル鉤が出土したことの歴史的意義を考えるべきであろう。

なお、鉤が機能するために必要な金具として、扉の内側に装着される門状の金具や、鉤穴を保護・補強するための鉤座金具なども、鉤とセットで出土している事例が多く、鉤を考える上で不可欠な器具であるが、本遺跡からは出土していない。

なお、本クルル鉤出土直後に、古代の鍵の研究者である合田芳正氏に実現していただいた上で、種々の貴重な御教示や、類例の紹介など情報の提供を頂いた。本報告の記載も合田氏の教示によるところがきわめて大きいことを明記しておく。

#### (参考文献)

- ・合田芳正「いわゆる鍵(クルリ鍵)について」(『青山史学』13、青山学院大学文学部史学科研究室、1992)
- ・後藤壽八郎「古代集落出土の「カギ」状大型「L」字型鉄製品について—古代集落研究によせて—」(『古代史研究』12、立教大学古代史研究会、1993)
- ・合田芳正「古代の鍵」考古学ライブラリーⅡ、ニューサイエンス社、1998
- ・合田芳正「武蔵国府・国分寺跡出土の施錠具とその関連遺物」(『取話秀一先生古稀記念論文集・考古学の諸相』Ⅱ、匠出版、2005)
- ・松田富美子「門金具の出土事例—千葉県内の集成—」(『多知波奈の考古学—上野恵司先生追悼論集—』、橋考古学会、2008)

第4章 調査成果の整理とまとめ

表6 出土した主な古代のクルル鉤 ※合田芳正氏提供の集成表を元に加筆

| No | 出土遺跡               | 出土遺構        | 鉤の状態             | 鉤の大きさ(cm) |            | 出土遺構<br>時期 | 備考                      |
|----|--------------------|-------------|------------------|-----------|------------|------------|-------------------------|
|    |                    |             |                  | 解錠部       | 軸部・柄部      |            |                         |
| 1  | 群馬県東吾妻町 小泉天神       | 2号壱穴        | 鉤爪部欠             | (21.2)    | 14         | 8 C中       | 軸部と柄部の間不明瞭              |
| 2  | 群馬県渋川市 三原田三反田      | 13号壱穴       | 鉤爪部・柄部欠          | (10.0)    | (7)        | 8 C後       |                         |
| 3  | 群馬県前橋市 元総社普賢海      | 6区H-1壱穴     | 鉤爪部・柄部欠          | (22)      | (5.4)      | 古代         |                         |
| 4  | 群馬県太田市 葉前          | 352号壱穴      | 柄部端欠             | 22        | 4.5 (4)    | 8 C前       | 柄部本質ごく一部残存、関金具          |
| 5  | 栃木県宇都宮市 西下谷田       | S131壱穴      | 完形               | 20.2      | 7.6 6.6    | 8 C前       | 柄部本質残存せず                |
| 6  | 栃木県小山市 金山          | 019A壱穴      | 鉤爪部欠             | 41        | 10.3 (5.6) | 9 C後       | 柄部本質一部残存                |
| 7  | 茨城県水戸市 堀           | 2号壱穴        | 未掲載              | 未掲載       | 未掲載        | 不明         | 報告書未掲載                  |
| 8  | 茨城県つくば市 鳥名八幡前      | 84号壱穴       | 完形               | 36.1      | 18.5       | 8 C        | 軸部と柄部の間不明瞭              |
| 9  | 茨城県鹿嶋市 厨台No.26     | 6号壱穴        | 完形               | 28.8      | 7 7.4      | 8 C        | 断面先端六角形、解錠部八角形、軸部四角形の面取 |
| 10 | 埼玉県本庄市 今井社         | 4号壱穴        | 鉤爪部・柄部端欠         | 24        | 6.6        | 8～9 C      |                         |
| 11 | 埼玉県深谷市 北坂          | 13号壱穴       | 完形               | 37        | 8 7        | 8 C前       | 柄部・柄穴両側金具径3cm、柄穴に鎖遺     |
| 12 | 埼玉県和光市 花ノ木         | 7号壱穴        | 鉤爪部欠             | (28)      | 6.5 (10.3) | 9 C後       | 柄部本質残、柄穴端鎖あり            |
| 13 | 東京都北区 田端不動坂        | 2号土坑        | 鉤爪部・解錠部先端部欠      | (21.9)    | 8 12.6     | 9 C後       | 柄部本質残                   |
| 14 | 東京都板橋区 栗原          | 5号壱穴        | 鉤爪部欠             | (26.7)    | 6.5 11     | 平安         |                         |
| 15 | 東京都府中市 武蔵塚御遺跡(日御塚) | 15号壱穴       | 鉤爪部・軸部欠          | 34.8      | — 13.6     | 9C末-10C初   | 柄部本質残、柄穴端鎖              |
| 16 | "                  | 80号壱穴       | 鉤爪部・軸部欠          | (23.8)    | —          | 9 C初       |                         |
| 17 | "                  | "           | 鉤爪部・解錠部一部・軸部・柄部欠 | (12)      | —          | 9 C初       |                         |
| 18 | " (駿南地区)           | H-6051155壱穴 | 完形               | 26.5      | 7.5 10     | 8 C        | 柄部本質一部残                 |
| 19 | 東京都日野市 落川          | 72号壱穴       | 鉤爪部・柄部欠          | (34)      | 9.3 (3)    | 10 C後      |                         |
| 20 | 神奈川県伊勢原市 東大竹市場     | 8号壱穴        | 鉤爪部欠             | (41.2)    | 6 10       | 9 C後       |                         |
| 21 | 神奈川県伊勢原市 天王原Ⅲ      | 11号壱穴       | 完形               | 40        | 5.5 12.2   | 8 C        | 門金具出土                   |
| 22 | "                  | 74号壱穴       | 軸部・柄部欠           | 30        | —          | 9 C前       | "                       |
| 23 | 神奈川県伊勢原市 田名塩田原     | 8号壱穴        | 鉤爪部・柄部欠          | (24.2)    | 4 (2)      | 9 C前       |                         |
| 24 | 千葉県八千代市 白鶴前        | 236号壱穴      | 先端・軸部・柄部         | 17.4      | —          | 17         | 9 C前                    |
| 25 | 千葉県八千代市 向坂         | 遺構外         | 鉤爪部・柄部欠          | (20)      | (2.4)      | 不明         | 門金具出土                   |
| 26 | 千葉県八千代市 上谷         | A211壱穴      | 鉤爪部欠             | (22)      | 3.1 (5.4)  | 9 C後       | 門金具出土、間環状金具             |
| 27 | 千葉県成田市 野毛平鋪出2      | 3号壱穴        | 柄部端欠             | (22.4)    | 8 (6.8)    | 9 C中       | 門金具出土                   |
| 28 | "                  | "           | 解錠部一部            | (11.8)    | —          | 9 C中       | 柄部本質残                   |
| 29 | 千葉県我孫子市 野守         | 4号壱穴        | ほぼ完形             | 26.5      | —          | 18         | 9 C後                    |
| 30 | 千葉県船橋市 印内台         | 008台地       | 鉤爪部・柄部欠          | (17)      | (10)       | 不明         | 門金具出土軸部と柄部の間不明瞭         |
| 31 | 千葉県千葉市 観音塚         | 製鉄P27       | 鉤爪部・柄部欠          | (10.3)    | (7.8)      | 8 C        | 門金具出土、                  |
| 32 | "                  | 製鉄P27       | 鉤爪部・柄部欠          | (8.4)     | (6)        | 8 C        | "                       |
| 33 | 千葉県四街道市 小屋ノ内       | S1098壱穴     | 鉤爪部・柄部欠          | (34.1)    | 8          | 9 C        | 門金具出土                   |
| 34 | 千葉県東金市 久我台         | 188号壱穴      | 解錠部一部            | (11.6)    | (13.8)     | —          | 9 C前                    |
| 35 | 千葉県東金市 作畑          | 162号壱穴      | 柄部欠              | 33        | 9          | —          | 8 C                     |
| 36 | 千葉県東金市 大鶴山田台       | H-128A壱     | 柄部一部欠            | 26        | 4 (3.6)    | 9 C        | 門金具出土                   |
| 37 | 山梨県山梨市 日下部         | 1号壱穴        | 鉤爪部欠             | (33)      | 5 16       | 平安         | 柄穴環状金具                  |
| 38 | 長野県千曲市 更埴条屋原代      | 包含層         | 完形               | 37.5      | 10 6.5     | 不明         | 間部鉄輪                    |
| 39 | 長野県御代田町 榎野         | 28号壱穴       | 鉤爪部・柄部一部欠        | 24        | 8          | —          | 9 C末                    |
| 40 | 長野県筑輪町 中道          | 30号壱穴       | 完形               | 20.8      | 6 8.2      | 8 C        | 柄部本質残                   |
| 41 | 京都府向日市 長岡京(左京13次)  | 溝SD1301     | "                | 30        | 6 12       | 8 C        | 柄部本質完存径3.4cm            |
| 42 | 奈良県奈良市 平城京         | 井F5E04      | "                | 44.5      | 9.2 13.4   | 8 C後       | 柄部本質完存径3.2cm、関及び柄穴に環状金具 |

※文献1. 吾妻町(当時)教育委員会『町内遺跡Ⅲ 小泉天神遺跡』2004、2. 赤城村(当時)教育委員会『三原田三反田遺跡』2001、3. 前橋市教育委員会『元総社普賢海遺跡』2010、4. (財)群馬県埋蔵文化財調査事業『葉前遺跡』(2)2010、5. 栃木県教育委員会『西下谷田遺跡』2003、6. 栃木県教育委員会『金山遺跡』Ⅱ1994、7. 水戸市教育委員会『堀遺跡』1994、8. (財)茨城県教育財団『鳥名八幡前遺跡』2003、9. (財)鹿嶋市文化スポーツ振興事業団『鹿島神宮聖北宮埋蔵文化財調査報告』ⅡⅡ1995、10. (財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団『立野南・八幡太神南・熊野太神南・今井遺跡群』一丁田・川田・栴記』1985、11. (財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団『清水谷・安光寺・北坂』1981、12. (財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団『花ノ木・向原・柿の木坂・水久保・丸山台』1994、13. 北区教育委員会『田端不動坂遺跡』2003、14. 立教大学文学部『栗原』1975、15～17. 日本製鋼所遺跡調査会『武蔵国府岡遺跡調査報告-日御塚地区』1995、18. 府中市教育委員会『武蔵国府岡遺跡調査報告34-国府地域の調査26』2005、19. 清川区商売地区(中村マチュン)遺跡調査団『落川遺跡』2001、20. 諏訪訪問『東大竹・市場(V)遺跡』(伊勢原市教育委員会『文化財ノート』(2))1992、21～22. 天王原遺跡(財)発掘調査団『伊勢原市天王原遺跡埋蔵文化財調査報告-第Ⅲ地点』1996、23. 田名塩田原遺跡『田名塩田原遺跡群』1993、24. (財)千葉県文化財センター『八千代市白鶴前遺跡』1991、25. 八千代市遺跡調査会『向坂遺跡』2004、26. 八千代市教育委員会『上谷遺跡』2004、27～28. (財)千葉県市文化財センター『ニュー・東京空港ゴルフ場造成地内埋蔵文化財発掘調査報告0』Ⅲ1990、29. 我孫子市教育委員会『平成12年度市内遺跡発掘調査報告書』2001、30. 船橋市教育委員会『印内台遺跡群』(3)2003、31～32、千葉県文化財センター『千葉市観音塚遺跡』2004、33. (財)千葉県教育文化財埋蔵文化財センター『四街道市小屋ノ内遺跡』(2)2006、34. (財)千葉県文化財センター『東金市久我台遺跡』1988、35. 作畑遺跡調査会『千葉県東金市作畑遺跡発掘調査報告書』1986、36. (財)山梨県文化財センター『大鶴山田台遺跡群』Ⅱ1995、37. 山梨市教育委員会『日下部一日下部遺跡発掘調査報告書』(2)1987、38. (財)長野県埋蔵文化財センター『更埴条屋原代埋蔵文化財調査報告書』ⅡⅡ1995、39. 御代田教育委員会『築物師屋敷群榎野遺跡』1989、40. 長野県教育委員会『長野県中央埋蔵文化財センター埋蔵文化財調査報告書-上伊勢編』昭和48年度』1974、41. 向日市教育委員会『向日市埋蔵文化財発掘調査報告書』4 1978、42. 奈良市教育委員会『奈良市埋蔵文化財発掘調査概報平成8年度』1997、43. 高槻市教育委員会『高槻市文化財年報 平成2年度』同 平成4年度』1991-1993、44. 大阪府教育委員会『外環状線遺跡発掘調査概報』1 1974、45. 日高町(当時)教育委員会『但馬国府と但馬国分寺 発掘調査からその謎に迫る』2002

## 第6節 出土した文字資料からみた

### 古代の山田郡と新田郡

#### 1. 概況

本遺跡2～4区から出土した文字資料は、墨書土器7点と刻書土器1点、刻書紡錘車が2点であった。今回報告する1区では墨書土器が9点出土している。刻書土器の出土はなかった。

墨書・刻書土器は総点数にして17点になるが、いずれにしても総面積15,652㎡、掘立柱建物跡42棟、竪穴建物跡202棟からなる大集落にしては、出土した墨書・刻書土器の数は極めて少ない。

今回報告する1区を含めて、墨書・刻書土器は、1点以外竪穴建物跡・溝跡・土坑跡の埋土中からの出土であり、また、1点は攪乱土からの出土である。各資料の出土状況にさしたる特徴はない。

文字は1文字ないし2文字のみの記載である。文字が記入されている部位に関して言えば、底部が4例、体部が5例、蓋外面が1例となり、まちまちである。一般的に、関東地方における集落遺跡出土の墨書・刻書土器では、体部に記入される例が多いのに対し、官衙遺跡出土の墨書土器では底部外面に記されるものが多いという傾向がある。

器種の点で言えば、本遺跡出土の墨書・刻書土器17点中15点を須恵器が占める。この点は、墨書・刻書土器の全般的な傾向としてはやや異例である。墨書・刻書土器の出土が特に顕著な関東地方の奈良・平安時代集落遺跡出土資料の全般的な傾向では、概して土師器の方が多いという特色がある。ただし、文字が記された土器の器種は、その遺跡出土土器全体の傾向と同様なのであり、特に、須恵器ないし土師器のどちらかが選ばれて、文字が記入されたというような事例は全く見受けられない。本遺跡においても、須恵器の流通・消費の頻度が一般に比べて高かったために、文字が記入された土器にも須恵器の割合が高いというだけのことであろう。本遺跡が所

在する群馬県太田市一帯は、上野国内でも須恵器生産が盛行した地域であり、本遺跡の約2km南東に位置する金山丘陵には須恵器窯が多く造られていた。実際、須恵器窯が多い静岡県西部、愛知県、岐阜県、島根県などの地域においては、奈良・平安時代集落遺跡出土土器における須恵器の占める割合の高さに比例して、墨書土器にも須恵器が多い傾向が指摘されている。

#### 2. 記載内容

今回報告する1区出土の墨書土器では、218号竪穴建物跡出土の判読不明のもの以外では、1文字のみが記されているのは、同じく218号竪穴建物跡出土の須恵器蓋外面に大きく1文字「人」と記されたもの、及び底部外面と体部外面に2箇所に墨書のある332号竪穴建物跡出土の須恵器杯の、体部外面に記された「井」の文字で、他はすべて2文字である。

「山田」と記されたものが、210号竪穴建物跡出土のもの340・733Gr.攪乱内出土のもの2点ある。他には、「人田」と記された235号竪穴建物跡出土のもの、「人多」と記された357号竪穴建物跡出土のもの、「人田」と記された313号竪穴建物跡及び1021号土坑跡出土のもの、「上井」と記された332号竪穴建物跡出土のものなどがある。

「山田」は本遺跡が所在する古代の郡名であり、本遺跡から約1.5km西に位置する太田市緑町の、金山丘陵北東麓の台地上に「古氷」の大字名が遺っており、古くから山田郡家の故地に比定されている。郡家の存在を立証するような遺構・遺物は現在のところ全く確認されていないものの、「堂上」「堂下」「石倉」などの郡家及び関連寺院の施設を連想させるような小字名が遺っており、有力な比定地である。

『楽前遺跡』(1)に掲載できず、本報告書で報告した3区1号溝跡出土の「山田」の2文字が底部外面に墨書された須恵器碗があり、また、『楽前遺跡』(1)で報告した4区1号竪穴建物跡出土の須恵器杯の底部外面に「山」と記されたものは、同報告書では「正」と釈読しているが、実物に当たって改め

て釈読し直し、「山」の1文字が記されたものであることが判明したので、本報告書によって釈文を改める。このように、本遺跡では、山田部の郡名に関わる文字が記された墨書土器が4点出土している。

357号竪穴建物跡から出土した「入多カ」の墨書土器と、313号竪穴建物跡及び1021号土坑跡から出土した「入田」の墨書土器は、ともに新田部の郡名の表記と考えられる。新田部の郡名を「入田」あるいは「入」一文字で記した例は、これまでも太田市境ヶ谷戸遺跡、新田部家部院跡天良七堂遺跡などから出土しており、類例はあるが、「入多」の表記ははじめての出土である。

先述したように、本遺跡は明らかに古代の山田部の領域内にあり、その山田部内から隣部・新田部の郡名が記された土器が出土していることの意味は重要である。

昨年度刊行した『桑前遺跡』（1）では、4区1号溝跡から出土した「田入」の2文字が記された墨書土器と、4区11号竪穴建物跡から出土した、上部が欠損していて不明ながらも下の文字は「入」と判読できる墨書土器とが、同じ内容である可能性が高いとして、それらが人名の一部である可能性を指摘した。今回報告する1区でも、235号竪穴建物跡から「入田」と、前回報告した4区1号溝跡出土の墨書土器の文字順を逆にした文言が記された須恵器杯が出土しており、関連を印象づける。

ただ、今回新たに報告する1区235号竪穴建物跡出土の「入田」と記された墨書土器は、字形からみれば間違いなく「入田」という表記であるが、同じく1区313号竪穴建物跡及び1021号土坑跡から「入田」と記された墨書土器が出土していることと考え合わせれば、「入田」の意をもって、結果的には「入田」と判読できる字形によって記された可能性をも想定できるのではないだろうか。また、そのように考えて良いとすれば、1区218号竪穴建物跡から出土した須恵器蓋に墨書された「入」の1文字も、新田部の郡名を意とする「入」の文字として記入された可能性も否定できない。

なお、本遺跡4区の南側に隣接する鹿島浦遺跡においても「入」と記された新田部関連の文言が記された墨書土器（7区8号竪穴建物跡埋土出土）とともに、字形からみれば明らかに「入」と記された墨書土器が出土しており（1・2区50号竪穴建物跡埋土出土）、本遺跡出土の墨書土器とともに、実際には新田部の郡名ないしその一部を記した可能性がある。

また、『桑前遺跡』（1）で報告した4区1号溝跡出土の「田入」と記された墨書土器2点も、「入田」という表記の新田部名との関連で考える必要も生じよう。新潟県長岡市八幡林官衙遺跡出土土器司符木簡などの例にみられるように、古代において、単語の文字順を入れ替えて表記することは往々にして行われており、あながち荒唐無稽な想定とは言えない。

そのようにみれば、本遺跡出土の墨書・刻書土器で、判読可能な16点のうち、12点が郡名関連、そのうちの4点が遺跡地が所在する山田部、8点が隣部・新田部の郡名関連ということになる。

### 3. 県内出土の郡名記載墨書・刻書土器

本遺跡出土の判読可能な墨書・刻書土器16点のうち12点の記載内容が郡名を関連とすると、現在のところ、群馬県内では1遺跡で最も多く郡名記載土器が出土した例になる。南側に隣接する鹿島浦遺跡や東今泉鹿島遺跡においても山田・新田両部の郡名が記された墨書土器が数点出土していることを考え合わせれば、その傾向は一段と顕著である。

また、本遺跡が古代山田部の地にありながらも、隣部の郡名に関わる墨書土器が半数を占めており、むしろ当該郡名を記載したものの倍の量が出土していることも、全国における郡名記載土器の出土状況からみれば極めて特異である。

郡名が記載された墨書・刻書土器は、静岡県の家遺跡からの出土がとくに顕著であるが、全国各地から出土しており、郡家や、郡家の祖先機関などの存在、さらには郡家の構造や機能などを類推する上での手がかりとなっている。しかしながら、近年で

は、郡家やその関連の官衙あるいは施設、郡司層豪族の居宅などとは明らかに考えにくい場所から単独で郡名が記された土器が出土する事例も少なくなく、さしたる遺構が検出されていないケースにおいても、郡名が記された墨書・刻書土器が出土することによって、その場所が郡関係の官衙の出先機関などの施設と直ちに解釈されるような、記載された郡名が一人歩きして遺跡の解釈を歪めてしまうようなケースさえ存在している。

県内では、これまでその種の資料の出土はあまり多くはなかったが、ここ数年の間に相次いで古代の郡名が記された墨書・刻書土器の出土が報じられるようになってきた。

県内出土の郡名記載墨書・刻書土器62点の内、刻書土器は3点のみであり、他は全て墨書土器である。本県内では現在までのところ、佐位郡家正倉院の遺構が発見された三軒屋遺跡と、新田郡家郡院及び正倉院跡が検出された天良七堂遺跡の2箇所しか確実な郡家遺跡は発見されておらず、三軒屋遺跡では郡名に関わる文字が記された土器は今のところは出土していない。

周知のように古代の上野国には和銅4年(711)に新設された多胡郡を含めて14郡が存在していたが、県内の遺跡から出土した郡名記載土器は、このうちで、群馬・勢多・佐位・新田・山田・邑楽・甘楽・多胡・碓氷の9郡にかかわるものであった。

#### (1)「新田」郡名記載土器

県内からこれまでに出土した郡名記載土器で最も数量的に多いのは、新田郡に関わるものである。

『和名抄』では、新田郡は、新田・滓野・石西・祝人・淡甘・駅家の6郷からなる中部とされている。新田郡の郡名に関わる言が記された墨書・刻書土器は、本遺跡出土の「入田」「人」「田人」などと記された墨書土器を含めて、県内から出土した郡名記載土器62点の内、その半数以上の32点になる。そのうち刻書土器は、郡家に程近い太田市成塚町成塚住宅団地遺跡から出土した土師器椀体部外面に正位で「入田」と記されたものと、同江市野井境ヶ谷戸遺跡から出

土した須恵器杯の底部外面に「入」と記載されたものの2点のみで、他はいずれも墨書土器である。

「入田」の文字が刻書された土師器椀が出土した太田市成塚町の成塚住宅団地遺跡及び「新田」の文字が記された須恵器杯と「入田」の文字が記された土師器杯が出土した石橋地蔵久保遺跡は郡家跡天良七堂遺跡の東側にごく近接する郡家周辺集落遺跡であり、位置的にも郡名記載土器が出土して自然な場所ではある。

また、先述した「入」の文字が刻書された須恵器杯が出土した太田市市野井境ヶ谷戸遺跡は、小規模な範囲にわたる調査であり遺跡の性格は明確にできておらず、また、郡家跡天良七堂遺跡の西南西約2kmと郡家からもやや離れるが、集落遺跡からは出土することがあり得ない唐三彩陶片が出土しており、郡家との密接な関連を想定できる。須恵器蓋の内面に「入田」と記されたものが1点、ほかに「入」の1文字が記された資料が8点、計9点の郡名記載墨書・刻書土器が出土している。

それら郡家周辺集落遺跡から出土した郡名記載土器に比して、「新」1文字が墨書された土器が3点出土した太田市上田中の前六供遺跡と「入」の1文字が底部外面に墨書された須恵器杯が出土した太田市中江田の中江田原遺跡は、ともに郡家の南西にやや離れた位置に位置している。しかしながら、前六供遺跡からは郡家ないし荘所における物資の検収に関わる記録木簡がこれら郡名記載墨書土器と共存して同じ井戸跡から出土している。また、この井戸跡の構造は堅固精緻であり、およそ一般集落のものとは見なしがたい。

このように、新田郡の郡名記載土器は、みどり市宮久保遺跡3号竪穴建物跡から出土した「入田」と底部外面に墨書された須恵器皿と、本遺跡及び隣接する鹿島浦遺跡出土の一連の資料以外、郡家跡天良七堂遺跡から比較的近い範囲の遺跡か、あるいは郡家と関連する官衙の出先機関等と考えられる遺跡からの出土に限られている。記載された文字は、本遺跡から出土した「入田」「人」「田人」と記された

墨書土器を含めて、「入田」ないしその1文字「入」が、新田郡名記載土器全30点のうちの26点を占めている。「延喜式」や『和名抄』の現存する写本では、いずれも「新田」と表記し、近代に至るまで「新田」の語が使用されているが、『万葉集』の写本では「爾比多」、平安時代の『延喜式』や『和名抄』では「尔布多」と読みが振られており、「ニヒタ」「ニフタ」と発音されていたようである。郡内所在遺跡から出土している「入田」と記された墨書・刻書土器が多く出土していることは、「ニフタ」と発音されていたことを裏付ける。

「入田」「新田」の郡名ないしその一部が記載された墨書・刻書土器30点のうち16点が底部外面への記入であり、一般的に言われてきた官衙遺跡出土墨書・刻書土器の全般的な文字記入部位傾向によく合致している。また、8割強という須恵器の占有率の高さは、新田・山田両郡が一大窯業生産地域であることから考えれば当然のことと言える。

#### (2) 「山田」郡名記載土器

山田郡の郡名が記されたものは、現在のところ全て墨書土器で、本遺跡から出土した「山」1文字が底部外面に記された4区1号壁穴建物跡出土の須恵器杯と、「山田」の郡名がフルに記された1区出土の須恵器杯2点・3区1号溝跡出土の椀1点の計4点に、4区の南側に隣接する鹿島浦遺跡のさらに南東側に隣接する東今泉鹿島遺跡から出土した須恵器杯の底部外面に「山田」の郡名が墨書されたものが1点の計5点ある。

この両遺跡における遺構の検出状況からみれば、営まれた建物群を官衙ないしその関連遺跡とみることが到底考えにくい。しかしながら東今泉鹿島遺跡では郡の官人から郡家に宛てられた文書が漆紙として出土しており、約1.5km西方の太田市緑町古氷地区に所在が想定される山田郡家から漆容器の蓋紙として払い下げられた文書の反故がもたらされていることから、郡家との密接な関連が伺える。

#### 4. 移動する郡名記載土器

ところで、静岡県内の郡家遺跡からは、遺跡出土の全部名記載土器中に占める割合は極めて少ないながらも、当該郡に隣接する郡の厨家を示す文字が記された資料が往々にして出土している。例えば、駿河国有度郡家跡(静岡市ケイセイ遺跡)からは、隣郡・安倍郡を示す「安」の文字、駿河国益頭郡家跡(藤枝市郡遺跡)からも隣郡・安倍郡家厨家を意味する「安厨」の文字、同じく志太郡家跡御子ヶ谷遺跡からはやはり隣郡・益頭郡家厨家を意味する「益厨」の文字、などがそれぞれ記された墨書土器が各1点ずつ出土している。また、遠江国敷智郡家・栗原駅家跡と考えられている浜松市伊場遺跡からも、「布知厨」と記された墨書土器の他に、隣郡・長下郡家厨家を意味する「下厨南」と記された墨書土器が出土している。

さらに、上総国分尼寺に隣接する集落遺跡・千葉県市原市坊作遺跡からは、所在郡「市原厨」と記された墨書土器と共に、隣郡・海上郡家厨家を示す「海上厨」と記された墨書土器が出土している。同遺跡は、全くの集落遺跡ながら、立地条件や出土遺物などから上総国分尼寺建立に関わる集落と考えられ、出土したのが官衙そのものの遺跡ではなくとも、国の施設に関連する場所では、当該郡以外の郡厨家記載土器が出土するケースがあり得るということを示している。

郡名記載土器が郡境を越えて移動するケースがあることについては、まず、国府ないし郡家における恒例・臨時の行事に伴う饗宴に当たって、当該官衙にとどまらず、国府においてはその管轄郡厨家が、また郡家においては近隣郡厨家が動員されたケースが想定できる。儀制令元日国司案にみえるように、元日朝賀の饗宴に際しては、国司が国府の財政の中から経費を支出して郡司等に酒食を供することになっており、さらに、郡司告朔の儀、吉祥悔過法会などの恒例行事及び臨時の行事に際しては様々な饗宴の場が設定されていた。国厨の職掌の第一は、こうした国府内で行われる儀礼に伴う公的な饗宴に際して食膳供給を行うことにあった。



また、様々な史料から、国司館やあるいは国府外における饗宴や、部内巡行・赴任等の国司の公務旅行に際して、出張先に「国厨之儀」が届けられるケースも想定することができ、「郡厨」あるいは「(某)郡厨」と記された土器についても、およそ同様の機能を想定することが可能である。

「国厨」・「(某)郡厨」と記された土器の意味は、平川南氏が指摘しておられるように、そこに盛られた酒食類が「国厨之儀」あるいは「(某)郡厨之儀」であることを表示したものである。諸官衙厨家保管の食器は膨大な数にのぼると考えられるが、それにもかかわらず、出土土器全体の中で「(某)厨」と表記された土器数があまりにも少ないことや、「国厨」・「(某)郡厨」、あるいは郡名が記された土器が、それぞれの国府や郡家からかけ離れた場所から出土することも少なくないことから考えるならば、「厨」あるいは郡名等を土器に記入することの意味を、従来言われてきたように「厨施設がその食器を保管・管理する上で食器の所有・所属を明示するために記録した」という点のみに集約しきれものではない。

また、国厨や各郡厨からは、各官衙内外に酒食が供給されたわけであるから、「国厨」・「(某)郡厨」・郡名記載土器などが出土した場所が、それらの官衙、あるいは官衙内の厨施設そのものと判断することは出来ない。「国厨之儀」・「(某)郡厨之儀」が供給され、酒食が消費された饗宴の場であった可能性もあろうし、また、国府・郡家の出先機関や下部組織が置かれた場所であるとの想定も成立しよう。

さらに、国府に上番、あるいは労働徴発された係丁等に対して、各出身郡厨家が食料を供給することがあったか、あるいは係丁たちが出身郡単位に編成されて、これに関わる厨家が「某郡厨」という形で国府内に設置されていたことに因る可能性も平川南氏によって提示されている。

一方、郡家遺跡において、当該郡厨家名を記した土器と共に近隣郡厨家名を記した土器が出土するような事例については、まず、国司の部内巡行の際の接待など郡家における大きな饗宴に当たって、当該

郡厨家が弁備できる労働力や食材・食器だけでは間に合わずに、近隣郡厨家の労働力と食器等が臨時的に動員されるような場合や、他郡厨家から食膳や食器そのものが運び込まれた場合、などが想定できる。

また、郡家が伝馬を利用した官人の交通支援機能、宿泊・給食・供給にあたった施設でもあったことからみれば、国司や伝使の移動、あるいは郡司相互の交通に伴って、他郡厨家厨家で調達した食事や食器が携行され、持ち込まれた場合なども考えられる。

上総国分尼寺造営に関わる集落である千葉県原市坊道遺跡から隣郡厨家を示す墨書土器が出土した事例は、国分尼寺造営という郡を越えた国レベルの事業に際して、食膳供給等の面で、他郡厨家が動員されるような場合があったことを物語っている。

このように某郡厨記載土器の出土には様々なケースが考えられる。ただ単に郡名、ないし郡名の一部が記された土器の中には、「某郡厨」の省略表記も存在していたであろう。某郡名表記土器の解釈の一つの可能性として提示しておきたい。

いずれにしても「某郡厨」表記土器が表記郡の境を越えて出土することは当時の様々な状況から十分に説明の付くことであり、不自然な事態では無いことが判明するのである。さらに、そこから敷衍すれば、郡名ないしその一部の文字が記された土器が、郡境を越えて当該郡以外の場所や、あるいは郡内であっても明らかに郡家ないしその関連官衙のある場所とは考えにくい場所から出土するケースについては、やはり同様に、郡名記載土器の移動が想定可能な様々なケースの中で解釈することが可能である。

なお、静岡県内の郡家遺跡である藤枝市御子ヶ谷・秋合両遺跡や、浜松市伊場遺跡、同市井通遺跡などにおける大溝からの大量の土器出土状況からは、祭祀・儀礼における郡名記載土器の使用の可能性も想定できるところである。

その際に、それら「国厨之儀」・「(某)郡厨之儀」が供された先は、現実世界の貴顕に止まらず、神仏などに対するケースも考えられる。さらに言うなれば、実際には、「国厨之儀」・「(某)郡厨之儀」で

なくとも、そのようなブランドを騙って国・(某)郡厨銘、あるいは郡名記載土器が供えられたケースさえ存在していた可能性が考えられる。

#### 5. 本遺跡における郡名記載土器の出土の意味

本遺跡から山田・新田両郡に関係する墨書土器が出土していることの意味や理由については、上述してきたような、様々なケースが想定できるところである。しかしながら、先述したように、当該郡隣郡の郡名が1～2点、当該郡名記載土器に混じて出土するケースはこれまでもあったが、本遺跡及び周辺遺跡のように、当該郡名記載土器よりも隣郡名記載土器の方が多く出土しているようなケースは、これまでのところ全国的にも類例がない。その特異性こそが、本遺跡の特質の一つと言える。

本遺跡からは脚付きの円面碗の破片などが数点出土しており、墨痕及び摩耗痕の顕著な碗の存在は、当地における識字層の存在を示唆するところである。また、4区の南側に隣接する鹿島浦遺跡からは、一般集落ではおおよそ使用されにくいような獣足付円面碗が出土していたり、さらにその南東に隣接する東今泉鹿島遺跡からは漆紙文書が出土し、郡家で廃棄された反故紙が容易に入手できる環境としての郡家との密接な関連が想定される。

本遺跡及びその隣接遺跡では、このように、郡家との密接な関連を示すような顕著な遺物の出土が見られる反面、検出された遺構の状況からみれば官衙的な様相は全く見出しがたい。

出土した当該郡及び隣郡名表記墨書土器の数が伯仲している点からみれば、まず第一には、国レベルの官衙関連施設か、国司の巡行先と見るのがまず自然なところであろうが、先述したように、遺構の検出状況から見れば、本遺跡はもちろん、西に隣接する大道東・大道西遺跡、南側に隣接する鹿島浦遺跡・東今泉鹿島遺跡とも、全くそのような性格の遺跡とは見えずがたく、また、当然、郡家の出先機関等とも考えにくい。

本遺跡1・3・4区及び鹿島浦遺跡では、甕を軸

として縦長の長方形を呈する所謂工房型と称される竪穴建物跡がいくつも検出されている。それらの竪穴建物跡は、規則的に整然と配置され、如何にも官衙工房的な配置をされているわけではないが、一般的な住居とは考えにくい、特色ある形状を呈する竪穴建物跡が多いことは特筆できる。

また、1・2区では計8基の粘土採掘坑跡が検出されており、多数の須恵器・瓦窯跡が発見され、古代の一大窯業・製鉄業集積地として著名な金山丘陵から至近の位置にある本遺跡でも、土器生産の一翼が担われていたことが判明している。今回、発掘調査された範囲においては、あまり明確な手工業生産の痕跡を見出すことは出来なかったが、本遺跡及び周辺の地において、大規模な手工業生産が展開されていた可能性は強いと言える。

さらに、4区の南側に隣接する鹿島浦遺跡や、さらにその南東に隣接する東今泉鹿島遺跡などから漆紙文書が出土していることからみれば、漆塗り作業工房の存在も示唆されるところである。

本遺跡及び周辺遺跡からの郡名記載土器の出土は、本遺跡及び周辺の地に展開した手工業生産の経営主体としての郡の存在が想定できるのではないだろうか。

ただ、当該郡のみならず隣郡名記載の土器が、当該郡名記載土器を上回って出土していることの意味については、そのように想定してもなお、整合的に解釈することは難しい。

山田郡の郡家所在地は、あくまでも現存地名を根拠にしての推定に過ぎないが、仮にその推定が正しいとすると、隣接する新田郡の郡家とは不自然なくらいに、かなり近い位置に所在することになる。また、現・桐生市北部の山間部まで範囲としていた山田郡の領域から見れば、郡家の位置は、郡域の南端に非常に偏った位置にある。

窯業生産と製鉄という手工業生産を基軸産業として成立したであろう山田郡の郡家所在地は、郡域全体から見れば不自然な位置になるわけで、そう言った場所に郡家が設置された背景には、多分に地域首

## 第6節 出土した文字資料からみた古代の山田郡と新田郡

長岡土の、あるいはさらにその上のレベルの国ないし中央政府などとの間のパワーバランスによる政治的な要素が強く想定できるかもしれない。

また、7世紀中葉には造営されたであろう、八ヶ入→大道西・西→鹿島浦遺跡で検出された初期東山道駅路の路線設定とも絡んでくる問題でもであろう。

金山丘陵北麓で展開された窯業及び生産が、あるいは山田郡一部のレベルではなく、隣郡・新田郡をも巻き込んだ二部体制で操業された可能性や、あるいは、一国レベルの経営であった可能性さえも、想定するべきではないだろうか。本遺跡から出土した山田・新田両郡の郡名記載土器は、そのことを示す一つの歴史的な根拠となるであろう。

## (参考文献)

- 清水みき 1991「食料供給官司名を記す墨書土器に関する一考察」『京都考古』59(京都考古刊行会)pp1-5
- 杉山秀宏・高井佳弘 2008「近谷コレクション瓦葺資料の基礎調査の成りこについて」『群馬県立歴史博物館紀要』28(群馬県立歴史博物館) pp25-42
- 岡本有雄・高島英之・川原秀大 2008「大塚山出土の墨書土器について-邑原郡家部定地とその周辺-」『館林市史研究おほらき』2(館林市)pp45-72
- 高井佳弘 1999「上野国分寺跡出土の郡名印文字瓦について」『古代』107 早稲田大学考古学会pp35-48
- 高島英之 2007「群馬県前橋市元籠社寺田遺跡出土の墨書土器-墨書木製品」『古代出土文字資料の研究』(高島英之)東京堂出版pp227-247
- 平川南 2000a「『厨』墨書土器論」『墨書土器の研究』(平川南)吉川弘文館pp102-139, 初出1993
- 平川南 2000b「墨書土器からみた役所と古代村落」『墨書土器の研究』(平川南)吉川弘文館pp158-201, 初出1988-2000
- 平川南 2000c「墨書土器とその形」『墨書土器の研究』(平川南)吉川弘文館pp259-324, 初出1991

表7 桑前遺跡出土文字資料一覧

| 遺物番号       | 出土遺構             | 器種    | 文字部位・方向        | 釈文                   | 年代 |
|------------|------------------|-------|----------------|----------------------|----|
| 1-210号-1   | 1区210号竪穴建物跡埋土    | 須恵器・杯 | 体部外面・正位        | 山田                   | 9後 |
| 1-218号-19  | 1区218号竪穴建物跡埋土    | 須恵器・杯 | 体部外面           | □                    | 8中 |
| 1-218号-2   | 1区218号竪穴建物跡埋土    | 須恵器・蓋 | 天井部外面          | 人                    | 8中 |
| 1-235号-38  | 1区235号竪穴建物跡埋土    | 須恵器・杯 | 底部外面           | 人田                   | 8中 |
| 1-313号-37  | 1区313号竪穴建物跡埋土    | 須恵器・碗 | 体部外面・側位        | 人田                   | 7後 |
| 1-332号-7   | 1区332号竪穴建物跡埋土    | 須恵器・杯 | 底部外面/体部外面・正位   | 上井/井                 | 9中 |
| 1-357号-5   | 1区357号竪穴建物跡埋土    | 須恵器・杯 | 底部外面           | 人                    | 9中 |
| 1-1021号-17 | 1区1021号土壇埋土      | 須恵器・碗 | 底部外面           | 人田                   | 8後 |
| 1-94-62    | 1区340・-733r.埋乱埋土 | 須恵器・碗 | 体部外面・横位        | 山田                   |    |
| 3-10号3     | 3区10号竪穴建物跡埋土     | 須恵器・杯 | 体部外面・正位(刻書二箇所) | 王                    | 8後 |
| 3-11号2     | 3区11号竪穴建物跡埋土     | 土師器・杯 | 体部外面・横位        | 朝                    | 9前 |
| 3-1溝       | 3区1号溝埋土          | 須恵器・皿 | 底部外面           | 山田                   | 9後 |
| 4-1号1      | 4区1号竪穴建物跡埋土      | 須恵器・杯 | 底部外面           | 山(桑前遺跡(1)で提示した釈文を訂正) | 9前 |
| 4-11号2     | 4区11号竪穴建物跡埋土     | 須恵器・杯 | 体部外面・正位        | ×                    | 9前 |
| 4-14号6     | 4区14号竪穴建物跡埋土     | 須恵器・杯 | 体部外面・正位        | 乙                    | 8後 |
| 4-1溝10     | 4区1号溝埋土          | 須恵器・杯 | 底部外面           | 田人                   | 8中 |
| 4-1溝35     | 4区1号溝埋土          | 須恵器・蓋 | 外面             | 田人                   | 8中 |

表8 群馬県内出土郡名記載土器一覧

| 番  | 出土遺跡名               | 出土遺構      | 釈文        | 器種   | 文字部位・方向 | 年代 |
|----|---------------------|-----------|-----------|------|---------|----|
| 1  | 前橋市元籠社寺田遺跡(国府関連)    | VI区6溝埋土   | 邑原        | 須恵・杯 | 底外      | 古代 |
| 2  | "                   | VI区河道埋土   | 佐         | 須恵・杯 | 底外正     | 古代 |
| 3  | 前橋市青梨子金古遺跡          | 2号竪穴埋土    | 車(焼成後刻書)  | 土師・杯 | 底内      | 古代 |
| 4  | 前橋市荒子小学校校庭遺跡        | 14号竪穴埋土   | 車/車       | 須恵・杯 | 底外/体内横  | 古代 |
| 5  | 前橋市前山II遺跡           | 2号竪穴埋土    | 車車 火 火    | 土師・杯 | 底外      | 古代 |
| 6  | "                   | "         | 車 東院/車    | 土師・杯 | 底内/底外   | 古代 |
| 7  | "                   | 3号竪穴埋土    | 車         | 土師・杯 | 底外      | 古代 |
| 8  | "                   | 3号竪穴埋土    | 車/車       | 土師・杯 | 底内/底外   | 古代 |
| 9  | 前橋市堤沼上遺跡            | 37号竪穴埋土   | 勢多        | 須恵・碗 | 体外横     | 9末 |
| 10 | 伊勢崎市十三宝塚遺跡          | 32号竪穴埋土   | 佐/佐       | 須恵・碗 | 底内外     | 古代 |
| 11 | "                   | 37号竪穴埋土   | 家佐        | 須恵・杯 | 体外横     | 古代 |
| 12 | "                   | 02溝埋土     | 左         | 須恵・蓋 | 横       | 古代 |
| 13 | みどり市宮久保遺跡           | 3号竪穴埋土    | 人田        | 須恵・皿 | 底外      | 9  |
| 14 | 太田市成塚住宅団地遺跡(新田郡家関連) | E151号竪穴埋土 | 人田(焼成前刻書) | 土師・碗 | 底外正     | 9  |
| 15 | 太田市石橋地蔵久保遺跡(新田郡家関連) | 4区2号竪穴埋土  | 新田 櫃々     | 須恵・杯 | 底外      | 8  |
| 16 | "                   | 4区5号竪穴埋土  | 人田        | 土師・杯 | 底外      | 8  |
| 17 | 太田市境ヶ谷戸遺跡(新田郡家関連)   | 1次2号竪穴埋土  | 人         | 須恵・杯 | 底外      | 8  |
| 18 | "                   | 2号竪穴埋土    | 人田        | 須恵・蓋 | 内       | 8  |

#### 第4章 調査成果の整理とまとめ

| 番  | 出土遺跡名              | 出土遺構        | 積文           | 器種     | 文字部位方向 | 年代 |
|----|--------------------|-------------|--------------|--------|--------|----|
| 19 | "                  | 1次9号竪穴埋土    | 入            | 須恵・椀   | 底外     | 8  |
| 20 | "                  | "           | 入            | 須恵・杯   | 底外     | 8  |
| 21 | "                  | "           | 入            | 土師・杯   | 底内     | 8  |
| 22 | "                  | "           | 入カ           | 土師・杯   | 底内     | 8  |
| 23 | "                  | 1次1号土坑埋土    | 人(焼成前刻畫)     | 須恵・杯   | 底外     | 8  |
| 24 | "                  | 4次1号竪穴埋土    | 入            | 須恵・杯   | 底外     | 8  |
| 25 | "                  | "           | 入            | 須恵・椀   | 底外     | 8  |
| 26 | 太田市村田本郷墓道跡(新田郡家関連) | 1号講理土       | 入カ田          | 須恵・杯   | 底外     | 8  |
| 27 | 太田市前六供道跡(新田郡家関連)   | 3号井戸埋土      | 新新           | 須恵・皿   | 体内外正   | 9後 |
| 28 | "                  | "           | 新            | 須恵・椀   | 体外正    | 9後 |
| 29 | "                  | "           | 新            | 須恵・杯   | 体外正    | 9後 |
| 30 | 太田市中江田原道跡(新田郡家関連)  | 66号講理土      | 入            | 須恵・杯   | 底外     | 8  |
| 31 | 太田市天良七堂道跡(新田郡家跡)   | 2次1号講理土     | 入田           | 須恵・杯   | 体外横    | 9  |
| 32 | "                  | "           | 入田           | 須恵・皿   | 底外     | 9  |
| 33 | "                  | "           | 入田           | 須恵・椀   | 底外     | 9  |
| 34 | "                  | 2次3号講理土     | 入田カ          | 須恵・杯   | 体外正    | 9  |
| 35 | "                  | "           | 入田           | 須恵・皿   | 底外     | 9  |
| 36 | "                  | 2次14号竪穴埋土   | 入田           | 須恵・皿   | 底外     | 9  |
| 37 | 太田市栗前道跡            | 1区210号竪穴埋土  | 山田           | 須恵・杯   | 体外正    | 9後 |
| 38 | "                  | 1区218号竪穴埋土  | 人(「入」の意か?)   | 須恵・蓋   | 外      | 8中 |
| 39 | "                  | 1区235号竪穴埋土  | 人田(「入田」の意か?) | 須恵・杯   | 底外     | 8後 |
| 40 | "                  | 1区313号竪穴埋土  | 入田           | 須恵・椀   | 体外側    | 7後 |
| 41 | "                  | 1区357号竪穴埋土  | 人多カ          | 須恵・杯   | 底外     | 9中 |
| 42 | "                  | 1区1021号坑埋土  | 入田           | 須恵・椀   | 底外     | 8後 |
| 43 | "                  | 1区攪乱        | 山田           | 須恵・椀   | 体外横    |    |
| 44 | "                  | 3区1号講理土     | 山田           | 須恵・皿   | 底外     | 9後 |
| 45 | "                  | 4区1号竪穴埋土    | 山            | 須恵・杯   | 底外     | 9前 |
| 47 | "                  | 4区11号竪穴埋土   | ×人(「入田」の意か?) | 須恵・杯   | 体外正    | 9初 |
| 48 | "                  | 4区1号講理土     | 田人(「入田」の意か?) | 須恵・杯   | 底外     | 8中 |
| 49 | "                  | 4区1号講理土     | 田人(「入田」の意か?) | 須恵・蓋   | 外      | 8中 |
| 50 | 太田市鹿島浦道跡           | 1・2区50号竪穴埋土 | 人(「入」の意か?)   | 須恵・杯   | 底外     | 9前 |
| 51 | "                  | 7区8号竪穴埋土    | 人/入          | 須恵・椀   | 体外正/底外 | 9後 |
| 52 | 太田市東今泉鹿島道跡         | 50号講理土      | 山田           | 須恵・杯   | 底外     | 8  |
| 53 | 大泉町専光寺付近道跡         | 10号墳周講理土    | 上慈厨          | 須恵・高台皿 | 底外     | 9後 |
| 54 | 藤岡市上栗須寺前道跡         | 62号竪穴埋土     | 多胡           | 灰輪・皿   | 底外     | 9後 |
| 55 | "                  | "           | 多            | 須恵・椀   | 底外     | 9後 |
| 56 | "                  | 73号竪穴埋土     | 多            | 須恵・杯   | 底外     | 9後 |
| 57 | "                  | 93号竪穴埋土     | 多            | 須恵・杯   | 体外横    | 9後 |
| 58 | "                  | 118号竪穴埋土    | 多            | 須恵・椀   | 体外側    | 9後 |
| 59 | "                  | 163号竪穴埋土    | 多            | 須恵・椀   | 体内     | 9後 |
| 60 | "                  | 525号土坑埋土    | 多            | 須恵・椀   | 体内外正   | 9後 |
| 61 | 高崎市多胡蛇黒道跡          | 39号竪穴埋土     | 甘            | 須恵・杯   | 体外正    | 8後 |
| 62 | 安中市西裏道跡            | 82号竪穴埋土     | 確×           | 須恵・椀   | 底外     | 9前 |

※文献1・2、(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団「元総社寺田道跡」Ⅲ 1996、3、県央第一水道跡調査会「青梨子金古墳道跡」1995、4、前橋市埋蔵文化財発掘調査団「荒子小学校校庭Ⅱ・Ⅲ道跡」1990、5～8、前橋市埋蔵文化財発掘調査団「前山Ⅱ道跡」1990、9、(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団「塚沼上道跡」2008、10～12、群馬県埋蔵文化財調査事業団「史跡十三宝塚道跡」1992、13、笠懸村教育委員会「笠懸村宮久保道跡」1989、14、太田市教育委員会「成塚住宅団地道跡」1990、15～16、(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団「石橋地蔵久保道跡」2008、17～25、新田町教育委員会「境ヶ谷戸・原宿・上野井Ⅱ道跡」1994、26、太田市教育委員会「市内道跡ⅩⅡ」1996、27～29、新田町教育委員会「前六供道跡・後谷道跡・西田道跡」2000、30、(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団「中江田八ッ嶋道跡」1996、31～36、新田町教育委員会「天良七堂道跡」Ⅱ 2004、太田市教育委員会「天良七堂道跡」2008、37～49、(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団「栗前道跡」(1)(2) 2009、2010、50～51、(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団「鹿島浦道跡」2010、52、(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団「東今泉鹿島道跡」2007、53、大泉町教育委員会「専光寺付近道跡」1987～1992、54～60、(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団「上栗須寺前道跡群」Ⅲ、61、(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団「多胡蛇黒道跡」1993、62、安中市埋蔵文化財発掘調査団「西裏道跡」2005

## 第7節 まとめ

### 第1項 本遺跡検出遺構の時期

これまでみてきたように、本書で報告する楽前遺跡の調査では、奈良時代を主体とし、縄文時代中～後期の竪穴建物跡・埋設土器が少量と古墳時代中期から平安時代中期の集落が検出された。古墳時代中後期～平安時代中期の遺構確認面と縄文時代中後期のそれとが、ほぼ同一レベルの確認面であるため、縄文時代の遺構の大部分は古墳～平安時代の集落形成によって破壊されてしまったものと考えられる。縄文時代の遺構の僅少さは、本遺跡の特色ではなく、あくまでも結果的なものと言える。

関東地方の古代集落遺跡では、おおむね、古墳時代後・末期、飛鳥・白鳳期頃から形成され、古墳時代後・末期と平安時代9世紀頃が集落のピークであるという消長過程をとることが多い。先に刊行した『楽前遺跡』(1)で報告したように、2～4区で検出された集落遺構の主体は7世紀末から8世紀代にかけてであった。

今回報告する1区では、集落は6世紀後半から9世紀代までほぼ連続と継続している様子がかがえた。西に隣接する大道東遺跡(〔財〕群馬県埋蔵文化財調査事業団『大道東遺跡』(2)2010)、さらにその西に隣接する大道西遺跡)報告書未刊)から続く集落と考えられる。

大道西遺跡から続く集落は、大道東遺跡・本遺跡1区北側に展開した県営渡良瀬川流域地区公害防除特別土地改良事業に伴って太田市教育委員会が昭和61(1986)年から翌62年(1987)にかけて調査を行った箇所(太田市教育委員会『渡良瀬川流域遺跡群楽前遺跡発掘調査報告書』1994)及び本遺跡1区を経て、本遺跡2区の東寄りに南北に入る谷まで続いていたものと考えられ、谷を隔てる本遺跡3・4区及びその南側に隣接する鹿島浦遺跡、さらにその南側に隣接する東今泉鹿島遺跡などと近接し、大集落を

形成していた様子が判明する。

実際、大道西遺跡では古墳時代後期～平安時代の竪穴建物跡約20棟、大道東遺跡では同時期の竪穴建物跡約350棟、本遺跡1区北側の太田市教育委員会調査箇所からは同時期の竪穴建物跡195棟・掘立柱建物跡13棟、鹿島浦遺跡からは同時代の竪穴建物跡約110棟・掘立柱建物跡約10棟が検出されている。

### 第2項 東山道駅路に近接する集落

『楽前遺跡』(1)で報告したように、本遺跡の西に隣接する大道東遺跡、そのさらに西側に隣接する大道西遺跡及び本遺跡4区の南側鹿島浦遺跡において幅12～13mに及ぶ、両側に側溝を有する古代の道路跡が検出されており、この道路遺構は、古代の宮都から東日本内陸部の諸国を縦貫し、東北地方の陸奥国府多賀城(現・宮城県多賀城市)に到る古代の一般幹線道路である東山道駅路の遺構と考えられる。

西に隣接する大道東遺跡の調査成果に因れば、この地域における古代官道の創設は、遺構の重複関係からみて7世紀中葉と考えられている。

本県における古代道路遺跡の調査研究の概要及び歴史的意義については、『楽前遺跡』(1)報告書の総括を参照されたいが、古代国家が設定した幹線道に近接する集落としての特質は、本遺跡の性格として特筆すべき点であろう。

### 第3項 出土文字資料

前節でみたように、本遺跡では、郡名ないしその一部が記載された土器が比較的纏まって出土している。郡名及びその関連の文字が記された黒書土器が出土する場合、なんらかの郡の施設の遺跡である可能性が高いのであるが、本遺跡の場合、所在する山田郡の郡名関連の文字よりも、西に隣接する新田郡

#### 第4章 調査成果の整理とまとめ

の郡名関連の文字が書かれているもののほうがむしろ多いという、全国でも今まで類例がないような出土の仕方をしている。

前節で述べたように、そのような状況からみれば、本遺跡は関係の施設が、国司の出張先ということになるが、遺構の構成等からはそのようなことはとも見なしがたい。

ただ、本遺跡周辺の金山丘陵北麓一帯では大規模な窯業及び製鉄生産が行われていたことが判明しており、本遺跡や西に近接する大道西遺跡の発掘調査では粘土採掘坑跡が検出され、本遺跡の地も、そうした生産活動の一翼を担っていたことは明白である。また、本遺跡及び本遺跡4区の南側に隣接する鹿島浦遺跡では東側に竪が取り付く、東西に長い長方形の工房様と称される特異な形状を呈した竪穴建物跡がいくつも検出されており、手工業生産との関連が強く想定されるところである。

山田郡内にある本遺跡や鹿島浦遺跡で、隣接する新田郡の郡名に関わる文字が記された土器がいくつも出土し、しかも当該郡・山田郡の郡名関連のものを上回る数量が出土していることから鑑みるならば、金山丘陵北麓一帯で操業された大規模な窯業生産及び製鉄事業の経営主体が、上野国レベル、あるいは西に隣接する新田郡と山田郡との両郡協業による生産体制であった可能性すら想定できるであろう。また、そうした、金山丘陵及び八王子丘陵周辺で展開された手工業生産は、東山道駅路の設定とも関連して操業されたであろう。

いずれにしてもその辺りに、古代社会における本遺跡周辺の歴史的色が存在するようである。

#### (参考文献)

- ・伊藤麻倫「群馬県下新田遺跡の道路遺構」(『季刊考古学』46 1994)
- ・茨城県考古学協会編「茨城県考古学協会シンポジウム 古代地方官衙周辺における集落の様相—常陸朝野内郡を中心として—」2005
- ・太田市史編纂委員会編「太田市史 通史編 原始古代」太田市 1996
- ・太田市教育委員会編「天良七堂遺跡」2008
- ・柏瀬順一「上野国・下野国間における東山道の駅路の性格について」(『群馬文化』196 1984)

- ・金城清明「上野国府とその付近の東山道、および群馬・佐信界路について」(『歴史地理学』16 1974)
- ・金城清明「上野国」(『新編 国史大系』日本古代の交通路 2 大塚敦 1988)
- ・木下良「上野・下野内国と武蔵国における古代東山道駅路の再検討」(『橋本史学』4 1990)
- ・木下良編「古代を考える 古代道路」吉川弘文館 1996
- ・木本雅康「宝龜二年以前の東山道武蔵路について」(『古代交通研究』創刊号 1992)
- ・木本雅康「古代の道路事情」吉川弘文館 2000
- ・群馬県史編纂委員会編「群馬県史 通史編2 原始古代2」群馬県 1991
- ・群馬県立歴史博物館編「第70回企画展 古代のみち—たんにけん! 東山道駅路—」2001
- ・小池浩平「東山道駅路に関する一考察—武蔵路の役割の意図について—」(『群馬県立歴史博物館紀要』21 2000)
- ・古代交通研究会編「日本古代道路事典」八木書店 2004
- ・小宮俊久「新田町市街遺跡の道路状遺構」(『群馬文化』223 1990)
- ・埼玉考古学編「埼玉考古学会シンポジウム 飛騨の付置館と人々の交流2002」
- ・坂爪久純「境町「牛屋」遺跡について」(『群馬文化』203 1984)
- ・坂爪久純・小宮俊久「上野の古代道路」(『古代交通研究』創刊号 1992)
- ・坂爪久純「上野国の古代道路—牛屋・矢ノ原ルートとそれをめぐる道路遺構について—」(『古代文化』47 1995)
- ・坂爪久純「上野国の東山道駅路—最近の発掘成果から—」(『古代文化』49 1997)
- ・坂爪久純「東山道駅路と牛屋」(『境町史 歴史編』1997)
- ・財団法人古代学協会「東山道武蔵路の調査研究 道路遺構等 確認調査報告」2001
- ・財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団編「年報」22-27 2003-2008
- ・財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団編「東今泉鹿島遺跡」2006
- ・財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団編「向矢部遺跡」2007
- ・財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団編「鹿島浦遺跡」2010
- ・財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団編「大道東遺跡」(2) 2010
- ・静岡県考古学協会編「静岡県考古学協会2005年度シンポジウム 古代の役所と寺院—郡衙とその周辺—」2006
- ・下新田遺跡発掘調査団「群馬県新田郡下新田遺跡」1992
- ・鈴木敏二「郡衙間交通と在地勢力」(『日本史研究』39 日本史研究会 1994)
- ・須田茂「群馬県(上野国)における東山道研究上の諸問題」(『文化財信濃』15-3 1989)
- ・高井佳弘「群馬県太田市大道西遺跡の推定東山道駅路」(『古代交通研究』13 2004)
- ・高島英之「古代出土文字資料の研究」東京堂出版 2000
- ・高島英之「古代東国地域史と出土文字資料」東京堂出版 2006
- ・田中忠明「地方の豪族と古代の官人—考古学が説く古代社会の権力構造—」柏書房 2003
- ・田中忠明「国司の館—古代の地方官人たち—」学生社 2006
- ・上屋文明「萬葉集上野国歌私注」煥乎堂 1944
- ・奈良文化財研究所編「古代の官衙遺跡」1-II 2003-2004
- ・長井正敏「高崎情報地遺跡の道路状遺構」(『古代交通研究』4 1995)
- ・中里正憲「群馬県高崎町遺跡の古代道路遺構」(『古代交通研究』9 2000)
- ・中村太一「日本古代国家と計画道路」吉川弘文館 1996
- ・新田町誌編纂委員会編「新田町誌 第1巻 通史編」新田町 1990
- ・新田町教育委員会編「入谷遺跡」1-IV 1982-2002
- ・根本靖「所沢市東の上道跡の性格について—「官衙的遺構」を中心に—」(『埼玉考古』37 2002)
- ・森田穂「日本古代の駅伝と交通」岩田書局 2000
- ・森田穂「古代上野国の東山道」(『群馬文化』275号 2002)

## 付章 2～4区出土遺物補遺

平成21年3月に刊行した『築前遺跡』（1）に掲載することが出来なかった2～4区出土の縄文時代石器・土師器・須恵器について資料化し、報告する。

### 第1節 縄文時代石器

2～4区の包含層から縄文時代の石器30点が出土している。その器種及び石材の内訳は、以下の通り。

表9 2～4区出土縄文石器器種・石材一覧

| 器種  | ホル | チャ | 珪石 | 燧石 | 粗安 | 計  |
|-----|----|----|----|----|----|----|
| 打斧  | 18 |    |    |    |    | 18 |
| 磨斧  |    |    | 1  |    |    | 1  |
| 石核  |    | 1  |    |    |    | 1  |
| 加工垂 |    | 1  | 1  |    |    | 2  |
| 凹石  |    |    |    |    | 3  | 3  |
| 石皿  |    |    |    |    | 3  | 3  |
| 多孔石 |    |    |    | 1  | 1  | 2  |
| 計   | 18 | 2  | 2  | 1  | 7  | 30 |

図化したのは2区から出土した打斧5点、磨斧1点、凹石1点、石皿2点、剥片1点と3区から出土した打斧1点の計11点である。

2～4区から打斧は18点が出土しているが、その内訳は、短冊型7点、撥型1点、分銅型8点、石鍔1点、不明1点である。

### 第2節 古墳時代以降の遺物

本報告書で報告する2～4区出土遺物補遺のなかで、古墳時代以降の遺物は、土器類が9点、石製品が3点、金属製品5点である。

出土区・遺構毎の遺物の内訳は、以下の表の通り。

表10 2～4区出土遺物補遺一覧

| 区 | 遺構名                       | 出土遺物                                     |
|---|---------------------------|--|
| 2 | 6号溝跡                      | 砥石1                                      |
| 2 | 遺構外                       | 砥石1、板碑片1                                 |
| 3 | 1号竪穴跡<br>10号竪穴跡<br>11号竪穴跡 | 鉄釘1<br>火打金1<br>鉄鎌1                       |
|   | 1号溝跡<br>遺構外               | 土師器杯1・鬘1、須恵器皿1、黒色土器鉢1<br>須恵器壺1・鬘2、焼辰鍛冶滓1 |
| 4 | 11号竪穴跡<br>18号竪穴跡<br>1号溝跡  | 砥石1<br>金銅製耳環1<br>須恵器横皿1、短頸壺1             |

2区6号溝跡は、2-1区の中央からやや西寄り  
を北北西～南南東方向に流れる浅い溝跡。調査対象  
範囲での確認全長は35.3m・最大上幅1.94m・最大  
下幅0.74m・深さ0.49m。断面は緩やかな逆台形状  
を呈し、埋土は暗灰黄色砂質土ベース。時期は10世  
紀後半と考えられる。今回ここで報告する砥石が唯  
一の出土遺物である。

3区1号竪穴建物跡は、3区の中央部やや東寄り  
の南端に位置する竪穴建物跡で、建物跡の東北隅に  
かかる部分の一部が検出されたのみである。出土遺  
物はここに報告する鉄釘が唯一。

3区10号竪穴建物跡は、3区のほぼ中央からやや  
南寄りの位置にあり、主軸方位はN-70°-E。ほぼ  
正方形を呈し、一辺5m・床面までの深さ0.67m・  
確認面積24.12㎡。埋土は暗灰褐色土ベース。時期  
は8世紀後半とみられる。須恵器杯が8点、同鉢が  
1点、土師器杯が2点、同壺が2点、土製品土鉢が  
1点出土している。今回は鉄製の火打金を1点加え  
る。

3区11号竪穴建物跡は、3区のほぼ中央に位置す  
る。北東～南西方向に細長い長方形を呈しており、  
長辺4m・短辺3.35m・床面までの深さ0.55m・面  
積12.87㎡。埋土は暗灰褐色土ベース。8世紀後半  
頃のものと考えられる。遺物は須恵器杯が1点と土  
師器杯が1点、同壺が1点。土師器杯には体部外面  
横位に「朝」1文字の墨書がある。ここでは、鉄鎌  
1点を加える。

3区1号溝跡は、3区の東北端から3区の中央部  
南端よりの位置を斜めに横切って調査区の西南・西  
北端に至るコの字型の巨大な溝跡。東北端から約  
12.5mの位置までは北北西～南南東方向、中央部東  
端でおおよそ直角に屈曲してから南端中央西寄りの位  
置までは東北東～西南西方向に、その先は調査区外  
に出て、西北・西南端では再び直角に屈曲して北北  
西～南南東方向となる。西北・西南端では溝の肩両  
端は検出できず、東岸と底部の東半分だけが検出で  
きただけである。調査区の東端及び西端で検出され  
た続きの部分は北に延びている様子が判明する。調

査対象範囲での確認全長は83.2m・推定延長は約100m・最大上幅4.8m・最大下幅1.8m・深さ1.35m。断面は逆台形状を呈し、埋土は暗黄褐色土ベース。時期は8世紀後半とみられる。最下層が砂質土・シルト質土なので、水流があったとみられるが、さほど水流によって浸食された様子はみられなかった。規模や形状から見て、相応の規模を呈するなんらかの施設等を囲った区画溝と考えられるが、調査対象範囲では、コの字型の大溝で区画された内側では竪穴建物跡群と小規模な掘立柱建物跡しか検出されず、どのような施設の範囲を区画した溝跡であるのかは明らかに出来なかった。遺物は、須恵器高台付椀が1点報告されている。今回は、これに土師器杯1点、同壘1点、須恵器高台付皿1点、黒色土器鉢1点を加える。それでも、これだけの大規模な溝跡にしては、出土遺物は僅少である。須恵器高台付皿は、底部を回転磨削した後を高台を貼り付けている。見込み部に「山田」の墨書がある。本遺跡所在地が古代の山田郡に当たるので、郡名を記したものと考えられ、注目される。また、4区5号竪穴建物跡では、ここに報告するものと同種の鉢が出土している。

4区11号竪穴建物跡は、4区の西翼区の北西隅付近に位置し、主軸方位はN-90°-E。東西方向に細長い、所謂工房型と称する縦長の長方形形状を呈し、長辺4.1m・短辺3.05m・床面までの深さ0.22m・掘り方までの深さ0.3m・面積12.52㎡。埋土は暗灰褐色土ベース。竈は東壁のほぼ中央に取り付く。時期は9世紀前半頃とみられる。遺物は、須恵器杯2点、同葉壺1点、土師器椀1点、鉄鎌1点。須恵器杯のうちの1点には、体部外面正位で「人」と墨書されている。ここでは砥石を1点加える。

4区18号竪穴建物跡は、4区の中央南端区の西寄りの位置の北端にあり、主軸方位N-66°-E。南辺3.4m・床面までの深さ0.57m・掘り方までの深さ0.67m・確認面積7.86㎡。埋土は暗褐色土ベース。7世紀前半頃のものと考えられる。遺物は須恵器蓋1点、土師器壘1点、鉄鎌1点が報告されていた。今回は、

金銅製耳環1点を加える。

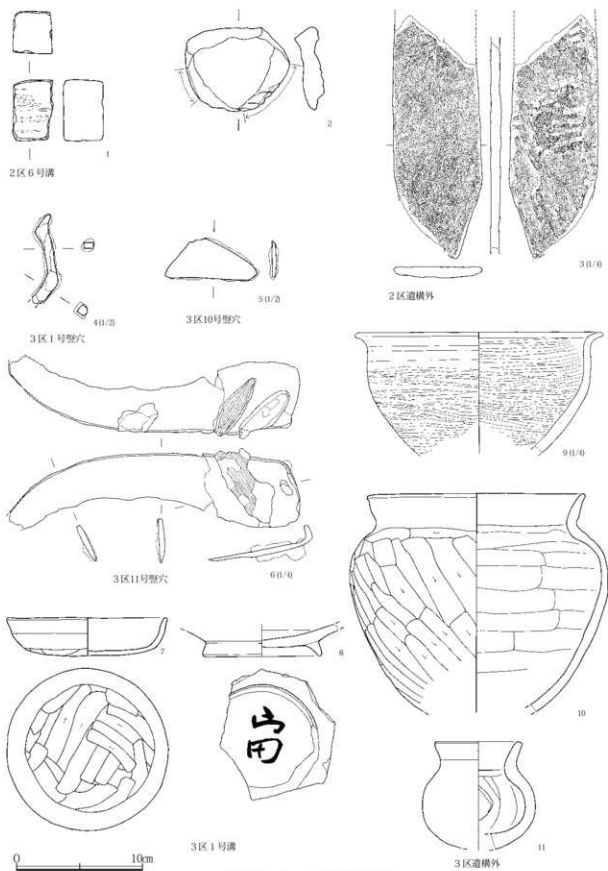
4区1号溝跡は、4区の東翼区の北東端から東端の位置を、3区の北東端から続き北西～南東から若干向きを変えて北北西～南南東方向に走向する大規模な溝跡である。3区から4区の東翼区中央位の位置まではN-45°-Wの方向で流れ、その南側では向きを北北西～南南東方向に変える。南側は調査区外に出るが、さらに南側に隣接する鹿島浦遺跡調査区に続き、北関東自動車道太田桐生インターチェンジの調査対象範囲での総延長は約300mに及んでいる。南流するに従って、南北方向の向きに近づいていく傾向が看取できる。法面の検出状況から、人為的な水路と考えられる。流路の向きが南流するに従って若干変化がみられるのは、地形に左右されてのことと考えられるが、元来は自然の流路であったものに人が手を加えて水路として利用していた可能性もあろう。4区内での確認全長は約58.5m・最大上幅3.5m・最大下幅1.8m・深さ1.2m。断面は逆台形状を呈している。埋土は灰褐色砂質土ベース。時期は8世紀前半頃のものと考えられる。土師器杯5点、同椀1点、同蓋2点、同三脚付鉢1点、須恵器杯19点、同椀7点、同蓋3点、同鉢4点、同壘3点、同大壘3点、同壺1点、同長頸壺1点、同小壺1点、同壺G1点、同横瓶2点、同提壘1点、同甕1点の計56点の遺物を報告していた。今回はそれに須恵器横瓶1点と同頸壺1点を加える。



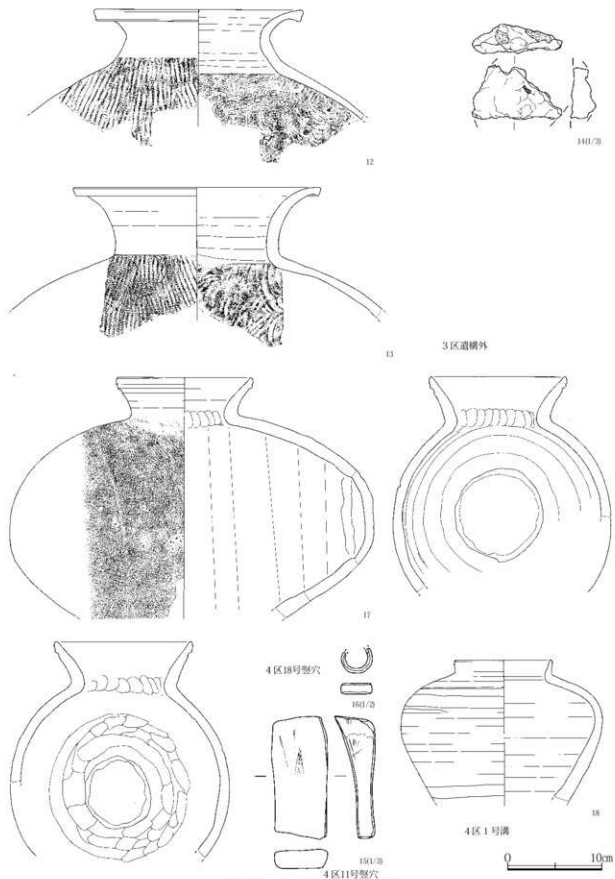


第482図 2・3区出土遺物(縄文石器)補遺

付章 2~4区出土遺物補遺



第2節 古墳時代以降の遺物



第484図 3・4区出土遺物補遺

古墳時代以降遺物観察表

| 61号墓立柱建物跡      |           |                |                |               |                      |   |           |
|----------------|-----------|----------------|----------------|---------------|----------------------|---|-----------|
| 棟元NO.<br>図元NO. | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>底径 (cm)  | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴 他   | 備考        |
| 96図1           | 土師器<br>杯  | Pr2埋土<br>1/3   | 11.3<br>4.6    | 7.6           | 細砂粒/良好/に<br>ぶい濁      | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへ削り。                               |           |
| 62号墓立柱建物跡      |           |                |                |               |                      |   |           |
| 96図2           | 土師器<br>杯  | Pr2埋土<br>1/3   | 13.0           |               | 細砂粒/良好/澄             | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちへ削り。                               |           |
| 65号墓立柱建物跡      |           |                |                |               |                      |   |           |
| 96図3           | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/6      | 11.7           |               | 細砂粒/良好/澄             | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへ削り。                               |           |
| 66号墓立柱建物跡      |           |                |                |               |                      |   |           |
| 96図4           | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/5      | 11.6           |               | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/明赤濁   | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ち<br>へ削り。                    |           |
| 70号墓立柱建物跡      |           |                |                |               |                      |   |           |
| 96図5           | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/3      | 12.7<br>口径11.4 | 3.4           | 細砂粒/良好/に<br>ぶい濁      | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちへ削り。内外面とも漆塗り。                  |           |
| 96図6           | 土師器<br>楕  | 埋土<br>口縁部～体部片  | 19.6<br>口径22.4 |               | 細砂粒/良好/に<br>ぶい濁      | 外面横下に輪積み筋が残る。口縁部横ナデ、体部(横<br>下)は手持ちへ削り。内面体部には放射状へ削り。 |           |
| 71号墓立柱建物跡      |           |                |                |               |                      |   |           |
| 96図7           | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/4      | 11.7           | 3.3           | 細砂粒/良好/澄             | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへ削り。                               |           |
| 72号墓立柱建物跡      |           |                |                |               |                      |   |           |
| 96図8           | 須恵器<br>壺  | 埋土<br>口縁部      | 15.8           |               | 細砂粒/還元焰/灰<br>濁       | 口縁部はクロコ整形、口縁部下位に1段の波状文が通<br>る。                      |           |
| 96図9           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～底部片  | 12.0<br>6.8    |               | 細砂粒/還元焰/灰<br>濁       | クロコ整形、回転右回り。底部から体部は回転へ削<br>り。                       |           |
| 96図10          | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/5      | 13.4<br>8.0    | 3.6           | 細砂粒/還元焰/灰<br>白       | クロコ整形、回転右回り。底部は回転へ削り。                               | 底部は疑高台状。  |
| 74号墓立柱建物跡      |           |                |                |               |                      |   |           |
| 96図11          | 土師器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～体部片  | 10.7           |               | 細砂粒/良好/明赤<br>濁       | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちへ削り。                               | 内面に漆付き。   |
| 76号墓立柱建物跡      |           |                |                |               |                      |   |           |
| 96図12          | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>底部～体部下位片 | 13.8           |               | 細砂粒/還元焰/灰<br>白       | クロコ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転<br>へ削り。                     |           |
| 80号墓立柱建物跡      |           |                |                |               |                      |   |           |
| 96図13          | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～底部片  | 18.0           |               | 細砂粒/還元焰/灰<br>白       | クロコ整形、回転方向不明。体部下位はへ削り。                              |           |
| 201号墓六建建物跡     |           |                |                |               |                      |   |           |
| 98図1<br>PL-142 | 須恵器<br>杯蓋 | +4<br>口縁部1/4欠損 | 14.0<br>口径4.3  | 3.6           | 細砂粒・褐色粒/酸<br>化焰/にぶい濁 | クロコ整形、回転右回り。揃みは貼付、天井部中央は<br>回転へ削り。                  |           |
| 98図2<br>PL-142 | 須恵器<br>杯  | +8<br>3/5      | 12.8<br>6.8    | 4.1           | 細砂粒・褐色粒/酸<br>化焰/にぶい濁 | クロコ整形、回転右回り。底部は回転へ削り。                               | 底部は疑似高台状。 |
| 98図3           | 須恵器<br>杯  | 床高<br>3/5      | 13.2<br>8.0    | 3.6           | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰濁   | クロコ整形、回転右回り。底部は回転へ削り。                               |           |
| 98図4           | 須恵器<br>杯  | +28<br>底部～体部片  | 7.4            |               | 細砂粒/還元焰/灰<br>白       | クロコ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                            |           |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他                 | 備考   |
|------------------|------------|--------------------|---------------------|--------------|------------------------------|--|
| 98図5             | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>胴部           |                     | 細砂粒/還元焰/灰    | 外面には平行理き痕、内面には同心円状アテ具痕が残る。   | 円形に打ち欠き二次利用か。                                      |
| 98図6             | 須恵器<br>椀   | 床直<br>底部片          | 6.8                 | 細砂粒/還元焰/青灰   | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転糸切り。  |  |
| 98図7             | 須恵器<br>椀   | +14<br>底部片         | 7.2                 | 細砂粒/還元焰/灰黄   | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へら削り。 |  |
| 202 号型穴建物跡       |            |                    |                     |              |                              |  |
| 採掘NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他                 | 備考   |
| 99図1<br>PL.142   | 土師器<br>杯   | +40<br>完形          | 14.1<br>12.7        | 4.2<br>12.7  | 細砂粒/良好/橙                     | 口縁部横ナデ、体部(後下)から底部は手持ちへら削り。                         |
| 99図2<br>PL.142   | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/3          | 12.6                | 12.6         | 細砂粒/良好/橙                     | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちへら削り。                             |
| 99図3             | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/4          | 12.6                | 6.0          | 細砂粒/良好/にぶ<br>い濁              | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへら削り。                             |
| 99図4             | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/4          | 14.6<br>6.0         | 5.0<br>6.0   | 細砂粒/良好/淡黄                    | 口縁部横ナデ、体部は上位と中位がナデ、下位から底部は手持ちへら削り。                 |
| 99図5<br>PL.142   | 黒色土器<br>椀  | 床直<br>口縁部1/5欠損     | 10.9<br>6.4         | 3.8<br>6.4   | 細砂粒/酸化焰/明<br>赤濁              | 内面黒色処理、ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。内面は全面へら磨き。            |
| 100図6<br>PL.142  | 須恵器<br>杯蓋  | +13<br>口縁部1/3欠損    | 15.4<br>3.1         | 2.8<br>3.1   | 細砂粒/還元焰/灰                    | ロクロ整形、回転右回り。縮みは貼付、天井部は中程まで回転へら削り。                  |
| 100図7<br>PL.142  | 須恵器<br>杯蓋  | +28、埋土<br>4/5      | 18.0<br>6.8         | 4.1<br>6.8   | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰            | ロクロ整形、回転右回り。縮みは貼付、天井部は中程まで回転へら削り。                  |
| 100図8<br>PL.142  | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/2          | 10.7<br>5.8         | 3.4<br>5.8   | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰黄           | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転へら削り。                       |
| 100図9<br>PL.142  | 須恵器<br>杯   | +8<br>口縁部一部欠損      | 12.2<br>7.8         | 3.4<br>7.8   | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰黄           | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削りか。                            |
| 100図10<br>PL.142 | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/2          | 12.4<br>7.8         | 4.1<br>7.8   | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄               | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                             |
| 100図11<br>PL.142 | 須恵器<br>杯   | +26、埋土<br>2/5      | 12.6<br>7.3         | 3.5<br>7.3   | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/濁灰           | ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転へら削り。                            |
| 100図12<br>PL.142 | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4          | 12.8<br>7.4         | 3.7<br>7.4   | 細砂粒/酸化焰/ぎ<br>み/にぶい黄濁         | ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転へら削り。                            |
| 100図13<br>PL.142 | 須恵器<br>杯   | +29<br>1/2         | 12.8<br>7.8         | 3.5<br>7.8   | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄               | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                           |
| 100図14<br>PL.142 | 須恵器<br>杯   | +9<br>3/5          | 12.8<br>6.2         | 3.9<br>6.2   | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/濁灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                           |
| 100図15           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4          | 14.0<br>9.0         | 3.5<br>9.0   | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄               | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                             |
| 100図16<br>PL.142 | 須恵器<br>杯   | +15、埋土<br>1/2      | 14.1<br>8.5         | 3.8<br>8.5   | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/濁灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部をわずかに残し回転へら削り、体部下位も回転へら削り。 |
| 100図17           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>底部片          | 9.8                 |              | 細砂粒・粗砂粒少<br>還元焰/灰            | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                             |
| 100図18           | 土師器<br>杯   | 埋土<br>底部片          |                     |              | 細砂粒/良好/にぶ<br>い濁              | 底部は手持ちへら削り。  |
| 100図19           | 土師器<br>杯   | 埋土<br>底部～体部片       |                     |              | 細砂粒/良好/橙                     | 底部は手持ちへら削り、体部はナデ。                                  |
| 100図20           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/2          | 10.2<br>7.0         | 4.5<br>7.0   | 細砂粒/還元焰/灰                    | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転糸切り。                        |
| 100図21<br>PL.142 | 須恵器<br>椀   | +12<br>1/3         | 10.6<br>6.4         | 4.6<br>6.4   | 細砂粒・粗砂粒少<br>還元焰/灰黄           | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転糸切り。                        |
| 101図22           | 須恵器<br>椀   | 床直<br>底部片          | 9.2                 |              | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰黄           | ロクロ整形、回転右回りか。高台は貼付、底部は回転糸切り後周囲を回転へら削り。             |
| 101図23           | 須恵器<br>鉢   | 埋土<br>口縁部片         | 17.8                |              | 細砂粒/還元焰/灰                    | ロクロ整形、回転右回りか。口唇部に凸帯が貼付。                            |
| 101図24           | 須恵器<br>短頸壺 | +9<br>口縁～胴部上位片     | 10.4                |              | 細砂粒/還元焰/灰<br>白               | ロクロ整形、回転右回りか。                                      |
| 101図25<br>PL.142 | 土師器<br>杯   | +34、埋土<br>口縁～胴部中位片 | 12.9                |              | 細砂粒/良好/にぶ<br>い赤濁             | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。                     |
| 101図26           | 土師器<br>杯   | 埋土<br>口縁～胴部上位片     | 16.6                |              | 細砂粒/良好/にぶ<br>い濁              | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。                     |
| 101図27<br>PL.142 | 土師器<br>杯   | +31、埋土<br>口縁～胴部上位片 | 19.2                |              | 細砂粒/良好/橙                     | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。                     |
| 101図28           | 土師器<br>杯   | +25、埋土<br>口縁～胴部上位片 | 19.6                |              | 細砂粒/良好/にぶ<br>い濁              | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。                     |

古墳時代以降遺物観察表

| 神代NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率    | 口径 高さ<br>底径 (cm)       | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴 他                                   | 備考 |
|------------------|-----------|----------------|------------------------|-------------------|---|----|
| 101R29           | 土師器<br>甕  | +16<br>口縁～胴上位片 | 20.3                   | 細砂粒/良好/に<br>ぶい黄   | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。              |    |
| 101R30           | 土師器<br>甕  | 埋土<br>底部～胴下位片  | 4.8                    | 細砂粒/良好/に<br>ぶい黄   | 底部から体部はヘラ削り。内面はヘラナデ、器面摩滅のため単位不明。            |    |
| 101R31           | 土師器<br>甕  | 埋土<br>底部～胴下位片  | 5.0                    | 細砂粒/良好/に<br>ぶい黄   | 底部、胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。                         |    |
| 101R32           | 須恵器<br>甕  | +28<br>底部～胴下位片 | 21.6                   | 細砂粒/還元焰/灰         | 胴部は平行叩き痕が残る。底部と胴部最下位はヘラ削り。内面はヘラナデ。内面に降灰が付着。 |    |
| 101R33           | 土製品<br>鉢  | 埋土<br>1/2      | 長3.1 径1.4<br>孔0.3 重5.4 | 細砂粒/良好/に<br>ぶい黄   | 表面はナデ。                                      |    |
| 101R34           | 土師器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～底部片  | 11.8<br>径径11.0         | 細砂粒/良好/に<br>ぶい黄   | 口縁部横ナデ、底部(後下)手持ちヘラ削り。                       |    |
| 101R35           | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/4      | 12.9 3.1<br>径径9.4      | 細砂粒/良好/黄          | 口縁部横ナデ、体部(後下)から底部は手持ちヘラ削り。                  |    |
| 101R36           | 須恵器<br>高杯 | 埋土<br>杯身部2/5   | 13.6                   | 細砂粒・黒色粒/還<br>元焰/灰 | 口縁部整形、回転右回り。脚部は貼付、底部は回転ヘラ削り。脚部に3カ所の穿孔。      |    |
| 101R37<br>PL.142 | 須恵器<br>壺  | +40<br>底部～胴部片  | 頸部径5.2<br>胴部径9.4       | 細砂粒/還元焰/灰         | 口縁部整形、回転左回り。底部から胴部下平に叩き痕? 底部はヘラ削り。          |    |

## 203 号型六建物鉢

| 神代NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率 | 口径 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴 他                 | 備考 |
|----------------|-------------|-------------|------------------|------------------|---------------------------|----|
| 102R1          | 手捏ね土師<br>鉢形 | 埋土<br>1/3   | 5.3 3.3<br>3.6   | 細砂粒/良好/に<br>ぶい赤褐 | 口縁部はナデ、体部から底部はヘラナデ、内面はナデ。 |    |

## 204 号型六建物鉢

| 神代NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率      | 口径 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴 他                                       | 備考         |
|-----------------|------------|------------------|------------------|--------------------|---|------------|
| 105R1<br>PL.142 | 土師器<br>杯   | 床直<br>1/2        | 12.3 4.9         | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/明赤  | 口縁部は上半が横ナデ、下半がナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                |            |
| 105R2<br>PL.142 | 土師器<br>鉢   | 床直<br>2/5        | 12.6 6.1         | 細砂粒・粗砂粒/や<br>や不良/黄 | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削りとみられるが器面摩滅のため単位など不明。       |            |
| 105R3<br>PL.142 | 土師器<br>高杯  | 埋土<br>胴部片        |                  | 細砂粒/良好/明赤<br>褐     | 外面はヘラ削りかヘラナデ、器面摩滅のため不明。内面はナデ。                   |            |
| 105R4<br>PL.142 | 土師器<br>鉢   | 床直<br>完形         | 12.4 10.0<br>6.3 | 細砂粒/良好/に<br>ぶい黄    | 口縁部横ナデ、体部はヘラ削り、底部はヘラナデ。内面体部から底部はヘラナデ。           |            |
| 105R5<br>PL.142 | 土師器<br>小型甕 | ほぼ完形             | 9.7 13.8<br>8.0  | 細砂粒/良好/明赤<br>褐     | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り、胴部の一部にヘラ磨き。内面胴部と底部はヘラナデ。 |            |
| 105R6<br>PL.142 | 須恵器<br>壺   | 床直、埋土<br>底部～胴部片  | 胴部径17.9          | 粗砂粒/還元焰/灰          | 口縁部整形、回転右回り。胴部上半は力キリ、下半から底部には平行叩き痕がすかすかに残る。     | 外面一部に粘土付着。 |
| 105R7<br>PL.142 | 土師器<br>瓶   | 床直、埋土<br>底部～胴下位片 | 6.0              | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/黄   | 底部、胴部ともヘラ削り。内面はヘラナデ。底部中央に1.8×1.2cmの穿孔。          |            |

| 神代<br>No. | 図版<br>No. | No | 器種 | 石材 | 遺構名  | 出土<br>位置 | 長さ<br>mm | 幅<br>mm | 厚さ<br>mm | 重量<br>g | 神代<br>No. | 図版<br>No. | No | 器種 | 石材 | 遺構名  | 出土<br>位置 | 長さ<br>mm | 幅<br>mm | 厚さ<br>mm | 重量<br>g |        |
|-----------|-----------|----|----|----|------|----------|----------|---------|----------|---------|-----------|-----------|----|----|----|------|----------|----------|---------|----------|---------|--------|
| 106       |           | 8  | A① | 珪粘 | 204型 | 87       | 48       | 45      | 9        | 24.46   | 107       |           | 30 | A① | 珪粘 | 239型 | 埋土       | 51       | 28      | 12       | 19.17   |        |
| 106       | PL.143    | 9  | A① | 珪粘 | 204型 | 85       | 67       | 43      | 9        | 27.09   | 107       |           | 31 | A① | 珪粘 | 239型 | 埋土       | 41       | 31      | 6        | 8.36    |        |
| 106       | PL.143    | 10 | A① | 珪粘 | 204型 | 90       | 65       | 54      | 8        | 40.64   | 107       |           | 32 | A① | 珪粘 | 203型 | 壺埋土      | 64       | 42      | 9        | 26.99   |        |
| 106       |           | 11 | A① | 珪粘 | 204型 | 122      | 58       | 41      | 6        | 16.65   | 107       |           | 33 | A① | 珪粘 | 278型 |          | 74       | 34      | 12       | 38.52   |        |
| 106       |           | 12 | A① | 珪粘 | 204型 | 94       | 90       | 63      | 25       | 119.51  | 107       |           | 34 | A① | 珪粘 | 204型 |          | 88       | 149     | 74       | 10      | 122.33 |
| 106       |           | 13 | A① | 珪粘 | 204型 | 91       | 59       | 35      | 7        | 16.89   | 107       | PL.143    | 35 | A① | 珪粘 | 204型 |          | 86       | 87      | 69       | 16      | 76.05  |
| 106       |           | 14 | A① | 珪粘 | 204型 | 91       | 50       | 45      | 7        | 15.14   | 107       |           | 36 | A② | 珪粘 | 204型 | ②        | 44       | 27      | 14       | 11.28   |        |
| 106       |           | 15 | A① | 珪粘 | 204型 | 91       | 60       | 43      | 18       | 49.08   | 107       |           | 37 | A② | 珪粘 | 204型 | ②        | 36       | 21      | 10       | 6.21    |        |
| 106       |           | 16 | A① | 珪粘 | 204型 | 119      | 96       | 47      | 13       | 49.59   | 107       |           | 38 | A② | 珪粘 | 204型 |          | 43       | 33      | 9        | 12.63   |        |
| 106       |           | 17 | A① | 珪粘 | 204型 | ⑤        | 55       | 39      | 10       | 19.91   | 107       |           | 39 | A② | 珪粘 | 204型 | 埋土       | 32       | 16      | 4        | 3.71    |        |
| 106       |           | 18 | A① | 珪粘 | 204型 | 91       | 49       | 38      | 15       | 29.22   | 107       |           | 40 | A② | 珪粘 | 204型 | ②        | 37       | 24      | 6        | 7.74    |        |
| 106       |           | 19 | A① | 珪粘 | 204型 | 91       | 54       | 38      | 7        | 17.61   | 107       |           | 41 | A② | 珪粘 | 204型 | ②        | 40       | 32      | 3        | 6.60    |        |
| 106       |           | 20 | A① | 珪粘 | 204型 | 91       | 41       | 38      | 16       | 20.38   | 107       |           | 42 | A② | 珪粘 | 204型 | 埋土       | 36       | 35      | 5        | 4.21    |        |
| 106       |           | 21 | A① | 珪粘 | 204型 | 91       | 40       | 40      | 7        | 15.78   | 107       |           | 43 | A② | 珪粘 | 204型 | 埋土       | 30       | 20      | 7        | 3.20    |        |
| 107       |           | 22 | A① | 珪粘 | 204型 | 91       | 42       | 32      | 8        | 12.62   | 107       |           | 44 | A② | 珪粘 | 204型 | 埋土       | 26       | 19      | 7        | 4.00    |        |
| 107       |           | 23 | A① | 珪粘 | 204型 | 91       | 33       | 37      | 9        | 9.61    | 107       |           | 45 | A② | 珪粘 | 204型 | 埋土       | 24       | 23      | 7        | 1.53    |        |
| 107       |           | 24 | A① | 珪粘 | 204型 | 埋土       | 40       | 40      | 33       | 7       | 9.72      | 107       |    | 46 | A② | 珪粘   | 204型     | 埋土       | 23      | 28       | 7       | 3.01   |
| 107       |           | 25 | A① | 珪粘 | 204型 | 埋土       | 55       | 27      | 4        | 9.61    | 108       | PL.144    | 47 | A② | 珪粘 | 204型 |          | 115      | 180     | 122      | 40      | 898.36 |
| 107       |           | 26 | A① | 珪粘 | 204型 | 埋土       | 47       | 33      | 4        | 8.02    | 108       | PL.144    | 48 | A② | 珪粘 | 204型 |          | 116      | 190     | 125      | 42      | 997.54 |
| 107       |           | 27 | A① | 珪粘 | 204型 | 埋土       | 52       | 35      | 5        | 9.83    | 108       |           | 49 | A② | 珪粘 | 204型 | ⑤        | 40       | 28      | 11       | 13.01   |        |
| 107       | PL.143    | 28 | A① | 珪粘 | 254型 |          | 115      | 109     | 10       | 203.75  | 108       |           | 50 | A② | 珪粘 | 204型 | ⑥        | 36       | 20      | 4        | 2.76    |        |
| 107       |           | 29 | A① | 珪粘 | 204型 | 89       | 44       | 35      | 7        | 11.29   | 108       |           | 51 | A② | 珪粘 | 204型 | 埋土       | 40       | 22      | 13       | 14.83   |        |

古墳時代以降遺物観察表

| 種別<br>No. | 図版<br>No. | No. | 器種        | 石材   | 遺構名  | 出土<br>位置 | 長さ<br>mm | 幅<br>mm | 厚さ<br>mm | 重量<br>g |
|-----------|-----------|-----|-----------|------|------|----------|----------|---------|----------|---------|
| 108       |           | 52  | A②        | 珧粘   | 204堅 | ⑥        | 47       | 32      | 4        | 6.20    |
| 108       |           | 53  | A②        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 43       | 26      | 4        | 5.28    |
| 108       |           | 54  | A②        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 36       | 18      | 5        | 3.18    |
| 108       |           | 55  | A②        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 37       | 22      | 9        | 8.01    |
| 108       |           | 56  | A②        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 31       | 29      | 8        | 7.15    |
| 108       |           | 57  | A②        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 29       | 26      | 5        | 3.97    |
| 108       |           | 58  | A②        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 29       | 17      | 7        | 2.99    |
| 108       |           | 59  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 102      | 25       | 14      | 3        | 1.44    |
| 108       |           | 60  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 掘方       | 23       | 17      | 7        | 2.73    |
| 108       |           | 61  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 掘方       | 24       | 15      | 7        | 2.78    |
| 108       |           | 62  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 掘方       | 19       | 15      | 10       | 2.48    |
| 108       |           | 63  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 掘方       | 20       | 16      | 7        | 2.39    |
| 108       |           | 64  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 掘方       | 22       | 14      | 5        | 1.83    |
| 108       |           | 65  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 掘方       | 18       | 14      | 5        | 1.44    |
| 108       |           | 66  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 掘方       | 20       | 17      | 4        | 1.39    |
| 108       |           | 67  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 掘方       | 23       | 20      | 4        | 1.93    |
| 108       |           | 68  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 掘方       | 24       | 16      | 5        | 2.21    |
| 108       |           | 69  | A③        | 泥岩   | 204堅 | 掘方       | 18       | 16      | 2        | 0.94    |
| 108       |           | 70  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 30       | 22      | 5        | 3.89    |
| 108       |           | 71  | A③        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 30       | 21      | 7        | 4.01    |
| 108       |           | 72  | A' 珧粘     | 204堅 | ⑤    | 30       | 10       | 4       | 2.86     |         |
| 108       |           | 73  | A' 珧粘     | 204堅 | ⑦    | 29       | 8        | 6       | 1.86     |         |
| 108       |           | 74  | A' 珧粘     | 204堅 | 掘方   | 27       | 8        | 3       | 1.06     |         |
| 109       | PL-143    | 75  | A' 珧粘     | 204堅 | 6    | 91       | 26       | 16      | 36.41    |         |
| 109       | PL-143    | 76  | A' 珧粘     | 204堅 | ⑦    | 37       | 16       | 7       | 5.35     |         |
| 109       | PL-143    | 77  | A' 珧粘     | 204堅 | ⑨    | 35       | 16       | 9       | 7.92     |         |
| 109       |           | 78  | A' 珧粘     | 204堅 | 掘方   | 41       | 8        | 2       | 1.20     |         |
| 109       |           | 79  | A' 珧粘     | 204堅 | 掘方   | 40       | 7        | 6       | 2.10     |         |
| 109       |           | 80  | A' 珧粘     | 204堅 | 理上   | 34       | 9        | 6       | 3.70     |         |
| 109       |           | 81  | A' 珧粘     | 204堅 | 理上   | 35       | 9        | 4       | 1.97     |         |
| 109       |           | 82  | A' 珧粘     | 204堅 | 理上   | 34       | 7        | 3       | 1.69     |         |
| 109       | PL-143    | 83  | A' 珧粘     | 204堅 | 理上   | 32       | 7        | 4       | 1.77     |         |
| 109       |           | 84  | A' 珧粘     | 204堅 | 理上   | 32       | 7        | 4       | 1.06     |         |
| 109       |           | 85  | A' 珧粘     | 204堅 | ⑨    | 43       | 25       | 17      | 16.35    |         |
| 109       | PL-143    | 86  | A' 珧粘     | 202堅 | 掘方   | 66       | 24       | 6       | 13.70    |         |
| 109       |           | 87  | A' 珧粘     | 204堅 | 掘方   | 71       | 26       | 12      | 21.80    |         |
| 109       | PL-143    | 88  | B 珧粘      | 204堅 | ②    | 43       | 35       | 11      | 14.20    |         |
| 109       | PL-143    | 89  | 紡 珧粘      | 204堅 | ⑤    | 43       | 45       | 5       | 18.45    |         |
| 109       | PL-143    | 90  | B 珧粘      | 204堅 | ⑤    | 33       | 33       | 9       | 6.59     |         |
| 109       | PL-143    | 91  | 紡 珧粘      | 204堅 | ⑤    | 42       | 38       | 16      | 22.95    |         |
| 109       | PL-143    | 92  | 紡 珧粘      | 204堅 | 理上   | 41       | 39       | 9       | 25.34    |         |
| 109       | PL-143    | 93  | B 珧粘      | 204堅 | ②    | 25       | 26       | 9       | 5.43     |         |
| 109       |           | 94  | B 珧粘      | 249堅 | ②    | 28       | 28       | 4       | 4.72     |         |
| 109       | PL-143    | 95  | B 珧粘      | 251堅 | 理上   | 30       | 28       | 6       | 6.31     |         |
| 109       | PL-143    | 96  | B 珧粘      | 204堅 | ③    | 30       | 24       | 7       | 6.46     |         |
| 109       | PL-143    | 97  | B 珧粘      | 361堅 | ③    | 33       | 26       | 4       | 2.96     |         |
| 109       |           | 98  | 紡鎌車<br>滑石 | 341堅 | ⑤    | 25       | 25       | 8       | 5.84     |         |
| 109       | PL-143    | 99  | B 珧粘      | 26土坑 | ⑤    | 70       | 85       | 17      | 84.75    |         |
| 109       |           | 100 | C①        | 珧粘   | 204堅 | 128      | 15       | 20      | 5        | 2.31    |
| 109       |           | 101 | C①        | 珧粘   | 204堅 | 128      | 16       | 13      | 7        | 1.87    |
| 109       |           | 102 | C①        | 珧粘   | 204堅 | ⑥        | 14       | 12      | 6        | 1.39    |
| 109       | PL-143    | 103 | C①        | 珧粘   | 204堅 | ⑥        | 13       | 11      | 7        | 1.59    |
| 109       | PL-143    | 104 | C①        | 珧粘   | 204堅 | ③        | 16       | 16      | 7        | 3.25    |
| 109       |           | 105 | C①        | 珧粘   | 204堅 | ③        | 11       | 11      | 3        | 0.58    |
| 109       |           | 106 | C①        | 珧粘   | 204堅 | ③        | 10       | 10      | 2        | 0.34    |
| 109       |           | 107 | C①        | 珧粘   | 204堅 | ③        | 13       | 13      | 7        | 1.84    |
| 109       | PL-143    | 108 | C①        | 珧粘   | 204堅 | ②        | 16       | 16      | 5        | 2.45    |
| 109       | PL-143    | 109 | C①        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 18       | 17      | 5        | 2.43    |
| 109       |           | 110 | C①        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 16       | 22      | 6        | 2.45    |
| 109       |           | 111 | C①        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 18       | 15      | 6        | 1.63    |
| 109       |           | 112 | C①        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 12       | 18      | 3        | 1.27    |
| 109       | PL-143    | 113 | C①        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 14       | 18      | 4        | 1.49    |
| 109       |           | 114 | C①        | 珧粘   | 204堅 | 理上       | 12       | 16      | 4        | 1.44    |
| 109       | PL-143    | 115 | C②        | 珧粘   | 204堅 | 18       | 16       | 17      | 8        | 2.51    |
| 109       | PL-143    | 116 | C②        | 珧粘   | 204堅 | 37       | 19       | 19      | 4        | 2.06    |
| 109       |           | 117 | C②        | 珧粘   | 204堅 | 44       | 15       | 14      | 6        | 1.48    |

| 種別<br>No. | 図版<br>No. | No. | 器種 | 石材 | 遺構名  | 出土<br>位置 | 長さ<br>mm | 幅<br>mm | 厚さ<br>mm | 重量<br>g |
|-----------|-----------|-----|----|----|------|----------|----------|---------|----------|---------|
| 109       |           | 118 | C② | 珧粘 | 204堅 | 57       | 13       | 14      | 4        | 1.29    |
| 109       |           | 119 | C② | 珧粘 | 204堅 | 1        | 18       | 20      | 5        | 1.83    |
| 110       |           | 120 | C② | 珧粘 | 204堅 | 5        | 20       | 20      | 3        | 1.79    |
| 110       |           | 121 | C② | 珧粘 | 204堅 | 10       | 18       | 22      | 8        | 3.88    |
| 110       | PL-143    | 122 | C② | 珧粘 | 204堅 | 19       | 17       | 19      | 8        | 3.18    |
| 110       |           | 123 | C② | 珧粘 | 204堅 | 47       | 16       | 14      | 7        | 2.13    |
| 110       |           | 124 | C② | 珧粘 | 204堅 | 62       | 14       | 16      | 8        | 1.96    |
| 110       |           | 125 | C② | 珧粘 | 204堅 | 73       | 16       | 15      | 7        | 2.34    |
| 110       |           | 126 | C② | 珧粘 | 204堅 | 92       | 20       | 19      | 7        | 3.83    |
| 110       |           | 127 | C② | 珧粘 | 204堅 | 93       | 17       | 18      | 6        | 2.56    |
| 110       |           | 128 | C② | 珧粘 | 204堅 | 128      | 20       | 18      | 5        | 2.33    |
| 110       |           | 129 | C② | 珧粘 | 204堅 | 128      | 20       | 19      | 4        | 2.08    |
| 110       |           | 130 | C② | 珧粘 | 204堅 | ③        | 17       | 13      | 5        | 1.38    |
| 110       |           | 131 | C② | 珧粘 | 204堅 | ③        | 14       | 13      | 5        | 1.44    |
| 110       |           | 132 | C② | 珧粘 | 204堅 | ④        | 20       | 20      | 9        | 3.95    |
| 110       |           | 133 | C② | 珧粘 | 204堅 | ⑤        | 18       | 18      | 4        | 1.76    |
| 110       |           | 134 | C② | 珧粘 | 204堅 | ⑤        | 15       | 15      | 5        | 1.53    |
| 110       | PL-143    | 135 | C② | 珧粘 | 204堅 | ⑥        | 17       | 17      | 5        | 1.76    |
| 110       | PL-143    | 136 | C② | 珧粘 | 204堅 | ⑥        | 15       | 16      | 4        | 1.34    |
| 110       |           | 137 | C② | 珧粘 | 204堅 | ⑥        | 15       | 14      | 4        | 1.27    |
| 110       |           | 138 | C② | 珧粘 | 204堅 | ⑥        | 16       | 13      | 6        | 1.48    |
| 110       |           | 139 | C② | 珧粘 | 204堅 | ⑦        | 14       | 15      | 8        | 2.01    |
| 110       |           | 140 | C② | 珧粘 | 204堅 | ⑦        | 14       | 15      | 6        | 1.58    |
| 110       |           | 141 | C② | 珧粘 | 204堅 | ⑧        | 14       | 16      | 5        | 1.71    |
| 110       |           | 142 | C② | 珧粘 | 204堅 | ⑧        | 16       | 18      | 7        | 2.57    |
| 110       |           | 143 | C② | 珧粘 | 204堅 | ⑨        | 13       | 12      | 7        | 1.85    |
| 110       |           | 144 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 2      | 22       | 21      | 10       | 5.67    |
| 110       | PL-143    | 145 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 2      | 21       | 20      | 9        | 4.94    |
| 110       | PL-143    | 146 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 2      | 18       | 19      | 7        | 3.60    |
| 110       |           | 147 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 2      | 19       | 16      | 8        | 2.87    |
| 110       |           | 148 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 2      | 20       | 18      | 5        | 2.73    |
| 110       |           | 149 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 2      | 17       | 16      | 8        | 2.83    |
| 110       |           | 150 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 2      | 16       | 16      | 10       | 3.01    |
| 110       |           | 151 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 2      | 14       | 14      | 6        | 1.96    |
| 110       |           | 152 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 5      | 15       | 16      | 5        | 1.62    |
| 110       |           | 153 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 5      | 16       | 15      | 6        | 1.99    |
| 110       |           | 154 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 2      | 16       | 18      | 6        | 1.84    |
| 110       |           | 155 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 5      | 16       | 17      | 8        | 2.45    |
| 110       |           | 156 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 6      | 20       | 19      | 8        | 3.26    |
| 110       |           | 157 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 6      | 14       | 19      | 6        | 2.39    |
| 110       | PL-143    | 158 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 8      | 20       | 22      | 5        | 2.66    |
| 110       | PL-143    | 159 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 8      | 20       | 20      | 5        | 2.32    |
| 110       |           | 160 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 8      | 15       | 20      | 3        | 1.76    |
| 110       |           | 161 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 23       | 21      | 5        | 2.94    |
| 110       |           | 162 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 8      | 17       | 18      | 6        | 2.36    |
| 110       |           | 163 | C② | 珧粘 | 204堅 | P 8      | 16       | 18      | 4        | 1.47    |
| 110       |           | 164 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 23       | 19      | 9        | 5.04    |
| 110       |           | 165 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 17       | 20      | 6        | 2.75    |
| 110       |           | 166 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 21       | 20      | 5        | 2.63    |
| 110       |           | 167 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 17       | 20      | 7        | 3.32    |
| 110       | PL-143    | 168 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 18       | 18      | 5        | 2.70    |
| 110       |           | 169 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 19       | 17      | 6        | 2.50    |
| 110       | PL-143    | 170 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 18       | 16      | 7        | 2.77    |
| 110       |           | 171 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 17       | 17      | 8        | 3.12    |
| 110       |           | 172 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 17       | 15      | 6        | 2.20    |
| 110       |           | 173 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 16       | 15      | 9        | 2.98    |
| 110       | PL-143    | 174 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 15       | 16      | 7        | 2.64    |
| 110       |           | 175 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 14       | 17      | 6        | 2.28    |
| 110       |           | 176 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 15       | 16      | 7        | 2.52    |
| 110       |           | 177 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 17       | 15      | 5        | 2.04    |
| 110       |           | 178 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 15       | 17      | 8        | 2.31    |
| 110       |           | 179 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 17       | 15      | 6        | 2.23    |
| 110       |           | 180 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 15       | 15      | 4        | 1.23    |
| 110       |           | 181 | C② | 珧粘 | 204堅 | 掘方       | 15       | 16      | 4        | 1.58    |
| 110       | PL-143    | 182 | C② | 珧粘 | 204堅 | 理上       | 19       | 20      | 7        | 3.18    |
| 110       |           | 183 | C② | 珧粘 | 204堅 | 理上       | 20       | 19      | 7        | 3.05    |





## 古墳時代以降遺物観察表

| 種別<br>No. | 図版<br>No. | No  | 器種    | 石材   | 造構名  | 出土<br>位置 | 長さ<br>mm | 幅<br>mm | 厚さ<br>mm | 重量<br>g      |
|-----------|-----------|-----|-------|------|------|----------|----------|---------|----------|--------------|
| 112       |           | 316 | D-2 a | 珪結   | 265号 | 28       | 17       | 10      | 4        | 0.61         |
| 112       | PL.143    | 317 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 72       | 13       | 9       | 4        | 0.49         |
| 112       |           | 318 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 84       | 11       | 7       | 5        | 0.49         |
| 112       |           | 319 | D-2 b | 珪結   | 204号 | ⑦        | 16       | 12      | 5        | 1.17         |
| 112       |           | 320 | D-2 b | 珪結   | 204号 | ⑦        | 16       | 11      | 4        | 0.91         |
| 112       | PL.143    | 321 | D-2 b | 珪結   | 204号 | ⑦        | 14       | 9       | 4        | 0.65         |
| 112       |           | 322 | D-2 b | 珪結   | 204号 | ⑧        | 12       | 8       | 3        | 0.43         |
| 112       |           | 323 | D-2 b | 珪結   | 204号 | ⑧        | 14       | 11      | 3        | 0.56         |
| 112       |           | 324 | D-2 b | 珪結   | 204号 | ⑧        | 13       | 6       | 5        | 0.46         |
| 112       |           | 325 | D-2 b | 珪結   | 204号 | ⑧        | 12       | 7       | 4        | 0.46         |
| 112       |           | 326 | D-2 b | 珪結   | 204号 | ⑨        | 14       | 10      | 4        | 0.74         |
| 112       | PL.143    | 327 | D-2 b | 珪結   | 204号 | P 2      | 17       | 16      | 6        | 1.81         |
| 112       |           | 328 | D-2 b | 珪結   | 204号 | P 2      | 18       | 14      | 5        | 1.25         |
| 112       |           | 329 | D-2 b | 珪結   | 204号 | P 2      | 15       | 15      | 5        | 1.17         |
| 112       |           | 330 | D-2 b | 珪結   | 204号 | P 3      | 14       | 13      | 7        | 1.34         |
| 112       | PL.143    | 331 | D-2 b | 珪結   | 204号 | P 5      | 13       | 11      | 6        | 0.98         |
| 112       |           | 332 | D-2 b | 珪結   | 204号 | P 5      | 11       | 7       | 6        | 0.42         |
| 112       |           | 333 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 掘方       | 15       | 11      | 4        | 0.72         |
| 112       |           | 334 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 掘方       | 19       | 10      | 4        | 1.10         |
| 112       |           | 335 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 掘方       | 16       | 10      | 6        | 1.42         |
| 112       |           | 336 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 掘方       | 17       | 10      | 4        | 0.93         |
| 112       | PL.143    | 337 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 掘方       | 17       | 11      | 4        | 1.03         |
| 112       |           | 338 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 掘方       | 13       | 11      | 4        | 0.69         |
| 112       | PL.143    | 339 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 掘方       | 13       | 9       | 3        | 0.47         |
| 112       | PL.143    | 340 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 掘方       | 12       | 9       | 5        | 0.51         |
| 112       |           | 341 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 掘方       | 11       | 7       | 5        | 0.48         |
| 112       |           | 342 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 掘方       | 16       | 10      | 5        | 1.02         |
| 112       |           | 343 | D-2 b | 珪結   | 204号 | 掘方       | 14       | 9       | 4        | 0.71         |
| 112       | PL.143    | 344 | D-2 b | 泥岩   | 204号 | 掘方       | 12       | 9       | 6        | 0.67         |
| 112       |           | 345 | D-3   | 珪結   | 204号 | 掘方       | 16       | 13      | 13       | 3.43         |
| 112       | PL.143    | 346 | D-3   | 珪結   | 204号 | 掘方       | 17       | 13      | 7        | 1.93         |
| 112       |           | 347 | D-3   | 珪結   | 204号 | 掘方       | 17       | 17      | 6        | 1.39         |
| 112       |           | 348 | D-3   | 珪結   | 204号 | 掘方       | 21       | 14      | 9        | 1.80         |
| 113       |           | 349 | D-3   | 珪結   | 204号 | 掘方       | 16       | 11      | 6        | 1.39         |
| 113       |           | 350 | D-3   | 珪結   | 204号 | 掘方       | 16       | 14      | 3        | 1.07         |
| 113       |           | 351 | D-4   | 珪結   | 204号 | 4        | 12       | 12      | 3        | 0.51         |
| 113       |           | 352 | D-4   | 珪結   | 204号 | 30       | 13       | 12      | 6        | 0.77         |
| 113       |           | 353 | D-4   | 珪結   | 204号 | P 5      | 12       | 13      | 8        | 1.62         |
| 113       | PL.143    | 354 | D-4   | 珪結   | 204号 | ⑦        | 13       | 11      | 6        | 0.86         |
| 113       | PL.143    | 355 | D-4   | 珪結   | 204号 | 掘方       | 14       | 13      | 6        | 1.64         |
| 種別No.     | 図版No.     | 種類  | 器種    | 出土位置 | 残存率  | 全長       | 最大幅      | 厚さ      | 重量       | 特徴           |
| 10508396  |           | 鉄器  | 不明    | 埋土   | 一部片  | 3.2      | 1.2      | 0.4     | 1.4      | 表面は錆化が進んでいる。 |

## 205号竪穴建物跡

| 種別No. | 図版No. | 種類  | 器種        | 出土位置       | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 | 胎色<br>土調          | 成/焼成                                    | 成・整形の特徴 | 備考 |
|-------|-------|-----|-----------|------------|---------------|----------|-------------------|---|---------|----|
| 11501 |       | 須恵器 | 皿         | 埋土<br>1/4  | 12.7<br>6.4   |          | 細砂粒/還元焼/黄灰        | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付であるが割落、底部は回転糸切り。       |         |    |
| 11502 |       | 須恵器 | 杯蓋        | 埋土<br>3/4  | 16.5<br>幅径4.4 | 3.5      | 細砂粒・粗砂粒/酸化焙きみ/灰黄緑 | 口クロ整形、回転右回り。握みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。       |         |    |
| 11503 |       | 須恵器 | +20<br>杯蓋 | 埋土<br>天井部片 | 幅径4.0         |          | 細砂粒・粗砂粒/還元焼/灰黄緑   | 口クロ整形、回転右回り。握みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。       |         |    |
| 11504 |       | 須恵器 | 杯蓋        | 埋土<br>天井部片 | 幅径4.1         |          | 細砂粒/還元焼/灰白        | 口クロ整形、回転右回り。握みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。       |         |    |
| 11505 |       | 須恵器 | 杯         | 埋土<br>1/2  | 12.4<br>8.0   | 4.0      | 細砂粒・粗砂粒少/還元焼/灰白   | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                |         |    |
| 11506 |       | 須恵器 | 杯         | 埋土<br>1/5  | 11.8<br>7.6   | 3.2      | 細砂粒/還元焼/灰         | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                  |         |    |
| 11507 |       | 須恵器 | 杯         | 埋土<br>1/2  | 13.0<br>8.0   | 3.5      | 細砂粒・粗砂粒/還元焼/灰     | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部をわずかに残して回転ヘラ削り。 |         |    |
| 11508 |       | 須恵器 | 杯         | 埋土<br>2/5  | 12.8<br>7.8   | 3.5      | 細砂粒/酸化焙きみ/灰白      | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                |         |    |
| 11509 |       | 須恵器 | 杯         | 埋土<br>1/4  | 11.2<br>6.6   | 3.5      | 細砂粒/還元焼/灰         | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                |         |    |

古墳時代以降遺物観察表

| 棟号NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)      | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他                                   | 備考             |
|------------------|------------|--------------------|--------------------------|----------------|---|----------------|
| 116810<br>PL.144 | 須恵器<br>杯   | +3, 埋土<br>4/5      | 12.4 3.9                 | 細砂粒・褐色粒/還元焰/灰黄 | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                   |                |
| 116811<br>PL.144 | 須恵器<br>杯   | 床直, 埋土<br>3/5      | 12.9 3.8<br>6.0          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                   |                |
| 116812           | 須恵器<br>杯   | 床直, 埋土<br>2/5      | 13.0 4.5<br>6.7          | 細砂粒/還元焰/灰黄褐    | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                   |                |
| 116813           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4          | 13.2 3.4<br>8.4          | 細砂粒/還元焰/灰黄褐    | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り後周面を回転へら削り。            |                |
| 116814<br>PL.144 | 須恵器<br>杯   | 床直<br>4/5          | 13.2 4.1<br>6.6          | 細砂粒・粗砂粒少/還元焰/灰 | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                   |                |
| 116815<br>PL.144 | 須恵器<br>椀   | +11<br>完形          | 12.4 3.1<br>6.8          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り無調整。口縁部に歪み。            |                |
| 116816           | 須恵器<br>椀   | +13<br>完形          | 13.3 3.7<br>6.4          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り無調整。口縁部に歪み。            |                |
| 116817<br>PL.144 | 須恵器<br>杯   | +20<br>2/3         | 13.4 3.8<br>7.2          | 細砂粒・粗砂粒/酸化焰/橙  | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り無調整。口縁部に歪み。            | 外面口縁部にへら傷。     |
| 116818<br>PL.144 | 須恵器<br>椀   | +24<br>4/5         | 13.6 3.4<br>7.2          | 細砂粒/還元焰/灰黄     | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り後周面を回転へら削り。            |                |
| 116819           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>底部～体部片       | 7.8                      | 細砂粒・塵/還元焰/暗灰   | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り後周面を回転へら削り。            |                |
| 116820           | 須恵器<br>杯   | +17<br>底部          | 6.8                      | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰白 | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転へら削り。                     | 底部は疑似高台状。      |
| 116821           | 須恵器<br>杯   | +23, 埋土<br>2/5     | 13.0 4.5<br>9.2          | 細砂粒/還元焰/灰黄     | ロクロ整形, 回転右回り。高台は貼付。底部は回転へら削りか。              |                |
| 116822           | 須恵器<br>杯   | +9<br>底部～体部片       | 9.2                      | 細砂粒・褐色粒/還元焰/灰黄 | ロクロ整形, 回転右回り。高台は貼付。底部ナデ。                    |                |
| 116823           | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>底部～体部片       | 12.0                     | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形, 回転右回り。高台は貼付。底部は回転へら削り。               |                |
| 116824           | 須恵器<br>双耳杯 | 埋土<br>口縁部～耳部片      |                          | 細砂粒/還元焰/黄灰     | ロクロ整形。耳部は貼付。耳部は表裏ともへらナデ。                    |                |
| 116825           | 土師器<br>甕   | +5, 埋土<br>口縁～胴部上位片 | 23.6                     | 細砂粒/良好/赤褐      | 頸部に輪轆み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ。胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。   |                |
| 116826           | 土師器<br>台付甕 | +13, 埋土<br>脚部～胴部下位 | 脚径9.8                    | 細砂粒/良好/赤褐      | 脚部は貼付。胴部はへら削り。脚部は横ナデ。内面胴部はへらナデ。             |                |
| 116827           | 土製品<br>鍾   | +7<br>完形           | 長さ5.2 径2.4<br>孔0.6 重27.4 | 細砂粒/良好/橙       | 表面はナデ                                       |                |
| 206 号整6-建物跡      |            |                    |                          |                |   |                |
| 棟号NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)      | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他                                   | 備考             |
| 11818<br>PL.144  | 須恵器<br>杯   | 床直<br>ほぼ完形         | 12.8 3.6<br>6.4          | 細砂粒/還元焰/暗灰     | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                   |                |
| 11819            | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4          | 13.6 3.6<br>7.8          | 細砂粒/還元焰/灰白     | ロクロ整形, 回転右回り。底部は手持ちへら削り。                    |                |
| 11818<br>PL.144  | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/2          | 11.2 4.4                 | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形, 回転右回り。底部は手持ちへら削り。                    |                |
| 11818            | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>口縁部～体部片      | 9.4<br>蓋受け径12.2          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形, 回転右回りか。                              | 残存部の最下部から高杯かも。 |
| 11918            | 須恵器<br>壺   | 埋土<br>口縁部片         | 11.8                     | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形, 回転右回りか。内面は口唇部下から頸部にかけてへらナデ。          |                |
| 11918            | 須恵器<br>壺   | 埋土<br>口縁部片         |                          | 細砂粒/還元焰/黄灰     | 口縁部はロクロ整形、外面に凹線による区画、区画内は波状文が巡る。内面は下半がへらナデ。 |                |
| 208 号整6-建物跡      |            |                    |                          |                |   |                |
| 棟号NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)      | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他                                   | 備考             |
| 12118            | 黒色土器<br>椀  | 埋土<br>口縁部片         | 13.2                     | 細砂粒/酸化焰/橙      | 内面黒色処理。ロクロ整形, 回転右回りか。内面はへら磨き。               |                |
| 12118<br>PL.144  | 須恵器<br>杯蓋  | +14<br>ほぼ完形        | 11.4 2.0<br>握み径3.0       | 細砂粒/還元焰/暗黄褐    | ロクロ整形, 回転右回り。握みは貼付。天井部は中程まで回転へら削り。          |                |
| 12118<br>PL.144  | 須恵器<br>杯   | +8, 埋土<br>2/5      | 13.5 3.5<br>6.8          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                   |                |
| 12118<br>PL.144  | 須恵器<br>椀   | +42<br>4/5         | 15.4 4.9<br>7.8          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形, 回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                   | 底部は疑似高台状。      |
| 12118            | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>底部片          | 12.0                     | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形, 回転右回り。高台は貼付。底部は回転へら削り。               |                |

古墳時代以降遺物観察表

| 棟号NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)   | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴<br>他                               | 備考   |
|------------------|-------------|-------------------|-----------------------|------------------------|--|--|
| 121図6            | 須恵器<br>鉢    | 埋土<br>口縁部～体部片     | 12.8                  | 細砂粒/酸化焼成し<br>/黒褐色      | 口クロ整形、回転方向不明。体部は上位と中位はヘラナデ、下位は回転ヘラ削り。      |  |
| 121図7            | 須恵器<br>鉢    | 埋土<br>底面～体部片      | 8.0                   | 細砂粒/還元焼成/灰             | 口クロ整形、回転右回りか。体部は粗いカキ目、底部はヘラナデ。内面底部もヘラナデ。   |  |
| 121図8            | 土師器<br>甕    | +16<br>口縁～胴部上位片   | 21.8                  | 細砂粒/良好/橙               | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                 |  |
| 121図9            | 土師器<br>甕    | 埋土<br>口縁～胴部上位片    | 20.4                  | 細砂粒/良好/橙               | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。             |  |
| 121図10           | 土師器<br>杯    | 床直、埋土<br>ほぼ完形     | 13.8 4.0<br>径径12.2    | 細砂粒/やや良好/<br>にぶい黄褐色    | 口縁部横ナデ、体部(棧下)から底部は手持ちヘラ削り。内面は放射状ヘラ磨き。      | 内外面とも漆塗り。  |
| 121図11           | 須恵器<br>杯蓋   | 埋土                | 10.8                  | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼成/暗灰    | 口クロ整形、回転右回りか。握みは貼付であるが剥落。天井部は口唇部を除く回転ヘラ削り。 |  |
| 121図12           | 須恵器<br>杯蓋   | 埋土                | 12.8                  | 細砂粒/還元焼成/灰<br>白        | 口クロ整形、回転右回りか。握みは貼付であるが剥落。天井部は中程まで回転ヘラ削り。   |  |
| 121図13           | 須恵器<br>平瓶   | 埋土<br>把手片         |                       | 細砂粒/酸化焼成/<br>にぶい橙      | 表面はヘラ削り。胴部には磨きかきか施されている。                   |  |
| 121図14           | 須恵器<br>甕    | 口縁部小片             |                       | 細砂粒/還元焼成/灰             | 口唇部は端部と下位に内縁が各1条ずつ巡る、口縁部は波状文が巡る。           |  |
| 121図15           | 手捏ね土器<br>碗形 | +13<br>ほぼ完形       | 6.4 3.3<br>5.5        | 細砂粒/良好/にぶい<br>褐色       | 口縁部は内外ともナデ、底部は外面に木葉痕が残り、内面はナデ。             |  |
| 122図16           | 土師器<br>杯    | +13、埋土<br>1/2     | 19.7 4.0              | 細砂粒/良好/橙               | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。              |  |
| 121図17<br>PL.144 | 土師器<br>杯    | +9、埋土<br>1/3      | 12.0                  | 細砂粒/良好/明赤<br>褐色        | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                     |  |
| 棟号NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 全長 (cm)<br>厚さ (cm)    | 幅 (cm)<br>重量 (g)       | 石材   | 特徴   |
| 122図18<br>PL.144 | 石製品<br>砥石   | 埋土<br>完形          | 7.0 3.8<br>2.0 94.1   |                        | 沢尻石  | 表裏、両側面を使用。上面、下面も丁寧な整形。表面上位に深さ0.5cmの小孔。             |
| 122図19<br>PL.144 | 石製品<br>砥石   | 埋土<br>完形          | 12.5 3.6<br>3.0 124.0 |                        | 沢尻石  | 表裏、側面ともに使用。特に表裏面の使用が激しい。上面、下面の整形は比較的丁寧であるが、磨打痕が残る。 |
| 209号型六建物鉢        | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)   | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴<br>他                               | 備考   |
| 123図1            | 須恵器<br>鉢    | 床直<br>口縁～胴部上位片    | 18.8                  | 細砂粒/還元焼成/灰             | 口クロ整形、回転右回りか。口唇部下に1条の小凸帯が巡る。               |  |
| 210号型六建物鉢        | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)   | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴<br>他                               | 備考   |
| 124図1<br>PL.144  | 須恵器<br>杯    | 埋土<br>口縁部片        | 12.5                  | 細砂粒/還元焼成/灰             | 口クロ整形、回転右回りか。                              | 口縁部外面に「山田」の墨書。                                     |
| 124図2            | 土師器<br>甕    | 床直、埋土<br>底面～胴部下位片 | 7.0                   | 粗砂粒/良好/にぶい<br>赤褐色      | 底部、胴部はヘラ削りであるが、器面摩擦のため単位不鮮明。内面はヘラナデ。       |  |
| 211号型六建物鉢        | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)   | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴<br>他                               | 備考   |
| 126図1<br>PL.144  | 土師器<br>杯    | +6、埋土<br>口縁部一部欠損  | 12.1 3.5<br>5.0       | 細砂粒/良好/にぶい<br>黄褐色      | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。              |  |
| 126図2<br>PL.144  | 須恵器<br>皿    | 床直<br>完形          | 12.1 3.8<br>6.2       | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼成/黄灰    | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後回転ヘラ削り。焼成時の歪みが大い。     |  |
| 126図3<br>PL.144  | 須恵器<br>碗    | 床直、埋土<br>5/6      | 11.4 4.3<br>6.1       | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼成/黄灰    | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                   |  |
| 126図4            | 土師器<br>甕    | 埋土<br>口縁～胴部上位片    | 20.2                  | 細砂粒/良好/褐色              | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。             |  |
| 126図5            | 瓦<br>平瓦     | 床直<br>端部片         |                       | 粗砂粒・褐色粒/酸化<br>焼成/にぶい褐色 | 表面は布目痕が残る。側面はヘラ削りか。裏面はヘラナデ。                |  |
| 212号型六建物鉢        | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)   | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴<br>他                               | 備考   |
| 127図1            | 須恵器<br>皿    | 埋土<br>1/4         | 11.7 8.8              | 細砂粒/酸化焼成/<br>にぶい褐色     | 口クロ整形、回転右回りか。高台は貼付、底部は高台貼付時のナデ。            |  |
| 127図2            | 須恵器<br>杯    | +14<br>ほぼ完形       | 12.3 4.1<br>5.6       | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼成/灰     | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                   |  |
| 127図3<br>PL.145  | 須恵器<br>杯    | 床直<br>完形          | 12.6 3.4<br>5.6       | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼成/灰     | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                   |  |

古墳時代以降遺物観察表

| 神代NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 口径 高さ<br>底径 (cm)       | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴 他   | 備考                      |
|------------------|------------|----------------|------------------------|------------------|---|-------------------------|
| 12784<br>PL.145  | 須恵器<br>杯   | 床直<br>完形       | 13.0 4.0               | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                                      |                         |
| 12785<br>PL.145  | 須恵器<br>椀   | +18<br>ほぼ完形    | 14.4 6.2<br>8.0        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄   | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転糸切り。                                   |                         |
| 213 号型穴建物跡       |            |                |                        |                  |   |                         |
| 神代NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 口径 高さ<br>底径 (cm)       | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴 他   | 備考                      |
| 12881<br>PL.145  | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>3/5      | 13.2 2.8<br>幅み径2.5     | 細砂粒/還元焰/灰黄       | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部は中程まで回転へう割り。                             |                         |
| 214 号型穴建物跡       |            |                |                        |                  |   |                         |
| 神代NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 口径 高さ<br>底径 (cm)       | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴 他   | 備考                      |
| 12981<br>PL.145  | 須恵器<br>蓋   | 床直<br>ほぼ完形     | 14.0 1.9               | 細砂粒/還元焰/灰        | ロクロ整形、回転右回り。天井部は中程まで回転へう割り。口縁部端部に凹線が通る。                       | 外面の降灰付着の状態から蓋とする。       |
| 12982<br>PL.145  | 須恵器<br>杯蓋  | 床直、埋土<br>3/4   | 17.0 4.1<br>幅み径4.6     | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰白   | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部は中程まで回転へう割り。                             | 内面にスガが付着。               |
| 12983<br>PL.145  | 須恵器<br>杯   | +4<br>1/3      | 12.7 3.2<br>7.6        | 細砂粒/還元焰/灰黄       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へう割り。  |                         |
| 12984<br>PL.145  | 須恵器<br>杯   | +10<br>1/3     | 12.2 3.2<br>7.5        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転へう割り、体部下位も回転へう割り。内面は底部中程に回転によるへらナデ。 |                         |
| 12985<br>PL.145  | 須恵器<br>杯   | 床直<br>3/4      | 13.1 3.8<br>8.0        | 細砂粒・褐色粒/酸化焰/にぶい橙 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転へう割り。                               |                         |
| 13086<br>PL.145  | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/5      | 13.1 3.0<br>8.4        | 細砂粒・露/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転へう割り。                               |                         |
| 12987<br>PL.145  | 須恵器<br>杯   | 床直<br>1/3      | 13.6 4.4<br>8.0        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央をわずかに残して回転へう割り。                        |                         |
| 13088<br>PL.145  | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/2      | 14.6 4.4<br>8.6        | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へう割り。  | 底部は疑似高台状。               |
| 13089<br>PL.145  | 須恵器<br>鉢   | 埋土<br>1/2      | 13.8 10.0<br>8.0       | 細砂粒/還元焰/暗灰       | ロクロ整形、回転右回り。口縁部に2条の凹線と1段の波状文が通る。体部下位は回転へう割り、底部は手持ちへう割り。       |                         |
| 130810<br>PL.145 | 土製品<br>紡錘車 | 床直<br>完形       | 径6.0 厚1.8<br>孔0.7重61.0 | 微砂粒/良好/にぶい赤褐     | 表裏ともへらナデ、表面は磨かれて不鮮明。側面はへう磨きか単位不鮮明。                            | 表面径4.2。                 |
| 神代NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 全長 (cm)<br>厚さ (cm)     | 幅 (cm)<br>重量 (g) | 石材  | 特徴                      |
| 130811<br>PL.145 | 石製品<br>紡錘車 | 埋土<br>一部欠損     | 4.5<br>2.0             | 4.3<br>49.5      | 紙沢石   | 表裏、側面ともに研磨痕、特に裏面に顕著に残る。 |
| 215 号型穴建物跡       |            |                |                        |                  |   |                         |
| 神代NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 口径 高さ<br>底径 (cm)       | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴 他   | 備考                      |
| 13281<br>PL.145  | 土師器<br>杯   | 埋土<br>口縁部～体部片  | 14.8                   | 細砂粒/良好/灰黄褐       | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちへう割り。内面は底部から体部にへう磨き。                         |                         |
| 13282<br>PL.145  | 土師器<br>杯   | 埋土<br>口縁部～底部片  | 12.8                   | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへう割り。                                 |                         |
| 13283<br>PL.145  | 土師器<br>杯   | 埋土<br>口縁部～底部片  | 12.8<br>11.0           | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちへう割り。  |                         |
| 13284<br>PL.145  | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/5      | 13.8 4.0<br>8.0        | 細砂粒/良好/にぶい橙      | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへう割り。                   |                         |
| 13285<br>PL.145  | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>口縁部3/4欠損 | 15.0 3.2<br>幅み径4.2     | 細砂粒/還元焰/灰        | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部は中程まで回転へう割り。                             |                         |
| 13386<br>PL.145  | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>3/5      | 17.6 3.3<br>幅み径3.5     | 細砂粒/酸化焰/にぶい赤     | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部は中程まで回転へう割り。                             |                         |
| 13387<br>PL.145  | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>1/2      | 18.0 4.5<br>幅み径3.2     | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部中央は回転へう割り。                               |                         |
| 13288<br>PL.145  | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>天井部片     | 幅み径5.2                 | 細砂粒/還元焰/暗灰       | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部中央は回転へう割り。                               |                         |
| 13389<br>PL.145  | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>天井部～口縁部片 | 16.6                   | 細砂粒・粗砂粒少/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回りか。天井部は中程まで回転へう割り。                                  |                         |
| 133810<br>PL.145 | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>口縁部片     | 18.8                   | 細砂粒・黒色粒/還元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回りか。天井部は中程まで回転へう割り。                                  |                         |
| 133811<br>PL.145 | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/2      | 11.8 3.2<br>7.0        | 細砂粒・粗砂粒少/還元焰/暗灰  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転へう割り。                               |                         |

古墳時代以降遺物観察表

| 探検No.<br>図版No.    | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率     | 口径<br>高さ<br>底径<br>(cm) | 胎土/装/成/<br>色 調       | 成・整形の特徴 他                                  | 備 考                |
|-------------------|----------|-----------------|------------------------|----------------------|--|--------------------|
| 1339E12           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/3       | 12.2 3.2<br>7.0        | 細砂粒/還元焰/灰<br>白       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                     |                    |
| 1339E13           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/5       | 12.7 3.8<br>7.0        | 細砂粒/還元焰/黄<br>灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転へら削り。               |                    |
| 1339E14<br>PL.145 | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>2/3       | 12.5 3.4<br>7.6        | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/黄灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後中央を<br>わずかに残して回転へら削り。 | 底部は疑似高台状。          |
| 1339E15           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/4       | 12.4 3.8<br>8.0        | 細砂粒・粗砂粒少/<br>還元焰/灰白  | ロクロ整形、回転右回りか。底部から体部下位は回転<br>へら削り。          |                    |
| 1339E16           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>3/4       | 12.8 3.1<br>7.8        | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を<br>回転へら削り。        |                    |
| 1340E17<br>PL.145 | 須恵器<br>杯 | +9<br>1/2       | 13.2 3.5<br>7.6        | 細砂粒/酸化焰/に<br>ぶい赤褐    | ロクロ整形、回転右回り。底部は器面剥落のため不明。                  |                    |
| 1340E18<br>PL.145 | 須恵器<br>杯 | +25<br>口縁部1/4欠損 | 13.4 3.9<br>8.2        | 細砂粒・褐色粒/酸<br>化焰/にぶい橙 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を<br>回転へら削り。        |                    |
| 1340E19<br>PL.145 | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/3       | 13.6 3.5<br>8.3        | 細砂粒/還元焰/灰            | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                     | 外面底部中央に「十」の刻<br>書。 |
| 1340E20           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>2/5       | 13.8 3.8<br>8.0        | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰白   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り後周囲<br>を回転へら削り。       |                    |
| 1340E21           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/3       | 13.8 3.5<br>8.0        | 細砂粒・褐色粒/酸<br>化焰/にぶい濁 | ロクロ整形、回転右回り。底部はへら削り。                       |                    |
| 1340E22           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>2/5       | 14.0 4.0<br>8.2        | 細砂粒/酸化焰/に<br>ぶい黄     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り後中央<br>を削って大部分回転へら削り。 |                    |
| 1340E23           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/3       | 12.2 3.1<br>7.0        | 細砂粒/還元焰/黄<br>灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                     |                    |
| 1340E24           | 須恵器<br>杯 | +28<br>1/2      | 13.0 3.8<br>8.0        | 細砂粒・粗砂粒/酸<br>化焰/橙    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後はほぼ<br>全面回転へら削り。      |                    |
| 1340E25           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/4       | 13.2 3.5<br>7.6        | 細砂粒・褐色粒/酸<br>化焰/橙    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を<br>回転へら削り。        |                    |
| 1340E26           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/3       | 13.2 3.7<br>7.0        | 細砂粒・粗砂粒少/<br>還元焰/灰白  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                     |                    |
| 1340E27           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>3/5       | 13.2 3.8<br>7.8        | 細砂粒・褐色粒/酸<br>化焰/にぶい橙 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲<br>を回転へら削り。        |                    |
| 1340E28           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>3/5       | 13.6 3.9<br>7.2        | 細砂粒・粗砂粒・<br>礫/還元焰/灰白 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                   |                    |
| 1340E29           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部片       |                        | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰    | ロクロ整形、回転左回り。底部は回転へら削り。                     |                    |
| 1340E30           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部～体部片    | 6.6                    | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を<br>回転へら削り。        |                    |
| 1340E31           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部～体部片    | 6.8                    | 細砂粒/還元焰/灰<br>褐       | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転へ<br>ら削り。           |                    |
| 1340E32           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部        | 7.4                    | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を<br>回転へら削り。        |                    |
| 1340E33           | 須恵器<br>杯 | +7<br>底部片       | 8.0                    | 細砂粒/還元焰/オ<br>リーブ灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後回転へ<br>ら削り。           |                    |
| 1340E34           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部～体部片    | 8.0                    | 細砂粒/還元焰/灰            | ロクロ整形、回転右回り。底部回転へら削り。                      | 底部にへら掻き。           |
| 1350E35           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部～体部片    | 7.8                    | 細砂粒/還元焰/灰<br>白       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を<br>回転へら削り。        |                    |
| 1350E36           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部        | 6.8                    | 細砂粒・黒色粒/還<br>元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を<br>へら削り。          | 体部を打ち欠き二次利用<br>か。  |
| 1350E37           | 須恵器<br>椀 | +46<br>1/4      | 11.4 5.1<br>8.2        | 細砂粒/還元焰/灰            | ロクロ整形、回転右回りか。高台は貼付、底部は回転<br>へら削り。          |                    |
| 1350E38           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>2/5       | 11.6 4.1<br>7.0        | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰       | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へ<br>ら削り。           |                    |
| 1350E39<br>PL.145 | 須恵器<br>杯 | +44、埋土<br>4/5   | 12.2 4.4<br>9.6        | 細砂粒・褐色粒/還<br>元焰/灰黄   | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へ<br>ら削り。           |                    |
| 1350E40<br>PL.145 | 須恵器<br>杯 | +16、埋土<br>3/4   | 13.1 4.8<br>10.0       | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄       | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へ<br>ら削り。           |                    |
| 1350E41           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/2       | 13.5 5.3<br>9.0        | 細砂粒/還元焰/灰<br>白       | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へ<br>ら削り。           |                    |
| 1350E42           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部        | 9.0                    | 細砂粒/還元焰/灰<br>白       | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へ<br>ら削り。           |                    |
| 1350E43           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部        | 8.6                    | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄       | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へ<br>ら削り。           |                    |
| 1350E44           | 須恵器<br>壺 | 埋土<br>底部片       | 13.6                   | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰       | ロクロ整形、回転右回りか。高台は貼付、底部は回転<br>へら削り。胴部は打ち欠きか。 | 底部割れており転に転用<br>か。  |

古墳時代以降遺物観察表

| 探検NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 口径 高さ<br>底径 (cm)                       | 胎 土/焼 成/<br>色 調 | 成・整形の特徴 他                                   | 備 考 |
|------------------|------------|----------------|--|-----------------|---|-----|
| 135045           | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁部片     | 20.2                                   | 細砂粒・褐色粒/良好/ふいぬ  | 口縁部横ナデ。                                     |     |
| 135046           | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁～胴部上位片 | 20.1                                   | 細砂粒/良好/ふいぬ      | 外面頸部に輪轆み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。 |     |
| 135047           | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁～胴部上位片 | 20.8                                   | 細砂粒/良好/橙        | 外面頸部に輪轆み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。     |     |
| 135048           | 土師器<br>甕   | 埋土<br>底部～胴部下位片 | 4.6                                    | 細砂粒/良好/暗赤褐      | 底部、胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。                         |     |
| 135049           | 土師器<br>甕   | 埋土<br>底部～胴部下位片 | 5.0                                    | 細砂粒・褐色粒/良好/ふいぬ  | 底部、胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。                         |     |
| 135050<br>PL.145 | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>一部片      | 13.1 7.5<br>14.2                       | 細砂粒/還元焰/明灰      | ロクロ整形。回転方向不明。胴部に4カ所長方形の透孔。縦横と小円形の門轆が施文。     |     |
| 探検NO.<br>図版NO.   | 種別<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 全長 (cm)<br>幅 (cm)<br>厚さ (cm)<br>重量 (g) | 石材              | 特 徴   |     |
| 135051           | 石製品<br>紡錘車 | 埋土<br>1/3      | 1.9 6.9                                | 砥沢石             | 表裏、裏面とも研磨か。                                 |     |

## 216 号聖穴遺物群

| 探検NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率       | 口径 高さ<br>底径 (cm)   | 胎 土/焼 成/<br>色 調 | 成・整形の特徴 他                                     | 備 考                     |
|------------------|----------|-------------------|--------------------|-----------------|---|-------------------------|
| 138041           | 土師器<br>杯 | +7、埋土<br>1/2      | 12.1 3.9<br>口径13.0 | 細砂粒/良好/黒褐       | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                    | 内外面漆塗り。                 |
| 138042<br>PL.146 | 土師器<br>杯 | 床直<br>ほぼ正形        | 13.0 3.3<br>口径14.3 | 細砂粒/良好/ふいぬ      | 口縁部横ナデ、体部(横下)はナデ、底部は手持ちヘラ削り。内面底部から体部に放射状へら磨き。 | 内外面とも漆塗り。<br>底部「×」へら書き。 |
| 138043<br>PL.146 | 土師器<br>杯 | +5<br>5/6         | 13.4 3.4<br>口径14.6 | 細砂粒/良好/ふいぬ      | 口縁部横ナデ、体部(横下)はナデ、底部は手持ちヘラ削り。内面底部から体部の放射状へら磨き。 | 内外面漆塗りか。                |
| 138044<br>PL.146 | 土師器<br>杯 | 埋土<br>4/5         | 13.4 3.7<br>口径12.7 | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                    | 内外面とも漆塗りか。              |
| 138045<br>PL.146 | 土師器<br>杯 | 埋土<br>3/4         | 14.2 4.1<br>口径13.2 | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                    | 内外面漆塗り。                 |
| 138046<br>PL.146 | 土師器<br>杯 | +8<br>ほぼ正形        | 14.5 3.5<br>口径14.1 | 細砂粒/良好/ふいぬ      | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。内面底部から体部に放射状へら磨き。   | 内外面とも漆塗り。               |
| 138047<br>PL.146 | 土師器<br>甕 | +4、埋土<br>口縁部～胴部上位 | 16.6               | 粗砂粒・礫/良好/ふいぬ    | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                    | カマド芯材。                  |
| 138048           | 土師器<br>甕 | 床直、埋土<br>口縁～胴部上位片 | 20.5               | 細砂粒/良好/ふいぬ      | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                |                         |

## 217 号聖穴遺物群

| 探検NO.<br>図版NO.    | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率           | 口径 高さ<br>底径 (cm)  | 胎 土/焼 成/<br>色 調 | 成・整形の特徴 他                               | 備 考       |
|-------------------|----------|-----------------------|-------------------|-----------------|---|-----------|
| 140041            | 土師器<br>杯 | +9、埋土<br>1/2          | 16.2 3.5          | 細砂粒・褐色粒/良好/明赤褐  | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。              |           |
| 140042            | 土師器<br>杯 | 床直、埋土<br>2/5          | 10.7              | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                  |           |
| 140043<br>PL.146  | 土師器<br>杯 | +22、埋土<br>3/4         | 11.9 3.6          | 細砂粒・褐色粒/良好/明赤褐  | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。           |           |
| 140044<br>PL.146  | 土師器<br>杯 | 埋土<br>4/5             | 12.0 3.4          | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙    | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。           |           |
| 140045            | 土師器<br>杯 | 埋土<br>1/5             | 12.0              | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、口縁部から底部はヘラ削りであるが、器面摩滅のため単位不詳。    |           |
| 140046<br>PL.146  | 土師器<br>杯 | 床直、+8<br>1/2          | 14.0              | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙    | 口縁部は横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。器面摩滅のため単位不詳。     | 内面上部に漆付着。 |
| 140047<br>PL.146  | 土師器<br>鉢 | 壺、+18<br>4/5          | 17.4 11.7<br>10.0 | 細砂粒・粗砂粒少/良好/明赤褐 | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面体部から底部はヘラナデ。    |           |
| 140048<br>PL.146  | 土師器<br>甕 | 床直、+25、埋土<br>口縁～胴部上半片 | 24.3              | 細砂粒・粗砂粒/良好/ふいぬ  | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削りか、器面摩滅のため単位不詳。内面胴部はヘラナデ。 |           |
| 141049<br>PL.146  | 土師器<br>甕 | 床直、+7<br>口縁～胴部上半片     | 18.0              | 細砂粒・粗砂粒少/良好/橙   | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。          |           |
| 1410410<br>PL.146 | 土師器<br>甕 | 埋土<br>ほぼ正形            | 23.2 37.7<br>5.5  | 細砂粒・粗砂粒/良好/ふいぬ  | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り、底部もヘラ削りか、内面胴部はヘラナデ。     | カマド芯材。    |
| 1410411<br>PL.147 | 土師器<br>甕 | 床直、+13、埋土<br>口縁～胴部上半片 | 25.5              | 細砂粒・粗砂粒/良好/ふいぬ  | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。              |           |
| 1410412<br>PL.147 | 土師器<br>甕 | +7、埋土<br>1/3          | 24.6 32.5<br>4.4  | 細砂粒多/良好/明赤褐     | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部、底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。       | カマド芯材。    |
| 1410413<br>PL.147 | 土師器<br>甕 | +11<br>口縁～胴部上半片       | 21.7              | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。              |           |

## 古墳時代以降遺物観察表

## 218 号器(6)遺物誌

| 種別               | 種類           | 出土位置           | 口径 高さ<br>底径 (cm)   | 胎 土/焼 成/<br>色 調     | 成・整形の特徴 他  | 備 考               |
|------------------|--------------|----------------|--------------------|---------------------|--|-------------------|
| 144図1            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>口縁部～底部片  | 12.8               | 細砂粒/良好/明赤<br>褐      | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下平から底部は手持ち<br>ヘラ削り。                  |                   |
| 144図2<br>PL.147  | 須恵器<br>杯蓋    | +12<br>天井部片    | 幅み径4.6             | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焰/灰黄 | 口クロ整形、回転右回り。摘みは貼付、天井部は中程<br>まで回転ヘラ削り。              | 外面天井部に「人」の墨書。     |
| 144図3<br>PL.147  | 須恵器<br>杯蓋    | +18<br>3/4     | 18.4 4.2<br>幅み径3.2 | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焰/浅黄 | 口クロ整形、回転右回り。摘みは貼付、天井部は中程<br>まで回転ヘラ削り。              |                   |
| 144図4            | 須恵器<br>杯蓋    | 埋土<br>天井部片     | 幅み径4.4             | 細砂粒・粗砂粒/酸<br>化焰/ぶい橙 | 口クロ整形、回転右回り。摘みは貼付、天井部は中程<br>まで回転ヘラ削り。              |                   |
| 144図5            | 須恵器<br>杯蓋    | 埋土<br>摘み       | 幅み径5.5             | 細砂粒/還元焰/黄<br>灰      | 口クロ整形、回転右回り。摘みは貼付。                                 |                   |
| 144図6            | 須恵器<br>杯蓋    | 埋土<br>1/2      | 13.8               | 細砂粒/還元焰/灰           | 口クロ整形、回転右回り。天井部は中程まで回転ヘラ<br>削り。                    |                   |
| 144図7            | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>1/5      | 12.6 3.6<br>8.0    | 細砂粒/還元焰/灰           | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                             |                   |
| 144図8            | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>1/4      | 12.6 3.3<br>7.6    | 細砂粒/還元焰/灰           | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を<br>回転ヘラ削り。                |                   |
| 144図9            | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>1/3      | 12.6 3.4<br>7.4    | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焰/灰  | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                             | 底部は疑似高台状。         |
| 144図10           | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>3/5      | 12.7 3.9<br>7.8    | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焰/灰黄 | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                           |                   |
| 144図11           | 須恵器<br>杯     | +24<br>2/5     | 13.0 3.2<br>8.0    | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焰/灰白 | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を<br>回転ヘラ削り。                |                   |
| 144図12<br>PL.147 | 須恵器<br>杯     | +25<br>ほぼ完形    | 13.2 3.9<br>6.4    | 細砂粒/還元焰/灰           | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                           |                   |
| 144図13<br>PL.147 | 須恵器<br>杯     | +8<br>ほぼ完形     | 13.2 3.7<br>7.5    | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焰/灰  | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部<br>をわずかに残して回転ヘラ削り。        |                   |
| 144図14<br>PL.147 | 須恵器<br>杯     | +25<br>完形      | 13.6 3.9<br>8.3    | 細砂粒・褐色粒/酸<br>化焰/ぶい橙 | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後ほぼ全<br>面回転ヘラ削り。               |                   |
| 144図15           | 須恵器<br>杯     | +12<br>1/5     | 13.8 3.4<br>9.0    | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄      | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                             |                   |
| 144図16<br>PL.147 | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>3/5      | 14.2 4.2<br>7.4    | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焰/灰  | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                             |                   |
| 144図17           | 須恵器<br>杯     | +36<br>1/3     | 15.4 4.4<br>8.8    | 細砂粒・粗砂粒少/<br>還元焰/灰黄 | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                             |                   |
| 144図18           | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>1/3      | 13.6<br>9.0        | 細砂粒多/還元焰/<br>灰      | 口クロ整形、回転右回り。                                       |                   |
| 144図19<br>PL.147 | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>口縁部片     | 14.6               | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄      | 口クロ整形、回転右回りか。                                      | 外面口縁部に墨書。         |
| 144図20           | 須恵器<br>杯     | +15<br>底部～体部片  | 7.0                | 細砂粒/還元焰/灰<br>白      | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                             | 底部は疑似高台状。         |
| 144図21           | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>底部       | 7.6                | 細砂粒/還元焰/灰           | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を<br>回転ヘラ削り。                | 体部を打ち欠き二次利用<br>か。 |
| 144図22           | 須恵器<br>杯     | +4<br>底部       | 7.7                | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焰/灰  | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を<br>回転ヘラ削り。                | 体部を打ち欠き二次利用<br>か。 |
| 145図23           | 須恵器<br>椀     | 埋土<br>底部       | 8.3                | 細砂粒/還元焰/灰           | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転糸<br>切り後中央部をわずかに残して回転ヘラ削り。  |                   |
| 145図24           | 須恵器<br>椀     | 埋土<br>底部       | 10.6               | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焰/灰白 | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘ<br>ラ削り。                   |                   |
| 145図25           | 須恵器<br>椀     | 埋土<br>2/5      | 18.5 7.0<br>11.0   | 細砂粒・粗砂粒少/<br>還元焰/灰白 | 口クロ整形、回転右回りか。底部は周辺部回転ヘラ削<br>り。中央部の整形は器面摩滅のため単位不詳明。 |                   |
| 145図26           | 須恵器<br>盤     | +26<br>1/4     | 17.6 4.2<br>10.6   | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焰/灰  | 口クロ整形、回転右回りか。高台は貼付、底部は回転<br>ヘラ削りか。                 |                   |
| 145図27<br>PL.147 | 須恵器<br>鉢(鉄鉢) | 壺<br>4/5       | 19.0 9.9           | 細砂粒・褐色粒/酸<br>化焰/ぶい橙 | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り、体部下<br>半は回転ヘラ削り。              |                   |
| 145図28<br>PL.147 | 須恵器<br>鉢     | 埋土<br>口縁部片     | 24.8               | 細砂粒/還元焰/灰           | 口クロ整形、回転右回りか。口縁部下にカキ目がか<br>すかに残るが、大部分ヘラナデ。         | 外面口縁部に「山」の刻<br>書。 |
| 145図29           | 須恵器<br>瓶     | 埋土<br>高台部片     | 台径18.8             | 細砂粒/還元焰/灰           | 口クロ整形、回転方向不明。胴部とは貼付。                               |                   |
| 145図30           | 土師器<br>台付甕   | 埋土<br>口縁～胴部上位片 | 10.5               | 細砂粒/良好/ぶい<br>橙      | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部<br>はヘラナデ。                 |                   |
| 145図31           | 土師器<br>台付甕   | 埋土<br>脚部       | 脚径7.7              | 細砂粒/良好/ぶい<br>橙      | 胴部とは貼付。脚部は内外面とも横ナデ。                                |                   |

古墳時代以降遺物観察表

| 探検No.<br>図説No.   | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調                 | 成・整形の特徴  | 備考                                  |                                     |
|------------------|-----------------|-----------------------|---------------------|------------------------------|--|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 145図32           | 須恵器<br>甕        | 床直<br>口縁→胴部上位片        | 19.8                | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰                | 口縁部ロクロ整形。口縁部は小凸帯によって2段に区画。区画内に波状文、内面は下位にヘラナデ。胴部内面に同心円状アテ具痕が残る。 |                                     |                                     |
| 145図33           | 須恵器<br>甕        | 床直<br>口縁部下半片          |                     | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/明灰               | 胴部に補強帯が貼付。口縁部は凹線による区画。最下段の区画を除き波状文が通る。                         |                                     |                                     |
| 探検No.<br>145図34  | 図説No.<br>PL.147 | 種類<br>器種<br>鉄器<br>壺か  | 出土位置<br>残存率<br>+9   | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)<br>橋梁部欠損 | 胎土/焼成/<br>色調<br>15.6   | 成・整形の特徴<br>最大幅<br>厚さ<br>重量<br>57.5g | 備考<br>橋木質が残る。口金径2.5×1.6、幅1.0、厚0.1cm |
| 220 号型穴建物跡       |                 |                       |                     |                              |  |                                     |                                     |
| 探検No.<br>図説No.   | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調                 | 成・整形の特徴  | 備考                                  |                                     |
| 146図1<br>PL.148  | 須恵器<br>ハンソウ     | +5<br>胴部              | 胴部径9.8              | 細砂粒/還元焰/暗灰                   | ロクロ整形、回転右回り。胴部中位に凹線による区画と区画内に刺突文が通る。底部は回転ヘラ削り。                 |                                     |                                     |
| 146図2<br>PL.148  | 須恵器<br>甕        | 床直<br>2/3             | 22.6<br>35.0<br>4.3 | 粗砂粒多/良好に<br>染い橙              | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ。頸部はナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。              |                                     |                                     |
| 221 号型穴建物跡       |                 |                       |                     |                              |  |                                     |                                     |
| 探検No.<br>図説No.   | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調                 | 成・整形の特徴  | 備考                                  |                                     |
| 147図1<br>PL.148  | 須恵器<br>杯        | +17<br>5/6            | 12.8<br>3.5<br>8.0  | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄               | ロクロ整形、回転右回り。底部器面割離のため切り離し技法は不明。                                | 底部疑似高台状。                            |                                     |
| 147図2<br>PL.148  | 須恵器<br>椀        | 埋土<br>2/5             | 16.6<br>7.4<br>10.4 | 細砂粒/還元焰/灰<br>白               | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部はヘラ削り。                                     | 外面底部にヘラ掻き。                          |                                     |
| 147図3            | 須恵器<br>甕        | 埋土<br>口縁下位→頸部片        |                     | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰                | 頸部にて口縁部と胴部を貼付し、補強帯を貼付。内面は口縁部がヘラナデ。胴部にはアテ具痕が残る。                 |                                     |                                     |
| 222 号型穴建物跡       |                 |                       |                     |                              |  |                                     |                                     |
| 探検No.<br>図説No.   | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調                 | 成・整形の特徴  | 備考                                  |                                     |
| 149図1            | 須恵器<br>杯        | 埋土<br>4/5             | 11.8<br>3.8<br>8.0  | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄               | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。   |                                     |                                     |
| 149図2            | 土師器<br>甕        | 甕<br>口縁→胴部上位片         | 12.8                | 細砂粒/良好/橙                     | ロクロ整形、回転方向不明。  | ロクロ甕。                               |                                     |
| 149図3            | 土師器<br>台付甕      | 埋土<br>脚部片             |                     | 細砂粒/良好/明赤<br>濁               | 胴部とは貼付。脚部は内外面とも横ナデ。  |                                     |                                     |
| 223 号型穴建物跡       |                 |                       |                     |                              |  |                                     |                                     |
| 探検No.<br>図説No.   | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調                 | 成・整形の特徴  | 備考                                  |                                     |
| 151図1            | 須恵器<br>杯        | 床直、掘方<br>1/2          | 12.2<br>6.8         | 3.7<br>元焰/灰                  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲と体部下に回転ヘラ削り。                            |                                     |                                     |
| 151図2            | 須恵器<br>杯        | 埋土<br>底部→口縁部片         | 11.8<br>3.1<br>6.3  | 3.1<br>細砂粒/還元焰/暗<br>灰        | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                                       |                                     |                                     |
| 151図3            | 須恵器<br>杯        | 床直<br>2/3             | 13.4<br>4.0<br>8.0  | 4.0<br>細砂粒・粗砂粒/還元<br>焰/灰黄    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲部を回転ヘラ削り。                               |                                     |                                     |
| 151図4            | 須恵器<br>杯        | 床直、埋土<br>1/2          | 13.3<br>3.5<br>7.4  | 3.5<br>細砂粒・粗砂粒少/<br>酸化焙きみ/黄灰 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。   | 底部は疑高台状を呈す。                         |                                     |
| 151図5            | 須恵器<br>杯        | +15、埋土<br>1/2         | 14.1<br>3.7<br>8.0  | 3.7<br>粗砂粒少/還元焰/<br>灰黄       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。   |                                     |                                     |
| 151図6<br>PL.148  | 須恵器<br>椀        | +13<br>口縁部1/4欠損       | 11.1<br>3.9<br>5.2  | 3.9<br>細砂粒/還元焰/灰             | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                                       |                                     |                                     |
| 151図7<br>PL.148  | 須恵器<br>椀        | +9<br>口縁部1/4欠損        | 11.4<br>4.3<br>5.2  | 4.3<br>細砂粒・粗砂粒/還元<br>焰/黄灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                                       |                                     |                                     |
| 152図8            | 須恵器<br>杯        | 床直、埋土<br>2/5          | 12.4<br>3.5<br>5.8  | 3.5<br>細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                                       |                                     |                                     |
| 152図9<br>PL.148  | 須恵器<br>杯        | 床直、埋土<br>2/3          | 12.6<br>3.8<br>6.2  | 3.8<br>細砂粒・粗砂粒/還元<br>焰/灰     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                                       |                                     |                                     |
| 152図10           | 須恵器<br>杯        | +15、埋土<br>1/3         | 13.3<br>3.1<br>7.4  | 3.1<br>細砂粒・粗砂粒・<br>還元焰/黄灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部回転糸切り無調整。  |                                     |                                     |
| 152図11           | 須恵器<br>椀        | +12<br>底部片            | 10.4                | 12<br>細砂粒/還元焰/灰<br>白         | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラ削り。欠損部を研削して二次利用か。                     | 内面を砥に転用か。                           |                                     |
| 152図12<br>PL.148 | 須恵器<br>盤        | 床直、掘方<br>3/4          | 17.5<br>4.4<br>12.6 | 4.4<br>粗砂粒・黒色粒/還元<br>焰/灰     | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部(高台内)は回転ヘラ削り。                              |                                     |                                     |
| 152図13           | 土師器<br>甕        | 床直、+29、埋土<br>口縁→胴部上位片 | 20.0                | 粗砂粒/良好/橙                     | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                                 |                                     |                                     |
| 152図14           | 土師器<br>甕        | 甕、掘方、埋土<br>口縁→胴部上位片   | 19.0                | 粗砂粒/良好/ぶ<br>い橙               | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                   |                                     |                                     |



古墳時代以降遺物観察表

| 種別NO.     | 図説NO. | 種類  | 器種   | 出土位置            | 残存率      | 口径   | 高さ  | 胎土/焼成/色調          | 成・整形の特徴                                       | 備考                |
|-----------|-------|-----|--|-----------------|----------|------|-----|-------------------|---|-------------------|
| 1521815   |       | 須恵器 | 甕  | +15<br>口縁～胴部上位片 |          | 15.4 |     | 細砂粒多/還元焰/灰        | 口縁部はロクロ整形、内面下半はヘラナデ。胴部は外面に甲子痕。内面は同心円状アテ具痕が残る。 |                   |
| 種別NO.     | 図説NO. | 種類  | 器種   | 出土位置            | 残存率      | 全長   | 最大幅 | 厚さ                | 重量  | 特徴                |
| 1521816   |       | 鉄器  | 刀子   | 埋土              |          | 5.3  | 1.4 | 0.8               | 7.8   | 表面は錆化が進んでいる。      |
| 225号型穴建物跡 |       |     |  |                 |          |      |     |                   |   |                   |
| 種別NO.     | 図説NO. | 種類  | 器種   | 出土位置            | 残存率      | 口径   | 高さ  | 胎土/焼成/色調          | 成・整形の特徴                                       | 備考                |
| 154181    |       | 須恵器 | 杯  | +9<br>1/2       |          | 11.6 | 4.8 | 細砂粒/還元焰/灰         | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部(高台内)は回転ヘラ削り。             |                   |
| 種別NO.     | 図説NO. | 種類  | 器種 <th>出土位置</th> <th>残存率</th> <th>口径</th> <th>高さ</th> <th>胎土/焼成/色調</th> <th>成・整形の特徴</th> <th>備考</th> | 出土位置            | 残存率      | 口径   | 高さ  | 胎土/焼成/色調          | 成・整形の特徴                                       | 備考                |
| 155181    |       | 須恵器 | 床直   | 口縁部1/3欠損        |          | 9.2  | 8.1 | 細砂粒/還元焰/灰         | ロクロ整形、回転右回り。底部から胴部下半は手持ちヘラ削り。                 |                   |
| 種別NO.     | 図説NO. | 種類  | 器種   | 出土位置            | 残存率      | 口径   | 高さ  | 胎土/焼成/色調          | 成・整形の特徴                                       | 備考                |
| 156181    |       | 土師器 | 杯  | +4<br>2/5       |          | 13.6 | 3.5 | 細砂粒/良好/にぶい黄橙      | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。内面底部は放射状にヘラ書き。      | 内外面とも濃塗り。         |
| 229号型穴建物跡 |       |     |  |                 |          |      |     |                   |   |                   |
| 種別NO.     | 図説NO. | 種類  | 器種   | 出土位置            | 残存率      | 口径   | 高さ  | 胎土/焼成/色調          | 成・整形の特徴                                       | 備考                |
| 157181    |       | 土師器 | 杯  | +12<br>口縁部～底部片  |          | 12.9 | 3.0 | 細砂粒多/良好/にぶい黄      | 口縁部横ナデ、底部(椀下)手持ちヘラ削り。                         | 有段口縁杯。            |
| 157182    |       | 須恵器 | 床直   | 高杯蓋             | 1/3      | 11.0 | 5.4 | 細砂粒/還元焰/灰         | ロクロ整形、回転右回り。椀みは貼付。                            |                   |
| 230号型穴建物跡 |       |     |  |                 |          |      |     |                   |   |                   |
| 種別NO.     | 図説NO. | 種類  | 器種   | 出土位置            | 残存率      | 口径   | 高さ  | 胎土/焼成/色調          | 成・整形の特徴                                       | 備考                |
| 159181    |       | 須恵器 | 皿  | 床直              | 完形       | 13.4 | 3.5 | 細砂粒・褐色粒/酸化焰/明赤褐   | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラ削り。                  |                   |
| 159182    |       | 土師器 | 甕  | 電、埋土            |          | 21.3 |     | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                |                   |
| 231号型穴建物跡 |       |     |  |                 |          |      |     |                   |   |                   |
| 種別NO.     | 図説NO. | 種類  | 器種   | 出土位置            | 残存率      | 口径   | 高さ  | 胎土/焼成/色調          | 成・整形の特徴                                       | 備考                |
| 161181    |       | 須恵器 | 杯蓋   | +31、埋土          | ほぼ完形     | 17.0 | 4.8 | 細砂粒・粗砂粒・礫/還元焰/灰黄  | ロクロ整形、回転右回り。椀みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。             |                   |
| 161182    |       | 須恵器 | 杯  | 埋土              | 2/5      | 11.2 | 3.4 | 細砂粒・褐色粒/酸化焰/にぶい黄橙 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後四隅を回転ヘラ削り。               |                   |
| 161183    |       | 須恵器 | 杯  | 床直              | 1/3      | 11.6 | 4.1 | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                        |                   |
| 161184    |       | 須恵器 | 杯  | 埋土              | 1/3      | 12.6 | 3.8 | 細砂粒/還元焰/灰         | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周辺部を回転ヘラ削り。              |                   |
| 161185    |       | 須恵器 | 杯  | +11             | 3/4      | 12.7 | 3.6 | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰     | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。                       |                   |
| 161186    |       | 須恵器 | 杯  | 床直              | 1/4      | 12.8 | 3.3 | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                        |                   |
| 161187    |       | 須恵器 | 杯  | 埋土              | 1/3      | 12.8 | 3.4 | 細砂粒/還元焰/灰         | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                        |                   |
| 161188    |       | 須恵器 | 杯  | 床直、埋土           | 4/5      | 13.0 | 4.7 | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄    | ロクロ整形、回転右回りか。高台は貼付、底部の整形はナデ。                  |                   |
| 161189    |       | 須恵器 | 皿  | 埋土              | 1/3      | 21.8 | 3.7 | 細砂粒/酸化焰/にぶい赤褐     | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、体部下半はヘラ削り。                  |                   |
| 1611910   |       | 須恵器 | 甕  | 床直              | 底部～胴部下位片 | 19.4 |     | 粗砂粒/還元焰/灰         | 底部にロクロ痕が残る。胴部は外面の甲子痕をヘラナデ。内面のアテ具痕をナデ消している。    |                   |
| 種別NO.     | 図説NO. | 種類  | 器種   | 出土位置            | 残存率      | 全長   | 最大幅 | 厚さ                | 重量  | 特徴                |
| 1611811   |       | 鉄器  | 鏝  | 埋土              | 頭部～側     | 5.7  | 0.7 | 0.7               | 3.8   | 錆化が激しく、中が空洞化している。 |
| 232号型穴建物跡 |       |     |  |                 |          |      |     |                   |   |                   |
| 種別NO.     | 図説NO. | 種類  | 器種   | 出土位置            | 残存率      | 口径   | 高さ  | 胎土/焼成/色調          | 成・整形の特徴                                       | 備考                |
| 163181    |       | 須恵器 | 椀  | 埋土              | 底部～体部下半片 | 9.4  |     | 細砂粒/還元焰/灰黄        | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後四隅を回転ヘラ削り。               |                   |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘No.<br>図版No. | 種類<br>器種            | 出土位置<br>残存率        | 口径 高さ<br>底径 (cm)   | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴 他  | 備考         |
|----------------|---------------------|--------------------|--------------------|------------------|--|------------|
| 16382          | 土師器<br>甕            | 床直<br>口縁～胴部上位片     | 20.8               | 細砂粒/良好/明赤褐       | 口縁部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。   |            |
| 16383          | 土師器<br>甕            | 床直、埋土<br>底部～体部下半片  | 5.4                | 細砂粒/良好/橙         | 底内面胴部に輪組み取が残る。底部から胴部はへら削り。内面はへらナデ。                                 |            |
| 233号型六建物跡      |                     |                    |                    |                  |  |            |
| 採掘No.<br>図版No. | 種類<br>器種            | 出土位置<br>残存率        | 口径 高さ<br>底径 (cm)   | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴 他  | 備考         |
| 16581          | 土師器<br>杯            | 床直<br>口縁部～体部片      | 11.4<br>口径13.0     | 細砂粒/良好/浅黄褐       | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。   | 内外面塗塗り。    |
| 16582          | 土師器<br>杯            | 床直<br>口縁部～体部片      | 11.8<br>口径13.6     | 細砂粒/良好/浅黄褐       | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。   | 内外面塗塗り。    |
| 16583          | 土師器<br>杯<br>PL.149  | 床直<br>4/5          | 12.5 4.3<br>口径13.2 | 細砂粒/良好/明赤褐       | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。   | 内外面上位に塗塗り。 |
| 16584          | 土師器<br>杯<br>PL.149  | 床直<br>3/4          | 11.2 4.5           | 細砂粒/良好/にぶい橙      | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへら削り。   |            |
| 16585          | 土師器<br>杯            | +5<br>1/2          | 11.8 5.0<br>口径11.8 | 細砂粒/良好/黄褐        | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。   |            |
| 16586          | 土師器<br>杯<br>PL.149  | 床直<br>ほぼ完形         | 12.5 4.7<br>口径13.2 | 細砂粒/良好/明黄褐       | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。   |            |
| 16587          | 土師器<br>杯<br>PL.149  | +7<br>完形           | 12.6 5.0<br>口径12.0 | 細砂粒/良好/浅黄褐       | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。器面摩滅のため単位不鮮明。                            |            |
| 16588          | 土師器<br>杯<br>PL.149  | 床直<br>完形           | 13.3 4.4<br>口径13.5 | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。   |            |
| 16589          | 土師器<br>杯<br>PL.149  | 埋土<br>4/5          | 13.2 4.4<br>口径11.8 | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。膝下にナデが残る。                                |            |
| 16610          | 土師器<br>杯<br>PL.149  | 床直<br>完形           | 13.8 3.8<br>口径13.1 | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙     | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。内面底部から体部に放射状へら磨き。                        | 内外面とも塗塗り。  |
| 16611          | 土師器<br>杯<br>PL.149  | 床直<br>3/4          | 13.0 4.3<br>口径11.6 | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙     | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。   |            |
| 16612          | 土師器<br>高杯<br>PL.149 | 床直、+5<br>ほぼ完形      | 13.9 7.5<br>口径10.2 | 細砂粒/良好/橙         | 杯身内面黒色処理。脚部は貼付。口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。脚部もへら削り、裾部は横ナデ。内面脚部はへらナデ。 |            |
| 16613          | 土師器<br>高杯<br>PL.149 | 床直、埋土<br>ほぼ完形      | 14.9 7.2<br>口径10.0 | 細砂粒/良好/橙         | 杯身内面黒色処理。脚部は貼付。口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。脚部もへら削り、裾部は横ナデ。内面脚部はへらナデ。 |            |
| 16614          | 土師器<br>高杯<br>PL.149 | 床直、埋土<br>杯身部       | 15.4               | 細砂粒/良好/橙         | 内面黒色処理。口縁部横ナデ、底部(膝下)から脚部は手持ちへら削り。                                  |            |
| 16615          | 土師器<br>高杯<br>PL.149 | 床直、埋土<br>杯身部       | 14.0               | 細砂粒/良好/明黄褐       | 内面黒色処理。口縁部横ナデ、底部(膝下)から脚部は手持ちへら削り。                                  |            |
| 16616          | 土師器<br>高杯<br>PL.149 | 床直、埋土<br>脚部断片      | 口径9.6              | 細砂粒/良好/明黄褐       | 脚部はへら削り、裾部は横ナデ。内面は脚部がへらナデ。   |            |
| 16617          | 土師器<br>短頸壺          | +6<br>口縁～胴部上半片     | 13.4               | 細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐   | 口縁部から胴部まで横ナデ、胴部はへら削り。  |            |
| 16618          | 須恵器<br>瓶            | 埋土<br>口縁部片         | 9.2                | 細砂粒/酸化焙じり/にぶい黄褐  | ロクロ整形、回転右回り。口唇部に2条の凹線が通る。  | 長頸壺か。      |
| 16619          | 土師器<br>甕            | +12、埋土<br>口縁～胴部上位片 | 25.6               | 粗砂粒多/良好/にぶい黄褐    | 口縁部から頸部は横ナデ。胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。                                     | 20と同一個体か。  |
| 16620          | 土師器<br>甕            | +12、埋土<br>胴部下位片    |                    | 粗砂粒多/良好/にぶい黄褐    | 胴部は外面がへら削り。胴部はへらナデ。  | 19と同一個体か。  |
| 16621          | 土師器<br>甕            | 床直、埋土<br>口縁～胴部上位片  | 19.6               | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい黄褐 | 口縁部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。   |            |
| 16622          | 土師器<br>甕            | 床直<br>底部～体部下位      | 8.0                | 細砂粒・褐色粒/良好/橙     | 底部、胴部はへら削り。内面はへらナデ。  |            |
| 16623          | 土師器<br>台付甕          | +12、埋土<br>脚部～胴部下位  | 口径10.2             | 細砂粒/良好/にぶい赤褐     | 脚部は貼付。胴部は内外面とも器面摩滅のため単位不鮮明。脚部は横ナデ。                                 |            |
| 234号型六建物跡      |                     |                    |                    |                  |  |            |
| 採掘No.<br>図版No. | 種類<br>器種            | 出土位置<br>残存率        | 口径 高さ<br>底径 (cm)   | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴 他  | 備考         |
| 16881          | 須恵器<br>杯            | +5<br>1/2          | 12.8 3.2<br>口径6.8  | 細砂粒/酸化焙じり/にぶい黄褐  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転切り無調整。  |            |
| 16882          | 須恵器<br>杯            | +18<br>底部          | 7.0                | 細砂粒/還元焙じり/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転へら削り。                                       |            |
| 16883          | 須恵器<br>碗            | 床直<br>底部～体部片       | 13.6               | 細砂粒・粗砂粒少/還元焙じり/灰 | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転へら削り。                                       |            |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 口径 高さ<br>底径 (cm)   | 胎 土/焼 成/<br>色 調 | 成・整形の特徴 他                               | 備 考             |
|------------------|-----------|--------------------|--------------------|-----------------|---|-----------------|
| 168R4            | 須恵器<br>甕  | 埋土<br>胴部上位片        |                    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | 外面は平行印き痕が残る、把手を貼付している。内面はヘラナデ。          |                 |
| 168R5            | 須恵器<br>瓶  | 掘方<br>高台～底部片       | 高台径17.7            | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転方向不明。高台は貼付、高台上位に円形の透孔が4カ所。      |                 |
| 168R6            | 土師器<br>甕  | 埋土<br>口縁～胴部上位片     | 20.6               | 細砂粒・粗砂粒/良好/ぶい・橙 | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はヘラナデ。内面胴部はヘラナデ。          |                 |
| 168R7            | 須恵器<br>甕  | 埋土<br>胴部片          |                    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | 外面は平行印き痕、内面は同心円状アネ痕が残る。                 |                 |
| 168R8<br>PL.148  | 須恵器<br>壺  | +8<br>ほぼ完形         | 4.7 6.2<br>胴部径8.1  | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部から胴部下位は手持ちヘラ削り。           |                 |
| 235号塚穴遺物群        |           |                    |                    |                 |   |                 |
| 採掘NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 口径 高さ<br>底径 (cm)   | 胎 土/焼 成/<br>色 調 | 成・整形の特徴 他                               | 備 考             |
| 171R1            | 土師器<br>杯  | +24<br>2/3         | 13.4 5.5           | 細砂粒/良好/ぶい・黄橙    | 口縁部横ナデ、口縁部下にナデ部分が残る。体部から底部は手持ちヘラ削り。     | 二次焼成を受けている。     |
| 171R2            | 土師器<br>杯  | +30<br>1/3         | 14.0 9.7           | 細砂粒/良好/ぶい・橙     | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。口縁部下にわずかにナデ部分が残る。 |                 |
| 171R3            | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/4          | 14.6               | 細砂粒/良好/ぶい・橙     | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                  | 内外面口縁部にススが付着。   |
| 171R4            | 土師器<br>杯  | +22、埋土<br>1/4      | 11.9               | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。           | 内面口唇部にススが付着。    |
| 171R5<br>PL.149  | 土師器<br>杯  | +24、埋土<br>4/5      | 12.0 3.6           | 細砂粒/良好/ぶい・橙     | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。           |                 |
| 171R6<br>PL.149  | 土師器<br>杯  | +7、埋土<br>3/4       | 12.6 3.4           | 細砂粒/良好/ぶい・橙     | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                  |                 |
| 171R7            | 土師器<br>杯  | 床直<br>1/4          | 13.8               | 細砂粒/良好/明赤褐      | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。内面に放射状暗文。  |                 |
| 172R8            | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/5          | 14.5 4.0           | 細砂粒/良好/ぶい・橙     | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                  |                 |
| 172R9            | 土師器<br>杯  | +14<br>1/3         | 11.8 2.9<br>10.1   | 細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐  | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。内面口縁部は斜射状暗文。      |                 |
| 172R10<br>PL.149 | 土師器<br>杯  | +17<br>ほぼ完形        | 12.2 3.0           | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                  | 底部楕円形 9.6×10.2。 |
| 172R11           | 土師器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～体部片      | 16.8<br>11.8       | 細砂粒/良好/ぶい・褐     | 高台が貼付か、口唇部横ナデ、口縁部から体部はヘラ削り。内面体部下位はヘラナデ。 |                 |
| 172R12           | 須恵器<br>杯蓋 | 埋土<br>1/3          | 18.7 4.5<br>幅み径3.0 | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。       | 擬宝珠状幅み。         |
| 172R13           | 須恵器<br>杯蓋 | 埋土<br>天井部～口縁部片     | 13.4               | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。             |                 |
| 172R14<br>PL.149 | 須恵器<br>杯  | +34<br>ほぼ完形        | 10.8 3.2<br>6.8    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄  | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転ヘラ削り。            |                 |
| 172R15           | 須恵器<br>杯  | +8<br>1/2          | 11.6 3.4<br>7.0    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後中央をわずかに残して回転ヘラ削り。  |                 |
| 172R16           | 須恵器<br>杯  | +37<br>1/2         | 11.6 3.5<br>8.0    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削りか。                 |                 |
| 172R17<br>PL.149 | 須恵器<br>杯  | 床直<br>完形           | 11.8 3.4<br>8.2    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を回転ヘラ削り。         |                 |
| 172R18<br>PL.149 | 須恵器<br>杯  | +26、埋土<br>口縁部1/4欠損 | 12.1 3.3<br>6.2    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                | 底部は疑似高台状。       |
| 172R19           | 須恵器<br>杯  | +19、埋土<br>1/2      | 12.2 3.5<br>7.0    | 細砂粒多・粗砂粒/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                  |                 |
| 172R20           | 須恵器<br>杯  | +23<br>1/2         | 12.2 4.1<br>7.6    | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を回転ヘラ削り。         |                 |
| 172R21<br>PL.149 | 須恵器<br>杯  | +22<br>3/5         | 12.2 4.5<br>6.8    | 細砂粒/還元焰/灰黄      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を回転ヘラ削り。         |                 |
| 172R22           | 須恵器<br>杯  | +4、埋土<br>2/3       | 12.3 3.5<br>7.5    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰褐  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                  | 底部は疑似高台状。       |
| 172R23           | 須恵器<br>杯  | +24<br>2/3         | 12.3 3.8<br>6.7    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を回転ヘラ削り。         |                 |
| 172R24<br>PL.149 | 須恵器<br>杯  | +25<br>3/4         | 12.4 3.9<br>7.8    | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切りか、周囲は回転ヘラ削り。        | 底部は疑似高台状。       |
| 172R25<br>PL.149 | 須恵器<br>杯  | +13、埋土<br>3/4      | 12.4 3.9<br>8.7    | 細砂粒・黒色粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を回転ヘラ削り。         |                 |

古墳時代以降遺物観察表

| 採集区、<br>図版No.    | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>高さ<br>底径<br>(cm) | 胎/上/成/<br>色 調        | 成・整形の特徴 他   | 備 考               |
|------------------|------------|--------------------|------------------------|----------------------|---|-------------------|
| 172826<br>PL.149 | 須恵器<br>杯   | +19<br>口縁部一部欠損     | 12.5 3.4<br>7.2        | 細砂粒・粗砂粒/選<br>元焼/にぶい黄 | ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転へら削りか、器面厚減のため詳細不鮮明。                       | 底部は疑似高台状。         |
| 173827<br>PL.149 | 須恵器<br>杯   | +24<br>4/5         | 12.5 3.5<br>7.2        | 細砂粒・粗砂粒/選<br>元焼/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部をわずかに残して回転へら削り。                     | 底部は疑似高台状。         |
| 173828<br>PL.149 | 須恵器<br>杯   | +30<br>完形          | 12.7 3.6<br>7.5        | 細砂粒・粗砂粒/選<br>元焼/黄灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周縁部を回転へら削り。                            |                   |
| 172829<br>PL.149 | 須恵器<br>杯   | +37<br>2/3         | 12.7 3.8<br>8.2        | 細砂粒・粗砂粒/選<br>元焼/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                                      |                   |
| 173830<br>PL.149 | 須恵器<br>杯   | +24、埋土<br>4/5      | 12.7 3.8<br>7.8        | 細砂粒・粗砂粒/選<br>元焼/灰黄   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部を残して回転へら削り。                         |                   |
| 173831<br>PL.149 | 須恵器<br>杯   | +10<br>3/4         | 12.8 3.8<br>8.2        | 細砂粒・粗砂粒/選<br>元焼/浅黄   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部を残して回転へら削り。                         |                   |
| 173832<br>PL.149 | 須恵器<br>杯   | +11<br>3/4         | 12.8 3.8<br>7.8        | 細砂粒・粗砂粒/選<br>元焼/にぶい黄 | ロクロ整形、回転右回りか。底部から体部下位は回転へら削り。器面厚減のため単位不鮮明。                  |                   |
| 173833<br>PL.150 | 須恵器<br>杯   | +27、埋土<br>2/3      | 13.1 4.1<br>7.4        | 細砂粒・粗砂粒/選<br>元焼/黄灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後四隅を回転へら削り。                             | 底部は疑似高台状。         |
| 173834           | 須恵器<br>杯   | +37、埋土<br>1/2      | 13.3 3.7<br>6.4        | 細砂粒・粗砂粒/選<br>元焼/にぶい黄 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                                      |                   |
| 173835           | 須恵器<br>杯   | 床直、埋土<br>1/3       | 13.4 3.8<br>7.4        | 細砂粒/選元焼/灰<br>白       | ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転へら削り。                                     |                   |
| 173836           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4          | 13.6 3.3<br>9.3        | 細砂粒・白色粒/選<br>元焼/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転へら削り。                                |                   |
| 173837           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>口縁部片         | 13.0                   | 細砂粒/選元焼/灰<br>黄       | ロクロ整形、回転右回りか。   |                   |
| 173838<br>PL.150 | 須恵器<br>杯   | +36<br>底部          | 7.6                    | 細砂粒/選元焼/灰            | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                                    | 底部は疑似高台状で「人田」の墨書。 |
| 173839           | 須恵器<br>杯   | 床直<br>1/3          | 10.6<br>7.0            | 細砂粒/選元焼/灰<br>黄       | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部切り離し技法不明。                               |                   |
| 173840<br>PL.150 | 須恵器<br>椀   | +4、埋土<br>口縁一部・高台欠  | 15.8<br>9.8            | 細砂粒・粗砂粒多/<br>選元焼/灰   | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付であるが割落。底部から体部下位は回転へら削り。                    |                   |
| 173841           | 須恵器<br>椀   | +35<br>底部～体部片      | 7.0                    | 細砂粒/選元焼/灰            | ロクロ整形、回転右回りか。高台は貼付、底部は静止糸切りか、体部下位は回転へら削り。                   |                   |
| 173842           | 須恵器<br>椀   | +26、埋土<br>底部片      | 11.0                   | 細砂粒・粗砂粒・<br>雜/選元焼/灰  | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へら削り。                                |                   |
| 173843           | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>底部片          | 10.2                   | 細砂粒/選元焼/灰            | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後ほぼ全面回転へら削りか。                           |                   |
| 173844<br>PL.150 | 土製品<br>不明  | 埋土<br>完形か          | 長4.2 幅3.3<br>厚1.5      | 微砂粒/良好/にぶ<br>い黄      | 表裏に無数のへらによる刻目。  |                   |
| 173845           | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>胴部片          | 長3.6 幅3.6<br>厚0.9      | 細砂粒/選元焼/灰            | 外面は平行印ががすかに残る。内面はアテ具痕が残る。裏面を打ち欠き二次利用。                       |                   |
| 174846           | 須恵器<br>高杯  | +25<br>脚部片         |                        | 細砂粒/選元焼/灰            | ロクロ整形、回転右回り。  |                   |
| 174847           | 須恵器<br>高杯  | 埋土<br>杯身底部～脚部片     |                        | 細砂粒/選元焼/灰            | ロクロ整形、回転右回りか。脚部は貼付。   |                   |
| 174848<br>PL.150 | 須恵器<br>盤   | +26、埋土<br>4/5      | 16.2 4.0<br>台径11.4     | 細砂粒・粗砂粒/選<br>元焼/黄灰   | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へら削り。                                |                   |
| 174849           | 須恵器<br>盤   | 床直<br>1/5          | 18.8 4.0<br>高台径14.0    | 細砂粒/選元焼/灰            | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部(高台内)は回転へら削り。                           |                   |
| 174850           | 須恵器<br>盤   | +7<br>底部～体部片       | 13.6                   | 細砂粒/選元焼/灰<br>白       | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へら削り、口縁部下に凹線が遺るか。                    |                   |
| 174851           | 黒色土器<br>鉢  | +7<br>底部～体部下半片     | 9.4                    | 細砂粒/酸化焼/橙            | 内面は黒色処理。ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転へら削り。内面はへら磨きか。                    |                   |
| 174852           | 須恵器<br>撚り鉢 | 床直<br>底部           | 13.9                   | 細砂粒・粗砂粒/選<br>元焼/灰黄   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後回転へら削りか。                               |                   |
| 174853           | 須恵器<br>鉢   | 埋土<br>口縁～体部上半片     | 25.8                   | 細砂粒/選元焼/灰            | ロクロ整形、体部は外面に平行印ががすかに残る。内面のアテ具痕はナデ消されている。                    |                   |
| 174854           | 須恵器<br>鉢   | 埋土<br>底部～体部下半      | 13.6                   | 細砂粒/選元焼/灰            | ロクロ整形、底部はへら削り。体部は外面に平行印ががすかに残る。内面のアテ具痕はがすかに残るが大部分はナデ消されている。 |                   |
| 174855           | 土師器<br>脚付盥 | 床直、+18<br>脚部片      |                        | 細砂粒/良好/橙             | 脚部はへらナデ。残存高さ13.0、径3.0cm。                                    |                   |
| 174856           | 土師器<br>甕   | +29、埋土<br>口縁～胴部下位片 | 16.3                   | 細砂粒・褐色粒/良<br>好/明赤褐   | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。                              |                   |

古墳時代以降遺物観察表

| 種別No.  | 種類     | 出土位置               | 口径   | 高さ   | 胎土/焼成/色調       | 成・整形の特徴                                   | 備考  |     |      |                   |
|--------|--------|--------------------|------|------|----------------|---|-----|-----|------|-------------------|
| 174857 | 土師器 費  | 埋土<br>口縁～胴部上位片     | 10.2 |      | 細砂粒/良好/濃い褐色    | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。            |     |     |      |                   |
| 175858 | 土師器 費  | +22、埋土<br>口縁～胴部中位片 | 21.3 |      | 細砂粒/良好/褐色      | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデか、器面摩滅のため不明。 |     |     |      |                   |
| 175859 | 土師器 費  | +34、埋土<br>口縁～胴部中位片 | 19.8 |      | 細砂粒・褐色粒/良好/明褐色 | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。            |     |     |      |                   |
| 174860 | 須恵器 費  | +36<br>口縁～胴部上位片    | 15.6 |      | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転方向不明。胴部はカキ目。内面胴部はヘラナデ、一部に折返しが残る。  |     |     |      |                   |
| 種別No.  | 図形No.  | 種類                 | 器種   | 出土位置 | 残存率            | 全長  | 最大幅 | 厚さ  | 重量   | 特徴                |
| 175861 | PL.150 | 鉄器                 | 鎌    | 床直   | ほぼ完形           | 19.5                                      | 4.5 | 0.5 | 98.0 | 表面は錆化が進んでいる。      |
| 175862 |        | 鉄器                 | 不明   | +35  | 一部片            | 4.0                                       | 0.8 | 0.9 | 5.8  | 錆化が激しく、中が空洞化している。 |
| 175863 |        | 鉄器                 | 釘    | 埋土   | 頭部欠損           | 6.9                                       | 0.5 | 0.5 | 7.6  | 表面の錆化が激しい。        |

## 236 号型6建物跡

| 種別No. | 種類     | 出土位置              | 口径   | 高さ   | 胎土/焼成/色調        | 成・整形の特徴                        | 備考     |     |     |              |
|-------|--------|-------------------|------|------|-----------------|--------------------------------|--------|-----|-----|--------------|
| 17681 | 土師器 杯  | +7、埋土<br>口縁部1/4欠損 | 13.8 | 3.5  | 細砂粒/良好/濃い褐色     | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。  |        |     |     |              |
| 17682 | 須恵器 杯  | 床直<br>3/4         | 14.7 | 3.7  | 細砂粒・粗砂粒・還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。        |        |     |     |              |
| 17683 | 須恵器 杯  | 埋土<br>1/3         | 15.6 | 5.3  | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転ヘラ削り。   |        |     |     |              |
| 17784 | 須恵器 高杯 | 埋土<br>杯身底部～脚部片    |      |      | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/暗灰  | 脚部は貼付。ロクロ整形、回転右回りか。脚部は縦方向カキ目？  |        |     |     |              |
| 17685 | 須恵器 盤  | 埋土<br>口縁部片        | 29.4 | 3.1  | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転ヘラ削り。        |        |     |     |              |
| 17786 | 土師器 費  | 埋土<br>口縁～胴部上位片    | 11.0 |      | 細砂粒/良好/明赤褐色     | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。 |        |     |     |              |
| 17787 | 土師器 費  | 床直<br>口縁部～胴部中位    | 22.6 |      | 細砂粒・粗砂粒少/良好/暗褐色 | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。     | カマド芯土。 |     |     |              |
| 種別No. | 図形No.  | 種類                | 器種   | 出土位置 | 残存率             | 全長                             | 最大幅    | 厚さ  | 重量  | 特徴           |
| 17788 |        | 鉄器                | 釘    | +17  | 先端部片            | 3.9                            | 0.5    | 0.5 | 3.0 | 表面は錆化が進んでいる。 |

## 237 号型6建物跡

| 種別No. | 種類      | 出土位置            | 口径           | 高さ          | 胎土/焼成/色調       | 成・整形の特徴                         | 備考  |     |      |                   |
|-------|---------|-----------------|--------------|-------------|----------------|---------------------------------|-----|-----|------|-------------------|
| 17881 | 須恵器 杯   | 埋土<br>3/5       | 12.8         | 3.7         | 細砂粒/還元焰/灰黄     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整か。       |     |     |      |                   |
| 17882 | 須恵器 碗   | 埋土<br>口縁部～体部1/3 | 18.5         | 10.6        | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回りか。高台が貼付か。            |     |     |      |                   |
| 17983 | 須恵器 鉢   | 埋土<br>口縁部片      |              |             | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/黄灰 | 外面は頸部がヘラナデ、胴部に平行引き痕が残る。内面はヘラナデ。 |     |     |      |                   |
| 17984 | 土製品 紡錘車 | 埋土<br>表面/2欠損    | 径5.5<br>孔0.7 | 重1.6<br>重49 | 細砂粒・褐色粒/良好/赤灰  | 表裏は回転ヘラ削りか。側面はヘラ削り後へら磨き。        |     |     |      |                   |
| 種別No. | 図形No.   | 種類              | 器種           | 出土位置        | 残存率            | 全長                              | 最大幅 | 厚さ  | 重量   | 特徴                |
| 17985 |         | 鉄器              | 鎌            | 掘方          | 刃部片            | 6.3                             | 4.0 | 0.3 | 22.2 | 表面は錆化が進んでいる。      |
| 17986 |         | 鉄器              | 不明           | 掘方          | 一部片            | 6.3                             | 5.2 | 0.3 | 41.7 | 錆化が激しく、中が空洞化している。 |

## 238 号型6建物跡

| 種別No. | 種類    | 出土位置           | 口径   | 高さ  | 胎土/焼成/色調    | 成・整形の特徴                          | 備考 |
|-------|-------|----------------|------|-----|-------------|----------------------------------|----|
| 18081 | 土師器 杯 | 埋土<br>1/2      | 11.0 | 3.1 | 細砂粒/良好/褐色   | 口縁部は上半が横ナデ、下半がナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。 |    |
| 18082 | 土師器 杯 | +22<br>口縁部～体部片 | 13.6 |     | 細砂粒/良好/明赤褐色 | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。    |    |
| 18083 | 須恵器 杯 | 埋土<br>1/3      | 9.9  | 3.7 | 細砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。          |    |

## 239 号型6建物跡

| 種別No. | 種類    | 出土位置             | 口径   | 高さ  | 胎土/焼成/色調        | 成・整形の特徴                    | 備考             |
|-------|-------|------------------|------|-----|-----------------|----------------------------|----------------|
| 18181 | 土師器 杯 | 床直<br>完形         | 12.5 | 4.2 | 細砂粒/良好/明赤褐色     | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。 | 内外面とも漆塗り。      |
| 18182 | 土師器 杯 | 床直、埋土<br>口縁部～体部片 | 12.6 |     | 細砂粒・粗砂粒/良好/褐色   | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。 |                |
| 18183 | 土師器 杯 | 埋土<br>2/5        | 13.7 | 4.3 | 細砂粒・粗砂粒/良好/褐色   | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。 |                |
| 18184 | 土師器 杯 | +8<br>完形         | 12.4 | 4.8 | 細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐色 | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。 | 底部中央に焼成後の穿孔有り。 |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘NO.<br>図説NO.     | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率       | 口径 高さ<br>底径 (cm)   | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴 他                                    | 備考        |
|--------------------|------------|-------------------|--------------------|------------------|--|-----------|
| 18284 5<br>PL.150  | 土師器<br>杯   | 床直<br>口縁部1/4欠損    | 14.1 4.8<br>稜径13.6 | 細砂粒/良好/明赤<br>褐   | 内面黒色処理。口縁部横ナデ。体部(稜下)から底部は手持ちヘラ削り。稜下にナデ部分が残る。 |           |
| 18184 6            | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/4         | 19.8<br>稜径18.4     | 細砂粒/良好/橙         | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部横ナデ。体部(稜下)から底部は手持ちヘラ削り。     | 内外面とも漆塗り。 |
| 18284 7<br>PL.150  | 土師器<br>鉢   | 床直                | 12.8 6.6<br>稜径14.6 | 細砂粒/良好/明赤<br>褐   | 口縁部横ナデ。体部(稜下)にわずかにナデ部分が残る。その下位から底部は手持ちヘラ削り。  | 内面漆塗りが。   |
| 18284 8<br>PL.150  | 須恵器<br>撚り鉢 | 埋土<br>底部片         | 11.6               | 粗砂粒/還元焰/灰        | ロクロ整形。回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。                      |           |
| 18304 9<br>PL.150  | 土師器<br>甕   | 床直                | 24.5 25.9<br>9.5   | 粗砂粒/良好/明赤<br>褐   | 口縁部から頸部は横ナデ。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ後ヘラ磨き。          |           |
| 18284 10           | 土師器<br>甕   | 床直。埋土<br>口縁～胴部上位片 | 21.0               | 粗砂粒/良好/にぶ<br>い黄橙 | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。     |           |
| 18304 11<br>PL.150 | 土師器<br>甕   | 床直。埋土<br>口縁～胴部上位片 | 20.8               | 粗砂粒/良好/明赤<br>褐   | 口縁部から頸部は横ナデ。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。器面摩滅のため単位不詳。   |           |
| 18284 12           | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>口縁部片        | 17.0               | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰   | 口縁部はロクロ整形。内面下半はヘラナデ。                         |           |

## 241号型穴建物跡

| 採掘NO.<br>図説NO. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率      | 口径 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴 他                                   | 備考    |
|----------------|------------|------------------|------------------|--------------------|---|-------|
| 18584 1        | 須恵器<br>杯蓋  | 甕。埋土<br>口縁部～天井部片 | 17.6             | 細砂粒/還元焰/浅<br>黄     | ロクロ整形。回転右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。                 |       |
| 18584 2        | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/3        | 12.6 3.1<br>8.0  | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形。回転右回り。底部は回転糸切り後四角を回転ヘラ削り。             |       |
| 18584 3        | 土師器<br>小型甕 | 甕<br>口縁～胴部上位片    | 12.2             | 細砂粒/良好/にぶ<br>い赤褐   | 口縁部は横ナデ。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                  | 台付費か。 |
| 18584 4        | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁～胴部上位片   | 17.8             | 細砂粒/良好/灰褐          | 口縁部は横ナデ。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                  |       |
| 18684 5        | 土師器<br>甕   | +4<br>口縁～胴部上位片   | 19.4             | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/明赤褐 | 外面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。 |       |
| 18684 6        | 土師器<br>甕   | +4<br>口縁～胴部上位片   | 19.5             | 細砂粒/良好/明赤<br>褐     | 口縁部から頸部は横ナデ。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。              |       |
| 18584 7        | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁～胴部上位片   | 21.6             | 細砂粒/良好/にぶ<br>い赤褐   | 口縁部は横ナデ。胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                  |       |

## 242号型穴建物跡

| 採掘NO.<br>図説NO.    | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率     | 口径 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴 他   | 備考         |           |           |                    |
|-------------------|-------------|-----------------|------------------|-------------------|---|------------|-----------|-----------|--------------------|
| 18884 1           | 土師器<br>杯    | +11。埋土<br>2/5   | 12.0 3.4         | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちヘラ削り。                            |            |           |           |                    |
| 18884 2<br>PL.151 | 須恵器<br>杯    | 床直<br>3/4       | 14.2 3.6<br>9.5  | 細砂粒/還元焰/灰         | ロクロ整形。回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                            |            |           |           |                    |
| 18884 3<br>PL.151 | 須恵器<br>杯    | 埋土<br>3/4       | 14.8 4.5<br>7.0  | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰    | ロクロ整形。回転右回り。底部と体部下半は回転ヘラ削り。                       |            |           |           |                    |
| 18884 4           | 須恵器<br>長頸甕  | 埋土<br>胴部上位(胴部)片 |                  | 粗砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰 | ロクロ整形。回転右回りか。内面に頸部との接合痕が残る。胴部は円筒による区画。区画内に刺突文が通る。 |            |           |           |                    |
| 18884 5           | 土師器<br>甕    | 床直<br>底部～胴部下位   | 5.2              | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄橙  | 底部。胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。                               |            |           |           |                    |
| 採掘NO.<br>18884 6  | 図説NO.<br>鉄器 | 種類<br>鏝         | 器種<br>埋土         | 出土位置<br>基部片       | 残存率<br>3.7  | 最大幅<br>0.8 | 厚さ<br>0.5 | 重量<br>3.0 | 特徴<br>表面は錆化が進んでいる。 |

## 243号型穴建物跡

| 採掘NO.<br>図説NO.    | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率   | 口径 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴 他                        | 備考      |
|-------------------|----------|---------------|------------------|------------------|----------------------------------|---------|
| 19084 1           | 土師器<br>杯 | +22<br>1/4    | 12.0 3.0         | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄橙 | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちヘラ削り。内面はヘラ磨き。   |         |
| 19084 2           | 土師器<br>杯 | +20<br>1/3    | 11.3             | 細砂粒/良好/にぶ<br>い橙  | 口縁部は上半が横ナデ。下半がナデ。体部から底部は手持ちヘラ削り。 |         |
| 19084 3<br>PL.151 | 土師器<br>杯 | 埋土<br>ほぼ定形    | 11.4 3.2         | 細砂粒/良好/にぶ<br>い橙  | 口縁部横ナデ。体部上半ナデ。下半から底部は手持ちヘラ削り。    |         |
| 19084 4           | 土師器<br>杯 | 埋土<br>口縁部～底部片 | 11.6             | 細砂粒/良好/にぶ<br>い橙  | 口縁部横ナデ。体部上半ナデ。下半から底部は手持ちヘラ削り。    |         |
| 19084 5<br>PL.151 | 土師器<br>杯 | +27。埋土<br>2/3 | 12.1 3.6         | 細砂粒/良好/明赤<br>褐   | 口縁部は上半が横ナデ。下半がナデ。体部から底部は手持ちヘラ削り。 |         |
| 19084 6<br>PL.151 | 土師器<br>杯 | +14<br>1/2    | 12.7 3.3         | 細砂粒/良好/にぶ<br>い赤褐 | 口縁部横ナデ。体部上半ナデ。下半から底部は手持ちヘラ削り。    |         |
| 19084 7<br>PL.151 | 土師器<br>杯 | +27<br>2/5    | 11.8 3.3         | 細砂粒/良好/にぶ<br>い橙  | 口縁部は上半が横ナデ。下半がナデ。体部から底部は手持ちヘラ削り。 | 内面は漆塗り。 |

## 古墳時代以降遺物観察表

| 種別No.<br>図説No.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率      | 口径<br>底径 | 高さ<br>(cm) | 胎上/焼成/<br>色調    | 成・整形の特徴<br>他                               | 備考             |
|------------------|-----------|------------------|----------|------------|-----------------|--|----------------|
| 19084            | 土師器<br>杯  | +6<br>1/2        | 13.8     | 4.0        | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                     |                |
| 19089            | 土師器<br>杯  | +42<br>1/3       | 13.3     | 4.0        | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部は上半が横ナデ、下半がナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。           |                |
| 19090<br>PL.151  | 土師器<br>杯  | +33、埋土<br>1/2    | 14.0     | 4.2        | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。              |                |
| 191011           | 須恵器<br>杯蓋 | 埋土<br>1/4        | 11.4     |            | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。天井部は周辺まで回転ヘラ削り。                |                |
| 191012           | 須恵器<br>杯蓋 | 埋土<br>口縁部～天井部片   | 17.0     |            | 細砂粒多/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。                |                |
| 191013           | 須恵器<br>壺  | 床直<br>胴部片        |          |            | 細砂粒/還元焰/周灰      | ロクロ整形、回転方向不明。把手は貼付でナデ。胴部は外面がカキ目、内面がヘラナデ。   |                |
| 191014           | 須恵器<br>壺  | 埋土<br>胴部下位片      |          |            | 細砂粒/還元焰/灰       | 焼成時の歪みが著しく詳細不明。高台は貼付、外面は平行引き、内面は無文アテ貝痕が残る。 | 胴部の歪みが著しく器形不明。 |
| 191015           | 土師器<br>甕  | +21<br>口縁～胴部上位片  | 23.8     |            | 細砂粒/良好/にぶい<br>橙 | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                 |                |
| 191016           | 土師器<br>甕  | 床直、埋土<br>底部～胴部下位 | 4.2      |            | 細砂粒/良好/にぶい<br>橙 | 底部、胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。                        |                |
| 191017<br>PL.151 | 須恵器<br>壺  | 埋土<br>底部片        |          |            | 赤底部/還元焰/周灰      | 赤底部と焼台の裏片が付着したもの、壺はロクロ整形、裏内面はヘラナデか。        |                |

## 245号竪穴建物跡

| 種別No.<br>図説No.  | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率         | 口径<br>底径 | 高さ<br>(cm) | 胎上/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴<br>他                               | 備考        |            |                 |
|-----------------|----------|---------------------|----------|------------|----------------------|--|-----------|------------|-----------------|
| 19381           | 土師器<br>杯 | 竈、床直、埋土<br>1/3      | 13.8     | 3.1        | 10.0<br>細砂粒/良好/橙     | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                     |           |            |                 |
| 19382<br>PL.151 | 土師器<br>杯 | 床直、竈、埋土<br>口縁部～胴部下位 | 21.0     |            | 細砂粒/良好/明赤<br>濁       | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。             |           |            |                 |
| 19483           | 土師器<br>甕 | 竈、床直、埋土<br>口縁～胴部中位片 | 24.2     |            | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/良好/にぶい赤濁 | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。器面厚減のため単位不詳。 |           |            |                 |
| 種別No.<br>図説No.  | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率         | 口径<br>底径 | 高さ<br>(cm) | 胎上/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴<br>他                               | 備考        |            |                 |
| 19384<br>PL.151 | 鉄器       | 不明<br>掘方            | 一部片か     |            | 全長<br>13.0           | 最大幅<br>1.8                                 | 厚さ<br>0.5 | 重量<br>19.1 | 表面の錆化が激しい。刃部無し。 |

## 246号竪穴建物跡

| 種別No.<br>図説No.  | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率     | 口径<br>底径 | 高さ<br>(cm) | 胎上/焼成/<br>色調            | 成・整形の特徴<br>他                                      | 備考   |
|-----------------|--------------------|-----------------|----------|------------|-------------------------|---|------|
| 19601           | 須恵器<br>皿           | 床直<br>底部～体部下片   | 6.0      |            | 細砂粒/還元焰/灰               | ロクロ整形、回転左回り。底部は回転ヘラ削り。                            |      |
| 19602           | 須恵器<br>輪蓋          | 床直<br>天井部片      | 幅径3.2    |            | 細砂粒/還元焰/青灰              | ロクロ整形、回転右回り。握みは貼付、天井部中央は回転ヘラ削り。内面に降灰付着。           |      |
| 19603           | 須恵器<br>杯蓋          | +7<br>天井部1/3片   | 13.8     |            | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転右回り。握みは貼付。                                |      |
| 19604           | 須恵器<br>杯           | 埋土<br>1/4       | 12.7     | 3.3        | 8.0<br>細砂粒/還元焰/灰黄       | ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転系切り後四周を回転ヘラ削り。                  |      |
| 19605           | 須恵器<br>杯           | +23、埋土<br>1/2   | 13.7     | 3.7        | 8.4<br>細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                            |      |
| 19606           | 須恵器<br>杯           | +6<br>1/2       | 15.6     | 4.2        | 9.0<br>細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後中央部を残して周囲を手持ちヘラ削り。           |      |
| 19607           | 須恵器<br>杯           | +4<br>底部片       | 8.0      |            | 細砂粒/還元焰/灰白              | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後中央部を残して回転ヘラ削り。               |      |
| 19608           | 須恵器<br>PL.151<br>杯 | +13、埋土<br>1/2   | 13.4     | 4.6        | 10.6<br>細砂粒・粗砂粒//還元焰/灰白 | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラナデ。                      |      |
| 19609<br>PL.151 | 須恵器<br>輪           | +23<br>ほぼ完形     | 15.6     | 6.0        | 11.8<br>細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                            |      |
| 19610           | 須恵器<br>輪           | +50<br>底部～体部片   | 9.0      |            | 細砂粒/還元焰/灰               | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラナデ。                      |      |
| 197811          | 須恵器<br>盤           | 床直<br>底部片       | 14.4     |            | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰・灰濁        | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転系切り後中央部をわずかに残して回転ヘラ削り。     |      |
| 197812          | 須恵器<br>長頸壺         | 床直、埋土<br>底部～胴部片 | 11.0     |            | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転右回り。高台が貼付されていたが脱落。胴部最下部は回転ヘラ削り、底部は回転ヘラナデ。 |      |
| 197813          | 灰釉陶器<br>長頸壺        | +5<br>底部片       | 8.0      |            | 微砂粒/還元焰/灰白              | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラナデ、胴部下位は回転ヘラ削り。          | 東濃産。 |
| 197814          | 土師器<br>台付甕         | 埋土<br>脚部～胴部下位   | 脚径10.0   |            | 細砂粒/良好/にぶい赤濁            | 脚部は貼付、胴部は内外面とも器面厚減のため単位不詳。脚部は横ナデ。                 |      |
| 197815          | 土師器<br>甕           | 埋土<br>口縁～胴部上位片  | 19.2     |            | 細砂粒/良好/にぶい<br>濁         | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                        |      |
| 197816          | 土師器<br>甕           | 床直<br>口縁～胴部上位片  | 21.0     |            | 細砂粒/良好/橙                | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                    |      |

古墳時代以降遺物観察表

| 探検NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種      | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>底径 (cm)          | 高さ<br>(cm)  | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴 他  | 備考   |               |
|----------------|---------------|----------------|------------------------|-------------|-------------------|--|--|---------------|
| 197図17         | 須恵器<br>甕      | 床直<br>胴部下位片    | 17.4                   |             | 細砂粒・粗砂粒少<br>還元焰/灰 | 胴部は外面に平行吹き痕がかすかに残るが大部分はヘラナデで消されている。内面はヘラナデ。            |  |               |
| 197図18         | 須恵器<br>PL.151 | 類<br>鎌         | +15                    | 完形          | 11.7              | 最大幅 3.2<br>厚さ 0.3<br>重量 31.7                           | 表面は錆化が進んでいる。   |               |
| 247 号整穴建物跡     |               |                |                        |             |                   |  |  |               |
| 探検NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種      | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>底径 (cm)          | 高さ<br>(cm)  | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴 他  | 備考   |               |
| 199図1          | 須恵器<br>杯      | +33<br>1/2     | 10.7<br>6.0            | 3.1         | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰     | クワロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                                 |  |               |
| 199図2          | 須恵器<br>PL.151 | 床直<br>1/2      | 12.1<br>7.4            | 3.4         | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰     | クワロ整形、回転右回り。底部から胴部下位は回転ヘラ削り。                           |  |               |
| 199図3          | 須恵器<br>PL.151 | +5<br>4/5      | 12.4<br>7.4            | 3.6         | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄    | クワロ整形、回転右回り。底部は回転切り後中央をわずかに残して回転ヘラ削り。                  | 底部は疑似高台状。  |               |
| 199図4          | 須恵器<br>杯      | +11、埋土<br>1/5  | 12.6<br>8.3            | 3.7         | 細砂粒/還元焰/灰黄        | クワロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                                 |  |               |
| 199図5          | 須恵器<br>杯      | 床直<br>1/5      | 12.7<br>7.8            | 3.5         | 細砂粒/還元焰/灰白        | クワロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                                 | 底部は疑似高台状。  |               |
| 199図6          | 須恵器<br>杯      | +23<br>底部片     | 7.0                    |             | 細砂粒/還元焰/濁灰        | クワロ整形、回転右回り。底部は回転切り後ほとんど回転ヘラ削り。                        | 底部は疑似高台状。  |               |
| 199図7          | 須恵器<br>杯      | 埋土<br>底部       | 8.2                    |             | 細砂粒/還元焰/灰黄        | クワロ整形、回転右回り。底部は回転切り無調整。体部は打ち欠き後二次調整をおこなっている。           | 転用用途不明。  |               |
| 199図8          | 須恵器<br>甕      | +12<br>底部-体部片  | 10.4                   |             | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰     | クワロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転ヘラ削り。                           |  |               |
| 199図9          | 須恵器<br>四耳壺    | 埋土<br>底部-胴部片   | 胴径18.8                 |             | 細砂粒/還元焰/灰白        | クワロ整形、回転右回り。胴部に穿孔された耳部が貼付。高台も貼付。底部から胴部下半は回転ヘラ削り。表面はナデ。 |  |               |
| 199図10         | 土製品<br>鉢      | 埋土<br>完形       | 長4.6 径1.6<br>孔0.2 重9.7 |             | 細砂粒/良好/浅黄         |  |  |               |
| 探検NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種      | 出土位置<br>残存率    | 全長<br>(cm)             | 幅<br>(cm)   | 重量<br>(g)         | 石材   | 特徴   |               |
| 199図11         | 石製品<br>PL.151 | 埋土<br>完形       | 3.8<br>2.1             | 4.0<br>58.1 |                   | 蛇紋岩  | 全面丁寧な磨き。裏面は敲打による整形が残る。側面に縦状痕は全周する。縦状痕は破損後の修復痕の可能性が窺える。 |               |
| 248 号整穴建物跡     |               |                |                        |             |                   |  |  |               |
| 探検NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種      | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>底径 (cm)          | 高さ<br>(cm)  | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴 他  | 備考   |               |
| 201図1          | 土師器<br>PL.151 | 甕方<br>2/3      | 14.5<br>7.4            | 5.8         | 細砂粒/良好/橙          | 高台は貼付。口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                    |  |               |
| 201図2          | 須恵器<br>杯      | 甕方<br>底部-体部下位片 | 6.8                    |             | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰白    | クワロ整形、回転右回り。底部は回転切り無調整。                                |  |               |
| 201図3          | 須恵器<br>杯      | 甕方<br>底部-体部下位片 | 7.8                    |             | 細砂粒/還元焰/灰黄        | クワロ整形、回転右回り。底部は回転切り無調整。                                |  |               |
| 201図4          | 須恵器<br>甕      | 甕方<br>底部-体部下位片 | 5.6                    |             | 細砂粒/還元焰/灰黄        | クワロ整形、回転右回り。底部は回転切り無調整。                                |  |               |
| 201図5          | 土師器<br>甕      | 甕方<br>口縁-胴部上位片 | 22.4                   |             | 細砂粒/良好/にぶい赤褐      | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                         |  |               |
| 探検NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種      | 出土位置           | 残存率                    | 全長          | 最大幅               | 厚さ   | 重量   | 特徴            |
| 201図6          | 鉄器<br>鎌       | 埋土<br>胴部-側     |                        | 3.6         | 0.9               | 0.6  | 2.9  | 基部幅0.3、厚0.3cm |
| 249 号整穴建物跡     |               |                |                        |             |                   |  |  |               |
| 探検NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種      | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>底径 (cm)          | 高さ<br>(cm)  | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴 他  | 備考   |               |
| 202図1          | 土師器<br>杯      | 埋土<br>1/4      | 14.8<br>径12.4          | 3.7         | 細砂粒/良好/にぶい橙       | 口縁部横ナデ、体部(枝下)から底部は手持ちヘラ削り。                             |  |               |
| 202図2          | 土師器<br>杯      | +16<br>口縁部-体部片 | 15.8<br>径13.6          |             | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部横ナデ、体部(枝下)から底部は手持ちヘラ削り。器面摩滅のため単位不明。                 |  |               |
| 202図3          | 土師器<br>甕      | 床直、+9<br>1/5   | 18.0<br>9.0            | 8.0         | 細砂粒/良好/浅黄         | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口唇部横ナデ、口縁部ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。             |  |               |
| 202図4          | 須恵器<br>杯      | +9<br>3/5      | 13.8<br>10.4           | 3.1         | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰     | クワロ整形、回転左回り。高台は貼付、底部(高台内)は回転ヘラ削り。                      |  |               |
| 250 号整穴建物跡     |               |                |                        |             |                   |  |  |               |
| 探検NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種      | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>底径 (cm)          | 高さ<br>(cm)  | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴 他  | 備考   |               |
| 203図1          | 須恵器<br>杯      | 埋土<br>1/3      | 13.0<br>6.0            | 3.8         | 細砂粒/還元焰/灰         | クワロ整形、回転右回り。底部は回転切り。                                   |  |               |
| 203図2          | 土師器<br>甕      | 埋土<br>台部片      | 脚径10.5                 |             | 細砂粒/良好/橙          | 甕底部に台部を添付。台部は横ナデ、内面は上半がヘラナデ。                           |  |               |
| 203図3          | 土師器<br>甕      | 埋土<br>1/4      | 19.2<br>3.6            | 26.7        | 細砂粒/良好/にぶい赤褐      | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部、底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。胴部に電着時の粘土付着。          |  |               |



## 古墳時代以降遺物観察表

| 種別NO.           | 種類         | 出土位置     | 口径           | 高さ           | 胎上/焼成/色調  | 成・整形の特徴                            | 備考  |     |     |                  |
|-----------------|------------|----------|--------------|--------------|-----------|------------------------------------|-----|-----|-----|------------------|
| 20384<br>PL-151 | 土製品<br>紡錘車 | 埋土<br>完形 | 径5.0<br>孔0.6 | 厚1.9<br>重8.5 | 緻密・酸化塩/褐色 | 表裏、側面ともヘラ削り後へう磨き、表裏は使用によって磨き痕が不鮮明。 |     |     |     |                  |
| 種別NO.           | 図版NO.      | 種類       | 器種           | 出土位置         | 残存率       | 全長                                 | 最大幅 | 厚さ  | 重量  | 特徴               |
| 図5              |            | 鉄器       | 刀子           | 埋土           | 基部        | 3.7                                | 0.8 | 0.4 | 1.1 | 表面は錆化が進んでいる。     |
| 図6              |            | 鉄器       | 刀子           | 埋土           | 基部～刃部片    | 4.4                                | 1.5 | 0.2 | 6.2 | 刃部部分は錆化が激しく形状不明。 |

## 251号型穴建物跡

| 種別NO.            | 図版NO. | 種類   | 器種          | 出土位置            | 口径            | 高さ  | 胎上/焼成/色調            | 成・整形の特徴  | 備考       |                       |
|------------------|-------|------|-------------|-----------------|---------------|-----|---------------------|--|----------|-----------------------|
| 20584<br>PL-152  |       | 須恵器  | +23<br>皿    | 埋土<br>完形        | 13.2<br>7.2   | 3.4 | 細砂粒・粗砂粒少/酸化塩/橙      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転系切り。                        |          |                       |
| 20582            |       | 須恵器  | +24<br>皿    | 埋土<br>2/5       | 13.2<br>6.4   | 3.0 | 細砂粒/酸化塩/橙           | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部の整形は高台貼付時のナデで不明。               |          |                       |
| 20583            |       | 須恵器  | +36<br>杯    | 埋土<br>2/5       | 12.4<br>6.8   | 3.5 | 細砂粒/還元塩/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                           |          |                       |
| 20584<br>PL-152  |       | 須恵器  | 埋土<br>完形    | 埋土<br>完形        | 14.8<br>8.7   | 3.9 | 細砂粒・粗砂粒・靑/還元塩/にぶい黄緑 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へう削り。                             | 底部は疑高台状。 |                       |
| 20585            |       | 須恵器  | +45<br>椀    | 埋土<br>1/3       | 11.6<br>6.0   | 4.2 | 細砂粒/還元塩/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                           |          |                       |
| 20586            |       | 須恵器  | +23、埋土<br>杯 | 埋土<br>1/4       | 11.7<br>6.0   | 3.7 | 細砂粒/還元塩/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                           |          |                       |
| 20587<br>PL-152  |       | 須恵器  | +41<br>椀    | 埋土<br>3/4       | 12.2<br>5.8   | 5.0 | 細砂粒・粗砂粒/還元塩/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後無調整。                          |          |                       |
| 20588            |       | 須恵器  | 埋土<br>杯     | 埋土<br>1/3       | 12.6<br>6.0   | 3.6 | 細砂粒/還元塩/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                           |          |                       |
| 20589            |       | 須恵器  | +15<br>椀    | 埋土<br>1/3       | 12.8<br>5.8   | 4.1 | 細砂粒・粗砂粒/還元塩/黄灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後回転へう削りか。                      |          |                       |
| 205810           |       | 須恵器  | 埋土、掘方<br>杯  | 埋土<br>1/2       | 13.0<br>6.0   | 3.4 | 細砂粒/還元塩/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                           |          |                       |
| 206811<br>PL-152 |       | 須恵器  | +19、埋土<br>椀 | 埋土<br>2/3       | 13.6<br>7.6   | 5.9 | 細砂粒・粗砂粒/還元塩/灰黄      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部には回転系切り痕がわずかに残る。               |          |                       |
| 206812<br>PL-152 |       | 須恵器  | 埋土<br>椀     | 埋土<br>2/3       | 13.7<br>7.3   | 5.6 | 細砂粒/還元塩/黄灰          | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転系切りか。                       |          |                       |
| 206813<br>PL-152 |       | 須恵器  | 埋土<br>椀     | 埋土<br>4/5       | 13.7<br>6.6   | 4.8 | 細砂粒・粗砂粒/還元塩/灰黄      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転系切り。                        |          |                       |
| 206814<br>PL-152 |       | 須恵器  | 埋土<br>椀     | ほぼ完形            | 13.9<br>7.0   | 5.7 | 細砂粒/酸化塩/ぎみろ黄        | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転系切り。                        |          |                       |
| 206815<br>PL-152 |       | 須恵器  | 掘方<br>椀     | 掘方<br>1/3       | 15.1<br>7.6   |     | 細砂粒/還元塩/灰           | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付であるが剥落、底部は回転系切り。                  |          |                       |
| 206816           |       | 須恵器  | +37、埋土<br>椀 | 埋土<br>底部～体部片    | 7.1           |     | 細砂粒/還元塩/黄灰          | ロクロ整形、回転右回りか。高台は貼付、底部は回転系切り。                       |          |                       |
| 206817           |       | 灰輪陶器 | 埋土<br>口縁部片  | 埋土<br>口縁部片      | 17.8          |     | 夾雑物なし/還元塩/灰白        | ロクロ整形、回転方向不明。施釉方法は刷毛塗りか。                           | 光ヶ丘1号式型。 |                       |
| 206818           |       | 土師器  | +4<br>台付費か  | 埋土<br>口縁部～胴部片   | 11.8          |     | 細砂粒/良好/にぶい濁         | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへう削り。内面胴部はへうナデ。                     |          |                       |
| 206819           |       | 土師器  | +8<br>台付費   | 埋土<br>底部～胴部     | 径9.6          |     | 細砂粒/良好/にぶい赤濁        | 胴部は貼付。胴部はへう削り、脚部は横ナデ。内面胴部はへうナデ。                    |          |                       |
| 206820           |       | 土師器  | +8<br>費     | 埋土<br>口縁部～胴部上位片 | 20.8          |     | 細砂粒/良好/にぶい橙         | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへう削り。内面胴部はへうナデ。                     |          |                       |
| 206821           |       | 土師器  | 埋土<br>口縁部   | 埋土<br>口縁部～胴部上位片 | 20.8          |     | 細砂粒/良好/にぶい橙         | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへう削り。内面胴部はへうナデ。       |          |                       |
| 206822           |       | 須恵器  | +30<br>瓶    | 埋土<br>胴部片       |               |     | 細砂粒/還元塩/暗灰黄         | ロクロ整形、回転方向不明。外面は下位に2条の円線が巡る、その上位は平行印き痕が残る。内面はへうナデ。 |          |                       |
| 206823           |       | 土師器  | 埋土<br>杯     | 埋土<br>1/4       | 13.2<br>径14.0 | 3.8 | 細砂粒/良好/にぶい橙         | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちへう削り。内面底部に放射状へう磨き。            |          |                       |
| 種別NO.            | 図版NO. | 種類   | 器種          | 出土位置            | 残存率           | 全長  | 最大幅                 | 厚さ   | 重量       | 特徴                    |
| 206824<br>PL-152 |       | 銅製品  | 鈎帯丸鞆        | 埋土              | 完形            | 1.9 | 3.0                 | 0.5  | 2.2      | 長方形透孔。裏面に裏金を留める筋が3カ所。 |
| 206825<br>PL-152 |       | 銅製品  | 馬具鋳尾        | 埋土              | 端部欠損          | 1.9 | 1.8                 | 0.5  | 2.1      | 基部側に筋が2カ所残る。          |

## 252号型穴建物跡

| 種別NO.           | 図版NO. | 種類  | 器種       | 出土位置           | 口径          | 高さ  | 胎上/焼成/色調        | 成・整形の特徴                | 備考       |
|-----------------|-------|-----|----------|----------------|-------------|-----|-----------------|------------------------|----------|
| 20781<br>PL-151 |       | 須恵器 | +39<br>杯 | 埋土<br>口縁部1/4欠損 | 14.0<br>8.2 | 3.6 | 細砂粒・褐色粒/酸化塩/明赤濁 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へう削り。 | 高台は疑高台状。 |

古墳時代以降遺物観察表

## 253 号壙穴建物跡

| 棟図NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴他                                     | 備考      |                  |
|------------------|-----------|--------------------|---------------------|----------------------|--|---------|------------------|
| 21081<br>PL.152  | 土師器<br>杯  | +4, 埋土<br>ほぼ完形     | 13.5 3.9            | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                |         |                  |
| 21082            | 土師器<br>杯  | +35<br>2/5         | 12.6 3.2            | 細砂粒/良好/にぶい<br>黄      | 口縁部は上半が横ナデ、下半がナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。             |         |                  |
| 21083            | 土師器<br>杯  | +42<br>1/3         | 14.0 4.3            | 細砂粒/良好/橙             | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、口唇部に1条の凹線が通る。          |         |                  |
| 21084            | 土師器<br>杯  | 埋土<br>2/5          | 17.0<br>稜径15.0      | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちヘラ削り。                   |         |                  |
| 21085<br>PL.152  | 須恵器<br>杯蓋 | +5<br>完形           | 16.9 4.0<br>換み径3.6  | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰        | 口クロ整形、回転右回り。摘みは貼付、天井部は周辺部まで回転ヘラ削り。焼成時の歪み大きい。 |         |                  |
| 21086            | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/4          | 14.0 4.1<br>10.6    | 細砂粒/還元焰/灰            | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラ削り。                 |         |                  |
| 21087<br>PL.152  | 須恵器<br>杯  | +25<br>2/5         | 15.8 5.1<br>11.7    | 細砂粒/還元焰/灰            | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラ削り。                 |         |                  |
| 21088            | 須恵器<br>瓶  | 埋土<br>底部～体部片       | 9.0                 | 細砂粒/還元焰/灰            | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付であるが剥落。                     |         |                  |
| 21089            | 須恵器<br>瓶  | +9, 埋土<br>1/4      | 23.0 6.0<br>13.8    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/黒        | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラ削り。                 |         |                  |
| 21090            | 須恵器<br>盤  | +10, 埋土<br>口縁部～底部片 | 25.8 5.2<br>17.4    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/暗灰       | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラ削り。                 |         |                  |
| 21091            | 土師器<br>壺  | 埋土<br>底部～胴部片       | 5.5                 | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい<br>黄橙 | 底部、胴部ともヘラ削り。内面はヘラナデ。                         | 垢か。     |                  |
| 21092            | 須恵器<br>瓶  | 埋土<br>把手片          |                     | 細砂粒/還元焰/灰            | 表面はヘラナデ、胴部との接合面は平坦。                          | 提瓶などか。  |                  |
| 21093            | 土師器<br>甕  | 埋土<br>底部           | 4.0                 | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙         | 胴部はヘラ削り、底部は本葉痕が残る。内面はヘラナデ。                   |         |                  |
| 21094<br>PL.152  | 土師器<br>甕  | +20<br>口縁～胴部上半片    | 22.0                | 細砂粒/良好/にぶい<br>黄      | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。               |         |                  |
| 21095<br>PL.152  | 土師器<br>甕  | +15<br>1/2         | 19.6 28.5<br>4.4    | 細砂粒/良好/にぶい<br>黄      | 内外面に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。   |         |                  |
| 21096            | 土師器<br>甕  | 埋土<br>底部片          | 5.7                 | 細砂粒/良好/にぶい<br>黄      | 底部から胴部下位は手持ちヘラ削り、内面はヘラナデ。                    |         |                  |
| 棟図NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 最大幅<br>厚さ<br>重量                              | 特徴      |                  |
| 21097            | 鉄器        | 鎌                  | +25                 | 茎部～頸部片               | 3.5  | 0.9 0.6 | 3.3 表面は錆化が進んでいる。 |
| 21098            | 鉄器        | 刀子                 | 埋土                  | 刃部先端部片               | 3.7  | 1.0 0.3 | 3.2 表面は錆化が進んでいる。 |
| 21099<br>PL.152  | 鉄器        | 刀子                 | +9                  | 茎部～刃部片               | 7.0  | 0.8 0.5 | 8.9 表面は錆化が進んでいる。 |
| 210920<br>PL.152 | 鉄器        | 刀子                 | +23                 | 茎部～刃部片               | 5.9  | 1.2 0.4 | 5.3 表面は錆化が進んでいる。 |

## 254 号壙穴建物跡

| 棟図NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)                    | 胎土/焼成/<br>色調    | 成・整形の特徴他                                 | 備考                                  |
|-----------------|-----------|--------------------|--|-----------------|--|-------------------------------------|
| 21381<br>PL.152 | 土師器<br>杯  | +4<br>3/4          | 11.8 3.2<br>稜径12.7                     | 細砂粒/良好/灰黄<br>褐  | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちヘラ削り。               |                                     |
| 21382<br>PL.152 | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/2          | 11.7 4.3<br>稜径11.6                     | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちヘラ削り。               | 内外面とも漆塗り。                           |
| 21383<br>PL.152 | 土師器<br>杯  | 床直、+4, 埋土<br>ほぼ完形  | 13.0 3.3<br>稜径12.0                     | 細砂粒/良好/にぶい<br>黄 | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちヘラ削り。               |                                     |
| 21384<br>PL.152 | 土師器<br>杯  | 床直、曬<br>3/5        | 13.1 4.6                               | 細砂粒/良好/にぶい<br>黄 | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                   | 内面は漆塗りであるが大平が剥落。                    |
| 21385<br>PL.152 | 須恵器<br>杯蓋 | 床直、+8<br>3/4       | 12.8 4.5                               | 細砂粒/還元焰/灰<br>白  | 口クロ整形、回転右回り。天井部は手持ちヘラ削り。                 |                                     |
| 21386           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/3          | 14.8                                   | 細砂粒/還元焰/灰       | 口クロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削りか、器面摩滅のため単位不詳。     |                                     |
| 21387           | 須恵器<br>高杯 | +10<br>杯身2/5       | 12.2                                   | 細砂粒/還元焰/灰<br>白  | 口クロ整形、回転右回り。脚部は貼付であるが剥落。杯身底部は手持ちヘラ削り。    |                                     |
| 21388           | 須恵器<br>高杯 | +10<br>杯身下半片       | 稜径14.4                                 | 細砂粒/還元焰/灰<br>白  | 口クロ整形、回転右回り。脚部は貼付、杯身底部は回転ヘラ削り。脚部に3力所の透孔。 |                                     |
| 21389           | 土師器<br>瓶  | 床直、埋土<br>口縁部～体部1/3 | 11.8                                   | 細砂粒/良好/灰黄<br>褐  | 内面黒色処理。口縁部横ナデ、体部は大部分がナデ、下位はヘラ削り。         | 口縁部は花弁状。                            |
| 21390           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/4          | 13.3 3.6<br>7.2                        | 細砂粒/還元焰/灰<br>白  | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を回転ヘラ削り。          |                                     |
| 棟図NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 全長 (cm)<br>幅 (cm)<br>厚さ (cm)<br>重量 (g) | 石材              |  | 特徴                                  |
| 21391<br>PL.152 | 石製品<br>磨石 | 床直<br>完形           | 15.4 11.4<br>9.5 1955.0                | 粗粒輝石安山岩         |  | 右側面はほぼ全面使用し、平坦になっている。表面の中央部も使用している。 |

## 古墳時代以降遺物観察表

## 255 号型穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種      | 出土位置<br>残存率     | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎上/焼成/<br>色調        | 成・整形の特徴他                             | 備考                 |                         |
|------------------|---------------|-----------------|---------------|------------|---------------------|--------------------------------------|--------------------|-------------------------|
| 21481<br>PL-153  | 須恵器<br>椀      | +41<br>ほぼ完形     | 11.1          | 3.6        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/暗灰      | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。             |                    |                         |
| 21482<br>PL-153  | 須恵器<br>椀      | 埋土<br>3/5       | 11.8          | 3.6        | 細砂粒・粗砂粒・礫/還元焰/暗灰    | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後無調整。焼成時の歪みが大きい。 |                    |                         |
| 21483<br>PL-153  | 須恵器<br>椀      | 埋土<br>完形        | 12.7          | 4.3        | 細砂粒・粗砂粒・礫/還元焰/暗灰    | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後無調整。            |                    |                         |
| 21584<br>PL-153  | 須恵器<br>椀      | +15<br>完形       | 12.7          | 4.5        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/黄灰      | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周回を回転へラ削り。      |                    |                         |
| 21585<br>PL-153  | 須恵器<br>椀      | 床直、+41、竈<br>1/2 | 13.0          | 4.3        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰       | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。             |                    |                         |
| 21586<br>PL-153  | 須恵器<br>椀      | +12<br>底部～体部片   | 6.4           |            | 細砂粒/還元焰/灰黄褐色        | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。             |                    |                         |
| 21587<br>PL-153  | 須恵器<br>椀      | +44<br>底部～体部片   | 6.2           |            | 細砂粒/還元焰/黄灰          | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。             |                    |                         |
| 21588<br>PL-153  | 須恵器<br>椀      | +38<br>底部～体部片   | 6.0           |            | 細砂粒/還元焰/黄灰          | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。底部は疑高台状を呈す。  |                    |                         |
| 21589<br>PL-153  | 須恵器<br>椀      | +11<br>1/3      | 17.0          | 7.0        | 細砂粒/還元焰/灰           | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転系切り。          |                    |                         |
| 215810<br>PL-153 | 土師器<br>甕      | 埋土<br>胴部～胴部下位片  | 19.4          |            | 細砂粒/良好/にぶい黄褐色       | 口縁部から頸部は横ナデ。胴部はへラ削り。内面胴部はへラナデ。       |                    |                         |
| 215811<br>PL-153 | 土製品<br>不明(棒状) | +48<br>一部片      |               |            | 細砂粒・粗砂粒/やや脆い/にぶい黄褐色 | 表裏、側面はへラ削り。                          |                    |                         |
| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種      | 出土位置<br>残存率     | 全長 (cm)       | 幅 (cm)     | 厚さ (cm)             | 重量 (g)                               | 石材                 | 特徴                      |
| 215812<br>PL-153 | 石製品<br>砥石     | +39<br>下半欠損     | 5.6           | 3.4        | 2.4                 | 51.7                                 | 砥沢石                | 表面、左側面を使用。使用面以外の整形はやや雑。 |
| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種      | 出土位置<br>残存率     | 全長 (cm)       | 最大幅 (cm)   | 厚さ (cm)             | 重量 (g)                               | 特徴                 |                         |
| 215813<br>PL-153 | 鉄器<br>釘       | +15<br>一部片      | 5.2           | 0.5        | 0.3                 | 4.6                                  | 先端部変形。表面は錆化が進んでいる。 |                         |

## 256 号型穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率   | 口径<br>底径 (cm)          | 高さ<br>(cm) | 胎上/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴他                          | 備考                |
|------------------|------------|---------------|------------------------|------------|----------------|-----------------------------------|-------------------|
| 21681<br>PL-153  | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>天井部片    | 握み径3.7                 |            | 細砂粒/還元焰/灰      | 口クロ整形、回転右回り。握みは貼付。天井部は中程まで回転へラ削り。 |                   |
| 21682<br>PL-153  | 須恵器<br>杯   | +32<br>1/4    | 12.0                   | 3.6        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/黄灰 | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。          |                   |
| 21683<br>PL-153  | 須恵器<br>杯   | +26<br>1/3    | 12.8                   | 3.4        | 細砂粒/還元焰/灰黄     | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。          |                   |
| 21684<br>PL-153  | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/6     | 13.2                   | 3.7        | 細砂粒/還元焰/灰黄褐色   | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転へラ削り。            | 底部は疑高台状。          |
| 21685<br>PL-153  | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/5     | 14.4                   | 3.8        | 細砂粒/還元焰/灰黄     | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周縁部を回転へラ削り。  |                   |
| 21686<br>PL-153  | 須恵器<br>双耳杯 | 掘方<br>口縁部片と耳部 |                        |            | 細砂粒/還元焰/灰      | 口クロ整形。耳部は貼付。耳部はへラナデ。              |                   |
| 21787<br>PL-153  | 須恵器<br>杯   | +10<br>底部     | 6.8                    |            | 細砂粒/還元焰/灰      | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。          | 口縁部と体部を打ち欠き二次利用か。 |
| 21788<br>PL-153  | 須恵器<br>杯   | +36<br>底部     | 7.2                    |            | 細砂粒/還元焰/暗灰     | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転へラ削り。            | 口縁部と体部を打ち欠き二次利用か。 |
| 21789<br>PL-153  | 須恵器<br>短頸壺 | 埋土<br>胴部上半片   | 胴径20.6                 |            | 細砂粒・粗砂粒少/還元焰/灰 | 口クロ整形、回転右回りか。外面は降灰が厚く付着。          |                   |
| 217810<br>PL-153 | 土製品<br>紡錘車 | 床直<br>完形      | 径6.4 厚1.7<br>孔0.7 重68  |            | 細砂粒/良好/にぶい黄褐色  | 表面と側面はナデ。裏面は段を有し、内側は回転系切り無調整。     |                   |
| 217811<br>PL-153 | 土製品<br>錘   | 埋土<br>1/2     | 長3.8 径1.5<br>孔0.4 重6.5 |            | 細砂粒/良好/橙       | 表面はナデ。端部の成形は雑。                    |                   |
| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率   | 全長 (cm)                | 最大幅 (cm)   | 厚さ (cm)        | 重量 (g)                            | 特徴                |
| 217812<br>PL-153 | 鉄器<br>釘    | 埋土<br>先端部側片   | 4.0                    | 0.8        | 0.4            | 3.5                               | 表面は錆化が進んでいる。      |
| 217813<br>PL-153 | 鉄器<br>釘    | 埋土<br>一部片     | 4.0                    | 0.8        | 0.6            | 4.4                               | 表面は錆化が進んでいる。      |

## 257 号型穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率     | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎上/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴他                                 | 備考 |
|-----------------|-----------|-----------------|---------------|------------|--------------|--|----|
| 21981<br>PL-153 | 須恵器<br>皿  | +44<br>1/4      | 14.6          | 1.5        | 細砂粒/還元焰/灰黄   | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転系切り。              |    |
| 21982<br>PL-153 | 須恵器<br>杯蓋 | +13<br>口縁部～天井部片 | 17.8          |            | 細砂粒/還元焰/黄灰   | 口クロ整形、回転右回り。握みは貼付か、天井部は中程まで回転へラ削り。       |    |
| 21983<br>PL-153 | 須恵器<br>杯  | +45、埋土<br>3/4   | 12.3          | 3.6        | 細砂粒/還元焰/暗灰   | 口クロ整形、回転左回りか。底部は回転系切り後中央部をわずかに削って回転へラ削り。 |    |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調    | 成・整形の特徴<br>他                                    | 備考             |            |           |            |                           |
|------------------|--------------------|-------------------|------------------------|-----------------|---|----------------|------------|-----------|------------|---------------------------|
| 21984            | 須恵器<br>杯           | +20<br>1/4        | 12.6<br>3.4<br>8.3     | 細砂粒・礫/還元焰/灰     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り。                           |                |            |           |            |                           |
| 21985            | 須恵器<br>杯           | +11<br>1/4        | 12.8<br>3.4<br>8.0     | 細砂粒/還元焰/濁灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                        |                |            |           |            |                           |
| 21986            | 須恵器<br>椀<br>PL.153 | +18<br>3/4        | 13.8<br>5.9<br>8.1     | 細砂粒/還元焰燻し/明灰黄   | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転糸切り。                     |                |            |           |            |                           |
| 21987            | 土製品<br>鉢           | +38<br>1/2        | 長3.7 径1.2<br>孔0.4 重5.3 | 細砂粒/良好にぶい濁      | 表面はナデ、端部の一部欠損。                                  |                |            |           |            |                           |
| 採掘NO.<br>21988   | 図版NO.<br>須恵器       | 種類<br>不明          | 器種<br>床直               | 出土位置<br>床直      | 残存率<br>片側端部個片                                   | 全長<br>6.3      | 最大幅<br>0.7 | 厚さ<br>0.7 | 重量<br>10.5 | 特徴<br>棒状断面角状、表面は錆化が進んでいる。 |
| 258号野六建物跡        |                    |                   |                        |                 |   |                |            |           |            |                           |
| 採掘NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調    | 成・整形の特徴<br>他                                    | 備考             |            |           |            |                           |
| 22181<br>PL.153  | 土師器<br>杯           | 床直<br>完形          | 12.2<br>3.7<br>9.2     | 細砂粒/良好/明赤濁      | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                          |                |            |           |            |                           |
| 22182            | 土師器<br>杯           | 埋土<br>1/3         | 13.6<br>10.6           | 細砂粒/良好にぶい濁      | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                          |                |            |           |            |                           |
| 22183            | 土師器<br>杯           | 埋土<br>1/3         | 14.7<br>4.6            | 細砂粒/良好/明赤濁      | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                          |                |            |           |            |                           |
| 22184<br>PL.153  | 黒色土器<br>杯          | +32<br>ほぼ完形       | 12.6<br>4.8<br>7.5     | 細砂粒/酸化焰/橙       | 内面黒色処理、ロクロ整形、回転右回りか。底部は静止糸切りか。内面は底部から体部下位にヘラ磨き。 |                |            |           |            |                           |
| 22185<br>PL.153  | 須恵器<br>杯蓋          | 埋土、掘方、竈<br>3/5    | 16.0<br>3.6<br>幅み径4.2  | 細砂粒/還元焰/灰白      | ロクロ整形、回転右回り。摘みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。               |                |            |           |            |                           |
| 22186            | 須恵器<br>杯蓋          | 埋土<br>摘み          | 幅み径3.4                 | 細砂粒/還元焰/灰黄      | ロクロ整形、回転右回り。摘みは貼付。                              |                |            |           |            |                           |
| 22187            | 須恵器<br>杯蓋          | 埋土<br>摘み          | 幅み径4.0                 | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。摘みは貼付。                              |                |            |           |            |                           |
| 22188            | 須恵器<br>杯蓋          | +33<br>天井部と摘み片    | 幅み径5.6                 | 細砂粒/還元焰/灰黄      | ロクロ整形、回転右回り。摘みは貼付。                              |                |            |           |            |                           |
| 22189            | 須恵器<br>杯蓋          | 埋土<br>天井部片        | 幅み径6.1                 | 細砂粒/還元焰/灰黄      | ロクロ整形、回転右回り。摘みは貼付、天井部は回転ヘラ削り。                   |                |            |           |            |                           |
| 22190<br>PL.153  | 須恵器<br>杯           | +15<br>完形         | 11.8<br>3.6<br>7.2     | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部をわずかに残して回転ヘラ削り。         |                |            |           |            |                           |
| 22191<br>PL.153  | 須恵器<br>杯           | +12<br>ほぼ完形       | 12.0<br>3.7<br>8.6     | 細砂粒・粗砂粒少/還元焰/灰白 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部をわずかに残して回転ヘラ削り。         |                |            |           |            |                           |
| 222812           | 須恵器<br>杯           | +27<br>1/4        | 12.2<br>4.2<br>6.0     | 細砂粒・礫/還元焰/灰白    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                        |                |            |           |            |                           |
| 222813           | 須恵器<br>杯           | 床直<br>1/5         | 12.2<br>7.4            | 細砂粒・粗砂粒少/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転ヘラ削り。                         |                |            |           |            |                           |
| 222814<br>PL.153 | 須恵器<br>杯           | 埋土<br>3/4         | 12.9<br>3.7<br>7.0     | 細砂粒/還元焰/灰黄      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                        |                |            |           |            |                           |
| 222815<br>PL.153 | 須恵器<br>杯           | +34<br>完形         | 13.0<br>3.8<br>7.4     | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部をわずかに残して回転ヘラ削り。         |                |            |           |            |                           |
| 222816<br>PL.153 | 須恵器<br>杯           | +16、埋土<br>ほぼ完形    | 13.3<br>4.1<br>7.4     | 細砂粒/還元焰/灰白      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                        | 底部は疑似高台状。      |            |           |            |                           |
| 222817           | 須恵器<br>杯           | +28<br>1/3        | 13.2<br>3.6<br>8.0     | 細砂粒/還元焰/灰黄濁     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラナデ。                          |                |            |           |            |                           |
| 222818           | 須恵器<br>杯           | +32<br>1/3        | 13.2<br>3.7<br>7.0     | 細砂粒/還元焰/灰白      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラナデ。                          | 底部は疑似高台状。      |            |           |            |                           |
| 222819           | 須恵器<br>杯           | +32<br>2/5        | 13.7<br>3.4<br>9.0     | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り。                 |                |            |           |            |                           |
| 222820           | 須恵器<br>杯           | +56<br>1/3        | 13.8<br>4.0<br>8.1     | 細砂粒/還元焰/黒濁      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                          |                |            |           |            |                           |
| 222821           | 須恵器<br>杯           | 埋土<br>2/5         | 14.2<br>4.0<br>8.8     | 細砂粒/還元焰/暗灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                          |                |            |           |            |                           |
| 222822           | 須恵器<br>杯           | 埋土、掘方<br>底部～体部下位片 | 7.5                    | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                          | 外面底部にヘラ磨き。     |            |           |            |                           |
| 222823           | 須恵器<br>杯           | +12<br>底部         | 6.9                    | 細砂粒/還元焰/灰濁      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り。                 | 周囲を打ち欠き二次利用か。  |            |           |            |                           |
| 222824           | 須恵器<br>杯           | 埋土<br>底部片         | 4.0                    | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                          | 外面底部に「×」のヘラ磨き。 |            |           |            |                           |
| 222825           | 須恵器<br>杯           | +12<br>底部～体部下位    | 7.0                    | 細砂粒/還元焰/灰白      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                        | 底部は疑似高台状。      |            |           |            |                           |
| 222826           | 須恵器<br>杯           | 埋土<br>底部          | 7.4                    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り。                 |                |            |           |            |                           |

## 古墳時代以降遺物観察表

| 種別NO.  | 種類    | 器種   | 出土位置               | 口径           | 高さ  | 胎土/焼成/色調       | 成・整形の特徴                                    | 備考              |     |                        |
|--------|-------|------|--------------------|--------------|-----|----------------|--|-----------------|-----|------------------------|
| 222#27 | 須恵器   | 杯    | +6<br>底部           | 7.6          |     | 細砂粒/還元焰/灰黄     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。体部を打ち欠き二次利用か。      | 底部は疑似高台状。       |     |                        |
| 222#28 | 須恵器   | 椀    | +52<br>底部～体部下位     | 8.0          |     | 細砂粒/還元焰焼し/黄灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                     |                 |     |                        |
| 222#29 | 黒色土器  | 椀    | +20<br>底部～体部下位     | 8.0          |     | 粗砂粒・褐色粒/酸化焰/橙  | 内面黒色処理。ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転へら削り。        |                 |     |                        |
| 222#30 | 須恵器   | 杯    | +17<br>底部～体部片      | 8.0          |     | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                     |                 |     |                        |
| 222#31 | 須恵器   | 杯    | +18<br>底部          | 7.4          |     | 細砂粒/還元焰/黄灰     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周縁部を回転へら削り。           | 体部を打ち欠き二次利用か。   |     |                        |
| 223#32 | 須恵器   | 椀    | 埋上<br>3/4          | 13.0<br>7.4  | 4.7 | 細砂粒/還元焰/明灰     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                   | 底部は内外面とも酸化焰焼成。  |     |                        |
| 223#33 | 須恵器   | 椀    | 埋上<br>3/4          | 12.0<br>8.4  | 5.2 | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転へら削り。               |                 |     |                        |
| 223#34 | 須恵器   | 椀    | 床直<br>椀身1/4        | 18.0<br>10.0 |     | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付であるが剥落。底部は回転系切り。          |                 |     |                        |
| 223#35 | 須恵器   | 椀    | +11<br>底部～体部片      | 9.0          |     | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰白 | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部最下位は回転へら削り。              |                 |     |                        |
| 223#36 | 須恵器   | 椀    | +6<br>底部片          | 7.4          |     | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転系切り後全面回転へら削り。       | 体部を打ち欠き二次利用か。   |     |                        |
| 223#37 | 須恵器   | 椀    | 床直<br>底部片          | 9.2          |     | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転へらナデ。底部は回転へら削り。     |                 |     |                        |
| 223#38 | 須恵器   | 椀    | 床直<br>底部片          | 10.4         |     | 細砂粒/還元焰/灰白     | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転へらナデ。               |                 |     |                        |
| 223#39 | 須恵器   | 椀    | 床直<br>底部           | 10.0         |     | 細砂粒/還元焰/灰白     | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転系切り後全面回転へら削り。       | 口縁部を打ち欠いて二次利用か。 |     |                        |
| 223#40 | 須恵器   | 椀    | +22<br>口縁部片        | 15.8         |     | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回りか。体部は回転へら削り。口縁部下に1条の凹線がある。      |                 |     |                        |
| 223#41 | 須恵器   | 盤    | +16<br>2/3         | 19.0<br>12.4 | 3.2 | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部(高台内)は回転へら削り。焼成時の歪み有り。 |                 |     |                        |
| 223#42 | 須恵器   | 盤    | +32<br>口縁部～底部片     | 19.8<br>18.6 |     | 細砂粒/還元焰/暗灰     | ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転へら削り。                    | 高盤か。            |     |                        |
| 223#43 | 須恵器   | 短頸直蓋 | +32、埋上<br>1/2      | 12.6         |     | 細砂粒/還元焰/灰白     | ロクロ整形、回転右回り。蓋と小凸部は一体のものを貼付。天井部は回転へら削り。     |                 |     |                        |
| 223#44 | 土師器   | 甕    | +33、埋上<br>口縁～胴部上位片 | 14.4         |     | 細砂粒/良好/ぶい赤褐色   | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。             |                 |     |                        |
| 223#45 | 土師器   | 甕    | +15、埋上<br>口縁～胴部上位片 | 21.2         |     | 細砂粒/良好/橙       | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。             |                 |     |                        |
| 223#46 | 土師器   | 甕    | 埋上<br>口縁～胴部上位片     | 23.8         |     | 細砂粒/良好/ぶい橙     | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。             |                 |     |                        |
| 223#47 | 須恵器   | 杯身   | +10<br>1/4         | 12.9<br>14.0 | 3.1 | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                     |                 |     |                        |
| 種別NO.  | 図説NO. | 種類   | 器種                 | 出土位置         | 残存率 | 全長             | 最大幅  | 厚さ              | 重量  | 特徴                     |
| 223#48 |       | 鉄器   | 刀子                 | 埋上           |     | 6.4            | 1.9  | 0.3             | 9.8 | 先端部は折れ曲がる。表面は錆化が進んでいる。 |
| 223#49 |       | 鉄器   | 刀子                 | +33<br>基部片   |     | 4.7            | 1.0  | 0.6             | 5.0 | 表面は錆化が進んでいる。           |
| 223#50 |       | 鉄器   | 不明                 | +18<br>一部片   |     | 7.0            | 0.9  | 0.8             | 9.5 | 種状断面角状。表面は錆化が進んでいる。    |

## 259号竪穴建物跡

| 種別NO. | 種類  | 器種 | 出土位置           | 口径   | 高さ  | 胎土/焼成/色調   | 成・整形の特徴                | 備考 |
|-------|-----|----|----------------|------|-----|------------|------------------------|----|
| 224#1 | 土師器 | 杯  | +11、埋上<br>ほぼ完形 | 13.2 | 3.3 | 細砂粒/良好/ぶい橙 | 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部手持ちへら削り。 |    |

## 261号竪穴建物跡

| 種別NO. | 種類    | 器種 | 出土位置            | 口径           | 高さ  | 胎土/焼成/色調   | 成・整形の特徴                                   | 備考  |      |                  |
|-------|-------|----|-----------------|--------------|-----|------------|---|-----|------|------------------|
| 225#2 | 須恵器   | 杯  | +36<br>口縁部1/5欠損 | 13.1         | 4.6 | 細砂粒/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転へらナデ。口縁部に焼成時の歪み有り。 |     |      |                  |
| 225#2 | 須恵器   | 鉢  | +21<br>口縁部～体部片  |              |     | 細砂粒/還元焰/灰白 | ロクロ整形、回転方向不明。口縁部はへらナデ。体部はへら削り。内面はへらナデ。    |     |      |                  |
| 種別NO. | 図説NO. | 種類 | 器種              | 出土位置         | 残存率 | 全長         | 最大幅                                       | 厚さ  | 重量   | 特徴               |
| 225#3 |       | 鉄器 | 不明              | +11<br>片側端部片 |     | 8.1        | 1.1                                       | 0.5 | 10.6 | 細い板状。残存状態は比較的良好。 |

## 262号竪穴建物跡

| 種別NO. | 種類  | 器種 | 出土位置           | 口径   | 高さ | 胎土/焼成/色調       | 成・整形の特徴                        | 備考 |
|-------|-----|----|----------------|------|----|----------------|--------------------------------|----|
| 227#1 | 土師器 | 甕  | 埋上<br>口縁～胴部上位片 | 25.0 |    | 細砂粒・粗砂粒/良好/ぶい橙 | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。 |    |

古墳時代以降遺物観察表

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率      | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                                      | 備考        |     |     |                          |
|----------------|------------|------------------|---------------------|--------------------|---|-----------|-----|-----|--------------------------|
| 227図2          | 須恵器<br>甕   | 床直、+4<br>口縁部片    | 25.6                | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転方向不明。口唇部は肥厚し、中に1条の凹線が通る。                  |           |     |     |                          |
| 227図3          | 須恵器<br>甕   | +16<br>胴部片       |                     | 細砂粒/還元焰/灰          | 外面は格子目状明き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。                        |           |     |     |                          |
| 227図4          | 須恵器<br>甕   | 床直、掘方、埋土<br>胴部片  |                     | 細砂粒/還元焰/灰          | 外面は平行明き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。                          |           |     |     |                          |
| 263 号型6建物跡     |            |                  |                     |                    |   |           |     |     |                          |
| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率      | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                                      | 備考        |     |     |                          |
| 229図1          | 須恵器<br>杯蓋  | +30<br>天井部片      | 幅み径5.8              | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部は中程まで回転へら削り。                 |           |     |     |                          |
| 229図2          | 須恵器<br>杯   | +8<br>口縁部1/4欠損   | 12.8 3.7<br>6.3     | 細砂粒・礫/還元焰/灰        | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                          | 底部は疑似高台状。 |     |     |                          |
| 229図3          | 須恵器<br>杯   | +30<br>完形        | 13.0 3.7<br>6.9     | 細砂粒・粗砂粒少/<br>還元焰/灰 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                          |           |     |     |                          |
| 229図4          | 須恵器<br>裾り鉢 | +17<br>底部～体部下位片  | 8.2                 | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り、体部は力半目。                     |           |     |     |                          |
| 229図5          | 須恵器<br>杯   | +40<br>底部～体部片    |                     | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                            |           |     |     |                          |
| 265 号型6建物跡     |            |                  |                     |                    |   |           |     |     |                          |
| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率      | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                                      | 備考        |     |     |                          |
| 232図1          | 須恵器<br>杯蓋  | +12、埋土<br>ほぼ完形   | 14.2 3.2<br>幅み径3.2  | 細砂粒/還元焰/に<br>ぶい黄   | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部は中程まで回転へら削り。                 |           |     |     |                          |
| 232図2          | 須恵器<br>杯蓋  | 床直<br>天井部片       | 幅み径2.8              | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部は中程まで回転へら削り。                 |           |     |     |                          |
| 232図3          | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>天井部片       | 幅み径2.7              | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部は中程まで回転へら削り。                 |           |     |     |                          |
| 232図4          | 須恵器<br>杯   | 床直<br>1/3        | 12.2 3.6<br>8.4     | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                          |           |     |     |                          |
| 232図5          | 須恵器<br>杯   | +28<br>2/5       | 12.6 3.6<br>7.4     | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後中央部を残して回転へら削り。               | 底部は疑似高台状。 |     |     |                          |
| 232図6          | 須恵器<br>杯   | +11<br>1/2       | 12.8 4.0<br>8.0     | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                          |           |     |     |                          |
| 232図7          | 須恵器<br>杯   | +11<br>4/5       | 12.1 3.8<br>7.8     | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                          |           |     |     |                          |
| 232図8          | 須恵器<br>杯   | +6<br>4/5        | 12.4 3.5<br>7.0     | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を回転へら削り。                   |           |     |     |                          |
| 232図9          | 須恵器<br>杯   | +6<br>完形         | 13.0 3.2<br>8.0     | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を回転へら削り。                   |           |     |     |                          |
| 232図10         | 須恵器<br>杯   | +5<br>2/3        | 14.0 3.7<br>7.6     | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰白 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                          |           |     |     |                          |
| 232図11         | 須恵器<br>腕   | 埋土<br>底部～口縁部片    | 6.0                 | 細砂粒/還元焰燻し<br>黄     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                          |           |     |     |                          |
| 232図12         | 須恵器<br>杯   | +4<br>3/4        | 12.9 4.9<br>7.6     | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄     | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へら削り。                      |           |     |     |                          |
| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率      | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 全長  | 最大幅       | 厚さ  | 重量  | 特徴                       |
| 232図13         | 鉄器<br>釘    | 埋土<br>頭部片        |                     |                    | 2.1   | 0.7       | 0.4 | 2.9 | 頭部1.1×0.8cmの矩形、錆化が進み空洞化。 |
| 266 号型6建物跡     |            |                  |                     |                    |   |           |     |     |                          |
| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率      | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                                      | 備考        |     |     |                          |
| 233図1          | 須恵器<br>杯蓋  | 掘方<br>1/3        | 14.8 2.2<br>幅み径4.9  | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部は中程まで回転へら削り。                 |           |     |     |                          |
| 233図2          | 須恵器<br>杯   | +31<br>1/2       | 13.5 4.0<br>7.4     | 細砂粒/還元焰/灰<br>白     | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部は回転へら削り。                        |           |     |     |                          |
| 267 号型6建物跡     |            |                  |                     |                    |   |           |     |     |                          |
| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率      | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                                      | 備考        |     |     |                          |
| 234図1          | 黒色土器<br>碗  | 埋土<br>1/3        | 13.9 5.2<br>7.6     | 細砂粒/酸化焰/に<br>ぶい黄   | 内面黒色処理、ロクロ整形、回転右回り。底部と体部下位は回転へら削り。内面はへら磨きか、単位不明。  |           |     |     |                          |
| 234図2          | 黒色土器<br>碗  | +25、埋土<br>底部～体部片 | 7.0                 | 細砂粒/酸化焰/に<br>ぶい黄   | 内面黒色処理か、ロクロ整形、回転右回り。底部と体部下位は回転へら削り。内面はへら磨きか、単位不明。 |           |     |     |                          |
| 234図3          | 須恵器<br>杯   | +21<br>底部～体部片    | 7.2                 | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                            | 底部は疑似高台状。 |     |     |                          |
| 234図4          | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁部～胴部中位   | 13.9                | 細砂粒/良好/に<br>ぶい赤    | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。                    |           |     |     |                          |

古墳時代以降遺物観察表

## 268 号型六建物跡

| 種別NO.  | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他  | 備考  |     |     |                           |
|--------|----------|----------------|---------------------|--------------|---|-----|-----|-----|---------------------------|
| 23504E | 土師器<br>鉢 | 埋土<br>口縁部～体部片  | 14.8                | 細砂粒/良好/橙     | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちヘラ削り。  |     |     |     |                           |
| 23504E | 須恵器<br>甕 | 埋土<br>口縁～胴部上位片 | 23.0                | 細砂粒・微/還元焰/灰褐 | 口縁部ロクロ整形。口縁部は凹線による区画。凹線の区画内に波状文が巡る。内面は頸部にヘラナデ。胴部は外面に平円形直肌。内面に同心円状アテ具痕が残る。 |     |     |     |                           |
| 挿図NO.  | 図説NO.    | 種類<br>器種       | 出土位置<br>残存率         | 全長           | 最大幅   | 厚さ  | 重量  | 特徴  |                           |
| 23504E | PL.154   | 鉄器             | 刀子                  | +13          | 基部～刃部基部片  | 8.3 | 1.6 | 0.4 | 14.8. 錆化が激しく、刃は大きく肥大している。 |

## 270 号型六建物跡

| 種別NO.  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他                      | 備考 |
|--------|-----------|-------------|---------------------|--------------|-----------------------------------|----|
| 23704E | 須恵器<br>杯蓋 | 埋土<br>天井部片  |                     | 細砂粒/還元焰/灰    | ロクロ整形。回転右回り。握みは貼付。天井部は中程まで回転ヘラ削り。 |    |

## 272 号型六建物跡

| 種別NO.  | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率   | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴<br>他                             | 備考  |     |     |                             |
|--------|----------|---------------|---------------------|----------------|--|-----|-----|-----|-----------------------------|
| 23904E | 土師器<br>杯 | 埋土<br>口縁部～体部片 | 14.4                | 細砂粒/良好/にぶい黄    | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちヘラ削り。                   |     |     |     |                             |
| 23904E | 須恵器<br>椀 | +17<br>底部～体部片 | 7.0                 | 細砂粒/還元焰/黄灰     | ロクロ整形。回転右回り。高台は貼付。底部は回転糸切り後周辺部を回転ヘラ削り。   |     |     |     |                             |
| 23904E | 須恵器<br>椀 | +43<br>底部～体部片 | 11.6                | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄 | ロクロ整形。回転右回り。高台は貼付。底部は回転ヘラ削り。             |     |     |     |                             |
| 23904E | 須恵器<br>盃 | 埋土<br>胴部片     |                     | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形。回転方向不明。把手は貼付でナデ。胴部は外面がカキ半。内面はヘラナデ。 |     |     |     |                             |
| 挿図NO.  | 図説NO.    | 種類<br>器種      | 出土位置<br>残存率         | 全長             | 最大幅                                      | 厚さ  | 重量  | 特徴  |                             |
| 23904E | PL.154   | 鉄器            | 鎌                   | +35            | 定形                                       | 9.4 | 0.7 | 0.5 | 6.8 長頭三角形鎌(端対造)。表面錆化が進んでいる。 |
| 23904E | PL.154   | 鉄器            | 埋土                  | 刃部～頸部片         |  | 5.1 | 0.9 | 0.3 | 6.1 長頭三角形鎌(端対造)。表面錆化が進んでいる。 |
| 23904E | PL.154   | 鉄器            | 埋土                  | 刃部～頸部片         |  | 5.3 | 0.7 | 0.4 | 5.3 長頭片対鎌(端対造)。表面は錆化が進んでいる。 |
| 23904E | PL.154   | 鉄器            | 埋土                  | 頸部             |  | 4.1 | 0.5 | 0.5 | 3.4かすかに基部が残る。表面は錆化が進んでいる。   |

## 273 号型六建物跡

| 種別NO.  | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴<br>他                         | 備考           |
|--------|----------|-------------|---------------------|----------------|--------------------------------------|--------------|
| 24004E | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/3   | 12.8 4.1            | 細砂粒/還元焰/黄灰     | ロクロ整形。回転右回り。底部は回転ヘラ削り。               |              |
| 24004E | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部片   | 8.8                 | 細砂粒・微/還元焰/灰白   | ロクロ整形。回転右回り。底部は回転ヘラ削り。               | 底部に「十」のヘラ掻き。 |
| 24004E | 須恵器<br>杯 | +11<br>2/5  | 14.2 4.3            | 細砂粒/還元焰/灰白     | ロクロ整形。回転右回り。高台は貼付。底部は回転ヘラナデ。内面底部はナデ。 |              |
| 24004E | 須恵器<br>椀 | 埋土<br>底部片   | 11.6                | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄 | ロクロ整形。回転右回り。高台は貼付。底部は回転ヘラ削り。         |              |

## 275 号型六建物跡

| 種別NO.  | 種類<br>器種             | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴<br>他                                 | 備考        |
|--------|----------------------|----------------|---------------------|------------------|--|-----------|
| 24104E | 土師器<br>PL.154<br>杯   | 床直<br>2/3      | 13.3 3.9            | 細砂粒/良好/にぶい黄橙     | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。椀下にナデ部分が残る。        | 内外面とも漆塗り。 |
| 24104E | 土師器<br>PL.154<br>杯   | 床直<br>3/5      | 12.4 4.1            | 細砂粒/良好/にぶい赤橙     | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。椀下にナデ部分が残る。        | 内外面とも漆塗り。 |
| 24104E | 土師器<br>PL.154<br>杯   | 床直<br>完全形      | 14.6 3.8            | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。内面底部はナデ。           | 内外面とも漆塗り。 |
| 24104E | 土師器<br>PL.154<br>杯   | 床直<br>ほぼ完全形    | 14.7 3.9            | 細砂粒/良好/にぶい黄橙     | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から体部に放射状ヘラ磨き。 | 内外面とも漆塗り。 |
| 24104E | 土師器<br>PL.154<br>小型甕 | 床直、埋土<br>3/5   | 13.6 15.8           | 粗砂粒・褐色粒/良好/にぶい黄橙 | 口縁部は横ナデ。胴部はヘラ削り。内面胴部は上半がヘラナデ。下半がヘラ磨き。        |           |
| 24104E | 土師器<br>鉢             | 埋土<br>口縁～体部上位片 | 11.8                | 細砂粒/良好/灰黄        | 口縁部横ナデ。体部は手持ちヘラ削り。                           |           |
| 24104E | 手捏ね土器<br>椀形          | 埋土<br>1/3      | 4.6 3.7             | 細砂粒/良好/にぶい黄橙     | 口縁部横ナデ。体部はナデ。                                |           |

## 276 号型六建物跡

| 種別NO.  | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他               | 備考        |
|--------|--------------------|----------------|---------------------|--------------|----------------------------|-----------|
| 24404E | 土師器<br>PL.154<br>杯 | 床直<br>1/2      | 13.0 4.9            | 細砂粒/良好/橙     | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。 |           |
| 24404E | 土師器<br>PL.154<br>杯 | 床直<br>ほぼ完全形    | 13.3 4.4            | 細砂粒/良好/にぶい黄橙 | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。 | 内外面とも漆塗り。 |
| 24404E | 土師器<br>杯           | 電掘方<br>口縁部～体部片 | 13.2                | 細砂粒/良好/灰黄    | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。 |           |

古墳時代以降遺物観察表

## 277 号墓の建物跡

| 棟号No.             | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率      | 口径 高さ<br>底径 (cm) | 胎 土/焼 成/<br>色 調     | 成・整形の特徴 他                                     | 備 考               |
|-------------------|----------|------------------|------------------|---------------------|---|-------------------|
| 24504 1           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/4        | 12.7 3.9<br>7.7  | 細砂粒/還元焰/灰<br>白      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                      |                   |
| 24504 2           | 須恵器<br>杯 | +20<br>埋土<br>1/3 | 14.6 3.6<br>10.0 | 細砂粒・粗砂粒・<br>礫/還元焰/灰 | ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転ヘラ削り。                       |                   |
| 24504 3<br>PL.154 | 須恵器<br>杯 | +16、埋土、掘方<br>1/2 | 15.0 3.4<br>11.4 | 細砂粒/還元焰/灰<br>白      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                        |                   |
| 24604 4           | 須恵器<br>椀 | +4<br>底部         | 10.8             | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部はヘラ削り<br>後周辺を回転ヘラ削り。      | 体部を打ち欠き二次利用<br>か。 |
| 24604 5           | 須恵器<br>椀 | +8<br>底部         | 10.0             | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は中央が<br>手持ちヘラ削り周辺は回転ヘラ削り。 | 体部を打ち欠き二次利用<br>か。 |

## 278 号墓の建物跡

| 棟号No.             | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率     | 口径 高さ<br>底径 (cm)   | 胎 土/焼 成/<br>色 調    | 成・整形の特徴 他  | 備 考        |
|-------------------|----------|-----------------|--------------------|--------------------|--|------------|
| 24804 1<br>PL.154 | 土師器<br>杯 | 埋土<br>3/4       | 12.0 3.4<br>稜径12.4 | 細砂粒/良好/黒褐          | 内外面とも黒色処理。口縁部横ナデ、体部(椀下)から<br>底部は手持ちヘラ削り。内面底部に放射状へら磨き。                                    | 外面底部にヘラ磨き。 |
| 24804 2           | 土師器<br>杯 | +5<br>埋土<br>1/3 | 12.9 3.4<br>稜径11.6 | 細砂粒/良好/褐灰          | 口縁部横ナデ、底部(椀下)は手持ちヘラ削り。内面<br>底部に放射状へら磨き。  | 内外面とも漆塗り。  |
| 24804 3           | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/3       | 11.7 5.0<br>稜径10.0 | 細砂粒/還元焰/に<br>ぶ、赤褐  | ロクロ整形、回転右回り。体部(椀下)から底部は手<br>持ちヘラ削り。  |            |
| 24804 4           | 土師器<br>甕 | 埋土<br>口縁→胴部上位片  | 12.9               | 細砂粒/良好/浅黄          | 内外面に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘ<br>ラ削り。内面胴部はヘラ削り。   | 内面にはススが付着。 |
| 24904 5           | 須恵器<br>甕 | +7<br>口縁→胴部下半片  | 胴部径46.0            | 細砂粒・粗砂粒少/<br>還元焰/灰 | 口縁部ロクロ整形。口縁部は凹脚によって区画、区画に波<br>状文が施す。内面は下半にヘラナデ。胴部は平行叩き痕が<br>残り、凹脚を削りてカキ目。内面は同心円状アテ具痕が残る。 |            |
| 24904 6<br>PL.154 | 須恵器<br>甕 | 床直、+9、埋土<br>胴部  |                    | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰  | 内面は平行叩き痕。内面は同心円状アテ具痕が残る。   |            |
| 24804 7<br>PL.154 | 須恵器<br>甕 | 床直<br>胴部片       |                    | 細砂粒/還元焰/灰          | 甕胴部外面に黄鉄面の土砂が前落付着か。胴部は外面<br>に平行叩き痕、内面にアテ具痕が残る。   |            |

## 279 号墓の建物跡

| 棟号No.             | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率       | 口径 高さ<br>底径 (cm)      | 胎 土/焼 成/<br>色 調  | 成・整形の特徴 他                                      | 備 考 |
|-------------------|------------|-------------------|-----------------------|------------------|--|-----|
| 25104 1           | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/3         | 11.7 3.5              | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                         |     |
| 25104 2<br>PL.155 | 土師器<br>杯   | +4<br>埋土<br>1/2   | 15.2 3.5<br>稜径12.0    | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/橙 | 口縁部横ナデ、底部(椀下)は手持ちヘラ削り。                         |     |
| 25104 3<br>PL.155 | 土師器<br>杯   | +7<br>埋土<br>4/5   | 15.6 3.8<br>稜径13.6    | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/橙 | 口縁部横ナデ、底部(椀下)は手持ちヘラ削り。                         |     |
| 25104 4<br>PL.155 | 土師器<br>皿   | 床直<br>5/6         | 15.2 2.4<br>10.4      | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面<br>は全面へら磨き。           |     |
| 25104 5<br>PL.155 | 須恵器<br>杯蓋  | 床直、甕<br>完形        | 15.6 2.7<br>撮み径4.4    | 細砂粒/還元焰/灰<br>白   | ロクロ整形、回転右回り。撮みは貼付、天井部は中程<br>まで回転ヘラ削り。          |     |
| 25104 6           | 須恵器<br>杯   | 床直、埋土<br>2/5      | 13.3 4.1<br>7.0       | 細砂粒/還元焰/黄<br>灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部と体部の椀下は回転ヘ<br>ラ削り。               |     |
| 25104 7<br>PL.155 | 土師器<br>台付甕 | 床直                | 13.9                  | 細砂粒/良好/橙         | 脚部は貼付であるが脱落。口縁部から頸部は横ナデ、<br>胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。 |     |
| 25104 8<br>PL.155 | 土師器<br>甕   | 床直、埋土<br>口縁→胴部下位片 | 14.0                  | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部は横ナデ、胴部は外面ヘラ削り。内面ヘラナデ<br>であるが、器面厚減のため単位不鮮明。 |     |
| 25104 9           | 土製品<br>鉢   | 埋土<br>両端部欠損       | 長さ2 径1.2<br>孔0.5 重7.6 | 細砂粒/良好/灰褐        | 表面はナデ。   |     |

## 280 号墓の建物跡

| 棟号No.             | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率  | 口径 高さ<br>底径 (cm)   | 胎 土/焼 成/<br>色 調 | 成・整形の特徴 他                                 | 備 考            |
|-------------------|------------|--------------|--------------------|-----------------|---|----------------|
| 25304 1           | 土師器<br>杯   | +7、埋土<br>1/2 | 12.7 3.8<br>稜径11.8 | 細砂粒/やや軟質/<br>橙  | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                |                |
| 25304 2           | 須恵器<br>蓋   | 甕<br>1/4     | 14.2 4.5           | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。天井部は回転ヘラ削り。                   | 短頸蓋蓋か。         |
| 25304 3<br>PL.155 | 須恵器<br>杯   | 床直<br>ほぼ完形   | 12.2 3.5           | 細砂粒/還元焰/灰<br>白  | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。                   | 底部椀円径9.8×10.5。 |
| 25304 4<br>PL.155 | 須恵器<br>高杯  | 床直、埋土<br>脚部  |                    | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄  | ロクロ整形、回転右回り。脚部は杯身に貼付、中位の<br>3方所に三角形の透孔。   |                |
| 25304 5           | 須恵器<br>短頸蓋 | 埋土<br>胴部→胴部片 |                    | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回りか。底部から胴部下位は回転<br>ヘラ削り。内面底部はナデ。 |                |



古墳時代以降遺物観察表

## 281 号墓穴建物跡

| 種別No.<br>図説No.  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 口径 高さ<br>底径 (cm)  | 胎土/焼成/<br>色調    | 成・整形の特徴 他   | 備考        |
|-----------------|-----------|--------------------|-------------------|-----------------|---|-----------|
| 25504<br>PL.155 | 須恵器<br>杯  | +4<br>完形           | 9.6 3.6<br>径7.7   | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。内面底部から体部はヘラナデ。          |           |
| 25505<br>PL.155 | 土師器<br>杯  | +9、埋土<br>ほぼ完形      | 12.7 3.5<br>径12.0 | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。内面は放射状ヘラ磨き。             | 内外面とも塗盛り。 |
| 25506<br>PL.155 | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/4          | 13.0<br>径12.1     | 細砂粒/良好/赤褐色      | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                        | 内外面塗盛り。   |
| 25507<br>PL.155 | 須恵器<br>杯  | +21<br>1/2         | 13.4 4.4<br>径12.3 | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。内面底部はナデ。                   |           |
| 25508<br>PL.155 | 須恵器<br>杯蓋 | 床直<br>完形           | 12.1 3.9          | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部整形、回転右回り。天井部は回転ヘラ削り。内面底部はヘラナデ。                 |           |
| 25509<br>PL.155 | 須恵器<br>杯蓋 | 埋土<br>1/2          | 13.7 4.2          | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部整形、回転右回り。天井部は回転ヘラ削り。焼成時の歪みが激しい。                |           |
| 25510<br>PL.155 | 須恵器<br>杯蓋 | 埋土<br>1/2          | 13.8 3.7          | 細砂粒/還元焰/褐色      | 口縁部整形、回転右回り。天井部は回転ヘラ削り。                           |           |
| 25511<br>PL.155 | 須恵器<br>杯蓋 | +29<br>口縁部-天井部片    | 14.8              | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部整形、回転右回り。天井部は回転ヘラ削り。                           |           |
| 25512<br>PL.155 | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>口縁部-底部片      | 11.0              | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/暗灰  | 口縁部整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                            |           |
| 25513<br>PL.155 | 須恵器<br>高杯 | +6<br>脚部片          | 脚径9.8             | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部整形、回転右回り。杯身とは貼付。                               |           |
| 25514<br>PL.155 | 須恵器<br>高杯 | +19<br>脚部片         |                   | 細砂粒/還元焰/黄灰      | 口縁部整形、回転右回り。脚部に3カ所の透孔。                            |           |
| 25515<br>PL.155 | 須恵器<br>鉢  | +25<br>口縁部-体部片     | 25.8              | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部整形、回転方向不明。口縁部は円縁による区画、区画内に波状文、体部は平行叩き痕が残る。     |           |
| 25516<br>PL.155 | 須恵器<br>壺  | 床直<br>ほぼ完形         | 7.1 13.5<br>5.5   | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部整形、回転右回り。口縁部上位に1段、胴部中に2段の刻文文、胴部下位から底部は手持ちヘラ削り。 |           |
| 25517<br>PL.155 | 須恵器<br>杯身 | +37<br>口縁部下位-底部    | 径12.6             | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。体部に円縁が1条巡る。                 |           |
| 25518<br>PL.155 | 須恵器<br>壺  | +22、埋土、掘方<br>脚部片   | 胴径23.6            | 細砂粒/還元焰/オリーブ灰   | 胴部上位は口縁部整形、中位から下位には平行叩き痕が残る。内面はヘラナデ。              |           |
| 25519<br>PL.155 | 土師器<br>壺  | 床直<br>口縁部-胴部上位片    | 18.0              | 細砂粒/良好/暗褐色      | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                    |           |
| 25520<br>PL.155 | 土師器<br>壺  | +38、埋土<br>口縁部-胴部下位 | 胴径31.8            | 細砂粒/良好/ぶい<br>い橙 | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り後ヘラ磨き。内面胴部はヘラナデ。               |           |
| 25521<br>PL.155 | 土師器<br>壺  | +9、埋土<br>胴部片       | 胴径29.2            | 細砂粒/良好/ぶい<br>い橙 | 頸部は横ナデ。胴部はヘラ削り後ヘラナデ。上位は単面不鮮明。内面胴部はヘラナデ。           |           |

## 281 号墓穴建物跡

| 種別No.<br>図説No.  | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率    | 口径 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他                    | 備考 |
|-----------------|----------|----------------|------------------|----------------|------------------------------|----|
| 25701<br>PL.155 | 須恵器<br>壺 | 埋土<br>底部-体部下位片 | 7.0              | 細砂粒/還元焰/灰<br>白 | 口縁部整形、回転右回り。底部と胴部下半は手持ちヘラ削り。 |    |

## 286 号墓穴建物跡

| 種別No.<br>図説No.  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率     | 口径 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴 他                   | 備考  |      |              |
|-----------------|-----------|-----------------|------------------|--------------------|-----------------------------|-----|------|--------------|
| 25901<br>PL.156 | 土師器<br>杯  | +22<br>口縁部1/5欠損 | 13.0 3.8         | 細砂粒/良好/橙           | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。      |     |      |              |
| 25902<br>PL.156 | 須恵器<br>杯蓋 | +20<br>口縁部-天井部片 | 16.8             | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰<br>白 | 口縁部整形、回転右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。 |     |      |              |
| 25903<br>PL.156 | 須恵器<br>鉢  | +21<br>基部無1/2   | 6.7              | 6.7                | 2.6                         | 0.3 | 15.3 | 表面は銷化が進んでいる。 |

## 287 号墓穴建物跡

| 種別No.<br>図説No.  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率   | 口径 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調    | 成・整形の特徴 他                     | 備考 |
|-----------------|-----------|---------------|------------------|-----------------|-------------------------------|----|
| 26101<br>PL.156 | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/3     | 12.8 3.1         | 細砂粒/良好/ぶい<br>い橙 | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。 |    |
| 26102<br>PL.156 | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/4     | 12.8 3.5         | 細砂粒/良好/ぶい<br>い橙 | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部は手持ちヘラ削り。       |    |
| 26103<br>PL.156 | 須恵器<br>杯蓋 | +26<br>天井部片   | 径6.4             | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部整形、回転右回り。蓋みは貼付。            |    |
| 26104<br>PL.156 | 須恵器<br>杯  | +5<br>口縁部-体部片 | 12.7 3.4<br>8.0  | 細砂粒/還元焰/灰<br>白  | 口縁部整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。        |    |
| 26105<br>PL.156 | 須恵器<br>杯  | +9<br>口縁部-底部片 | 12.8 3.0<br>7.8  | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。        |    |
| 26106<br>PL.156 | 須恵器<br>杯  | 床直、埋土<br>1/2  | 13.0 3.0<br>7.8  | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | 口縁部整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。        |    |

古墳時代以降遺物観察表

| 種別NO.            | 種類         | 出土位置              | 口径   | 高さ       | 胎土/焼成/色調           | 成・整形の特徴                                      | 備考        |     |      |            |
|------------------|------------|-------------------|------|----------|--------------------|--|-----------|-----|------|------------|
| 261図7<br>PL.155  | 須恵器<br>杯   | +8<br>口縁部欠損有り     | 14.5 | 3.6      | 細砂粒/還元焰/灰白         | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央をわずかに残して回転へラ削り。       |           |     |      |            |
| 261図8            | 須恵器<br>杯   | 床直<br>口縁部1/4欠損    | 15.0 | 4.0      | 細砂粒・粗砂粒・褐色粒/還元焰/灰黄 | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転へラ削り。                       |           |     |      |            |
| 261図9            | 須恵器<br>椀   | +24<br>底部～体部片     | 8.7  |          | 細砂粒/還元焰/灰          | 口クロ整形、回転右回りか。底部は回転へラ削り。器面摩滅のため単位不鮮明。         |           |     |      |            |
| 261図10           | 須恵器<br>椀   | +13<br>底部～体部片     | 10.4 |          | 細砂粒/還元焰/灰黄         | 口クロ整形、回転右回り。底部から体部下位も回転へラ削り。                 |           |     |      |            |
| 261図11<br>PL.155 | 須恵器<br>杯   | 床直<br>口縁部～部欠損     | 14.8 | 4.0      | 細砂粒。粗砂粒/還元焰/灰白     | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転へラ削り。                 |           |     |      |            |
| 261図12           | 須恵器<br>長頸壺 | +20<br>底部片        |      | 高台径14.0  | 細砂粒/還元焰/灰          | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部はへラナデ。                   |           |     |      |            |
| 261図13           | 土師器<br>甕   | 埋土<br>底部小片        |      |          | 細砂粒/良好/橙           | 底部から胴部はへラ削り。内面はへラナデ。底部に径4～6mmの小孔が数力所穿孔。      |           |     |      |            |
| 種別NO.            | 図説NO.      | 種類                | 器種   | 出土位置     | 残存率                | 全長   | 最大幅       | 厚さ  | 重量   | 特徴         |
| 261図14           |            | 鉄器                | 鏃    | +17      | 基部欠損               | 10.0   | 0.8       | 0.3 | 10.7 | 長頸片が離(端対造) |
| 288号型穴建物跡        |            |                   |      |          |                    |  |           |     |      |            |
| 種別NO.            | 種類         | 出土位置              | 口径   | 高さ       | 胎土/焼成/色調           | 成・整形の特徴                                      | 備考        |     |      |            |
| 263図1            | 須恵器<br>椀   | +10<br>口縁部～底部片    | 12.8 | 7.5      | 細砂粒/還元焰/灰          | 口クロ整形、回転右回りか。底部に平行押き痕が残る。                    |           |     |      |            |
| 263図2            | 土師器<br>甕   | +12。埋土<br>底部片     |      |          | 細砂粒/良好/橙           | 底部は本葉痕が残る。                                   |           |     |      |            |
| 289号型穴建物跡        |            |                   |      |          |                    |  |           |     |      |            |
| 種別NO.            | 種類         | 出土位置              | 口径   | 高さ       | 胎土/焼成/色調           | 成・整形の特徴                                      | 備考        |     |      |            |
| 265図1            | 土師器<br>杯   | 床直。埋土<br>1/4      | 11.8 | 12.0     | 細砂粒/良好/ぶい黄         | 口縁部横ナデ。体部(横下)から底部は手持ちへラ削り。                   | 内外面とも漆塗り。 |     |      |            |
| 265図2            | 土師器<br>杯   | 床直。+6<br>1/3      | 13.2 | 3.7      | 細砂粒/良好/ぶい黄         | 内面黒色処理。口縁部横ナデ。底部(横下)は手持ちへラ削り。内面底部に放射状へラ磨き。   |           |     |      |            |
| 265図3            | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/5         | 13.8 | 3.7      | 細砂粒/良好/ぶい黄         | 口縁部横ナデ。体部(横下)から底部は手持ちへラ削り。内面は底部から体部に放射状へラ磨き。 | 内外面とも漆塗り。 |     |      |            |
| 265図4            | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/4         | 15.0 | 3.0      | 細砂粒/良好/暗灰黄         | 口縁部横ナデ。底部(横下)は手持ちへラ削り。内面底部に放射状へラ磨き。          |           |     |      |            |
| 265図5<br>PL.156  | 須恵器<br>杯蓋  | +12<br>定形         | 11.8 | 3.9      | 細砂粒/還元焰/灰          | 口クロ整形、回転右回り。天井部は周辺まで回転へラ削り。                  |           |     |      |            |
| 265図6            | 須恵器<br>杯蓋  | 床直<br>1/4         | 12.0 | 4.0      | 細砂粒/還元焰/灰白         | 口クロ整形、回転右回り。天井部は回転へラ削り。                      |           |     |      |            |
| 265図7<br>PL.156  | 須恵器<br>杯   | 床直<br>口縁部1/3欠損    | 11.8 | 4.7      | 細砂粒/還元焰/灰          | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転へラ削り。口縁部下位に2条の凹線が巡る。        |           |     |      |            |
| 265図8            | 須恵器<br>杯   | +8。埋土<br>1/3      | 13.8 | 4.5      | 細砂粒/還元焰/灰          | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転へラ削り。内面底部はへラナデ。             |           |     |      |            |
| 265図9            | 須恵器<br>高杯  | 床直<br>杯身直。直～体部片   | 12.0 |          | 細砂粒/還元焰/灰          | 口クロ整形、回転右回り。口縁部下に2条の凹線が巡る。底部下半は回転へラ削り。       |           |     |      |            |
| 265図10           | 須恵器<br>高杯  | 竈。竈側方<br>杯部1縁～底部片 | 11.8 |          | 細砂粒/還元焰/灰白         | 口クロ整形、回転右回り。脚部は貼付。                           |           |     |      |            |
| 265図11           | 須恵器<br>鉢   | 床直<br>口縁部片        | 14.8 |          | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/黄灰     | 口クロ整形、回転右回りか。内面はへラナデ。                        |           |     |      |            |
| 265図12           | 須恵器<br>長頸壺 | 竈側方<br>口縁部片       | 11.0 |          | 細砂粒/還元焰/灰          | 口クロ整形、回転方向不明。                                |           |     |      |            |
| 265図13           | 須恵器<br>長頸壺 | 床直。+13。埋土<br>胴部片  |      | 胴部大径17.3 | 細砂粒/還元焰/褐色         | 口クロ整形、回転右回り。胴部上位に凹線区画。区画内に波状文。中位から下位は回転へラ削り。 |           |     |      |            |
| 265図14           | 須恵器<br>壺   | +8。埋土<br>口縁～胴部上位片 | 22.0 |          | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰白     | 口縁部は口クロ整形、回転右回り。胴部外面は降灰付着で不明。内面はアテ具痕が残る。     |           |     |      |            |
| 266図15           | 須恵器<br>壺   | +9<br>口縁～胴部下位片    | 12.7 |          | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰オリーブ  | 口縁部は口クロ整形。胴部は外面に平行押き痕。内面に同心円状アテ具痕が巡る。        |           |     |      |            |
| 266図16<br>PL.156 | 須恵器<br>短頸壺 | 床直<br>口縁部1/2欠損    | 10.2 | 8.6      | 細砂粒/酸化焰/灰黄褐色       | 口クロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転へラ削り。                 |           |     |      |            |
| 266図17           | 須恵器<br>瓶   | +11<br>胴部片        |      | 径10.2    | 細砂粒/還元焰/灰          | 胴部はへラ削り。内面はナデ。                               | 器種不明。     |     |      |            |
| 266図18           | 須恵器<br>瓶   | +11<br>頸部～胴部片     |      |          | 細砂粒/還元焰/灰          | 胴部はへラ削り。内面はナデ。                               | 器種不明。     |     |      |            |
| 266図19<br>PL.156 | 土師器<br>甕   | 床直。+20<br>4/5     | 14.2 | 12.6     | 細砂粒/良好/灰黄          | 口縁部から頸部は横ナデ。頸部下はナデ。胴部から底部はへラ削り。内面胴部はへラナデ。    |           |     |      |            |

古墳時代以降遺物観察表

| 種別No.<br>図説No.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴<br>他   | 備考                 |
|-----------------|-------------|-------------------|------------------------|----------------------|--|--------------------|
| 266図20          | 土師器<br>甕    | +5、埋土<br>口縁～胴部上半片 | 18.0                   | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄褐色    | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。                           |                    |
| 266図21          | 須恵器<br>壺    | +20<br>底部片        | 7.0                    | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焼/灰   | 口縁部はロクロ整形、回転左回りか。底部から胴部下位は手持ちへら削り。                       |                    |
| 266図22          | 土師器<br>小型甕  | 床直、+17<br>底部～胴部下位 | 8.4                    | 細砂粒/良好/橙             | 外面胴部に輪筋み痕が残る。胴部、底部ともへらナデ。内面はへらナデ。                        |                    |
| 266図23          | 須恵器<br>甕    | 床直、埋土<br>口縁部片     | 24.6                   | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焼/灰黄  | 口縁部はロクロ整形、凹縁によって2段に区画、区画内に波状文が施す。                        |                    |
| 266図24          | 須恵器<br>甕    | +17<br>口縁部片       |                        | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焼/灰   | 口縁部はロクロ整形、凹縁と小凸帯によって区画、区画内に波状文が施す。                       |                    |
| 266図25          | 須恵器<br>甕    | +25<br>口縁部下半片     |                        | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焼/灰   | 頸部に裾帯帯が貼付、口縁部はロクロ整形、と小凸帯によって区画、最下段を除き区画内に波状文が施す。内面はへらナデ。 |                    |
| 267図26          | 須恵器<br>甕    | 床直<br>胴部片         |                        | 細砂粒/酸化焼/灰<br>黄褐色     | 外面は平行甲き直後凹縁をあけてカキ目が施す。内面は同心円状アテ具痕が残る。                    |                    |
| 267図27          | 須恵器<br>甕    | +20<br>胴部上位片      |                        | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焼/灰   | 外面は平行甲き直が施すが一時間凹にナデが施す。内面は同心円状アテ具痕が残る。                   |                    |
| 267図28          | 須恵器<br>甕    | 床直、+21<br>胴部上位片   |                        | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焼/暗青灰 | 外面は平行甲き直、内面は同心円状アテ具痕が残る。                                 |                    |
| 267図29          | 須恵器<br>甕    | 床直、+9、埋土<br>胴部片   |                        | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焼/明青灰 | 外面の甲き直はナデ消されている。内面は同心円状アテ具痕が残る。                          |                    |
| 290 号型穴建物跡      |             |                   |                        |                      |  |                    |
| 種別No.<br>図説No.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴<br>他   | 備考                 |
| 269図1<br>PL.156 | 須恵器<br>杯蓋   | +11、埋土<br>3/5     | 11.8 4.1               | 細砂粒/還元焼/灰            | 口縁部整形、回転右回り。天井部は手持ちへら削り。口唇部に2条の凹縁が施す。                    |                    |
| 269図2           | 須恵器<br>杯蓋   | +11<br>2/5        | 12.3 4.2               | 細砂粒/還元焼/灰            | 口縁部整形、回転右回り。天井部は中程まで回転へら削り。内面天井部はナデ。                     |                    |
| 269図3           | 須恵器<br>杯    | +7<br>口縁部片        | 11.0                   | 細砂粒/還元焼/灰            | 口縁部整形、回転方向不明。口唇部に2条、体部上位1条の凹縁が施す。                        |                    |
| 269図4<br>PL.156 | 須恵器<br>杯    | +6<br>ほぼ元形        | 11.3 4.5               | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焼/灰   | 口縁部整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                                   |                    |
| 269図5<br>PL.156 | 須恵器<br>杯    | 床直、埋土<br>1/3      | 10.9                   | 細砂粒/還元焼/灰<br>白       | 口縁部整形、回転右回りか。底部から体部下半は手持ちへら削り。                           |                    |
| 269図6<br>PL.156 | 須恵器<br>杯    | +5<br>3/4         | 13.8 4.5               | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>元焼/灰   | 口縁部整形、回転右回り。底部から体部下位は回転へら削り。口縁部と体部の間に1条の凹縁が施す。           |                    |
| 269図7           | 須恵器<br>平瓶   | +4<br>口縁部         | 7.0                    | 細砂粒/還元焼/灰            | 口縁部整形、回転右回り。胴部とは頸部で貼付。                                   |                    |
| 291 号型穴建物跡      |             |                   |                        |                      |  |                    |
| 種別No.<br>図説No.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴<br>他   | 備考                 |
| 272図1           | 土師器<br>杯    | +8<br>1/2         | 13.2 4.0               | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄褐色    | 口縁部横ナデ、体部(後下)から底部は手持ちへら削り。                               | 内外面漆喰りか。           |
| 272図2           | 土師器<br>杯    | +8<br>1/6         | 10.8 3.7               | 細砂粒/良好/明赤<br>褐色      | 口縁部横ナデ、体部(後下)から底部は手持ちへら削り。                               | 内外面にススが付き。         |
| 272図3<br>PL.156 | 土師器<br>杯    | 埋土<br>口縁部1/4欠損    | 13.2 4.3               | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄褐色    | 口縁部横ナデ、体部(後下)から底部は手持ちへら削り。                               | 内外面とも漆喰りか。         |
| 272図4           | 土師器<br>杯    | 埋土、掘方<br>1/4      | 12.4                   | 細砂粒/良好/橙<br>褐色       | 口縁部横ナデ、体部(後下)から底部は手持ちへら削り。                               | 内外面漆喰りか。<br>有段口縁杯。 |
| 272図5           | 土師器<br>杯    | +10<br>1/4        | 13.4                   | 細砂粒/良好/明黄<br>褐色      | 口縁部横ナデ、体部(後下)から底部は手持ちへら削り。                               |                    |
| 272図6<br>PL.156 | 須恵器<br>短頸志  | 埋土<br>口縁部欠損       | 6.2 4.1                | 細砂粒/還元焼/灰            | 口縁部整形、回転方向不明。底部と胴部下位は手持ちへら削り。                            | ミニチュア。             |
| 272図7           | 手捏ね土器<br>椀形 | 埋土<br>底部～体部片      | 3.8                    | 細砂粒/良好/橙             | 内面黒色処理。処理体部底部ともへらナデ。                                     |                    |
| 272図8           | 手捏ね土器<br>白形 | 掘方<br>上半片         | 4.4                    | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄褐色    | 内外面ナデ整形。   |                    |
| 272図9           | 土製品<br>鉢    | 埋土<br>1/2         | 長5.6 径2.1<br>孔0.5重15.0 | 細砂粒/良好/明褐色           | 表面はナデ。   |                    |
| 292 号型穴建物跡      |             |                   |                        |                      |  |                    |
| 種別No.<br>図説No.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴<br>他   | 備考                 |
| 273図1<br>PL.156 | 土師器<br>杯    | +20<br>口縁部一部欠損    | 12.4 4.6               | 細砂粒/良好/明赤<br>褐色      | 口縁部横ナデ、体部(後下)から底部は手持ちへら削り。                               | 内外面とも漆喰りか。         |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘区、<br>図面No.    | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率         | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調        | 成・整形の特徴<br>他  | 備考            |
|------------------|------------|---------------------|---------------------|---------------------|---|---------------|
| 273R2<br>PL.156  | 土師器<br>杯   | +10<br>2/5          | 12.4<br>口径13.5      | 細砂粒/良好/ぶ<br>い澄      | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り、内面は底部から体部に放射状ヘラ削り。  | 内外面とも漆塗り。     |
| 273R3            | 土師器<br>杯   | +12<br>1/5          | 12.8<br>口径11.8      | 細砂粒/還元焼/暗<br>灰黄     | 口縁部横ナデ、体部(椀下)はナデ、底部は手持ちヘラ削り。  |               |
| 273R4            | 須恵器<br>杯身  | +11<br>1/3          | 12.2 4.0<br>口径14.0  | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼/灰   | 口縁部整形、回転右回り。体部(椀下)ナデ、底部は手持ちヘラ削り。  |               |
| 273R5<br>PL.156  | 須恵器<br>高杯蓋 | 埋土<br>1/3           | 14.3 6.4<br>幅み径2.6  | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼/灰   | 口縁部整形、回転右回り。幅みは貼付、天井部は回転ヘラ削り。   |               |
| 273R6<br>PL.156  | 須恵器<br>高杯  | +12、埋土<br>脚部        | 脚径12.8              | 細砂粒/還元焼/暗<br>灰      | 口縁部整形、回転右回り。杯身とは貼付、中位に2条の凹線が走り、上下に2段の透孔が3カ所。  |               |
| 273R7<br>PL.156  | 須恵器<br>短頸壺 | +6、埋土<br>口縁部4/5欠損   | 12.3 8.8<br>口径4.4   | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼/灰   | 口縁部整形、回転左回り。底部から胴部下位は手持ちヘラ削り。   |               |
| 274R8<br>PL.156  | 須恵器<br>提瓶  | +5、埋土<br>口縁部、胴部2/5欠 | 胴部幅22.6<br>胴部厚17.5  | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼/灰   | 口縁部、胴部とも口縁部整形、回転右回り、一对の把手貼付、胴部は表裏、側面ともカキ目。内面は裏面はナデ、表面に絞り込み痕、閉塞痕が残る。                     |               |
| 274R9<br>PL.156  | 土師器<br>費   | 床直、+13<br>3/5       | 11.8 15.8<br>口径6.0  | 細砂粒・粗砂粒少/<br>良好/澄   | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。   |               |
| 274R10<br>PL.156 | 土師器<br>費   | +11、埋土<br>3/4       | 12.2 13.3<br>口径7.1  | 細砂粒/良好/澄            | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。   |               |
| 274R11<br>PL.157 | 土師器<br>費   | 床直、+9、埋土<br>ほぼ正定形   | 18.8 30.9<br>口径6.0  | 細砂粒/良好/ぶ<br>い澄      | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。  | 外面にスガが付着。     |
| 274R12           | 土師器<br>費   | +11、埋土<br>口縁-胴部上位片  | 18.0                | 細砂粒/良好/明赤<br>濁      | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。  | 内面胴部の一部に漆が付着。 |
| 274R13           | 土師器<br>費   | +4<br>口縁-胴部上位片      | 16.5                | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/暗濁   | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面は口縁部横ナデ、頸部に横ナデにヘラナデ。  |               |
| 274R14           | 土師器<br>費   | +4<br>底部-胴部下位片      | 7.2                 | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/暗濁   | 底部には木炭痕が残る。胴部はヘラ削り。内面ヘラナデ。  |               |
| 274R15           | 土師器<br>費   | 床直、+8、埋土<br>底部-胴部下半 | 6.4                 | 細砂粒/良好/澄            | 底部、胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。   |               |
| 275R16<br>PL.157 | 須恵器<br>費   | +9<br>口縁部胴部上半       | 25.0                | 細砂粒/還元焼/暗<br>灰      | 口縁部口縁部整形、外面は凹線に2段に区画、区画内に波状文。胴部は外面が凹線をあけたカキ目、平行叩き痕がわずかに残る。内面は同心円状アテ具痕が残る。胴部上位には降灰が厚く付着。 |               |
| 275R17           | 須恵器<br>費   | +13、埋土<br>口縁-胴部上位片  | 24.2                | 細砂粒/還元焼/暗<br>灰      | 口縁部は口縁部整形、外面は小凸帯によって2段に区画、区画内に波状文、内面は下半がヘラナデ。胴部は外面に平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。                |               |
| 275R18<br>PL.157 | 須恵器<br>費   | 床直、+8、埋土<br>口縁部-片頸部 | 32.6                | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼/灰   | 口縁部口縁部整形、頸部に補強帯が貼付。口縁部は凹線によって区画、最下段を除き、4段の波状文が通る。内面は下半がヘラナデ。                            | 内面に「土」のヘラ掻き。  |
| 275R19<br>PL.157 | 須恵器<br>費   | 床直、埋土<br>口縁部        | 35.8                | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼/灰   | 口縁部は口縁部整形、頸部に補強帯が貼付。外面は凹線によって4段に区画、上位3段には波状文が通る。  |               |
| 275R20           | 須恵器<br>費   | +14、埋土<br>口縁-胴部上半片  | 22.0                | 細砂粒/還元焼/灰<br>黄      | 口縁部は口縁部整形、小凸帯で2段に区画、区画内に波状文が通る。内面は下位から頸部にヘラナデ。胴部は外面が平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。               |               |
| 276R21<br>PL.157 | 須恵器<br>費   | +12<br>口縁部胴部上半      | 24.0                | 細砂粒/還元焼/暗<br>灰      | 口縁部口縁部整形、外面は凹線と小凸帯で2段に区画、区画内に波状文、内面下半はヘラナデ。胴部は外面が凹線をあけたカキ目、平行叩き痕がわずかに残る。内面は同心円状アテ具痕が残る。 |               |
| 276R22           | 須恵器<br>費   | 床直、+7、埋土<br>胴部片     | 54.0                | 細砂粒・粗砂粒・<br>礫/還元焼/灰 | 口縁部口縁部整形、頸部に補強帯が貼付。外面は凹線によって4段に区画、上位3段の区画内に波状文が通る。内面はヘラナデ。                              |               |
| 276R23           | 須恵器<br>費   | +14<br>口縁部下半片       |                     | 細砂粒・粗砂粒・<br>礫/還元焼/灰 | 口縁部口縁部整形、頸部に補強帯が貼付。外面は凹線による区画、区画内に波状文が通る。最下段はカキ目?内面は下位にヘラナデ。                            |               |
| 276R24           | 須恵器<br>費   | 床直、+5、埋土<br>底部-胴部下位 |                     | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼/暗灰  | 外面は平行叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。底部に窯底面アテ付着、内面に降灰付着。   |               |
| 277R25           | 須恵器<br>費   | 床直、+10<br>胴部上位片     |                     | 細砂粒・粗砂粒・<br>礫/還元焼/灰 | 頸部に補強帯が貼付。胴部は外面に平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。   |               |
| 276R26           | 須恵器<br>費   | 床直<br>口縁部片          |                     | 細砂粒/還元焼/灰           | 口縁部は口縁部整形、外面は凹線による区画、区画内には波状文が通る。内面は口縁部下位がヘラナデ。   |               |
| 277R27           | 須恵器<br>費   | 床直<br>胴部上位片         |                     | 細砂粒/還元焼/灰<br>黄      | 頸部付近は内外ともナデ。胴部は外面に平行叩き痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。   |               |
| 277R28           | 須恵器<br>費   | +7<br>胴部片           |                     | 細砂粒・粗砂粒/還元<br>焼/灰   | 外面は平行叩き痕大平はカキ目が施されているが、下位に叩き痕が残る。内面は同心円状アテ具痕が残る。  |               |

## 古墳時代以降遺物観察表

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率     | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                            | 備考         |
|----------------|----------|-----------------|---------------|------------|-------------------|---|------------|
| 277図29         | 須恵器<br>甕 | +5、埋土<br>胴部下位片  |               |            | 細砂粒/選元<br>焼/灰     | 外面は叩き痕をヘラナデで消している。内面は同心円状アケ具痕が残る。       | 焼成時の歪み大きい。 |
| 278図30         | 須恵器<br>甕 | +10、埋土<br>胴部下位片 |               |            | 細砂粒・粗砂粒/選元<br>焼/灰 | 外面は横方向のカキ目、平行叩き痕がかすかに残る。内面は同心円状アケ具痕が残る。 |            |
| 278図31         | 須恵器<br>甕 | +13<br>底部片      |               |            | 細砂粒・粗砂粒/選元<br>焼/灰 | 外面は叩き痕をヘラナデで消している。内面はアケ具痕が残る。           | 焼成時の歪み大きい。 |

## 293 号器穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm)    | 胎土/焼成<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他               | 備考             |
|-----------------|----------|-------------|---------------|---------------|-------------|----------------------------|----------------|
| 280図1<br>PL.158 | 土師器<br>杯 | 床直<br>完形    | 12.7          | 4.8<br>積重11.0 | 細砂粒/良好/浅黄   | 口縁部横ナデ、体部(腋下)から底部は手持ちヘラ削り。 | 内外面とも漆塗り。有段口縁杯 |
| 280図2<br>PL.158 | 須恵器<br>杯 | 床直<br>完形    | 12.0          | 4.4<br>7.8    | 細砂粒/選元焼/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。     |                |

## 294 号器穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                             | 備考 |
|-----------------|-----------|-------------------|---------------|------------|-------------------|--|----|
| 282図1           | 土師器<br>杯  | 電鋳方<br>1/4        |               | 17.4       | 細砂粒/良好/にぶ<br>い赤褐色 | 口縁部横ナデ、体部から底部の整形は器面薄減のため不明。              |    |
| 282図2           | 土師器<br>杯  | 電鋳方<br>口縁部～体部片    |               | 18.8       | 細砂粒/良好/にぶ<br>い赤褐色 | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                   |    |
| 282図3           | 黒色土器<br>鉢 | +23、埋土<br>口縁部～体部片 | 18.8          | 8.5        | 細砂粒/酸化焼/橙         | 内面黒色処理。ロクロ整形、回転右回り。体部下位は回転ヘラ削り。内面はヘラ叩きか。 |    |
| 282図4<br>PL.158 | 須恵器<br>甕  | 床直<br>胴部片         |               |            | 細砂粒/選元焼/暗<br>灰    | 内面に窯痕付着。外面は平行叩き痕が残る。歪みが大きい。              |    |

| 種別NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種  | 石製<br>紡錘車 | 出土位置<br>残存率 | 全長<br>(cm) | 幅<br>(cm) | 厚さ<br>(cm) | 重量<br>(g) | 石材   | 特徴           |
|-----------------|-----------|-----------|-------------|------------|-----------|------------|-----------|------|--------------|
| 282図5<br>PL.158 | 石製<br>紡錘車 | 床直<br>2/3 |             | 4.6<br>2.0 | 26.9      |            |           | 砂岩   | 全面丁寧な研磨。     |
| 282図6<br>PL.158 | 鉄器<br>刀子  | 床直        |             | 11.9       |           | 1.6        | 0.6       | 15.5 | 表面は錆化が進んでいる。 |

## 296 号器穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率      | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他                  | 備考 |
|----------------|----------|------------------|---------------|------------|-------------|-------------------------------|----|
| 283図1          | 土師器<br>杯 | 電鋳方<br>1/4       |               | 12.8       | 細砂粒/良好/橙    | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。 |    |
| 283図2          | 須恵器<br>杯 | +20<br>底部        |               | 6.0        | 細砂粒/選元焼/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。      |    |
| 283図3          | 土師器<br>甕 | 電、埋土<br>口縁～胴部上位片 |               | 22.6       | 細砂粒/良好/橙    | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。    |    |

## 297 号器穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率          | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm)  | 胎土/焼成<br>色調        | 成・整形の特徴<br>他                              | 備考           |
|------------------|-----------|----------------------|---------------|-------------|--------------------|---|--------------|
| 286図1            | 土師器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～体部片        |               | 10.8        | 細砂粒/良好/橙           | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。             |              |
| 286図2            | 土師器<br>高杯 | +10<br>杯身底部～胴部片      |               |             | 細砂粒/良好/にぶ<br>い濁    | 杯身底部から胴部はヘラ削り。内面は杯身に近い放射状ヘラ叩き。胴部はヘラナデ。    |              |
| 286図3<br>PL.158  | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>2/5            | 8.4           | 3.3         | 細砂粒/選元焼/暗<br>灰     | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部は回転ヘラ削り。                | ミニチュア。       |
| 286図4<br>PL.158  | 須恵器<br>杯  | +13、埋土<br>口縁部1/4欠損   | 9.8           | 3.9         | 細砂粒・粗砂粒少<br>選元焼/黄灰 | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下半は回転ヘラ削り。              |              |
| 286図5<br>PL.158  | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/2            | 13.2          | 5.0         | 細砂粒/選元焼/灰          | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下半は手持ちヘラ削り。             |              |
| 286図6            | 須恵器<br>盤  | +10<br>口縁部片          | 30.6          |             | 細砂粒/選元焼/灰<br>白     | ロクロ整形、回転方向不明。口縁部下半から底部は回転ヘラ削り。            |              |
| 286図7            | 須恵器<br>鉢  | 床直、埋土<br>1/3         | 12.2          | 13.2<br>7.5 | 細砂粒/選元焼/灰          | ロクロ整形、回転左回り。底部は手持ちヘラ削り。口縁部から体部には5条の凹線が巡る。 |              |
| 286図8            | 須恵器<br>鉢  | +31<br>口縁部～底部片       | 24.0          | 8.0<br>15.6 | 細砂粒/選元焼/灰          | ロクロ整形、回転右回り。体部は回転ヘラ削り、底部は手持ちヘラ削り。         |              |
| 286図9            | 須恵器<br>甕  | 埋土<br>胴部～胴部下位        |               | 9.4         | 細砂粒/選元焼/灰          | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り後台座貼付のナデ。            | 台付長頸壺または花瓶か。 |
| 287図10<br>PL.158 | 土師器<br>甕  | 床直、+5、埋土<br>口縁部～胴部中位 |               | 20.0        | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄橙   | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。            |              |
| 287図11           | 土師器<br>甕  | +12<br>口縁～胴部上位片      |               | 19.4        | 細砂粒/良好/浅黄<br>橙     | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。            |              |
| 287図12           | 須恵器<br>甕  | +15、埋土<br>胴部片        |               |             | 細砂粒/選元焼/灰<br>白     | ロクロ整形、回転方向不明。外面はカキ目、内面はナデ。                |              |

古墳時代以降遺物観察表

| 種別     | 種類         | 出土位置         | 口径          | 高さ   | 胎土/焼成/色調      | 成・整形の特徴                         | 備考  |                  |
|--------|------------|--------------|-------------|------|---------------|---------------------------------|-----|------------------|
| 287813 | 土製品<br>アケ具 | 埋土<br>1/3    | 径8.0        |      | 細砂粒/良好/褐灰     | 側面、底面ともナデ。                      |     |                  |
| 287814 | 須臾器<br>杯   | 甕方、埋土<br>1/4 | 12.4<br>7.6 | 3.2  | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り。 |     |                  |
| 287815 | 鉄器         | 刀子           | 埋土          | 刃部片  | 5.0           | 1.7                             | 0.5 | 6.3 表面は錆化が進んでいる。 |
| 287816 | 鉄器         | 釘            | 埋土          | 頭部欠損 | 4.1           | 0.6                             | 0.5 | 1.8 表面は錆化が進んでいる。 |

## 298 号型穴建物跡

| 種別    | 種類         | 出土位置             | 口径            | 高さ   | 胎土/焼成/色調   | 成・整形の特徴  | 備考            |
|-------|------------|------------------|---------------|------|------------|--|---------------|
| 28981 | 土師器<br>杯   | 埋土               | 10.4<br>径13.6 | 3.7  | 細砂粒/良好/ぶい黄 | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削りであるが、器面磨離のため詳細不明。         | 漆塗りか、範囲不明。    |
| 28982 | 須臾器<br>杯   | 埋土<br>1/5        | 15.8<br>13.8  |      | 細砂粒/還元焰/褐灰 | ロクロ整形、回転右回りか。底部はカキ目。                               |               |
| 28983 | 土師器<br>台付甕 | 床直、甕<br>台形       | 12.5<br>径9.7  | 17.6 | 細砂粒/良好/明赤褐 | 外面頸部に輪転目痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り、脚部は横ナデ。内面胴部はヘラナデ。 |               |
| 28984 | 土師器<br>甕   | 床直、甕<br>口縁-胴部中位片 | 18.8          |      | 細砂粒/良好/橙   | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                     |               |
| 28985 | 須臾器<br>甕   | 埋土<br>胴部小片       |               |      | 細砂粒/還元焰/灰  | 外面は平行明き痕がすかすかに残る。内面は同心円状ノミ痕が明瞭に残る。                 | 周囲を打ち欠き二次利用か。 |

## 299 号型穴建物跡

| 種別    | 種類       | 出土位置                | 口径            | 高さ   | 胎土/焼成/色調        | 成・整形の特徴                           | 備考               |
|-------|----------|---------------------|---------------|------|-----------------|-----------------------------------|------------------|
| 29181 | 土師器<br>杯 | 床直<br>口縁部1/4欠損      | 12.5<br>径13.7 | 4.2  | 細砂粒/良好/灰黄褐      | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。        |                  |
| 29182 | 土師器<br>杯 | 埋土<br>1/3           | 12.8<br>径14.1 | 4.0  | 細砂粒/良好/ぶい黄褐     | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。        | 内外面漆塗り、内面剥落部分多い。 |
| 29183 | 土師器<br>杯 | 床直、甕<br>1/4         | 14.0<br>径15.0 | 5.0  | 細砂粒/良好/ぶい黄褐     | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。        |                  |
| 29184 | 土師器<br>杯 | 床直<br>ほぼ定形          | 14.2<br>径13.0 | 4.5  | 細砂粒/良好/灰黄褐      | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。        |                  |
| 29185 | 土師器<br>甕 | 床直、甕、埋土<br>1/2      | 26.6<br>10.5  | 25.9 | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ後ヘラ磨き。   |                  |
| 29186 | 土師器<br>甕 | 床直、甕、埋土<br>2/3      | 18.2<br>5.2   | 21.1 | 細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐  | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部、底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。 |                  |
| 29187 | 土師器<br>杯 | 床直<br>口縁部-胴部上半      | 17.5          |      | 細砂粒・粗砂粒/良好/ぶい黄橙 | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。        |                  |
| 29188 | 土師器<br>甕 | 床直、甕<br>胴部下半片       |               |      | 細砂粒・粗砂粒/良好/灰黄褐  | 胴部は縦方向ヘラ削り。内面はヘラナデ。               |                  |
| 29189 | 土師器<br>甕 | +6、甕、埋土<br>底部-胴部上位片 | 5.2           |      | 細砂粒・粗砂粒/良好/ぶい黄橙 | 底部はヘラ削り、胴部は縦方向ヘラ削り。内面はヘラナデ。       |                  |

## 301 号型穴建物跡

| 種別    | 種類       | 出土位置           | 口径           | 高さ    | 胎土/焼成/色調        | 成・整形の特徴                            | 備考       |
|-------|----------|----------------|--------------|-------|-----------------|------------------------------------|----------|
| 29381 | 須臾器<br>杯 | 床直<br>完形       | 12.3<br>6.0  | 3.8   | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。           |          |
| 29382 | 土師器<br>甕 | 埋土<br>口縁-胴部中位片 | 22.4         |       | 細砂粒/良好/ぶい赤褐     | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。     | コノ字状口縁裏。 |
| 29383 | 土師器<br>甕 | 床直<br>底部-胴部下位片 | 7.2          |       | 細砂粒多/良好/明赤褐     | 胴部は縦方向ヘラ削り、器面磨離のため単位不鮮明。内面はヘラナデ。   |          |
| 29384 | 須臾器<br>甕 | 床直<br>口縁部片     |              |       | 細砂粒・粗砂粒少/還元焰/褐灰 | 口縁部はロクロ整形。外面は縦方向カキ目後横ナデ。内面下半はヘラナデ。 |          |
| 29385 | 土製品<br>甕 | 床直<br>両端部欠損    | 長7.8<br>孔0.5 | 径13.7 | 細砂粒/良好/橙        | 表面はナデ。                             |          |

## 303 号型穴建物跡

| 種別    | 種類       | 出土位置           | 口径            | 高さ  | 胎土/焼成/色調   | 成・整形の特徴                                     | 備考              |
|-------|----------|----------------|---------------|-----|------------|---|-----------------|
| 29681 | 土師器<br>杯 | +14<br>1/2     | 13.0<br>径12.2 | 4.3 | 細砂粒/良好/褐灰  | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                  | 内外面とも口縁部は漆塗り。   |
| 29682 | 土師器<br>杯 | +17<br>1/4     | 13.8<br>径12.3 | 4.2 | 細砂粒/良好/ぶい黄 | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                  | 内外面漆塗りか。        |
| 29683 | 土師器<br>杯 | +18<br>2/5     | 14.8<br>径12.8 | 3.8 | 細砂粒/良好/橙   | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。内面底部から体部に放射状ヘラ磨き。 | 内外面とも漆塗り。有段口縁杯。 |
| 29684 | 土師器<br>杯 | +11<br>口縁部-底部片 | 16.6<br>径15.0 |     | 細砂粒/良好/ぶい黄 | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。内面底部から体部に放射状ヘラ磨き。 | 内外面とも漆塗り。       |

古墳時代以降遺物観察表

| 種別No.<br>図説No.   | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調  | 成・整形の特徴<br>他   | 備考   |              |              |
|------------------|--------------------|-----------------------|---------------|------------|---------------|--|--|--------------|--------------|
| 296図5            | 須恵器<br>杯蓋          | 埋土<br>天井部片            | 13.0          |            | 細砂粒/還元焼/灰     | 口クロ整形、回転右回り。蓋みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。                              |  |              |              |
| 296図6            | 須恵器<br>杯           | 埋土<br>底部～体部片          | 13.0          |            | 細砂粒・粗砂粒/還元焼/灰 | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラ削り。                                   |  |              |              |
| 296図7            | 土師器<br>杯           | 埋土                    | 13.0          | 2.6        | 細砂粒/良好/ぶい黄褐色  | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。   |  |              |              |
| 種別No.<br>図説No.   | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調  | 成・整形の特徴<br>他   | 備考   |              |              |
| 296図8            | 須恵器<br>鉢           | 埋土                    | 5.3           | 2.3        | 4.4           | 9.2  | 表面は酸化が進んでいる。                                     |              |              |
| 296図9            | PL.159<br>金銅製品     | 留め金具                  | 埋土            | ほぼ方形       | 4.5           | 3.8  | 1.6  | 40.2         | 表面は酸化が進んでいる。 |
| 305号墓穴建物跡        |                    |                       |               |            |               |  |  |              |              |
| 種別No.<br>図説No.   | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調  | 成・整形の特徴<br>他   | 備考   |              |              |
| 297図1            | 須恵器<br>PL.159<br>杯 | +4<br>3/4             | 12.8          | 4.1        | 6.6           | 細砂粒・粗砂粒/還元焼/黄灰   | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周縁部を回転ヘラ削り。                 |              |              |
| 307号墓穴建物跡        |                    |                       |               |            |               |  |  |              |              |
| 種別No.<br>図説No.   | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調  | 成・整形の特徴<br>他   | 備考   |              |              |
| 298図1            | 須恵器<br>鉢           | +7<br>口縁部～体部片         | 16.2          |            | 細砂粒/還元焼/灰     | 口クロ整形、回転右回り。体部下半はヘラ削り。内面体部下半はヘラナデ。                             |  |              |              |
| 308号墓穴建物跡        |                    |                       |               |            |               |  |  |              |              |
| 種別No.<br>図説No.   | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調  | 成・整形の特徴<br>他   | 備考   |              |              |
| 299図1            | 土師器<br>甕           | 床直、+10、埋土<br>口縁～胴部上位片 | 17.5          |            | 細砂粒・褐色粒/良好/橙  | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                                     |  |              |              |
| 299図2            | 須恵器<br>甕           | +13<br>胴部片            |               |            | 細砂粒/還元焼/黄灰    | 外面は平行甲き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。                                       |  |              |              |
| 309号墓穴建物跡        |                    |                       |               |            |               |  |  |              |              |
| 種別No.<br>図説No.   | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調  | 成・整形の特徴<br>他   | 備考   |              |              |
| 301図1<br>PL.159  | 土師器<br>椀           | 床直<br>ほぼ方形            | 11.7          | 6.1        | 細砂粒/良好/明赤褐色   | 外面体部に輪積み痕が残る。口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。内面体部から底部はヘラナデ。              |  |              |              |
| 301図2<br>PL.159  | 土師器<br>杯           | +17<br>1/3            | 11.9          | 4.1        | 12.8          | 細砂粒/良好/ぶい黄褐色   | 口縁部横ナデ、体部(後下)から底部は手持ちヘラ削り。                       |              |              |
| 301図3<br>PL.159  | 土師器<br>杯           | +31<br>口縁部1/2欠損       | 12.0          | 3.9        | 12.4          | 細砂粒/良好/浅黄褐色  | 口縁部横ナデ、体部(後下)から底部は手持ちヘラ削り。内外面とも漆塗り。              |              |              |
| 301図4            | 須恵器<br>杯蓋          | 床直、埋土<br>1/2          | 13.0          | 4.1        | 細砂粒・粗砂粒/酸化焼/橙 | 口クロ整形、回転右回りか。天井部は内側の凹線まで回転ヘラ削り。                                |  |              |              |
| 301図5<br>PL.159  | 須恵器<br>杯身          | 床直<br>完形              | 13.1          | 4.7        | 14.9          | 細砂粒/還元焼/灰  | 口クロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。                          | 底部に2条線のヘラ掻き。 |              |
| 301図6            | 須恵器<br>高杯          | +12<br>脚部片            |               | 14.0       | 細砂粒/還元焼/暗灰    | 口クロ整形、回転右回り。脚部には4カ所の透孔。  |  |              |              |
| 301図7<br>PL.159  | 須恵器<br>鉢           | 床直<br>底部欠損            | 14.6          |            | 細砂粒・粗砂粒/還元焼/灰 | 口クロ整形、回転右回り。口唇部に1段の波状文、摩滅のため単位不明、体部は小凸帯の上下に波状文が巡る。             |  |              |              |
| 301図8<br>PL.159  | 須恵器<br>壺           | +25<br>口縁部大欠損         | 7.0           | 12.0       | 12.3          | 細砂粒・粗砂粒/還元焼/灰  | 口クロ整形、回転左回り。口縁部に1段、胴部上半に2段の波状文、下半は回転ヘラ削り。底部はカキ目。 |              |              |
| 301図9<br>PL.159  | 須恵器<br>平底瓶         | +22<br>頸部～胴部片         |               |            | 細砂粒/還元焼/灰     | 口クロ整形、回転方向不明。口縁部に波状文、胴部胴部は凹線によって2段に区画、区画内に刻文、その下位はカキ目。内面はヘラナデ。 |  |              |              |
| 301図10<br>PL.159 | 須恵器<br>平底瓶         | +22<br>底部～胴部下位片       | 17.8          |            | 細砂粒/還元焼/灰     | 口クロ整形、回転方向不明。底部は回転ヘラ削り、胴部は残存下半が回転ヘラ削り、上半がカキ目。内面はヘラナデ。          |  |              |              |
| 301図11           | 須恵器<br>壺           | +29<br>口縁～胴部上位片       | 16.5          |            | 細砂粒/還元焼/灰     | 口クロ整形、回転右回り。口縁部は2～3段の波状文、胴部はカキ目。肩部凹線は凹線区画と内面に波状文。              |  |              |              |
| 301図12           | 土師器<br>甕           | 埋土<br>胴部下半片           | 9.0           |            | 細砂粒/良好/ぶい赤褐色  | 胴部は縦方向へラ磨き後に横方向のヘラ磨き。内面はやや斜め方向のヘラ磨き。                           |  |              |              |
| 313号墓穴建物跡        |                    |                       |               |            |               |  |  |              |              |
| 種別No.<br>図説No.   | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調  | 成・整形の特徴<br>他   | 備考   |              |              |
| 306図1<br>PL.159  | 土師器<br>杯           | 埋土<br>3/5             | 13.8          | 3.3        | 12.8          | 細砂粒/良好/橙   | 口縁部横ナデ、体部(後下)から底部は手持ちヘラ削り、後下にナデ部分が残る。            |              |              |
| 306図2            | 土師器<br>杯           | 床直<br>1/3             | 10.6          | 2.7        | 細砂粒/良好/灰白     | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。   |  |              |              |
| 306図3            | 土師器<br>杯           | 埋土<br>1/4             | 13.6          |            | 細砂粒/良好/橙      | 口縁部は上半が横ナデ、下半がナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                               |  |              |              |
| 306図4<br>PL.159  | 須恵器<br>杯蓋          | 埋土<br>1/3             | 10.5          | 3.3        | 細砂粒/還元焼/灰     | 口クロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。  |  |              |              |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘区、<br>図面区、     | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率          | 口径<br>底径 | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴 他  | 備考                    |
|------------------|------------|----------------------|----------|------------|--------------------|--|-----------------------|
| 30604<br>PL-159  | 須恵器<br>杯蓋  | 甕敷方、甕方<br>5/6        | 10.7     | 3.7        | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。天井部は手持ちへラ削り。                                 |                       |
| 30606<br>PL-159  | 須恵器<br>杯蓋  | +8、甕方、埋土<br>口縁部1/4欠損 | 11.4     | 3.6        | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄     | ロクロ整形、回転左回りか。天井部は手持ちへラ削り。<br>内面天井部はへラナデ。                 |                       |
| 30607<br>PL-159  | 須恵器<br>杯蓋  | 床直、埋土                | 12.2     |            | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄     | ロクロ整形、回転左回りか。天井部は手持ちへラ削り。                                |                       |
| 30608<br>PL-159  | 須恵器<br>杯蓋  | 床直<br>天井部片           |          |            | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。天井部は手持ちへラ削り。                                 |                       |
| 30609<br>PL-159  | 須恵器<br>杯   | 床直<br>4/5            | 9.8      | 3.2        | 細砂粒/還元焰/灰<br>赤い燼   | ロクロ整形、回転右回り。底部はへラ削り。                                     |                       |
| 30610<br>PL-159  | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/5            | 10.7     | 5.4        | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄     | ロクロ整形、回転右回りか。底部から体部下半は手持ちへラ削り。                           |                       |
| 30611<br>PL-159  | 須恵器<br>杯   | 床直<br>2/5            | 10.8     | 4.2        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下半は手持ちへラ削り。                            |                       |
| 30612<br>PL-159  | 須恵器<br>高杯  | 床直<br>杯身部            | 11.0     | 5.2        | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。脚部は貼付、接合面には回転を利用してへラで円柱に細い凹線を施している。          |                       |
| 307013<br>PL-159 | 須恵器<br>杯   | 床直<br>ほぼ完形           | 11.2     | 4.5        | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へラ削り。口縁部に凹線が2条通る。                       |                       |
| 307014<br>PL-159 | 須恵器<br>杯   | 床直<br>ほぼ完形           | 11.3     | 3.7        | 細砂粒・粗砂粒少<br>還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下半は回転へラ削り。内面底部はへラナデ。                   |                       |
| 307015<br>PL-159 | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/6            | 11.7     | 4.0        | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回りか。底部から体部下半は手持ちへラ削り。                           |                       |
| 307016<br>PL-159 | 須恵器<br>杯   | 床直、埋土<br>1/4         | 12.2     | 3.9        | 細砂粒/還元焰/灰<br>1/4   | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下半は回転へラ削り。                             |                       |
| 307017<br>PL-159 | 須恵器<br>杯   | +16、甕方、埋土<br>ほぼ完形    | 12.3     | 3.7        | 細砂粒/還元焰/灰<br>6.0   | ロクロ整形、回転右回り。底部は中程までが手持ちへラ削り。肩辺部から体部下半が回転へラ削り。            |                       |
| 307018<br>PL-159 | 須恵器<br>杯   | 床直、埋土<br>2/3         | 13.4     | 3.9        | 細砂粒/還元焰/灰<br>8.0   | ロクロ整形、回転右回りか。底部から体部下半は細かい手持ちへラ削り。                        |                       |
| 307019<br>PL-159 | 須恵器<br>椀   | 床直<br>口縁部大部分欠損       | 15.5     | 5.6        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちへラ削り。                                  |                       |
| 307020<br>PL-159 | 須恵器<br>杯   | +5<br>底部             |          |            | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰     | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちへラ削り。                                  |                       |
| 307021<br>PL-159 | 須恵器<br>高杯蓋 | 埋土<br>口縁部～天井部片       | 13.0     |            | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。握みは貼付、天井部は四圍まで回転へラ削り。                        |                       |
| 307022<br>PL-159 | 須恵器<br>高杯  | 床直<br>脚部片            | 脚径9.6    |            | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄     | ロクロ整形、回転右回り。脚部は杯身に貼付、中程に凹線が1条通る。                         |                       |
| 307023<br>PL-159 | 須恵器<br>盤   | 埋土<br>口縁部片           | 23.8     |            | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/暗<br>灰 | ロクロ整形、回転方向不明。体部に2条の凹線が通る。凹線下方に平行引き直が残る。内面は体部にへラナデ。       |                       |
| 307024<br>PL-160 | 須恵器<br>長須壺 | 埋土<br>口縁部片           | 6.8      |            | 細砂粒/還元焰/灰<br>白     | ロクロ整形、回転右回り。口縁部と口縁部上位に各1条の凹線による区画、区画内に波状文が通る。            |                       |
| 307025<br>PL-160 | 須恵器<br>長須壺 | 埋土<br>口縁部片           | 8.6      |            | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転方向不明。脚部はへラ削り。内面脚部による区画、区画内に波状文が通る。               |                       |
| 307026<br>PL-160 | 須恵器<br>短須壺 | 埋土<br>口縁部片           | 11.7     |            | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回りか。  |                       |
| 307027<br>PL-159 | 土師器<br>脚付鉢 | 床直<br>底部一部欠損         | 16.5     | 16.9       | 細砂粒・粗砂粒/良好/赤い燼     | 脚部は貼付、口縁部は横ナデ、体部から底部、脚部はへラ削り。脚部は横ナデ。内面は脚部がへラナデ。          |                       |
| 307028<br>PL-160 | 土師器<br>脚付鉢 | 床直、+8、埋土<br>ほぼ完形     | 18.2     | 16.8       | 細砂粒・粗砂粒/良好/明赤燼     | 脚部は貼付、口縁部横ナデ、体部は横ナデ。底部から脚部は縦方向へラ削り。頸部は横ナデ。内面は体部と脚部はへラナデ。 |                       |
| 307029<br>PL-160 | 土師器<br>鉢   | 甕、埋土<br>口縁部～体部片      | 16.5     |            | 細砂粒/良好/暗           | 外面口縁部に輪積み直が残り、口縁部横ナデ、口縁部下はナデ、体部は手持ちへラ削り。内面体部はへラナデ。       |                       |
| 308030<br>PL-160 | 土師器<br>甕   | 床直、埋土<br>口縁部～胴部上半片   | 19.8     |            | 細砂粒/良好/灰燼          | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへラ削り。内面胴部はへラナデ。                           |                       |
| 308031<br>PL-160 | 土師器<br>甕   | 床直、+7<br>ほぼ完形        | 15.8     | 23.6       | 細砂粒・粗砂粒/良好/明赤燼     | 口縁部は横ナデ、胴部と底部はへラ削り。底部中央に木葉直がわずかに残る。内面胴部はへラナデ。            |                       |
| 308032<br>PL-160 | 土師器<br>甕   | 床直、甕<br>ほぼ完形         | 22.0     | 39.9       | 細砂粒・粗砂粒/良好/灰燼      | 口縁部は横ナデ、胴部と底部はへラ削り。内面胴部はへラナデ。                            |                       |
| 308033<br>PL-160 | 土師器<br>甕   | 床直、カマド<br>口縁部～胴部下位   | 22.0     |            | 細砂粒/良好/赤い燼         | 口縁部は横ナデ、胴部へラ削り。内面胴部はへラナデ。                                | カマド地芯材。               |
| 309034<br>PL-160 | 土師器<br>甕   | 床直、埋土<br>底部～胴部上位     | 4.0      |            | 粗砂粒/良好/赤い燼         | 底部、胴部はへラ削り。内面はへラナデ。胴部の成形に赤みがみられる。                        | カマド地芯材。<br>外面一部に粘土付着。 |
| 309035<br>PL-160 | 土師器<br>甕   | +6<br>底部～胴部下位片       | 8.0      |            | 粗砂粒/良好/赤い燼         | 底部から胴部はへラ削り。内面はへラナデ。                                     |                       |
| 309036<br>PL-160 | 須恵器<br>甕   | +10<br>口縁部～胴部上位小片    | 19.6     |            | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部ロクロ整形、口唇部に凹線が通る。口縁部は縦方向方角目、胴部は外面に平行引き直。内面に同心円状アテ直が残り。 |                       |



## 古墳時代以降遺物観察表

| 採掘NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率          | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)                    | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他  | 備考               |
|------------------|-----------|----------------------|--|----------------|--|------------------|
| 309837<br>PL.160 | 須恵器<br>椀  | +4<br>口縁部1/4欠損       | 14.0 5.6<br>8.2                        | 細砂粒/還元焰/灰黄     | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転糸切り周囲は高台貼付時のナデ。             | 外面口縁部に「入田」の墨書。   |
| 314号竪穴建物跡        |           |                      |  |                |  |                  |
| 採掘NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率          | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)                    | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他  | 備考               |
| 31181<br>PL.160  | 土師器<br>杯  | +28<br>2/5           | 11.0 3.8<br>径径12.2                     | 細砂粒/良好/にぶい黄    | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                         |                  |
| 31182<br>PL.160  | 土師器<br>杯  | +18<br>1/4           | 11.7 3.7<br>径径12.1                     | 細砂粒/良好/黄       | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                         | 内外面に漆付着、内面底部は厚い。 |
| 31183<br>PL.160  | 土師器<br>杯  | 床直、埋土<br>ほぼ定形        | 12.1 4.3<br>径径13.1                     | 細砂粒/良好/黄橙      | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                         |                  |
| 31184<br>PL.160  | 土師器<br>杯  | 床直、埋土<br>口縁部1/3欠損    | 12.1 3.8<br>径径12.9                     | 細砂粒/良好/にぶい黄    | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                         | 内外面とも漆塗り。        |
| 31185<br>PL.160  | 土師器<br>杯  | 床直<br>完形             | 12.2 4.3<br>径径13.4                     | 細砂粒/良好/にぶい黄    | 内面黒色処理。口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。内面は放射状ヘラ磨き。       |                  |
| 31186<br>PL.160  | 土師器<br>杯  | 床直<br>3/5            | 13.6 4.0<br>径径12.7                     | 細砂粒/良好/にぶい黄    | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                         | 内外面とも漆塗り。        |
| 31187<br>PL.160  | 土師器<br>杯  | 埋土、掘方<br>1/2         | 13.8 4.3<br>径径12.0                     | 細砂粒/良好/黄       | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                         | 内外面漆塗りか。         |
| 31188<br>PL.160  | 土師器<br>杯  | 埋土<br>4/5            | 13.8 4.4<br>径径11.0                     | 細砂粒/良好/黄       | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                         |                  |
| 31189<br>PL.160  | 土師器<br>杯  | 床直、甕、埋土<br>ほぼ定形      | 14.2 4.4<br>径径12.4                     | 細砂粒/良好/黄       | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                         |                  |
| 312810<br>PL.161 | 土師器<br>高杯 | 床直、埋土<br>杯身1/2欠損     | 13.4 7.8<br>脚径10.0                     | 細砂粒/良好/黄       | 杯身口縁部横ナデ、体部(横下)、底部から脚部はヘラ削り。基部は横ナデ。内面脚部はヘラナデ。      | 内外面とも漆塗り。        |
| 312811<br>PL.161 | 土師器<br>高杯 | 床直、埋土<br>脚部1/3欠損     | 13.4 7.9<br>脚径11.1                     | 細砂粒/良好/にぶい黄橙   | 杯身口縁部横ナデ、体部(横下)はナデ、底部から脚部はヘラ削り。基部は横ナデ。内面脚部はヘラナデ。   |                  |
| 312812<br>PL.161 | 土師器<br>高杯 | 床直、埋土<br>5/6         | 14.1 8.1<br>脚径11.5                     | 細砂粒/良好/黄橙      | 脚部は貼付。口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。脚部もヘラ削り。基部は横ナデ。    |                  |
| 312813<br>PL.161 | 土師器<br>高杯 | 床直、掘方<br>杯身1/2欠損     | 14.2 7.2<br>脚径11.3                     | 細砂粒/良好/黄       | 杯身口縁部横ナデ、体部(横下)はナデ、底部から脚部はヘラ削り。基部は横ナデ。内面脚部はヘラナデ。   |                  |
| 312814<br>PL.161 | 須恵器<br>杯身 | 須恵器<br>口縁部大部分欠損      | 13.2 4.8<br>径径15.6                     | 細砂粒/還元焰/にぶい黄橙  | 口クロ整形、回転左回り。体部は回転ヘラ削り。                             |                  |
| 312815<br>PL.161 | 土師器<br>甕  | 床直、埋土<br>口縁部～胴部下位    | 12.8<br>胴径20.1                         | 細砂粒/良好/にぶい黄橙   | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。胴部上位と内面は器面厚減のため単位不鮮明。    |                  |
| 312816<br>PL.161 | 土師器<br>甕  | 床直<br>口縁部1/4欠損       | 15.8 14.2<br>6.0                       | 細砂粒・粗砂粒少/良好/黄  | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。底部に径2～4mmの穿孔が1カ所。 |                  |
| 312817<br>PL.161 | 土師器<br>甕  | 床直<br>ほぼ完形           | 14.9 14.0<br>5.1                       | 細砂粒/良好/黄       | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り後ヘラ磨き。底部は木葉痕が残る。内面胴部はヘラナデ。          |                  |
| 313818<br>PL.161 | 土師器<br>甕  | 床直、+7、+8<br>3/5      | 22.8 41.0<br>5.2                       | 粗砂粒・礫/良好/にぶい黄橙 | 口縁部は横ナデ、胴部、底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                      | カマド構築材。          |
| 312819<br>PL.161 | 土師器<br>甕  | 床直<br>口縁部～胴部下位       | 17.7                                   | 粗砂粒・礫/良好/にぶい黄  | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                         | カマド構築材。          |
| 313820<br>PL.161 | 土師器<br>甕  | 床直、+7、+8<br>口縁部～胴部中位 | 20.4                                   | 粗砂粒/良好/にぶい黄橙   | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                         | カマド構築材。          |
| 313821<br>PL.161 | 土師器<br>甕  | 床直<br>胴部             |  | 粗砂粒・礫/良好/にぶい黄  | 胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。                                   | カマド地芯材。          |
| 313822<br>PL.161 | 須恵器<br>杯  | +23<br>1/3           | 11.6 3.7<br>8.6                        | 細砂粒/還元焰/灰黄     | 口クロ整形、回転右回り。底部から体部下位は手持ちヘラ削り。                      |                  |
| 313823<br>PL.161 | 須恵器<br>杯  | 掘方<br>1/6            | 11.8 3.7                               | 細砂粒/還元焰/灰黄     | 口クロ整形、回転右回りか。底部から体部下半は手持ちヘラ削り。                     |                  |
| 313824<br>PL.161 | 須恵器<br>杯  | +18<br>1/4           | 12.0 3.6<br>7.0                        | 細砂粒/還元焰/暗灰黄    | 口クロ整形、回転右回りか。底部から体部下半は回転ヘラ削り。                      | 外面口縁部に墨書、判読不能。   |
| 313825<br>PL.161 | 須恵器<br>甕  | 掘方<br>底部片            | 7.0                                    | 細砂粒/還元焰/暗灰     | 口クロ整形、回転右回り。底部の整形は降伏付着のため不明。                       |                  |
| 採掘NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率          | 全長 (cm)<br>幅 (cm)<br>厚さ (cm)<br>重量 (g) | 石材             | 特徴   |                  |
| 313826           | 石製品<br>砥石 | +15<br>下部欠損          | 13.7 5.6<br>6.0 532.0                  | 砥沢石            | 舟形に整形か。下部は使用時に欠損か。表面、両側面ともよく使用されている。特に表面の使用が顕著。    |                  |
| 採掘NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率          | 全長<br>最大幅<br>厚さ<br>重量                  | 特徴             |  |                  |
| 313827           | 鉄器<br>鏃   | 床直<br>基部片            | 4.9                                    | 0.9<br>0.6     | 5.2側面は下部に向かって細くなり、先端は尖る。                           |                  |

古墳時代以降遺物観察表

## 317 号墓穴建物跡

| 棟図NO.<br>図説NO. | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>高さ<br>(cm) | 胎上/焼成/<br>色調        | 成・整形の特徴他                              | 備考 |
|----------------|-----------|----------------|------------------|---------------------|---------------------------------------|----|
| 319図1          | 土師器<br>高杯 | 埋土<br>杯身底部～脚部片 | 口径11.4           | 細砂粒/良好/橙            | 脚部は貼付。杯身底部から脚部はへら削り、裾部は横ナデ。内面脚部はへらナデ。 |    |
| 319図2          | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/6      | 10.9 3.9<br>7.8  | 細砂粒/還元焰/灰           | ロク口整形、回転右回りか。底部は回転へら削り、周縁部は手持ちへら削り。   |    |
| 319図3          | 須恵器<br>鉢  | 埋土<br>口縁部～底部片  | 18.0 6.5<br>12.4 | 細砂粒/還元焰/暗灰          | ロク口整形、回転右回りか。底部は回転へら削り、口縁部下に1条の凹縁が凸る。 |    |
| 319図4          | 須恵器<br>甕  | 埋土<br>口縁部片     |                  | 細砂粒多・粗砂粒/<br>還元焰/暗灰 | ロク口整形。口唇部下に1条の凹縁、口縁部に1段の波状文が凸る。       |    |

## 319 号墓穴建物跡

| 棟図NO.<br>図説NO.  | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>高さ<br>(cm)   | 胎上/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴他  | 備考        |
|-----------------|----------|----------------|--------------------|--------------------|---|-----------|
| 321図1           | 土師器<br>杯 | 埋土<br>1/3      | 9.7                | 細砂粒/良好/にぶ<br>い橙    | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちへら削りであるが、器面摩滅のため単位不詳明。           |           |
| 321図2           | 土師器<br>杯 | 埋土<br>1/4      | 14.8               | 細砂粒/良好/にぶ<br>い橙    | 口縁部横ナデ。体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへら削りであるが、器面摩滅のため単位不詳明。    |           |
| 321図3           | 須恵器<br>甕 | 埋土<br>口縁～胴部上位片 |                    | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/青灰 | 胴部にて胴部と口縁部を貼付して補強帯を貼付。内面は口縁部がへらナデ、胴部は同心円状アケ具痕が残る。 |           |
| 321図4<br>PL.162 | 土師器<br>杯 | 埋土<br>4/5      | 12.8 3.7<br>口径14.2 | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄    | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。内面は底部から体部に放射状へら書き。      | 内外面とも漆塗り。 |

## 320 号墓穴建物跡

| 棟図NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>高さ<br>(cm)   | 胎上/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴他  | 備考                 |
|------------------|--------------|--------------------|--------------------|-------------------|---|--------------------|
| 324図1<br>PL.161  | 土師器<br>杯     | 埋土<br>口縁部～体部片      | 9.6                | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部横ナデ。体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへら削り。                   | 内面体部に漆付着。<br>へら削り。 |
| 324図2<br>PL.161  | 土師器<br>杯     | 床直、埋土<br>4/5       | 11.2 3.7           | 細砂粒・粗砂粒微/<br>良好/橙 | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちへら削り。                          |                    |
| 324図3            | 土師器<br>杯     | 床直、埋土<br>1/4       | 12.4               | 細砂粒/良好/にぶ<br>い橙   | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちへら削り。                          |                    |
| 324図4            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>1/2          | 10.8 3.2<br>口径10.6 | 細砂粒/良好/明赤         | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。                      |                    |
| 324図5            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>1/4          | 13.0               | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちへら削り。                          |                    |
| 324図6            | 土師器<br>杯     | +41<br>2/5         | 13.7 4.2<br>口径13.6 | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/明赤 | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちへら削り。                          |                    |
| 324図7            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>1/3          | 16.7 4.0           | 細砂粒/良好/明赤<br>濁    | 口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ。体部から底部は手持ちへら削り。                |                    |
| 324図8<br>PL.161  | 土師器<br>鉢(鉄鉢) | 埋土、甕敷方<br>1/2      | 14.4 9.8<br>5.1    | 細砂粒/良好/にぶ<br>い赤濁  | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちへら削り。内面は底部から体部に放射状暗文。          |                    |
| 324図9            | 須恵器<br>杯蓋    | +9<br>1/3          | 12.6 3.8           | 細砂粒/還元焰/灰         | ロク口整形、回転右回りか。天井部は手持ちへら削り。内面は天井部の中央にナデ。外面に降灰が付着。 |                    |
| 324図10           | 須恵器<br>杯蓋    | 埋土<br>口縁部～天井部片     | 9.6                | 細砂粒/還元焰/灰         | ロク口整形、回転右回りか。天井部は中段まで回転へら削り。内面は器面摩滅。            |                    |
| 324図11<br>PL.161 | 土師器<br>杯     | 床直、+16<br>口縁部1/4欠損 | 10.8 4.1<br>口径9.1  | 細砂粒/良好/にぶ<br>い橙   | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。                      | 有段口縁杯。             |
| 324図12           | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>1/4          | 10.2 4.3<br>7.2    | 細砂粒/還元焰/灰         | ロク口整形、回転右回り。底部から体部下半は回転へら削り。                    |                    |
| 324図13           | 須恵器<br>杯     | 床直<br>1/2          | 10.6 3.2           | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰 | ロク口整形、回転右回り。体部から底部は手持ちへら削り。                     | 杯蓋の可能性もあり。         |
| 324図14           | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>1/4          | 11.6               | 細砂粒/還元焰/灰         | ロク口整形、回転左回り。体部下半から底部は手持ちへら削り。                   | 杯蓋の可能性もあり。         |
| 324図15           | 須恵器<br>杯     | 床直<br>1/2          | 12.2 4.0<br>6.8    | 細砂粒/還元焰/灰<br>白    | ロク口整形、回転右回り。底部は静止糸切り後周縁部から体部に回転へら削り。            |                    |
| 324図16           | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>3/5          | 12.2 3.8<br>7.6    | 細砂粒/還元焰/灰<br>白    | ロク口整形、回転右回り。底部は手持ちへら削り、体部下半は回転へら削り。             |                    |
| 324図17           | 須恵器<br>高杯    | +18<br>杯身部2/5      | 11.8               | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰    | ロク口整形、回転右回り。脚部は貼付、杯身底部は回転へら削り。                  |                    |
| 324図18<br>PL.161 | 須恵器<br>高杯か   | +46<br>杯身部2/5      | 12.8               | 細砂粒/還元焰/灰         | ロク口整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                          |                    |
| 324図19           | 須恵器<br>鉢     | 埋土<br>底部～体部下半片     | 7.4                | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄    | ロク口整形、回転右回りか。底部は手持ちへら削り、体部下位は回転へら削り。            |                    |
| 324図20           | 須恵器<br>甕     | 埋土<br>底部片          |                    | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰 | 内外面ともへらナデ。                                      |                    |
| 324図21           | 土師器<br>杯     | 埋土<br>口縁～胴部上半片     | 17.8               | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄橙  | 内面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ。胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。    |                    |

## 古墳時代以降遺物観察表

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種          | 出土位置<br>残存率         | 口径<br>底径           | 高さ<br>(cm)       | 胎土/焼成/<br>色調        | 成・整形の特徴<br>他                    | 備考                |
|----------------|-------------------|---------------------|--------------------|------------------|---------------------|---------------------------------|-------------------|
| 3250422        | 土師器<br>甕          | 埋土<br>口縁～胴部上位片      | 20.4               |                  | 細砂粒/良好/ぶ<br>い橙      | 口縁部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。      |                   |
| 3250423        | 土師器<br>甕          | 埋土<br>口縁～胴部上半片      | 19.7               |                  | 細砂粒/良好/浅黄<br>橙      | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。  |                   |
| 3250424        | 須恵器<br>甕          | 床直<br>胴部下位片         |                    |                  | 細砂粒/酸化塩/<br>ぶい橙     | 外面には平行叩き痕、内面には同心円状アケ貝殻が残る。      |                   |
| 3250425        | 土師器<br>甕          | 埋土<br>口縁～胴部上位片      | 19.4               |                  | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/ぶい橙  | 口縁部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。      |                   |
| 3250426        | 土師器<br>甕          | 床直、甕、埋土<br>口縁～胴部上位片 | 23.8               |                  | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/ぶい黄橙 | 口縁部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。      |                   |
| 3250427        | 土師器<br>甕          | 埋土<br>底部～胴部下位       | 4.2                |                  | 粗砂粒・礫/良好/<br>明赤褐    | 底部、胴部ともへら削り。内面はへらナデ。            |                   |
| 3250428        | 土師器<br>甕          | 埋土<br>底部～胴部下位       | 5.2                |                  | 粗砂粒/良好/灰黄<br>褐      | 胴部と底部はへら削り。内面はへらナデ。             |                   |
| 3250429        | 土師器<br>甕          | +10<br>底部～胴部下位      | 4.6                |                  | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/橙    | 胴部と底部はへら削り。内面はへらナデ。             |                   |
| 3250430        | 須恵器<br>甕          | 埋土<br>胴部片           |                    |                  | 細砂粒・粗砂粒/酸<br>化塩/灰赤  | 外面には格子目状痕、内面には同心円状アケ貝殻が残る。      |                   |
| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種          | 出土位置<br>残存率         | 全長 (cm)<br>厚さ (cm) | 幅 (cm)<br>重量 (g) | 石材                  | 特徴                              |                   |
| 3250431        | 石製品<br>砥石         | +10<br>位位直欠         | 9.7<br>4.0         | 6.0<br>310.0     | 砥石                  | 表裏、両側面を使用。裏面は上部は未使用か。上面の整形はやや雑。 |                   |
| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種          | 出土位置<br>残存率         | 全長                 | 最大幅              | 厚さ                  | 重量                              | 特徴                |
| 3250432        | PL.161<br>鉄器<br>釘 | +30                 | ほぼ完形               | 4.3              | 0.4                 | 0.3                             | 2.5 胴部0.7×0.6の矩形。 |

## 321号発穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率         | 口径<br>底径 | 高さ<br>(cm)    | 胎土/焼成/<br>色調        | 成・整形の特徴<br>他  | 備考              |
|----------------|-----------|---------------------|----------|---------------|---------------------|---|-----------------|
| 329041         | 土師器<br>杯  | 床直<br>完形            | 11.6     | 4.3<br>口径12.6 | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。                          |                 |
| 329042         | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/4           | 12.7     | 3.1<br>口径13.8 | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへら削りであるが、器面剥落ため単位不明。           |                 |
| 329043         | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/3           | 12.4     |               | 細砂粒/良好/ぶ<br>い黄      | 口縁部横ナデ、底部(椀下)は手持ちへら削り。                              |                 |
| 329044         | 土師器<br>杯  | +7<br>3/5           | 12.0     | 4.7<br>口径12.6 | 細砂粒/良好/ぶ<br>い赤褐     | 内面黒色処理、口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。内面は底部から体部に放射状へら磨き。 |                 |
| 329045         | 土師器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～底部片       | 12.2     |               | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。                          | 有段口縁杯。          |
| 329046         | 土師器<br>杯  | 甕、埋土<br>1/3         | 13.6     | 3.7<br>口径12.0 | 細砂粒/良好/ぶ<br>い黄橙     | 口縁部横ナデ、底部(椀下)は手持ちへら削り。                              |                 |
| 329047         | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/5           | 13.6     |               | 細砂粒/良好/ぶ<br>い橙      | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。                          | 内外面とも漆塗り。       |
| 329048         | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/4           | 13.8     |               | 細砂粒/良好/ぶ<br>い黄橙     | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。                          | 内外面とも漆塗り、有段口縁杯。 |
| 329049         | 土師器<br>杯  | +6<br>1/4           | 14.4     |               | 細砂粒/軟質/橙            | 口縁部横ナデ、底部(椀下)は手持ちへら削り。                              |                 |
| 3290410        | 土師器<br>杯  | 甕、埋土<br>口縁部～底部片     | 13.8     |               | 細砂粒/良好/ぶ<br>い黄橙     | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへら削り。                       |                 |
| 3290411        | 土師器<br>高杯 | +24<br>胴部片          | 口径10.6   |               | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/橙    | 内面胴部に輪積み痕が残る。胴部はへら削り、基部は横ナデ。内面胴部はへらナデ。              |                 |
| 3290412        | 土師器<br>高杯 | 床直<br>胴部片           | 口径12.2   |               | 細砂粒/良好/ぶ<br>い橙      | 内面胴部に輪積み痕が残る。胴部はへら削り、基部は横ナデ。内面胴部はへらナデ。              |                 |
| 3290413        | 須恵器<br>杯身 | 埋土<br>1/4           | 10.4     |               | 細砂粒・粗砂粒/溜<br>元塩/暗灰  | ロウク整形、回転右回りか。底部は回転へら削り。                             |                 |
| 3290414        | 土師器<br>甕  | 貯蔵穴<br>底部～胴部上位片     | 17.4     |               | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/灰黄   | 口縁部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。                          |                 |
| 3290415        | 土師器<br>甕  | 埋土<br>底部～胴部下半片      | 6.8      |               | 細砂粒/良好/ぶ<br>い橙      | 底部から胴部はへら削り。内面はへらナデ。                                |                 |
| 3290416        | 土師器<br>甕  | +6、埋土<br>底部～胴部下位片   | 6.8      |               | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/ぶい赤褐 | 底部から胴部はへら削り。内面はへらナデ。                                |                 |
| 3290417        | 土師器<br>甕  | 甕、埋土、甕方<br>底部～胴部上位片 | 9.0      |               | 細砂粒/良好/明赤<br>褐      | 底部、胴部ともへら削り。内面はへらナデ、器面厚減のため単位不詳。                    |                 |

古墳時代以降遺物観察表

| 322 号壙穴建物跡 |         |           |        |      |                    |   |   |  |  |                   |
|------------|---------|-----------|--------|------|--------------------|---|---|--|--|-------------------|
| 種別         | 種類      | 出土位置      | 口径     | 高さ   | 胎土/焼成/色調           | 成・整形の特徴   | 他 |  |  | 備考                |
| 331回1      | 土師器     | +5        | 12.5   | 3.5  | 細砂粒/良好/にぶい         | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちへう割り。                      |   |  |  | 内外面とも漆塗り。         |
| PL.162     | 杯       | 7/8       | 稜径13.0 |      |                    |   |   |  |  | 内面底部から体部に放射状へう割き。 |
| 331回2      | 土師器     | +10       | 11.8   | 4.2  | 細砂粒/やや軟質/橙         | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちへう割り。                      |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | ほぼ定形      | 稜径10.2 |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 331回3      | 土師器     | +15、竈     | 11.8   | 3.8  | 細砂粒/良好/橙           | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちへう割り。                      |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | ほぼ定形      | 稜径10.8 |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 331回4      | 須恵器     | +9        |        |      | 細砂粒/還元焰/濁灰         | 口縁部整形、回転右回り。天井部は手持ちへう割り。                        |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯蓋      | 1/2、口唇部全欠 |        |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 331回5      | 土師器     | 床直、竈      | 18.0   | 20.4 | 粗砂粒・礫/良好/橙         | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへう割り。内面胴部はへうナデ。                  |   |  |  |                   |
| PL.162     | 甕       | 胴部下位一部欠損  | 7.7    |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 331回6      | 土師器     | +5、竈      | 19.0   |      | 粗砂粒多/良好/にぶい/赤褐     | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はへう割り。内面胴部はへうナデ。        |   |  |  |                   |
| PL.162     | 甕       | 口縁部～胴部上位  |        |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 331回7      | 土師器     | +7、竈      | 21.3   |      | 粗砂粒多/良好/にぶい/赤褐     | 口縁部は横ナデ、胴部はへう割り。内面胴部はへうナデ。                      |   |  |  |                   |
| PL.162     | 甕       | 口縁部～胴部上位  |        |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 323 号壙穴建物跡 |         |           |        |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 種別         | 種類      | 出土位置      | 口径     | 高さ   | 胎土/焼成/色調           | 成・整形の特徴   | 他 |  |  | 備考                |
| 332回1      | 須恵器     | 床直        | 11.6   | 3.4  | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部整形、回転右回り。天井部は周囲まで回転へう割り。                     |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯蓋      | 定形        |        |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 324 号壙穴建物跡 |         |           |        |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 種別         | 種類      | 出土位置      | 口径     | 高さ   | 胎土/焼成/色調           | 成・整形の特徴   | 他 |  |  | 備考                |
| 334回1      | 土師器     | +12       | 12.0   |      | 細砂粒/良好/にぶい/橙       | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへう割り。                   |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 1/5       |        |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 334回2      | 土師器     | 床直、竈、埋土   | 12.6   | 3.7  | 細砂粒/良好/橙           | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちへう割り。                          |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | ほぼ定形      | 9.8    |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 334回3      | 土師器     | +12、埋土    | 14.0   | 5.3  | 細砂粒/良好/にぶい/橙       | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへう割り。内面は底部に煙痕。体部に放射状暗文。 |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 3/4       | 8.5    |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 334回4      | 須恵器     | 床直、埋土     | 10.3   | 2.8  | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部整形、回転右回り。積みは貼付、天井部は中程まで回転へう割り。               |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯蓋      | ほぼ定形      | 積み径1.2 |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 334回5      | 須恵器     | 埋土        | 12.4   | 2.6  | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部整形、回転右回り。積みは貼付、天井部は中程まで回転へう割り。               |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯蓋      | 口縁部一部欠損   | 積み径2.3 |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 334回6      | 須恵器     | +10       | 13.6   | 3.6  | 細砂粒/還元焰/にぶい/黄橙     | 口縁部整形、回転右回り。積みは貼付、天井部中央は回転へう割り。                 |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯蓋      | 1/4       | 積み径4.0 |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 334回7      | 須恵器     | 埋土        | 9.6    | 3.6  | 細砂粒多/還元焰/灰         | 口縁部整形、回転右回り。底部は厚縁のため整形不明、体部下位は回転へう割り。           |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 1/4       | 7.0    |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 334回8      | 須恵器     | +11、埋土    | 13.0   | 3.9  | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/濁灰     | 口縁部整形、回転右回り。底部から体部下位は回転へう割り。                    |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 1/2       | 8.4    |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 335回9      | 須恵器     | +18       | 13.3   | 3.9  | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/にぶい/黄橙 | 口縁部整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲と体部下位を回転へう割り。            |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 2/3       | 8.6    |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 335回10     | 須恵器     | 埋土        | 13.4   | 3.2  | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部整形、回転右回り。底部から体部下位は回転へう割り。                    |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 1/3       | 7.6    |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 335回11     | 須恵器     | +10       |        |      | 細砂粒/還元焰/にぶい/黄      | 口縁部整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転へう割り。                 |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 底部        | 7.5    |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 335回12     | 須恵器     | +7、埋土     | 13.2   | 4.8  | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄     | 口縁部整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へう割り。                    |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 3/5       | 8.8    |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 335回13     | 須恵器     | 埋土        |        |      | 細砂粒/還元焰/黄灰         | 口縁部整形、回転右回り。高台は貼付、底部(高台内)は回転糸切り後、回転へう割り。        |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 底部片       | 8.8    |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 335回14     | 須恵器     | +12       |        |      | 細砂粒/還元焰/浅黄         | 口縁部整形、回転右回り。高台は貼付、底部(高台内)は回転へう割り。               |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 底部片       | 10.0   |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 335回15     | 須恵器     | +12、埋土    | 16.4   |      | 細砂粒/還元焰/にぶい/黄橙     | 口縁部整形、回転右回り。高台は貼付であるが剥落、底部は回転へうナデ。              |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 口縁部～底部片   | 12.4   |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 335回16     | 須恵器     | 埋土        | 8.6    |      | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部整形、回転右回り。                                    |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯(コップ状) | 口縁部片      |        |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 335回17     | 須恵器     | 埋土        |        |      | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部整形、回転右回り。底部はへうナデ。体部に2条の凹線、凹線上位は力目目。          |   |  |  |                   |
| PL.162     | 杯       | 底部～体部下位片  | 7.0    |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 325 号壙穴建物跡 |         |           |        |      |                    |   |   |  |  |                   |
| 種別         | 種類      | 出土位置      | 口径     | 高さ   | 胎土/焼成/色調           | 成・整形の特徴   | 他 |  |  | 備考                |
| 336回1      | 須恵器     | 埋土        |        |      | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部整形、回転右回り。底部から胴部下半は回転へう割り。肩部に凹線が通る。           |   |  |  |                   |
| PL.162     | 短頸甕     | 胴部片       |        |      |                    |   |   |  |  |                   |

## 326 号型A-建物跡

| 種別      | 種類     | 器種         | 出土位置<br>残存率     | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎上/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴他  | 備考                |     |     |            |
|---------|--------|------------|-----------------|---------------------|--------------------|---|-------------------|-----|-----|------------|
| 3399R1  | 土師器    | 杯          | 埋土<br>4/5       | 9.6 4.0             | 粗砂粒/良好/に<br>ぶい黄橙   | 口縁部は上半が横ナデ、下半にナデが残る。体部から<br>底部は手持ちへう割り。内面体部から底部はヘラナデ。 |                   |     |     |            |
| 3399R2  | 土師器    | 杯          | 埋土<br>1/4       | 12.3 3.7<br>口径12.2  | 細砂粒/良好/橙           | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちへう割り。                            |                   |     |     |            |
| 3399R3  | 土師器    | 杯          | 埋土<br>ほぼ完形      | 10.6 3.0            | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙    | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへう割り。                                |                   |     |     |            |
| 3399R4  | 土師器    | 杯          | 埋土<br>1/2       | 11.2 3.0            | 細砂粒/良好/橙           | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへう割り。                                |                   |     |     |            |
| 3399R5  | 土師器    | 杯          | 埋土<br>1/2       | 11.5 3.4            | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙    | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ち<br>へう割り。                     |                   |     |     |            |
| 3399R6  | 土師器    | 杯          | 埋土<br>1/2       | 11.7 3.7            | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙    | 口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ、体部から底部は<br>手持ちへう割り。                  |                   |     |     |            |
| 3399R7  | 土師器    | 杯          | 埋土<br>2/5       | 11.9 3.6            | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙    | 口縁部は上半が横ナデ、下半がナデ、体部から底部は<br>手持ちへう割り。                  |                   |     |     |            |
| 3399R8  | 土師器    | 杯          | 埋土<br>3/4       | 12.6 4.0            | 細砂粒/良好/橙           | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへう割り。                                |                   |     |     |            |
| 3399R9  | 土師器    | 杯          | 埋土<br>1/3       | 12.8                | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙    | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ち<br>へう割り。                     | 内外面の一部にスズが付<br>着。 |     |     |            |
| 3399R10 | 土師器    | 杯          | 埋土<br>1/2       | 11.6 3.0            | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙    | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちへう割り。                                |                   |     |     |            |
| 3399R11 | 黒色土器   | 杯          | 埋土<br>3/4       | 15.2 3.3<br>抜き径2.9  | 細砂粒・粗砂粒少<br>酸化黒    | 内外面黒色処理。ロクロ整形、回転左回り。抜きは貼<br>付。天井部は中程まで回転へう割り。         |                   |     |     |            |
| 3400R12 | 須恵器    | 杯          | 埋土<br>2/3       | 10.6 3.7<br>5.4     | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰     | ロクロ整形、回転右回り。底部はへう起し。                                  |                   |     |     |            |
| 3400R13 | 須恵器    | 杯          | 埋土<br>口縁部~底部片   | 12.0<br>9.8         | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/暗灰 | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちへう割り。                               | 高杯か。              |     |     |            |
| 3400R14 | 須恵器    | 杯          | 埋土<br>2/5       | 17.6 5.2<br>10.8    | 細砂粒/還元焰/灰<br>白     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へう割り。                                |                   |     |     |            |
| 3400R15 | 須恵器    | 高杯         | 埋土<br>杯身部2/3    | 11.7                | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。脚部は貼付、底部は回転へ<br>う割り。                      |                   |     |     |            |
| 3400R16 | 須恵器    | 高杯         | 埋土<br>杯身底部片     |                     | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/暗灰 | ロクロ整形、回転左回りか。脚部は貼付、底部から体<br>部下位は回転へう割り。               |                   |     |     |            |
| 3400R17 | 須恵器    | 盤          | 口縁部~底部片         | 23.0<br>20.0        | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転へう割り。内<br>面は底部から体部がヘラナデ。            |                   |     |     |            |
| 3400R18 | 土師器    | 土師器<br>台付罌 | 埋土<br>脚部欠損      | 14.3                | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/橙灰  | 口縁部は横ナデ、胴部から頸部はへう割り。内面胴部<br>はヘラナデ。                    |                   |     |     |            |
| 3400R19 | 土師器    | 土師器<br>台   | 埋土、龜<br>ほぼ完形    | 23.2 36.7<br>3.8    | 粗砂粒多・橙/良好<br>/明赤褐  | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部、<br>底部はへう割り。内面胴部はへうナデ。       | カマド構築材。           |     |     |            |
| 3400R20 | 土師器    | 土師器<br>台   | 埋土<br>口縁部~胴部上半片 | 14.8                | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙    | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部<br>はへう割り。内面胴部はへうナデ。          |                   |     |     |            |
| 3400R21 | 土師器    | 土師器<br>台   | 埋土<br>口縁部~胴部片   | 23.4                | 粗砂粒多/良好/橙          | 外面に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はへう<br>割り。内面は胴部、脚部がヘラナデ。         | カマド構築材。           |     |     |            |
| 3419R22 | 土師器    | 土師器<br>台   | 埋土<br>口縁部~胴部上半片 | 24.0                | 粗砂粒/良好/に<br>ぶい黄橙   | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部<br>はへう割り。内面胴部はへうナデ。          |                   |     |     |            |
| 3419R23 | 土師器    | 土師器<br>台   | 埋土<br>口縁部~胴部下位  | 23.8                | 粗砂粒多・橙/良好<br>/にぶい黄 | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへう割り。内面胴部<br>はへうナデ。                    | カマド構築材。           |     |     |            |
| 3419R24 | 土師器    | 土師器<br>台   | 埋土<br>口縁部~胴部上半片 | 27.4                | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙    | 口縁部は横ナデ、胴部はへう割りであるが器面厚減の<br>ため単位不詳。内面胴部はへうナデ。         |                   |     |     |            |
| 3419R25 | 土師器    | 土師器<br>台   | 埋土<br>口縁部~胴部片   | 胴最大径30.9            | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部はロクロ整形、胴部は外面に叩き痕、内面にア<br>テ具痕が残るが、大部分はナデ消されている。     |                   |     |     |            |
| 3419R26 | 土師器    | 土師器<br>台   | 埋土<br>底部~胴部下位   | 6.6                 | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。底部と体部下位は手持ちへ<br>う割り。                      |                   |     |     |            |
| 種別      | 種別     | 種類         | 器種              | 出土位置                | 残存率                | 全長  | 最大幅               | 厚さ  | 重量  | 特徴         |
| 3419R27 | PL.163 | 鉄器         | 鏃               | 埋土                  | 対部先端、基部端<br>部欠損    | 11.2  | 0.8               | 0.7 | 7.7 | 長頸片分離(端分造) |

## 327 号型A-建物跡

| 種別    | 種類  | 器種 | 出土位置<br>残存率  | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎上/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴他                           | 備考 |
|-------|-----|----|--------------|---------------------|----------------|------------------------------------|----|
| 323R1 | 須恵器 | 杯  | +9<br>体部~底部片 | 7.0                 | 細砂粒/還元焰/青<br>灰 | ロクロ整形、回転左回りか。底部から体部下位は手持<br>ちへう割り。 |    |

## 328 号型A-建物跡

| 種別     | 種類  | 器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎上/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴他                   | 備考        |
|--------|-----|----|-------------|---------------------|------------------|----------------------------|-----------|
| 3450R1 | 土師器 | 杯  | +24<br>1/4  | 13.8<br>口径12.3      | 細砂粒/良好/に<br>ぶい黄橙 | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちへう割り。 | 内外面とも塗塗り。 |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘NO.<br>図版NO.    | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率          | 口径<br>底径               | 高さ<br>(cm)   | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴<br>他                                      | 備考                          |
|-------------------|--------------|----------------------|------------------------|--------------|------------------|---|-----------------------------|
| 345082            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>2/3            | 11.7                   | 3.3          | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、口縁部下にナデ部分がかすかに残る。           |                             |
| 345083            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>1/4            | 12.6                   |              | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                     |                             |
| 345084            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>口縁部～体部片        | 12.8                   |              | 細砂粒/良好/にぶい黄橙     | 口唇部は横ナデ、口縁部、体部から底部は手持ちヘラ削り。                       |                             |
| 345085            | 土師器<br>杯     | 埋土、掘方<br>2/5         | 13.0                   | 3.2          | 細砂粒/良好/明赤褐       | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。内面は放射状暗文。            |                             |
| 345086            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>口縁部～体部片        | 14.6                   |              | 細砂粒/良好/にぶい黄橙     | 口縁部横ナデ、体部は手持ちヘラ削り。内面に放射状暗文。                       |                             |
| 345087            | 須恵器<br>杯蓋    | 床直、掘方<br>ほぼ正形        | 11.6                   | 3.5          | 細砂粒/還元焰/灰黄褐      | ロクロ整形、回転右回り。天井部は手持ちヘラ削り。                          |                             |
| 345088            | 須恵器<br>杯蓋    | 床直、埋土<br>1/2         | 13.4                   | 4.2          | 細砂粒/還元焰/灰黄褐      | ロクロ整形、回転右回り。天井部は中程まで手持ちヘラ削り。                      | 内面の擦れから身に転用か。               |
| 345089            | 須恵器<br>杯     | +22<br>1/2           | 10.0                   | 3.7          | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下半は手持ちヘラ削り。                     |                             |
| 3450910           | 須恵器<br>盤     | 埋土<br>口縁部片           | 17.0                   |              | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下半は回転ヘラ削り。                      |                             |
| 3450911<br>PL.163 | 須恵器<br>ハンウ   | +20、埋土<br>口縁～胴部上位片   | 11.6                   |              | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。胴部にて胴部と口縁部を貼付、口縁部上位に波状文、胴部はカキ目。       |                             |
| 3450912           | 須恵器<br>盥     | +42<br>口縁～胴部上位片      | 10.6                   |              | 細砂粒/還元焰/灰        | ロクロ整形、回転方向不明。内面頸部はヘラナデ。口唇部に凹線が1条通る。               |                             |
| 3450913           | 土師器<br>甕または鉢 | 壺、埋土<br>口縁～胴部上位片     | 19.5                   |              | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい赤褐 | 外面胴部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。           |                             |
| 3450914           | 土師器<br>甕     | 埋土<br>口縁～胴部下位片       | 15.0                   |              | 細砂粒/良好/にぶい橙      | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                        |                             |
| 3450915           | 土師器<br>甕     | 床直<br>ほぼ正形           | 22.4                   | 35.6         | 粗砂粒・糠/良好/明褐      | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り、底部には木葉痕が残る。内面胴部はヘラナデ。             | カマド構築材。                     |
| 3460916           | 土師器<br>甕     | 床直                   | 23.5                   | 40.4         | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙  | 口縁部は横ナデ、胴部、底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                     | カマド構築材。                     |
| 3460917<br>PL.164 | 土師器<br>甕     | 床直、埋土、壺<br>口縁部～胴部下位片 | 23.5                   |              | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙  | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                        |                             |
| 3460918<br>PL.164 | 土師器<br>甕     | 床直、埋土<br>口縁部～胴部中位片   | 22.0                   |              | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい橙  | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                        | カマド構築材。                     |
| 3460919           | 須恵器<br>甕     | +28<br>口縁～胴部上位片      | 15.0                   |              | 細砂粒/還元焰/灰        | 口縁部はロクロ整形、胴部は内面にアテ具痕が残るが、外面は障灰が厚く付着し、詳細不明。        |                             |
| 3460920           | 須恵器<br>甕     | 埋土<br>口縁部片           |                        |              | 細砂粒/還元焰/灰黄       | 口縁部はロクロ整形、外面は凹線による区画、最下段を空き区画内に波状文が通る。内面は下位にヘラナデ。 |                             |
| 3470921           | 須恵器<br>甕     | 埋土<br>口縁部下位片         |                        |              | 細砂粒/還元焰/暗灰       | 口縁部はロクロ整形、外面は凹線による区画、区画内に波状文が通る。内面は下位にヘラナデ。       |                             |
| 3470922           | 土製品<br>鉢     | 埋土<br>1/2            | 長3.3 径1.2<br>孔0.4 重5.1 |              | 細砂粒/良好/暗褐        | 円筒状、表面はナデ。  |                             |
| 採掘NO.<br>図版NO.    | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率          | 全長<br>(cm)             | 幅<br>(cm)    | 重量<br>(g)        | 石材  | 特徴                          |
| 3470923           | 石製品<br>砥石    | 埋土<br>完形             | 10.0<br>5.3            | 4.0<br>273.0 |                  | 砥石  | 表裏、両側面を使用。下面は未使用か。表裏の使用が顕著。 |
| 採掘NO.<br>図版NO.    | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率          | 全長                     | 最大幅          | 厚さ               | 重量  | 特徴                          |
| 3470924           | 鉄器<br>鏝      | 埋土                   | 3.5                    | 1.0          | 0.5              | 2.8   | 側面部分は錆化が進み明瞭ではない。           |

## 329 号壜六建物跡

| 採掘NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率   | 口径<br>底径 | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他                      | 備考 |
|----------------|----------|---------------|----------|------------|--------------|-----------------------------------|----|
| 349091         | 須恵器<br>鉢 | 埋土<br>口縁部～体部片 | 14.2     |            | 細砂粒/還元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回り。口唇部に2条の凹線が通る。         |    |
| 349092         | 須恵器<br>甕 | +10<br>口縁部片   |          |            | 細砂粒/還元焰/灰    | 外面は細い凹線によって区画、区画内に波状文が通る。内面はヘラナデ。 |    |

## 330 号壜六建物跡

| 採掘NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>底径 | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他                                     | 備考 |
|----------------|----------|-------------------|----------|------------|--------------|--|----|
| 350091         | 土師器<br>杯 | 床直<br>完形          | 12.4     | 4.9        | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙 | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                    |    |
| 350092         | 土師器<br>杯 | 埋土<br>口縁部～体部片     | 14.6     |            | 細砂粒/良好/橙     | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                           |    |
| 350093         | 土師器<br>鉢 | +14、埋土<br>口縁部～底部片 | 14.5     |            | 細砂粒/良好/にぶい橙  | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。内面体部から底部はヘラナデ。             |    |
| 350094         | 土師器<br>甕 | +20<br>口縁～胴部上半片   | 20.3     |            | 細砂粒/良好/橙     | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り、内面胴部はヘラナデであるが胴部は器面磨滅のため形状不明。 |    |

## 古墳時代以降遺物観察表

| 押図NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種         | 出土位置<br>残存率          | 口径 高さ<br>底径 (cm)       | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴 他                                      | 備考                    |
|------------------|------------------|----------------------|------------------------|-------------------|--|-----------------------|
| 350図5            | 土師器<br>甕         | 床直<br>底部～胴部下半片       | 8.6                    | 細砂粒/良好/黄橙         | 胴部はヘラ削りであるが、中位は器面摩擦のため単位不鮮明。底部は木葉直が残る。内面はヘラナデ。 | 外面にスス付着。              |
| 350図6<br>PL.164  | 土師器<br>甕         | +20<br>胴部片           |                        | 細砂粒/良好/橙          | 胴部は外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。残存部中位に焼成後の穿孔有り。               |                       |
| 331 号型六の物跡       |                  |                      |                        |                   |  |                       |
| 押図NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種         | 出土位置<br>残存率          | 口径 高さ<br>底径 (cm)       | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴 他                                      | 備考                    |
| 351図1            | 土師器<br>杯         | 電、埋上<br>1/4          | 12.8                   | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                  |                       |
| 351図2            | 土師器<br>杯         | 埋上<br>1/5            | 13.2                   | 細砂粒/良好/にぶい黄橙      | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                  |                       |
| 351図3            | 土師器<br>杯         | +21<br>1/3           | 13.4 3.2               | 細砂粒/良好/にぶい橙       | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                  |                       |
| 351図4<br>PL.165  | 土師器<br>杯         | 電埋方<br>1/2           | 13.6 3.9               | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                         |                       |
| 351図5<br>PL.165  | 須恵器<br>杯蓋        | 床直<br>3/5            | 18.5 4.4<br>握み径5.9     | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/青灰    | 口クロ整形、回転右回り。握みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。              |                       |
| 351図6            | 須恵器<br>杯         | 埋上<br>1/3            | 14.8 4.0<br>8.0        | 細砂粒/還元焰/灰         | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周縁部を回転ヘラ削り。               |                       |
| 352図7<br>PL.165  | 須恵器<br>盤         | 床直<br>完形             | 22.2 4.5<br>高台16.2     | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰白    | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部(高台内)は回転ヘラ削り。              |                       |
| 352図8<br>PL.165  | 須恵器<br>盤         | +4<br>口縁部2/3欠損       | 22.5 4.4<br>高台16.5     | 細砂粒/還元焰/灰         | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部(高台内)は回転ヘラ削り。              |                       |
| 352図9<br>PL.165  | 土師器<br>埋土<br>小型甕 | 埋上<br>ほぼ完形           | 10.3 8.9<br>5.0        | 細砂粒/良好/淡黄         | 胴部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                  |                       |
| 352図10<br>PL.165 | 土師器<br>甕         | 床直、+4、埋上<br>口縁～胴部中位片 | 21.0                   | 細砂粒/良好/にぶい橙       | 外面口縁部に輪積み直が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。   |                       |
| 332 号型六の物跡       |                  |                      |                        |                   |  |                       |
| 押図NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種         | 出土位置<br>残存率          | 口径 高さ<br>底径 (cm)       | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴 他                                      | 備考                    |
| 315図1<br>PL.165  | 須恵器<br>杯蓋        | +6、埋上<br>1/2         | 15.1 4.2<br>握み径3.4     | 細砂粒/還元焰/灰黄        | 口クロ整形、回転右回り。握みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。              |                       |
| 315図2<br>PL.165  | 須恵器<br>杯蓋        | 埋上<br>2/3            | 17.5 4.8<br>握み径4.2     | 細砂粒/還元焰/灰黄        | 口クロ整形、回転右回り。握みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。              |                       |
| 315図3<br>PL.165  | 須恵器<br>杯         | 埋上<br>3/4            | 12.0 3.7               | 細砂粒/還元焰/灰黄        | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周縁部を回転ヘラ削り。               |                       |
| 315図4<br>PL.165  | 須恵器<br>杯         | 埋上<br>ほぼ完形           | 12.6 3.6<br>8.1        | 細砂粒/還元焰/灰黄        | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                       |                       |
| 315図5            | 須恵器<br>杯         | 埋上<br>2/5            | 12.8 3.6<br>7.6        | 細砂粒/還元焰/灰黄        | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                         |                       |
| 315図6<br>PL.165  | 須恵器<br>杯         | 埋上<br>1/2            | 13.0 3.4<br>8.0        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄    | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                         |                       |
| 315図7<br>PL.165  | 須恵器<br>杯         | +6、埋上<br>2/5         | 15.4 3.3<br>8.8        | 細砂粒/還元焰/灰黄        | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周縁部を回転ヘラ削り。               | 外面口縁部に「井」、底部に「上井」の墨書。 |
| 315図8<br>PL.165  | 須恵器<br>杯         | 床直<br>口縁部1/3欠損       | 12.8 4.5<br>8.4        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/にぶい黄橙 | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラ削り。                   |                       |
| 315図9            | 須恵器<br>杯         | 床直<br>1/4            | 13.3 8.4<br>8.4        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰白    | 口クロ整形、回転方向不明。高台は貼付、底部は回転ヘラナデ。                  |                       |
| 316図10<br>PL.165 | 土師器<br>甕         | +6、埋上、電<br>3/5       | 19.8 28.4<br>2.9       | 細砂粒/良好/にぶい橙       | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部、底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。              | 外面一部に粘土付着。            |
| 316図11           | 土師器<br>埋土        | 口縁～胴部上位片             | 16.0                   | 細砂粒/良好/にぶい赤褐      | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                 |                       |
| 316図12           | 土師器<br>甕         | +6、埋上<br>口縁～胴部上位片    | 19.0                   | 細砂粒/良好/にぶい橙       | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                 |                       |
| 316図13           | 土師器<br>甕         | +14<br>口縁～胴部上位片      | 19.9                   | 細砂粒/良好/明赤褐        | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                     |                       |
| 316図14           | 須恵器<br>甕         | +6、埋上<br>胴部片         |                        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰     | 外面は平行印き痕が残るが、内面のアテ具痕はナデ消されている。                 |                       |
| 316図15           | 土製品<br>鉢         | 埋上<br>1/2            | 長4.3 径2.6<br>孔0.4重27.9 | 細砂粒/良好/にぶい橙       | 表面はナデ、上端部一部欠損。                                 |                       |
| 316図16           | 瓦<br>丸瓦          | 床直<br>端部片            |                        | 粗砂粒/還元焰/灰黄褐       | 表面はヘラナデ。側面はヘラ削り。裏面は布目直が残る。                     |                       |
| 316図17<br>PL.165 | 土製品<br>紡錘車       | 床直、埋上<br>完形          | 径5.4 厚0.9<br>孔0.9 重35  | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰     | 表裏・側面ともナデ。                                     |                       |

古墳時代以降遺物観察表

| 採回NO.<br>図版NO.   | 種別<br>器種   | 出土位置<br>残存率        | 全長 (cm)<br>厚さ (cm)   | 幅 (cm)<br>重量 (g) | 石材   | 特徴        |                  |
|------------------|------------|--------------------|----------------------|------------------|--|-----------|------------------|
| 316図18           | 石製品<br>磁石  | 埋土<br>一部片          |                      | 5.4<br>2.3       | 3.2<br>47.8  | 磁質石       | 残存する3面とも使用されている。 |
| 333号型穴建物跡        |            |                    |                      |                  |  |           |                  |
| 採回NO.<br>図版NO.   | 種別<br>器種   | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)  | 胎土/焼成<br>色調      | 成・整形の特徴  | 備考        |                  |
| 355図1<br>PL.165  | 土師器<br>杯   | 床直、埋土<br>口縁部一部欠損   | 11.2<br>3.6<br>径12.0 | 細砂粒/良好/赤褐色       | 口縁部横ナデ、体部(椀下)上半はナデ、下半から底部は手持ちへら削り。内面底部はへら磨きか。      | 内外面漆塗り。   |                  |
| 355図2<br>PL.165  | 土師器<br>杯   | +33、埋土<br>5/6      | 11.3<br>3.9<br>径11.8 | 細砂粒・粗砂粒/良好/ぶい橙   | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。                         | 内外面漆塗り。   |                  |
| 355図3<br>PL.165  | 土師器<br>杯   | +16、埋土<br>2/5      | 11.6<br>3.9          | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへら削り。                      |           |                  |
| 355図4<br>PL.166  | 土師器<br>杯   | +6、埋土<br>3/5       | 11.8<br>径12.8        | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。内面に放射状へら磨き。              |           |                  |
| 355図5<br>PL.166  | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/4          | 12.0<br>3.7          | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちへら削り。内面は底部から体部に放射状へら磨き。           |           |                  |
| 355図6<br>PL.166  | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/4          | 11.9<br>4.1<br>径10.6 | 細砂粒/良好/ぶい橙       | 外面口縁部輪積み痕が残る。口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。            |           |                  |
| 355図7<br>PL.166  | 土師器<br>杯   | +33、埋土<br>2/3      | 11.9<br>4.4<br>径10.8 | 細砂粒/良好/ぶい黄橙      | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへら削り。                         | 内外面漆塗り。   |                  |
| 355図8<br>PL.166  | 土師器<br>杯   | +31、埋土<br>3/5      | 13.1<br>4.2          | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへら削り。内面底部はへらナデ。                   |           |                  |
| 355図9<br>PL.166  | 土師器<br>杯   | +35<br>2/5         | 13.2<br>3.8          | 細砂粒/良好/ぶい橙       | 口縁部横ナデ、体部はへら磨きであるが単位不鮮明。底部手持ちへら削り。内面に放射状へら磨き。      | 内面は漆塗り。   |                  |
| 355図10<br>PL.166 | 土師器<br>高杯  | +4<br>杯身底部へ脚部片     |                      | 細砂粒/良好/ぶい橙       | 脚部は貼付。脚部から底部はへら削り。                                 |           |                  |
| 355図11<br>PL.166 | 土師器<br>鉢   | +5<br>1/4          | 11.0<br>6.2<br>台径9.0 | 細砂粒/良好/ぶい橙       | 口縁部はナデ、体部はへらナデ、台部もナデ。内面は口縁部から底部が手持ちへら削り。台部はナデ。     |           |                  |
| 355図12<br>PL.166 | 土師器<br>鉢   | 埋土<br>口縁部へ一部欠損     | 14.6                 | 細砂粒/良好/ぶい橙       | 口縁部横ナデ、体部は手持ちへら削り。内面体部はへらナデ。                       |           |                  |
| 355図13<br>PL.166 | 土師器<br>鉢   | +10、埋土<br>口縁部へ一部欠損 | 16.6                 | 細砂粒・粗砂粒/良好/ぶい赤褐色 | 口縁部横ナデ、体部はへら削り。内面体部はへらナデ。                          |           |                  |
| 356図14<br>PL.166 | 土師器<br>鉢   | +10、埋土<br>口縁部へ一部欠損 | 16.8                 | 細砂粒/良好/赤褐色       | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへら削り。口縁部下にナデ部分が残る。内面体部はへらナデ。      |           |                  |
| 356図15<br>PL.166 | 土師器<br>台付甕 | +23、埋土<br>胴部下位片    |                      | 細砂粒/良好/ぶい赤褐色     | 脚部は貼付であるが脱落。胴部は外面がへら削り。内面はへらナデ。                    |           |                  |
| 356図16<br>PL.166 | 土師器<br>脚付鉢 | +10<br>脚部へ鉢身底部     | 脚径12.0               | 粗砂粒/良好/ぶい橙       | 内面から脚部に輪積み痕が残る。脚部は貼付。鉢身底部から脚部はへら削り。胴部は横ナデ。         |           |                  |
| 356図17<br>PL.166 | 須恵器<br>杯蓋  | +6<br>口縁部大部分欠損     | 12.7<br>3.9          | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。天井部は手持ちへら削り。回転へら削り。                    |           |                  |
| 356図18<br>PL.166 | 須恵器<br>杯蓋  | +36<br>口縁部一部欠損     | 9.0<br>3.2           | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。天井部は手持ちへら削り。                           |           |                  |
| 356図19<br>PL.166 | 須恵器<br>杯蓋  | +19、埋土<br>2/5      | 13.0<br>3.9          | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。天井部は手持ちへら削り。                           |           |                  |
| 356図20<br>PL.166 | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>1/2          | 14.2<br>4.7          | 細砂粒/還元焰/灰黄       | ロクロ整形、回転右回り。天井部は手持ちへら削り。                           |           |                  |
| 356図21<br>PL.166 | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>1/4          | 14.8<br>4.5          | 細砂粒/還元焰/灰黄       | ロクロ整形、回転右回り。天井部周辺に2条の凹線が走る。天井部は手持ちへら削り。            |           |                  |
| 356図22<br>PL.166 | 須恵器<br>杯   | +7<br>1/2          | 9.0<br>3.1           | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部は手持ちへら削り。                        |           |                  |
| 356図23<br>PL.166 | 須恵器<br>杯   | +14<br>1/4         | 11.5<br>3.3          | 細砂粒/還元焰/灰褐色      | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部は手持ちへら削り。内面底部はナデ、体部にも一部ナデ。       |           |                  |
| 356図24<br>PL.166 | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>完形           | 9.8<br>4.1           | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。体部下位から底部は手持ちへら削り。                      |           |                  |
| 356図25<br>PL.166 | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4          | 9.8<br>3.0           | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転方向不明。口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへら削り。口縁部下にナデがわずかに残る。 |           |                  |
| 356図26<br>PL.166 | 須恵器<br>杯   | 床直<br>2/3          | 10.6<br>3.2          | 細砂粒/還元焰/灰黄       | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部は手持ちへら削り。                        | 杯蓋の可能性有り。 |                  |
| 356図27<br>PL.166 | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/2          | 10.7<br>3.5          | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部は手持ちへら削り。                        |           |                  |
| 356図28<br>PL.166 | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4          | 10.7<br>3.5          | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。体部はナデ、底部は手持ちへら削り。内面は底部から体部がへらナデ。       |           |                  |
| 356図29<br>PL.166 | 須恵器<br>杯   | +19<br>口縁部一部欠損     | 11.0<br>3.5          | 細砂粒/還元焰/灰白       | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部は手持ちへら削り。                        |           |                  |
| 356図30<br>PL.166 | 須恵器<br>杯   | +13<br>2/5         | 11.0<br>3.8          | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回り。体部はへらナデ、底部は手持ちへら削り。内面底部はナデ。            |           |                  |



## 古墳時代以降遺物観察表

| 採集地・<br>図面NO.       | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率         | 口径<br>高さ<br>底径<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調          | 成・整形の特徴<br>他                                   | 備考        |
|---------------------|------------|---------------------|------------------------|-----------------------|--|-----------|
| 3560831             | 須恵器<br>杯   | +24, 埋土<br>2/5      | 11.6                   | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下半は手持ちへラ削り。                  | 杯蓋の可能性有り。 |
| 3560832<br>PL.166   | 須恵器<br>杯   | +18, 埋土<br>ほぼ球形     | 11.7 3.6<br>6.5        | 細砂粒/酸化焰ぎみ<br>/にぶい橙・灰白 | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちへラ削り、体部下半も手持ちへラ削り。           |           |
| 3560833<br>PL.166   | 須恵器<br>杯   | +14<br>2/3          | 12.0 4.3               | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回りか。体部下半から底部は手持ちへラ削り。内面底部はへラ磨き。       |           |
| 3560834<br>PL.166   | 須恵器<br>杯   | +23, 埋土<br>口唇部1/3欠損 | 12.0 3.3               | 細砂粒/還元焰/オ<br>リーブ灰     | ロクロ整形、回転右回りか。底部から体部下位は手持ちへラ削り、器面厚減のため単位不詳明。    |           |
| 3560835<br>PL.166   | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>底部一部欠損        | 12.0 3.5<br>8.8        | 細砂粒・粗砂粒/少<br>還元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部は手持ちへラ削り。                    | 杯蓋の可能性有り。 |
| 3560836<br>PL.166   | 須恵器<br>杯   | 床直<br>ほぼ球形          | 12.7 3.7               | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰黄    | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちへラ削り。                        | 杯蓋の可能性有り。 |
| 3560837<br>杯        | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/5           | 12.8 3.9               | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回りか。底部から体部は手持ちへラ削り。                   | 杯蓋の可能性有り。 |
| 3560838<br>杯        | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4           | 11.8 3.1               | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回りか。底部から体部は手持ちへラ削り。                   | 杯蓋の可能性有り。 |
| 3560839<br>PL.166   | 須恵器<br>杯   | +5, 埋土<br>2/3       | 13.5 4.2<br>8.0        | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰黄    | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちへラ削り、体部は回転へラ削り。              |           |
| 3560840<br>杯        | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4           | 11.8 2.5               | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回りか。底部から体部は手持ちへラ削り。                   | 杯蓋の可能性有り。 |
| 3560841<br>PL.166   | 須恵器<br>杯   | +7, 埋土<br>口縁部1/3欠損  | 11.7 4.3<br>8.6        | 細砂粒/酸化焰/明<br>赤濁       | ロクロ整形、回転左回り。外面底部に粘土細破が残る。底部から体部下位は回転へラ削り。      |           |
| 3560842<br>杯        | 須恵器<br>杯   | +6, 埋土<br>底部一部欠損    | 8.0                    | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちへラ削り。                        |           |
| 3560843<br>杯        | 須恵器<br>杯   | +5<br>口縁部一部欠損       | 12.4 2.2<br>7.6        | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回りか。体部から底部は回転へラ削り。                    |           |
| 3560844<br>杯        | 須恵器<br>杯   | +5<br>1/3           | 12.4 3.1               | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちへラ削り。焼成時の歪みが大きい。             | 杯蓋の可能性有り。 |
| 3570845<br>PL.166   | 須恵器<br>杯蓋  | +12, 埋土<br>3/4      | 12.9 4.3<br>換み径2.0     | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回り。換みは貼付、天井部は回転へラ削り。                  |           |
| 3570846<br>PL.166   | 須恵器<br>杯蓋  | +30<br>4/5          | 13.2 4.4<br>換み径4.0     | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回り。換みは貼付、天井部は中程まで回転へラ削り。              |           |
| 3570847<br>PL.166   | 須恵器<br>杯蓋  | +30, 埋土<br>5/6      | 12.0                   | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回り。換みは貼付、天井部は中程まで回転へラ削り。              |           |
| 3570848<br>PL.166   | 須恵器<br>蓋   | +14, 埋土<br>換み欠損     | 12.9                   | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回り。天井部は中程まで回転へラ削り。                    |           |
| 3570849<br>PL.166   | 須恵器<br>長頸蓋 | 埋土<br>換み径1.5<br>5/6 | 9.3 5.6<br>換み径1.5      | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰        | ロクロ整形、回転右回り。換みは貼付、天井部は中程まで回転へラ削り。              |           |
| 3570850<br>PL.166   | 須恵器<br>高杯  | +6, 埋土<br>杯身5/6     | 12.4<br>6.6            | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/暗灰    | ロクロ整形、回転右回り。体部下位は回転へラ削り、底部の脚部接合面にはへラによる燻状の痕目。  |           |
| 3570851<br>高杯       | 須恵器<br>高杯  | +10, 埋土<br>杯身底部～脚部片 | 10.0                   | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回りか。脚部は貼付、杯身底部は回転へラ削り。                |           |
| 3570852<br>高杯       | 須恵器<br>不明  | +22, 埋土<br>脚部片      | 脚径9.4                  | 細砂粒/還元焰/黄<br>灰        | ロクロ整形、回転右回りか。                                  |           |
| 3570853<br>高杯       | 須恵器<br>高杯  | 床直、+21, 埋土<br>脚部片   | 脚径9.8                  | 細砂粒/還元焰/黄<br>灰        | ロクロ整形、回転右回り。                                   |           |
| 3570854<br>高杯       | 須恵器<br>高杯  | 埋土<br>脚部            | 脚径10.0                 | 細砂粒/還元焰/黄<br>灰        | ロクロ整形、回転右回り。                                   |           |
| 3570855<br>PL.166   | 須恵器<br>高杯  | +15<br>脚部           | 脚径11.0                 | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回りか。外面の片側に降灰が厚く付着。                    |           |
| 3570856<br>高杯       | 須恵器<br>高杯  | 埋土<br>脚部片           |                        | 細砂粒/還元焰/黄<br>灰        | ロクロ整形、回転方向不明。脚部に3カ所の透孔。                        |           |
| 3570857<br>PL.166   | 須恵器<br>鉢   | 床直、+19, 埋土<br>3/5   | 26.7 7.9<br>15.6       | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄        | ロクロ整形、回転方向不明。底部周辺部から体部下半はへラ削り、底部中央部はナデ。        |           |
| 3570858<br>土師器      | 土師器<br>土師器 | +17<br>口縁部～底部片      | 28.3 6.2<br>16.0       | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/にぶい橙   | 口縁部から体部上半は横ナデ、下半から底部は手持ちへラ削り。内面は体部と底部がへラナデ。    |           |
| 3570859<br>PL.166   | 須恵器<br>長頸壺 | 床直<br>口縁部～胴部上位      | 8.1                    | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | ロクロ整形、回転右回り。胴部には連続する刺突文、内面は頸部にナデ。              |           |
| 3570860<br>PL.167   | 須恵器<br>提瓶  | +7, 埋土<br>口直、胴の一部欠  | 胴部幅19.2<br>胴部厚14.8     | 細砂粒/還元焰/灰<br>白        | 口縁部、胴部ともロクロ整形、口縁部は胴部に貼付。胴部は表面から側面は力ケ目、裏面はへラ削り。 |           |
| 3570861<br>壺        | 須恵器<br>壺   | +9, 埋土<br>口縁部片      | 17.4                   | 細砂粒・粗砂粒/酸<br>化焰/にぶい赤濁 | ロクロ整形、回転右回り。                                   |           |
| 3580862<br>土師器<br>甕 | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁～胴部上位片      | 15.3                   | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/明赤濁    | 口縁部は横ナデ、胴部はへラ削り。内面胴部はへラナデ。                     |           |
| 3580863<br>土師器<br>甕 | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁～胴部上位片      | 20.8                   | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/暗濁     | 口縁部は横ナデ、胴部はへラ削り。内面胴部はへラナデ。                     |           |

古墳時代以降遺物観察表

| 探検NO.<br>図版NO.    | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率             | 口径<br>底径               | 高さ<br>(cm)       | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴<br>他   | 備考 |
|-------------------|-----------------|-------------------------|------------------------|------------------|------------------|--|----|
| 3580864           | 土師器<br>甕        | +9, 埋土<br>口縁～胴部上位片      | 17.0                   |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい赤褐 | 外面に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                        |    |
| 3580865           | 土師器<br>甕        | +20, 埋土<br>口縁～胴部上位片     | 17.4                   |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい赤褐 | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                                   |    |
| 3580866           | 土師器<br>甕        | +11, 埋土<br>口縁～胴部上位片     | 17.8                   |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい赤褐 | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                                   |    |
| 3580867           | 土師器<br>甕        | +10, 埋土<br>口縁～胴部上位片     | 18.4                   |                  | 粗砂粒・礫/良好/にぶい赤褐   | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                                   |    |
| 3580868<br>PL.167 | 土師器<br>甕        | 床直、+18, 埋土<br>口縁部～胴部中位  | 18.7                   |                  | 細砂粒/良好/橙         | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                     |    |
| 3590869           | 土師器<br>甕        | 埋土<br>口縁～胴部上位片          | 19.0                   |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい赤褐 | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                                   |    |
| 3580870<br>PL.167 | 土師器<br>甕        | +9, 埋土<br>口縁部～胴部中位      | 20.0                   |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙     | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                               |    |
| 3580871           | 土師器<br>甕        | 床直<br>口縁～胴部上半片          | 21.4                   |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/灰褐    | 外面に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                        |    |
| 3590872<br>PL.167 | 土師器<br>甕        | 床直、電<br>口縁～胴部上半片        | 22.8                   |                  | 粗砂粒/良好/にぶい赤褐     | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。単位不詳明。               |    |
| 3590873           | 土師器<br>甕        | 埋土、P11 5<br>口縁～胴部上位片    | 17.8                   |                  | 細砂粒/良好/にぶい赤褐     | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                                   |    |
| 3590874           | 土師器<br>甕        | +7, 掘方<br>底部～胴部下位片      | 7.6                    |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐   | 底部から胴部下位はヘラ削り。内面はヘラナデ。                                       |    |
| 3590875           | 土師器<br>甕        | 埋土<br>底部～胴部下位片          | 4.0                    |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい赤褐 | 底部から胴部下位はヘラ削り。内面はヘラナデ。                                       |    |
| 3590876           | 土師器<br>甕        | 埋土<br>底部～胴部下位片          | 5.0                    |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐   | 底部から胴部下位はヘラ削り。内面はヘラナデ。                                       |    |
| 3590877           | 土師器<br>甕        | 埋土<br>底部～胴部下位片          | 7.8                    |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい赤褐 | 底部から胴部下位はヘラ削り。内面はヘラナデ。                                       |    |
| 3590878           | 須恵器<br>甕        | +24<br>口縁部片             |                        |                  | 細砂粒・粗砂粒/還元焼/暗灰   | 口縁部はクロク整形。外面は履方カキ目がかすかに残り、凹線による区画、区画上位3段には波状文が流る。内面は下位にヘラナデ。 |    |
| 3590879<br>PL.167 | 土師器<br>円筒形<br>鉢 | 床直、P11 5 埋土<br>口縁～胴部上位片 | 9.4                    |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙     | 内面に輪積み痕が残る。口唇部横ナデ、胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。                           |    |
| 3590880           | 土製品<br>鉢        | +20<br>2/3              | 長4.1 径1.1<br>孔0.4 重4.7 |                  | 細砂粒/良好/橙         | 表面はナデ。   |    |
| 3590881           | 土製品<br>鉢        | +31<br>両端部欠損            | 長6.2 径1.2<br>孔0.5 重6.7 |                  | 細砂粒/良好/明赤褐       | 表面はナデ。   |    |
| 3590882           | 土製品<br>鉢        | +29<br>ほぼ完形             | 長5.5 径1.2<br>孔0.3 重8.6 |                  | 細砂粒/良好/橙         | 表面はナデ。   |    |
| 3590883           | 土製品<br>鉢        | 埋土<br>2/3               | 長4.6 径1.2<br>孔0.4 重7.2 |                  | 細砂粒/良好/にぶい黄橙     | 表面はナデ。成形時の歪み有り。  |    |
| 3590884<br>PL.167 | 土師器<br>杯        | +6<br>口縁部1/4欠損          | 10.6 3.2               |                  | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ。体部上半ナデ。下半から底部は手持ちヘラ削り。                                |    |
| 探検NO.<br>図版NO.    | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率             | 全長 (cm)<br>厚さ (cm)     | 幅 (cm)<br>重量 (g) | 石材               | 特徴   |    |
| 3590885<br>PL.167 | 石製品<br>紡錘車      | +7<br>ほぼ完形              | 4.0<br>1.7             | 3.8<br>34.2      | 滑石               | 側面に斜格子状の線状痕による文様。表面は平坦でなく凹みを有する。                             |    |
| 3341 号製六穴物鉢       |                 |                         |                        |                  |                  |  |    |
| 探検NO.<br>図版NO.    | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率             | 口径<br>底径               | 高さ<br>(cm)       | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴<br>他   | 備考 |
| 360081            | 土師器<br>杯        | 埋土<br>1/3               | 14.2<br>口径14.4         |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/にぶい赤褐 | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。椀下にナデ部分が残る。                        |    |
| 360082            | 土師器<br>杯        | 埋土<br>2/5               | 14.7 4.4<br>口径15.0     |                  | 細砂粒/良好/明赤褐       | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                                   |    |
| 360083<br>PL.167  | 土師器<br>杯        | +18, 埋土<br>口縁部1/5欠損     | 13.4 4.8<br>口径11.7     |                  | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                                   |    |
| 360084<br>PL.167  | 土師器<br>杯        | 埋土<br>3/4               | 14.8 5.0<br>口径13.0     |                  | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙     | 口縁部横ナデ。体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                                   |    |
| 360085            | 土師器<br>鉢        | 埋土<br>口縁部～体部片           | 10.6                   |                  | 細砂粒/良好/橙         | 口唇部は横ナデ。口縁部から体部中位はナデ。下位は手持ちヘラ削り。内面は横ナデ。                      |    |
| 361086<br>PL.167  | 土師器<br>甕        | 電、+23, 埋土<br>口縁部～胴部上位   | 11.6                   |                  | 細砂粒/良好/明赤褐       | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                               |    |
| 361087            | 土師器<br>甕        | 電、埋土<br>底部～胴部下位片        | 7.6                    |                  | 細砂粒・粗砂粒・礫/良好/明赤褐 | 底部から胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。   |    |

## 古墳時代以降遺物観察表

## 336 号穴建物跡

| 種別NO.<br>図説NO.  | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴 他              | 備考        |
|-----------------|----------|-------------------|---------------------|--------------|------------------------|-----------|
| 363図1<br>PL-167 | 須恵器<br>杯 | 床直、電              | 14.4 3.7<br>8.2     | 細砂粒/還元焰/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。 | 底部は疑似高台状。 |
| 363図2<br>PL-167 | 土師器<br>杯 | 床直、埋土<br>口縁部1/3欠損 | 14.9 2.8<br>11.8    | 細砂粒/良好/明赤褐色  | 口縁部横ナデ、底部は手持ちヘラ削り。     |           |

## 337 号穴建物跡

| 種別NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率           | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調    | 成・整形の特徴 他                                    | 備考            |     |              |
|------------------|------------|-----------------------|---------------------|-----------------|--|---------------|-----|--------------|
| 366図1            | 土師器<br>杯   | +21<br>1/3            | 13.0 3.5<br>径13.7   | 細砂粒/良好/にぶい黄褐色   | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から体部に放射状ヘラ磨き  | 内外面とも漆塗り。     |     |              |
| 366図2            | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/3             | 10.1 3.1<br>径10.2   | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙    | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                   |               |     |              |
| 366図3<br>PL-167  | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/2             | 10.5 3.1<br>径10.4   | 細砂粒/良好/にぶい赤褐色   | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                   | 内面と外面の上半は漆塗り。 |     |              |
| 366図4            | 土師器<br>杯   | +25<br>口縁部一部欠損        | 10.2 3.3            | 細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐色 | 口縁部は上半が横ナデ、下半がナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。             |               |     |              |
| 366図5            | 土師器<br>杯   | 埋土<br>口縁部へ体部片         | 10.4                | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                |               |     |              |
| 366図6            | 土師器<br>杯   | 埋土<br>口縁部へ体部片         | 10.7                | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                       |               |     |              |
| 366図7<br>PL-167  | 土師器<br>杯   | 床直、埋土<br>4/5          | 11.3 4.1            | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部は上半が横ナデ、下半がナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。             |               |     |              |
| 367図8<br>PL-167  | 土師器<br>杯   | +12<br>2/3            | 11.8 3.7            | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙    | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                       |               |     |              |
| 367図9<br>PL-167  | 土師器<br>杯   | +15<br>口縁部一部欠損        | 12.8 4.1            | 細砂粒/良好/にぶい橙     | 口縁部は上半が横ナデ、口縁部下半から体部上半はナデ、体部下半から底部は手持ちヘラ削り。  |               |     |              |
| 367図10           | 土師器<br>杯   | 埋土<br>口縁部へ体部片         | 12.6                | 細砂粒/良好/橙        | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                |               |     |              |
| 367図11           | 須恵器<br>杯   | +10<br>1/4            | 11.7 3.9            | 細砂粒/還元焰/灰褐色     | ロクロ整形、回転左回りか。底部から体部は手持ちヘラ削り。                 |               |     |              |
| 367図12           | 須恵器<br>杯   | +44<br>1/3            | 12.2 4.1            | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回りか。底部から体部は手持ちヘラ削り。                 |               |     |              |
| 367図13<br>PL-167 | 須恵器<br>杯   | 床直<br>口縁部1/3欠損        | 12.3 4.3<br>9.0     | 細砂粒/還元焰/浅黄      | ロクロ整形、回転左回りか。底部は手持ちヘラ削り。                     |               |     |              |
| 367図14<br>PL-167 | 須恵器<br>棹   | 埋土<br>4/5             | 13.3 4.2<br>5.8     | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下半は回転ヘラ削り。                 |               |     |              |
| 367図15           | 須恵器<br>高杯  | +37<br>杯身部片           | 9.0<br>径10.6        | 細砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                       |               |     |              |
| 367図16           | 須恵器<br>鉢   | +46<br>口縁部へ体部片        | 32.0                | 細砂粒/還元焰/にぶい褐色   | ロクロ整形、回転方向不明。体部下半は手持ちヘラ削り。                   |               |     |              |
| 367図17           | 須恵器<br>鉢   | +36<br>口縁部へ体部片        | 12.6                | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | ロクロ整形、回転右回りか。                                |               |     |              |
| 367図18           | 須恵器<br>甕   | +35<br>口縁部片           |                     | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部はロクロ整形、凹線によって区画、2～4段目の区画には波状文が施す。         |               |     |              |
| 367図19           | 須恵器<br>短頸志 | +6<br>底部へ胴部下平片        | 11.0                | 細砂粒/還元焰/灰白      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付であるが剥落。底部から胴部最下位は回転ヘラ削り。    |               |     |              |
| 367図20           | 須恵器<br>甕   | 床直、+15、埋土<br>口縁へ胴部上平片 | 23.5                | 粗砂粒/良好/明赤褐色     | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラ削り。               |               |     |              |
| 367図21<br>PL-167 | 土師器<br>甕   | 床直、+4、埋土<br>口縁部へ胴部上平片 | 24.4                | 粗砂粒・礫/良好/にぶい黄褐色 | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラ削り。     |               |     |              |
| 368図22           | 土師器<br>甕   | 床直、埋土<br>口縁へ胴部上位片     | 25.4                | 粗砂粒/良好/にぶい橙     | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラ削り。 |               |     |              |
| 368図23           | 土師器<br>甕   | 床直<br>底部へ胴部下位         | 5.9                 | 粗砂粒/良好/にぶい黄褐色   | 底部、胴部はヘラ削り。内面はヘラ削り。                          |               |     |              |
| 367図24           | 須恵器<br>甕   | 床直<br>口縁へ胴部上位片        |                     | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部はロクロ整形、胴部は外面に平打き痕、内面に同心円状アテ貝痕が残る。         |               |     |              |
| 368図25           | 須恵器<br>甕   | +31、埋土<br>口縁部片        |                     | 細砂粒/還元焰/灰       | 口縁部はロクロ整形、履方向カキ目をナデ消している。                    |               |     |              |
| 368図26<br>PL-167 | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>胴部片             |                     | 細砂粒/還元焰/灰       | 甕胴部内面に窯壁面の土砂が崩落し付着か。                         |               |     |              |
| 種別NO.<br>図説NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置                  | 残存率                 | 全長              | 最大幅  | 厚さ            | 重量  | 特徴           |
| 368図27           | PL-167     | 鉄器<br>刀子              | 床直<br>刃部片           | 7.9             | 1.2  | 0.4           | 6.6 | 表面は錆化が進んでいる。 |

古墳時代以降遺物観察表

| 339 号整穴建物跡        |            |                     |                     |                        |   |                            |  |  |  |
|-------------------|------------|---------------------|---------------------|------------------------|---|----------------------------|--|--|--|
| 棟図NO.<br>図版NO.    | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率         | 口径 高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴 他                                   | 備考                         |  |  |  |
| 370 図1            | 土師器<br>杯   | +7<br>3/5           | 11.8 3.9<br>口径 13.0 | 細砂粒 / 良好 / 明<br>黄褐色    | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                  | 内外面とも漆塗り。                  |  |  |  |
| 370 図2            | 土師器<br>杯   | 埋土<br>口縁部～体部片       | 14.0<br>口径 11.8     | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい赤褐色  | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                  | 内外面とも漆塗りか。                 |  |  |  |
| 370 図3            | 土師器<br>杯   | 埋土<br>口縁部～体部片       | 23.0<br>口径 20.0     | 細砂粒 / 良好 / 周<br>灰      | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                  | 内外面とも漆塗りか。                 |  |  |  |
| 370 図4<br>PL.168  | 須恵器<br>高杯  | +16<br>杯身部2/3       | 12.2<br>9.3         | 細砂粒 / 還元焰 /<br>灰       | ロクロ整形、回転右回り。脚部は貼付、杯身底部は回転ヘラ削り、脚部は3カ所の透孔。    |                            |  |  |  |
| 370 図5            | 須恵器<br>高杯  | 埋土<br>脚部片           | 脚径 8.5              | 細砂粒 / 還元焰 /<br>灰       | ロクロ整形、回転右回りか。脚部は3カ所に透孔。                     |                            |  |  |  |
| 370 図6            | 須恵器<br>甕   | +22<br>胴部下半片        |                     | 細砂粒・粗砂粒 /<br>還元焰 / 灰   | 外面は平行印き痕、内面は同心円状アケ貝痕が残る。                    |                            |  |  |  |
| 棟図NO.<br>図版NO.    | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率         | 口径 高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴 他                                   | 備考                         |  |  |  |
| 370 図7            | 鉄器<br>鎌    | 埋土                  | 基部断片                |                        | 全長 6.8<br>最大幅 3.1<br>厚さ 0.5                 | 24.7 全体的に錆化が激しく、斬着け部状態も不明。 |  |  |  |
| 340 号整穴建物跡        |            |                     |                     |                        |   |                            |  |  |  |
| 棟図NO.<br>図版NO.    | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率         | 口径 高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴 他                                   | 備考                         |  |  |  |
| 371 図1            | 土師器<br>杯   | +22<br>2/5          | 11.8<br>口径 12.4     | 細砂粒 / 良好 / 橙           | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                  |                            |  |  |  |
| 371 図2            | 土師器<br>杯   | +9<br>口縁部～底部片       | 11.7<br>口径 13.0     | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい橙    | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。                  | 内外面とも漆塗り。                  |  |  |  |
| 371 図3            | 土師器<br>高杯  | +18<br>脚部片          |                     | 細砂粒 / 良好 / 橙           | 脚部はヘラ削り、基部は横ナデ、内面はヘラナデ。                     |                            |  |  |  |
| 371 図4            | 須恵器<br>鉢   | 埋土<br>口縁部片          | 16.0                | 細砂粒 / 還元焰 /<br>灰       | ロクロ整形、回転右回り。口唇部と口唇部下に凹線が深る。口縁部は力カ目。         |                            |  |  |  |
| 371 図5<br>PL.168  | 須恵器<br>短頸壺 | +21<br>ほぼ定形         | 9.8 6.4<br>胴部径 10.8 | 細砂粒・粗砂粒 /<br>還元焰 / 灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部から胴部下位は手持ちヘラ削り。               |                            |  |  |  |
| 371 図6<br>PL.168  | 須恵器<br>短頸壺 | 床直<br>ほぼ定形          | 10.0 8.6<br>8.0     | 細砂粒 / 還元焰 /<br>灰内      | ロクロ整形、回転右回り。胴部下位は回転ヘラ削り、底部は手持ちヘラ削り。         |                            |  |  |  |
| 371 図7            | 土師器<br>甕   | +19<br>底部～胴部下位片     | 7.6                 | 細砂粒・粗砂粒 /<br>良好 / 赤褐色  | 胴部はヘラ削り、内面はヘラナデ。                            |                            |  |  |  |
| 372 図8            | 土師器<br>甕   | +12, 埋土<br>口縁～胴部上位片 | 18.8                | 細砂粒 / 良好 / 灰<br>黄褐色    | 外面に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。       |                            |  |  |  |
| 372 図9            | 土師器<br>甕   | 床直<br>口縁～胴部上位片      | 20.6                | 粗砂粒 / 良好 / 灰<br>黄褐色    | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。              |                            |  |  |  |
| 372 図10           | 土師器<br>甕   | 床直<br>底部～胴部下位片      | 8.6                 | 細砂粒・粗砂粒 /<br>良好 / 橙    | 底部はヘラ削り、胴部はヘラ削り後ヘラ磨き。内面はヘラナデ。               |                            |  |  |  |
| 341 号整穴建物跡        |            |                     |                     |                        |   |                            |  |  |  |
| 棟図NO.<br>図版NO.    | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率         | 口径 高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴 他                                   | 備考                         |  |  |  |
| 376 図1            | 土師器<br>杯   | +15<br>1/5          | 8.8 2.6             | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい赤褐色  | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                      |                            |  |  |  |
| 376 図2            | 土師器<br>杯   | +6<br>1/4           | 10.5 3.3            | 細砂粒 / 良好 / 橙           | 口縁部は上半が横ナデ、下半がナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。            |                            |  |  |  |
| 376 図3            | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/4           | 11.0 3.1            | 細砂粒 / 良好 / 橙           | 口縁部は上半が横ナデ、下半がナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。            |                            |  |  |  |
| 376 図4            | 土師器<br>杯   | +11<br>1/4          | 13.0                | 細砂粒 / 良好 / 橙           | 口唇部横ナデ、口縁部から体部、底部は手持ちヘラ削り。                  |                            |  |  |  |
| 376 図5<br>PL.168  | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/2           | 13.4 4.3            | 細砂粒 / 良好 / 橙           | 口唇部横ナデ、口縁部から体部はナデ、底部手持ちヘラ削り。                |                            |  |  |  |
| 376 図6            | 土師器<br>杯   | 埋土<br>口縁部～体部片       | 17.9                | 細砂粒 / 良好 / 橙           | 口唇部横ナデ、口縁部～体部は手持ちヘラ削り。                      |                            |  |  |  |
| 376 図7            | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/5           | 11.2                | 細砂粒 / 良好 / 橙           | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。               |                            |  |  |  |
| 376 図8<br>PL.168  | 須恵器<br>杯   | 床直、埋土<br>2/5        | 9.7                 | 細砂粒 / 還元焰 /<br>暗赤褐色    | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下半は回転ヘラ削り。                |                            |  |  |  |
| 376 図9            | 須恵器<br>短頸壺 | 埋土<br>1/4           | 13.2 8.6<br>9.2     | 細砂粒・粗砂粒 /<br>還元焰 / 暗灰  | ロクロ整形、回転右回り。頸部下から底部は力カ目。                    |                            |  |  |  |
| 376 図10           | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁～胴部上位片      | 11.3                | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい赤褐色  | 外面胴部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。 |                            |  |  |  |
| 376 図11           | 土師器<br>甕   | +15<br>口縁～胴部上位片     | 18.4                | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい黄褐色  | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面は頸部から胴部にヘラナデ。         |                            |  |  |  |
| 376 図12<br>PL.168 | 土師器<br>甕   | 床直、甕<br>口縁～胴部上位片    | 21.2                | 細砂粒・粗砂粒 /<br>良好 / 明赤褐色 | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                  |                            |  |  |  |

## 古墳時代以降遺物観察表

| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率         | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴<br>他               | 備考                                      |
|------------------|-------------|---------------------|---------------|------------|-------------------|----------------------------|---|
| 376図13<br>PL.168 | 土師器<br>甕    | 床直 +4、竈<br>口縁→胴部上位片 | 23.6          | 4.8        | 細砂粒・粗砂粒/<br>良好/褐灰 | 口縁部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。 |   |
| 376図14           | 手捏ね土器<br>椀形 | 埋土<br>1/4           | 5.2           |            | 細砂粒/良好/<br>ぶい橙    | 口縁部横ナデ、体部へらナデ。             |   |
| 376図15           | 手捏ね土器<br>椀形 | 埋土<br>1/3           | 6.0           | 3.6        | 細砂粒/良好/<br>ぶい橙    | 口唇部横ナデ、口縁部から底部はへらナデ。       |   |
| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率         | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴<br>他               | 備考                                      |
| 376図16<br>PL.168 | 鉄器<br>鎌     | 刀子<br>床直            |               |            |                   | 刃部端部、基部端<br>部欠損            | 11.8<br>1.4<br>0.6<br>12.6 表面は錆化が進んでいる。 |

## 342 号型六建物跡

| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率          | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調        | 成・整形の特徴<br>他   | 備考                    |
|------------------|------------|----------------------|---------------|------------|---------------------|--|-----------------------|
| 378図1<br>PL.168  | 土師器<br>杯   | 床直<br>完形             | 11.7          | 4.8        | 細砂粒・粗砂粒/<br>良好/ぶい黄橙 | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。                           | 内面と外面口縁部から体部<br>漆塗り。  |
| 378図2<br>PL.168  | 土師器<br>杯   | 床直<br>3/4            | 12.2          | 4.6        | 細砂粒/良好/<br>ぶい橙      | 口縁部横ナデ、体部(膝下)から底部は手持ちへら削り。                           | 内外面とも漆塗り、外面に<br>は煤付着。 |
| 378図3<br>PL.168  | 土師器<br>杯   | 床直、P14埋土<br>口縁部1/5欠損 | 13.3          | 4.3        | 細砂粒/良好/<br>ぶい橙      | 外面口縁部下に輪轡み痕が残る。口縁部横ナデ、体部<br>上半ナデ、下半から底部は手持ちへら削り。     | 内外面とも漆塗り、             |
| 378図4<br>PL.168  | 土師器<br>杯   | +8<br>3/4            | 14.7          | 5.1        | 細砂粒/良好/<br>ぶい黄橙     | 口唇部横ナデ、口縁部、体部から底部は手持ちへら削り。<br>内面は底部、体部から口縁部に放射状へら磨き。 |                       |
| 378図5<br>PL.168  | 土師器<br>有孔鉢 | +4<br>3/4            | 16.0          | 11.8       | 細砂粒/良好/灰<br>黄橙      | 口縁部は横ナデ、体部はへら削り。内面体部はへらナ<br>デ。                       |                       |
| 378図6<br>PL.168  | 土師器<br>甕   | 床直、P14埋土<br>3/4      | 17.1          | 11.7       | 細砂粒・暗褐色粒/<br>良好/赤褐  | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り、底部もへら<br>削り。内面胴部はへらナデ。           |                       |
| 378図7<br>PL.168  | 土師器<br>甕   | 床直、+12<br>1/2        | 15.2          | 24.5       | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部は横ナデ、胴部と底部はへら削り、胴部の一部<br>にへら磨き。内面胴部はへらナデ。         |                       |
| 378図8<br>PL.168  | 土師器<br>甕   | 床直<br>底部欠損           | 22.6          |            | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナ<br>デ。                       | 底部欠損後継に転用か。欠<br>損部摩滅。 |
| 378図9            | 土師器<br>甕   | 床直<br>口縁→胴部上位片       | 17.6          |            | 細砂粒/良好/<br>ぶい褐      | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部<br>はへらナデ。                   |                       |
| 378図10<br>PL.168 | 土師器<br>甕   | 床直<br>口縁部→胴部上半       | 16.2          |            | 細砂粒・粗砂粒/<br>良好/ぶい赤褐 | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部<br>はへらナデ、上位は縦方向へら磨き。        |                       |

## 343 号型六建物跡

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                       | 備考 |
|----------------|----------|----------------|---------------|------------|--------------------|------------------------------------|----|
| 379図1          | 土師器<br>甕 | 埋土<br>1/3      | 19.2          | 17.2       | 細砂粒・褐色粒/<br>良好/明赤褐 | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部<br>はへらナデ。 |    |
| 379図2          | 土師器<br>甕 | 埋土<br>口縁→胴部中位片 | 20.8          |            | 細砂粒/良好/褐           | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部<br>はへらナデ。 |    |

## 344 号型六建物跡

| 種別NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率   | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴<br>他  | 備考 |
|-----------------|------------|---------------|---------------|------------|----------------|---|----|
| 381図1<br>PL.169 | 須恵器<br>郡台  | +7<br>口縁部→体部片 | 30.0          |            | 細砂粒/還元焰/<br>灰  | ロクウ整形、回転右回り。頸部は貼付、底部に補強帯<br>状の粘土紐を貼付。口縁部から体部は円錐によって3<br>段に区画、区画内に波状文が巡る。最下段の区画は縦<br>方向カキ目後波状文、底部は縦方向のカキ目。 |    |
| 381図2<br>PL.169 | 土師器<br>有孔鉢 | +11<br>ほぼ完形   | 13.3          | 8.1        | 細砂粒/良好/<br>ぶい橙 | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへら削り後体部<br>下半から底部はへら磨き。内面はへらナデ。  |    |

## 345 号型六建物跡

| 種別NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率   | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                      | 備考                              |
|-----------------|-------------|---------------|---------------|------------|--------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 382図1<br>PL.169 | 須恵器<br>杯身   | +5<br>完形      | 13.1          | 4.6        | 細砂粒/還元焰/<br>灰      | ロクウ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。            |                                 |
| 382図2           | 須恵器<br>ハソウ? | 埋土<br>口縁部片    | 13.6          |            | 細砂粒・粗砂粒/<br>還元焰/暗灰 | ロクウ整形、回転右回りか。口縁部には円錐と波状文<br>が巡る。  |                                 |
| 382図3           | 須恵器<br>甕    | 埋土<br>底部→胴部下位 | 7.2           |            | 細砂粒/還元焰/<br>暗灰     | ロクウ整形、回転右回り。底部から体部下位は手持ち<br>へら削り。 |                                 |
| 382図4           | 須恵器<br>杯    | +4<br>口縁部片    | 13.2          | 8.6        | 細砂粒/還元焰/<br>ぶい黄橙   | ロクウ整形、回転右回りか。底部は回転へら削り。           |                                 |
| 種別NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率   | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                      | 備考                              |
| 382図5<br>PL.169 | 鉄器<br>鎌     | +9<br>刃部先端部片  |               |            |                    | 8.0                               | 2.4<br>0.3<br>17.4 表面は錆化が進んでいる。 |

古墳時代以降遺物観察表

| 346 号型7-2遺物跡 |                 |                     |                     |                                |   |                      |
|--------------|-----------------|---------------------|---------------------|--------------------------------|---|----------------------|
| 種別<br>図版No.  | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率         | 口径 高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調                   | 成・整形の特徴 他   | 備考                   |
| 384 図1       | 土師器<br>杯        | +5<br>1/2           | 13.0 3.8<br>稜径 13.4 | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・橙           | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちへう割り<br>り。内面底部から体部に放射状へう磨き。                | 内外面とも漆塗りか。           |
| 384 図2       | 土師器<br>PL-168 杯 | 床直<br>口縁部 1/3 欠損    | 13.8 3.7<br>稜径 12.0 | 細砂粒 / 良好 / 明<br>赤褐             | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちへう磨き。                                      |                      |
| 384 図3       | 土師器<br>PL-168 杯 | +7<br>3/4           | 12.0 7.2<br>稜径 13.8 | 細砂粒・粗砂粒 /<br>良好 / にぶい赤褐        | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちへう割り。                                      | 内外面とも底部を漆塗り<br>りか。   |
| 384 図4       | 須恵器<br>鉢        | 床直<br>口縁部～体部片       | 29.3                | 細砂粒 / 還元焰 /<br>灰白              | ロクロ整形、回転方向不明。体部下位から底部は手持<br>ちへう割り。                              |                      |
| 384 図5       | 土師器<br>費        | 床直<br>はば完形          | 13.6 13.2<br>5.6    | 細砂粒 / 良好 / 明<br>赤褐             | 口縁部は横ナデ、胴部から底部はへう割り。内面は口<br>唇部横ナデ、口縁部から底部はへうナデ。                 |                      |
| 384 図6       | 須恵器<br>費        | 床直<br>口縁部片          |                     | 細砂粒・粗砂粒 /<br>還元焰 / 灰           | 口縁部ロクロ整形、口縁部は上・中位に各2条、下位<br>に1条の円線による区画、区画内はカキ目後各2段の<br>波状文が巡る。 |                      |
| 384 図7       | 須恵器<br>碗        | 埋土<br>口縁部片          | 13.6                | 細砂粒 / 酸化焰 /<br>にぶい黄褐           | ロクロ整形、回転右回りか。体部下位に高台貼付時の<br>ナデがみられる。                            |                      |
| 384 図8       | 須恵器<br>碗        | 埋土<br>口縁部片          | 15.0                | 細砂粒 / 還元焰 /<br>灰黄              | ロクロ整形、回転右回りか。体部下位に高台貼付時の<br>ナデがみられる。                            |                      |
| 347 号型7-3遺物跡 |                 |                     |                     |                                |   |                      |
| 種別<br>図版No.  | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率         | 口径 高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調                   | 成・整形の特徴 他   | 備考                   |
| 385 図1       | 土師器<br>杯        | 床直<br>完形            | 13.4 5.0<br>稜径 14.7 | 細砂粒・粗砂粒少<br>/ 良好 / 橙           | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちへう割り<br>り。内面は底部から体部に放射状へう磨き。               | 杯身瘦微。                |
| 385 図2       | 土師器<br>費        | 床直<br>底部～胴部下位片      | 6.2                 | 粗砂粒 / 良好 / 暗<br>赤灰             | 口縁部、胴部はへう割り。内面はへうナデ。  |                      |
| 385 図3       | 須恵器<br>費        | 床直<br>口縁部           | 21.4                | 細砂粒・粗砂粒・礫<br>/ 酸化焰 / にぶい<br>赤褐 | 口縁部はロクロ整形、回転右回り。2条の円線によっ<br>て3段に区画、下位2段の区画に波状文が巡る。              |                      |
| 385 図4       | 須恵器<br>杯        | 埋土<br>完形            | 7.8 3.4             | 細砂粒・粗砂粒多<br>/ 還元焰 / 暗灰         | 口クロ整形、回転右回り。底部は手持ちへう割り。   |                      |
| 385 図5       | 須恵器<br>杯        | 床直<br>底部            | 6.5                 | 細砂粒 / 酸化焰<br>きみ / にぶい黄褐        | ロクロ整形、回転右回り。高台は割り出しか。底部は<br>回転系切り。                              | 底部周囲を打ち欠き二次利<br>用。   |
| 385 図6       | 土師器<br>費        | 床直、埋土<br>口縁～胴部上位片   | 20.2                | 細砂粒 / 良好 / 明<br>赤褐             | 口縁部と頸部に輪軸み痕が残る。口縁部から頸部は横<br>ナデ、胴部はへう割り。内面胴部はへうナデ。               |                      |
| 348 号型7-4遺物跡 |                 |                     |                     |                                |   |                      |
| 種別<br>図版No.  | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率         | 口径 高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調                   | 成・整形の特徴 他   | 備考                   |
| 386 図1       | 土師器<br>杯        | 床直、埋土<br>口縁部 1/4 欠損 | 12.8 4.1<br>稜径 14.2 | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・橙           | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちへう割り<br>り。内面底部から体部に放射状へう磨き。                | 内外面とも漆塗り。            |
| 386 図2       | 土師器<br>PL-169 杯 | 床直<br>完形            | 15.0 4.7<br>稜径 14.0 | 細砂粒 / 良好 / 明<br>赤褐             | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちへう割<br>り。内面は底部から体部に放射状へう磨き。                |                      |
| 386 図3       | 土師器<br>費        | 床直<br>底部～胴部上位片      | 5.4                 | 細砂粒・粗砂粒 /<br>良好 / 明赤褐          | 底部、胴部はへう割り。内面はへうナデ。   |                      |
| 350 号型7-5遺物跡 |                 |                     |                     |                                |   |                      |
| 種別<br>図版No.  | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率         | 口径 高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調                   | 成・整形の特徴 他   | 備考                   |
| 388 図1       | 土師器<br>杯        | +9<br>3/4           | 11.0 4.0<br>ふい・黄褐   | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・黄褐          | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちへう割り<br>り。内面底部から体部に放射状へう磨き。                | 内面と外面の口縁部～体部<br>漆塗り。 |
| 388 図2       | 土師器<br>杯        | 埋土<br>口縁部～底部片       | 12.6<br>稜径 12.4     | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・橙           | 口縁部横ナデ、底部(稜下)は手持ちへう割り。  |                      |
| 388 図3       | 土師器<br>費        | +6、埋土<br>1/5        | 20.2                | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい赤褐           | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへう割り。内面胴部<br>はへうナデ。                              |                      |
| 388 図4       | 須恵器<br>費        | 埋土<br>胴部片           |                     | 細砂粒・粗砂粒 /<br>還元焰 / 灰           | 外面には平行明き痕、内面には同心円状アナ具痕が残<br>る。                                  |                      |
| 351 号型7-6遺物跡 |                 |                     |                     |                                |   |                      |
| 種別<br>図版No.  | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率         | 口径 高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調                   | 成・整形の特徴 他   | 備考                   |
| 389 図1       | 須恵器<br>杯        | 埋土<br>1/4           | 13.0 3.4<br>8.2     | 細砂粒 / 還元焰 /<br>灰黄              | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を<br>回転へう割り。                             |                      |
| 389 図2       | 須恵器<br>杯蓋       | 埋土<br>口縁部片          | 16.6                | 細砂粒 / 還元焰 /<br>灰白              | ロクロ整形、回転右回りか。天井部は周縁部まで回転<br>へう割り。                               |                      |
| 352 号型7-7遺物跡 |                 |                     |                     |                                |   |                      |
| 種別<br>図版No.  | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率         | 口径 高さ<br>底径 (cm)    | 胎土/焼成/<br>色調                   | 成・整形の特徴 他   | 備考                   |
| 390 図1       | 土師器<br>杯        | 埋土<br>口縁部～体部片       | 12.2<br>稜径 11.0     | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・黄           | 内面黒色処理。口縁部横ナデ、体部(稜下)ナデ、底<br>部手持ちへう割り。                           |                      |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴<br>他   | 備考                |     |     |      |                           |
|------------------|--------------|-------------------|---------------------|----------------------|--|-------------------|-----|-----|------|---------------------------|
| 390図2            | 土師器<br>杯     | 床直、埋土<br>1/2      | 12.2 3.7            | 細砂粒 / 良好 / 明赤褐色      | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。   |                   |     |     |      |                           |
| 390図3            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>口縁部～体部片     | 13.6                | 細砂粒 / 良好 / 明赤褐色      | 口唇部は横ナデ、口縁部から体部は上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                           |                   |     |     |      |                           |
| 390図4            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>1/3         | 10.8 3.4<br>6.2     | 細砂粒 / 軟質 / 橙         | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                                  |                   |     |     |      |                           |
| 390図5            | 須恵器<br>杯     | 埋土<br>1/5         | 16.7 3.4<br>6.2     | 細砂粒 / 酸化塩酸質 / にぶい橙   | ロクロ整形、回転右回り。外面体部は器面摩滅のため単位不鮮明。                                 |                   |     |     |      |                           |
| 390図6            | 須恵器<br>鉢     | 埋土<br>底部          |                     | 細砂粒 / 粗砂粒 / 還元焰 / 暗灰 | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。  | 口縁部と体部を打ち欠き二次利用か。 |     |     |      |                           |
| 390図7            | 須恵器<br>ハンノウ? | 埋土<br>口縁部片        |                     | 細砂粒 / 還元焰 / 灰白       | 口唇部と口縁部に波状文が施る。  |                   |     |     |      |                           |
| 390図8            | 須恵器<br>甕     | 床直<br>胴部片         |                     | 細砂粒 / 還元焰 / 灰        | 胴部は外面に平行甲子痕、内面に同心円状アテ具痕が残る。                                    |                   |     |     |      |                           |
| 採掘NO.            | 図版NO.        | 種類                | 器種                  | 出土位置                 | 残存率  | 全長                | 最大幅 | 厚さ  | 重量   | 特徴                        |
| 390図9            | PL.169       | 鉄製品               | クルル鉤                | 床直                   | 柄端部欠損  | 22.6              | 0.9 | 0.9 | 42.2 | 残存状態良好。口金径1.3、輪0.8、厚0.2cm |
| 353号型(2)器物群      |              |                   |                     |                      |  |                   |     |     |      |                           |
| 採掘NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴<br>他   | 備考                |     |     |      |                           |
| 392図1            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>口縁部～底部片     | 9.6<br>稜径8.9        | 細砂粒 / 良好 / にぶい橙      | 内面黒色処理。口縁部横ナデ、体部(稜下)上半はナデ。下半から底部は手持ちヘラ削り。                      |                   |     |     |      |                           |
| 392図2            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>1/2         | 11.6 4.4            | 細砂粒・粗砂粒 / 良好 / にぶい黄橙 | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。   |                   |     |     |      |                           |
| 392図3<br>PL.169  | 土師器<br>杯     | 床直、+6<br>5/6      | 12.1 4.7<br>6.6     | 細砂粒 / 良好 / 黄褐色       | 内面黒色処理。口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り、底部に木葉痕がすかすかに残る。内面に放射状ヘラ削り。 |                   |     |     |      |                           |
| 392図4            | 土師器<br>杯     | +10<br>1/3        | 12.4 4.5            | 細砂粒・褐色粒 / 良好 / にぶい黄橙 | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。   |                   |     |     |      |                           |
| 392図5<br>PL.169  | 土師器<br>杯     | 床直<br>完形          | 12.2 4.9<br>稜径11.4  | 細砂粒 / 良好 / にぶい赤褐色    | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちヘラ削り。                                     | 内面は漆喰りか、有段口縁杯。    |     |     |      |                           |
| 392図6            | 土師器<br>杯     | 埋土<br>口縁部～底部片     | 14.7<br>稜径14.6      | 細砂粒 / 良好 / にぶい橙      | 口縁部横ナデ、体部(稜下)から底部は手持ちヘラ削り。                                     |                   |     |     |      |                           |
| 392図7            | 土師器<br>高杯    | +18<br>脚部         | 脚径10.8              | 細砂粒 / 良好 / 明赤褐色      | 脚部は杯身に貼付。脚部ヘラ削り、胴部は横ナデ。内面脚部はヘラナデ。                              |                   |     |     |      |                           |
| 392図8<br>PL.169  | 土師器<br>高杯    | 床直<br>脚部          | 脚径11.5              | 細砂粒 / 良好 / 明赤褐色      | 脚部は貼付。脚部はヘラ削り、胴部は横ナデ。内面脚部はヘラナデ。                                |                   |     |     |      |                           |
| 392図9<br>PL.169  | 土師器<br>甕     | 床直、+20<br>完形      | 19.6 24.5<br>11.2   | 細砂粒 / 良好 / 明赤褐色      | 内面に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                   |                   |     |     |      |                           |
| 392図10<br>PL.169 | 土師器<br>甕     | 床直<br>ほぼ完形        | 20.2 34.0<br>3.4    | 細砂粒・粗砂粒 / 良好 / にぶい橙  | 口縁部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                                  |                   |     |     |      |                           |
| 392図11<br>PL.169 | 土師器<br>甕     | 床直<br>口縁～胴部上位片    | 14.6                | 細砂粒 / 良好 / 灰褐色       | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                                 |                   |     |     |      |                           |
| 392図12           | 土師器<br>甕     | 床直、埋土<br>口縁～胴部上位片 | 18.6                | 細砂粒 / 良好 / 黒褐色       | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                                     |                   |     |     |      |                           |
| 392図13<br>PL.170 | 土師器<br>甕     | 床直<br>口縁～胴部上位片    | 20.4                | 細砂粒・粗砂粒 / 良好 / にぶい橙  | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                                     |                   |     |     |      |                           |
| 393図14           | 土師器<br>甕     | 床直<br>底部～胴部下位片    | 8.5                 | 細砂粒 / 良好 / 暗赤灰       | 胴部、底部はヘラ削り。内面はヘラナデ。  |                   |     |     |      |                           |
| 393図15           | 須恵器<br>杯蓋    | +23<br>1/4        | 11.8 3.5            | 細砂粒 / 還元焰 / 灰黄       | ロクロ整形、回転左回り。天井部は回転ヘラ削り。  |                   |     |     |      |                           |
| 393図16<br>PL.170 | 須恵器<br>杯蓋    | 3/4               | 12.1 3.6            | 細砂粒 / 還元焰 / 暗灰       | ロクロ整形、回転右回り。天井部は手持ちヘラ削り。天井部の周囲に凹線が残る。                          |                   |     |     |      |                           |
| 393図17<br>PL.170 | 須恵器<br>杯蓋    | 壺<br>2/3          | 10.8 3.9            | 細砂粒 / 還元焰 / 灰        | ロクロ整形、回転右回り。天井部の中程までは手持ちヘラ削り。                                  |                   |     |     |      |                           |
| 393図18           | 須恵器<br>高杯    | 床直<br>脚部          |                     | 細砂粒 / 還元焰 / 灰        | ロクロ整形、回転右回りか。脚部中に2条の凹線、胴部に小凸帯が施る。                              |                   |     |     |      |                           |
| 393図19           | 須恵器<br>鉢     | +23<br>1/5        | 12.2                | 粗砂粒 / 還元焰 / 灰        | 口唇部横ナデ、口縁部から底部は手持ちヘラ削り、一部にカキ目。内面はヘラナデ。                         |                   |     |     |      |                           |
| 393図20<br>PL.170 | 須恵器<br>鉢     | +7<br>口縁部 1/2欠損   | 14.1 10.0<br>6.0    | 細砂粒・粗砂粒 / 還元焰 / 灰白   | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り、体部下位は回転ヘラ削り。                            |                   |     |     |      |                           |
| 393図21           | 須恵器<br>鉢     | +7<br>体部片         | 7.0                 | 細砂粒 / 還元焰 / 灰        | ロクロ整形、回転右回り。体部は下位に回転ヘラ削り。内面の一部に降灰が付着。                          |                   |     |     |      |                           |
| 393図22           | 須恵器<br>甕     | 床直、埋土<br>口縁～胴部上位片 | 21.1                | 細砂粒 / 還元焰 / 黄灰       | 口縁部ロクロ整形、口縁部の内面下位はヘラナデ。胴部は外面ナデ、内面に同心円状アテ具痕が残る。                 |                   |     |     |      |                           |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率   | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                               | 備考  |  |
|------------------|----------|---------------|---------------|---------------|--------------------|--|---|--|
| 393R23<br>PL.170 | 須恵器<br>甕 | 床直<br>底部～胴部中位 |               |               | 細砂粒・粗砂粒/<br>還元焰/暗灰 | 外面は平行印き痕が残るが底部の一部にへら削り。内面は同心円状アテ具痕が残る。     | 焼成時の歪みが激しい。                                   |  |
| 393R24           | 須恵器<br>甕 | 床直。+12        |               |               | 細砂粒・粗砂粒/<br>還元焰/暗灰 | 外面の印き痕は不明。内面は同心円状アテ具痕がわずかに残るが大部分ナデ消されている。  |   |  |
| 393R25<br>PL.170 | 須恵器<br>瓶 | 床直<br>高台片     |               |               | 細砂粒/還元焰/<br>灰      | 窯底面に瓶頸高台が張り付いてしまった破片。                      |   |  |
| 394R26<br>PL.170 | 須恵器<br>甕 | 床直<br>胴部片     |               |               | 粗砂粒/還元焰/<br>灰      | 甕胴部を利用した境口に窯底面に土砂が付着か。                     |   |  |
| 394R27<br>PL.170 | 須恵器<br>甕 | 床直<br>胴部片     |               |               | 粗砂粒/還元焰/<br>暗灰     | 須恵器甕の胴部片3点は別個体か。室内で焼台として使用された破片に窯底面の土砂が付着。 |   |  |
| 394R28<br>杯      | 土師器<br>杯 | 埋土<br>口縁部～底部片 | 7.7           | 3.1           | 5.0                | 細砂粒/良好/橙                                   | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちへらナデ。内面は口唇部横ナデ、口縁部から底部はへらナデ。 |  |

## 355号竪穴建物跡

| 採掘NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率   | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調     | 成・整形の特徴<br>他                  | 備考 |
|----------------|----------|---------------|---------------|---------------|------------------|-------------------------------|----|
| 397R1<br>杯     | 土師器<br>杯 | +7<br>1/4     | 12.8          | 5.1           | 細砂粒/良好/明<br>赤褐色  | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへら削り。        |    |
| 397R2<br>杯     | 土師器<br>杯 | 埋土<br>口縁部～底部片 | 12.0          |               | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙  | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへら削り。 |    |
| 397R3<br>杯     | 土師器<br>杯 | 埋土<br>1/4     | 14.4          | 4.2           | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへら削り。 |    |
| 397R4<br>杯     | 土師器<br>杯 | 床直<br>口縁部～体部片 | 15.8          |               | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙  | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへら削り。 |    |
| 397R5<br>杯     | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>口縁部～体部片 | 9.2           |               | 細砂粒/還元焰/<br>灰黄褐色 | ロクロ整形、回転右回りか。                 |    |

## 356号竪穴建物跡

| 採掘NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率  | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調    | 成・整形の特徴<br>他  | 備考 |
|-----------------|----------|--------------|---------------|---------------|-----------------|---|----|
| 399R1<br>PL.171 | 土師器<br>杯 | 床直<br>2/3    | 14.0          | 3.9           | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙 | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへら削り。                           |    |
| 399R2<br>杯      | 土師器<br>杯 | 埋土<br>1/4    | 15.6          |               | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙 | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへら削り。                                  |    |
| 399R3<br>PL.171 | 土師器<br>杯 | 床直、甕<br>3/4  | 15.2          | 3.9           | 細砂粒/良好/明<br>赤褐色 | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへら削り。                           |    |
| 399R4<br>杯      | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部～体部片 | 7.0           |               | 細砂粒/還元焰/<br>灰白  | ロクロ整形、回転左回り。底部から体部下位は回転へら削り。                            |    |
| 399R5<br>杯      | 銅器<br>不明 | 埋土<br>一部片    |               |               |                 | 全長 3.2<br>最大幅 2.5<br>厚さ 2.5<br>重量 5.8g<br>片側が折れ面がついている。 | 特徴 |

## 357号竪穴建物跡

| 採掘NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率          | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他        | 備考  |               |
|------------------|----------|----------------------|---------------|---------------|--------------|---------------------|---|---------------|
| 401R1<br>PL.170  | 須恵器<br>杯 | +32<br>ほぼ完形          | 12.3          | 3.6           | 7.8          | 細砂粒・白色粒/<br>還元焰/緑灰  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周回を回転へら削り。           |               |
| 401R2<br>PL.170  | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/2            | 12.4          | 3.6           | 7.4          | 細砂粒/還元焰/<br>灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部と体部下位は回転へら削り。               |               |
| 401R3<br>PL.170  | 須恵器<br>杯 | +4<br>3/4            | 13.3          | 3.7           | 8.0          | 細砂粒/酸化焰/<br>み/にぶい黄橙 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部を残して回転へら削り。       | 底部は疑似高台状。     |
| 401R4<br>PL.170  | 須恵器<br>杯 | +4<br>1/2            | 13.3          | 3.9           | 7.9          | 細砂粒・粗砂粒/<br>還元焰/灰黄  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                    |               |
| 401R5<br>PL.170  | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>口縁部1/5欠損       | 13.5          | 3.8           | 8.0          | 細砂粒/酸化焰/<br>にぶい赤褐色  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。内面底部に漆付着。           | 外面底部に「人多」の墨書。 |
| 401R6<br>PL.170  | 須恵器<br>杯 | 電源方、+36<br>1/2       | 13.7          | 3.8           | 8.4          | 細砂粒/還元焰/<br>黄灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部をわずかに残して回転へら削り。   | 底部は疑似高台状。     |
| 401R7<br>PL.170  | 須恵器<br>瓶 | +6<br>ほぼ完形           | 15.7          | 5.7           | 9.7          | 細砂粒・粗砂粒少<br>量/還元焰/灰 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                    |               |
| 401R8<br>PL.170  | 土師器<br>杯 | +5<br>口縁部1/3欠損       | 16.5          | 5.9           | 10.8         | 粗砂粒/酸化焰/<br>にぶい黄橙   | 内面黒色処理か。ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。            | 二次焼成を受けたか。    |
| 401R9<br>PL.170  | 土師器<br>甕 | +5、甕<br>3/4          | 19.7          | 26.2          | 3.8          | 細砂粒・褐色粒/<br>良好/にぶい橙 | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はへら削り。内面胴部はへらナデ。         |               |
| 401R10<br>PL.170 | 土師器<br>甕 | +5<br>口縁部～胴部下位       | 20.8          |               |              | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙     | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。            |               |
| 401R11<br>甕      | 土師器<br>甕 | 電源方、+5<br>口縁部～胴部上位片  | 21.8          |               |              | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部から頸部は横ナデ、頸部に指痕が残る。胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。   | 外面一部に粘土付着。    |
| 402R12<br>PL.170 | 土師器<br>甕 | +5、埋土、甕<br>口縁部～胴部中位片 | 20.2          |               |              | 細砂粒/良好/に<br>ぶい橙     | 頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。 |               |



## 古墳時代以降遺物観察表

| 採回NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴<br>他   | 備考             |
|------------------|-----------|--------------------|---------------|---------------|------------------------|--|----------------|
| 402R13           | 土師器<br>甕  | +5, 埋土<br>底部→胴部下半片 | 4.2           |               | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・黄橙  | 内面に輪積み痕が残る。底部、胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。                                     | 外面一部に粘土付着。     |
| 358号竪穴建物跡        |           |                    |               |               |                        |  |                |
| 採回NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴<br>他   | 備考             |
| 403図1            | 土製品<br>支脚 | +22<br>一部片         |               | 径6.0          | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・橙   | 表面はヘラナデ。   | 一部に粘土付着。       |
| 359号竪穴建物跡        |           |                    |               |               |                        |  |                |
| 採回NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴<br>他   | 備考             |
| 404図1<br>PL.171  | 土師器<br>杯  | +15<br>4/5         | 11.0          | 4.5<br>7.5    | 細砂粒 / 良好 / 淡<br>黄      | 内面黒色処理。口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。内面に8本の放射状ヘラ磨き。                        |                |
| 404図2<br>PL.171  | 土師器<br>杯  | +4<br>3/4          | 12.8          | 4.9<br>径12.0  | 細砂粒 / 良好 / 浅<br>黄      | 内面黒色処理。口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り、横下にナデ部分が残る。内面に放射状ヘラ磨き。            |                |
| 360号竪穴建物跡        |           |                    |               |               |                        |  |                |
| 採回NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴<br>他   | 備考             |
| 405図1<br>PL.171  | 土師器<br>杯  | +9, 埋土<br>口縁→胴部上半片 | 13.1          | 4.1           | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・黄   | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                                      |                |
| 405図2            | 土師器<br>杯  | +8, 埋土<br>3/4      | 16.6          | 3.7           | 細砂粒・粗砂粒 /<br>良好 / 橙    | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り、口縁部下にナデがわずかに残る。                              |                |
| 405図3            | 須恵器<br>杯  | 床直<br>2/5          | 16.8          | 10.6          | 細砂粒 / 還元焼 /<br>灰白      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付であるが剥落。底部から体部下位は回転ヘラ削り。                           |                |
| 405図4            | 須恵器<br>杯  | 床直、+10<br>口縁一部と高台欠 | 17.6          | 10.5          | 細砂粒 / 還元焼 /<br>灰白      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付であるが剥落。底部から体部下位は回転ヘラ削り。                           |                |
| 361号竪穴建物跡        |           |                    |               |               |                        |  |                |
| 採回NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率        | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴<br>他   | 備考             |
| 407図1<br>PL.171  | 土師器<br>杯  | 床直<br>ほぼ完形         | 11.3          | 5.4           | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・黄橙  | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から体部はヘラナデ後部部のある放射状ヘラ磨き。                 |                |
| 407図2            | 土師器<br>杯  | +13<br>完形          | 13.3          | 4.2<br>径14.5  | 細砂粒 / 良好 / 浅<br>黄      | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。内面底部から体部に放射状ヘラ磨き。                        | 内外面とも漆塗り。      |
| 407図3            | 土師器<br>杯  | 床直<br>1/4          | 13.8          | 3.6<br>径14.4  | 細砂粒 / 良好 / 明<br>赤褐色    | 内面黒色処理。口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。内面に僅な放射状ヘラ磨き。                     |                |
| 407図4<br>PL.171  | 土師器<br>杯  | 床直<br>1/2          | 11.4          | 3.6<br>径12.7  | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・橙   | 口縁部横ナデ、体部(横下)はナデ、底部は手持ちヘラ削り。                                       | 内外面とも漆塗りか、ラ削り。 |
| 407図5<br>PL.171  | 土師器<br>杯  | +4<br>2/3          | 13.6          | 3.7<br>径12.6  | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・橙   | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。   | 内外面とも漆塗り。      |
| 407図6            | 土師器<br>杯  | +7<br>1/4          | 13.5          | 3.7<br>径11.9  | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・黄褐色 | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。内面底部にやや僅な放射状ヘラ磨き。                        | 内外面とも漆塗り。      |
| 407図7            | 土師器<br>杯  | 床直<br>ほぼ完形         | 12.2          | 6.1<br>径12.6  | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・黄   | 口縁部横ナデ、体部(横下)から底部は手持ちヘラ削り。   | 内外面とも漆塗り。      |
| 407図8<br>PL.171  | 土師器<br>高杯 | 床直<br>杯身1/3～胴部上半   | 21.6          |               | 細砂粒 / 良好 / に<br>ぶい・橙   | 外面口縁部に輪積み痕、胴部は貼付。口縁部横ナデ、底部から胴部はヘラ削り。内面胴部はナデ。                       |                |
| 407図9<br>PL.171  | 須恵器<br>杯蓋 | 床直<br>ほぼ完形         | 12.6          | 5.0           | 細砂粒・粗砂粒 /<br>還元焼 / 灰   | ロクロ整形、回転右回り。天井部は中程までが手持ちヘラ削り。                                      |                |
| 407図10<br>PL.171 | 須恵器<br>椀  | 床直、掘方<br>2/5       | 13.7          |               | 細砂粒 / 還元焼 /<br>灰白      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、杯身体部は回転ヘラ削り。                                     | 足高高台。          |
| 407図11<br>PL.171 | 土師器<br>甕  | 床直、+10<br>底部→胴部下位  | 口径2.3<br>6.0  |               | 細砂粒 / 良好 / 明<br>黄褐色    | 底部から胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。   |                |
| 408R12           | 須恵器<br>甕  | 床直、埋土<br>口縁→胴部上位片  | 22.5          |               | 細砂粒 / 還元焼 /<br>灰       | 口縁部ロクロ整形。口縁部は小凸帯で2段に区画、区画内に波状文。内面は下にヘラナデ。胴部は外面にかき目、内面に同心円状アケ貝痕が残る。 |                |
| 408R13           | 須恵器<br>甕  | +4<br>口縁部片         |               |               | 細砂粒・粗砂粒 /<br>還元焼 / 暗青灰 | 口縁部はロクロ整形、凹輪、小凸帯によって2段に区画、区画内は波状文が巡る。内面下半はヘラナデ。                    |                |
| 408R14           | 須恵器<br>甕  | +7<br>口縁部片         |               |               | 細砂粒多 / 還元焼 /<br>灰      | 口縁部ロクロ整形、小凸帯による区画、区画内に波状文が巡る。                                      |                |
| 408R15           | 須恵器<br>甕  | +12<br>口縁部片        |               |               | 細砂粒 / 還元焼 /<br>灰黄      | 口縁部ロクロ整形、凹輪によって四段以上に区画、区画内に波状文が巡る。内面はヘラナデ。                         |                |
| 408R16           | 須恵器<br>甕  | 床直<br>口縁部片         |               |               | 細砂粒・粗砂粒 /<br>還元焼 / 暗青灰 | 口縁部はロクロ整形、小凸帯によって4段に区画、上位3区画内は波状文が巡る。内面下半はヘラナデ。                    |                |

古墳時代以降遺物観察表

| 362号器穴建物跡       |             |                   |                     |                      |  |           |
|-----------------|-------------|-------------------|---------------------|----------------------|--|-----------|
| 棟図NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴 他  | 備考        |
| 409図1           | 須恵器<br>杯蓋   | 床直<br>口縁部片        | 12.8                | 細砂粒/還元焼成/<br>灰黄      | ロクロ整形、回転方向不明。天井部はヘラ削り。                           |           |
| 409図2           | 須恵器<br>高杯   | 埋土<br>胴部片         |                     | 細砂粒/還元焼成/<br>灰       | ロクロ整形、回転方向不明。胴部中に2葉の凹線とカキ目。胴部に3カ所の透孔。            |           |
| 409図3           | 須恵器<br>壺    | +6<br>口縁部片        | 10.8                | 細砂粒・粗砂粒/<br>還元焼成/暗灰  | ロクロ整形、回転右回り。胴部にて口縁部と胴部を貼付。                       |           |
| 409図4           | 須恵器<br>椀    | 床直<br>底部片         | 7.5                 | 細砂粒/還元焼成/<br>灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラナデ。                           |           |
| 409図5           | 土師器<br>甕    | 口縁～胴部上位片          | 14.6                | 細砂粒/良好/浅<br>黄橙       | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                       |           |
| 409図6           | 土師器<br>甕    | 口縁～胴部上位片          | 20.0                | 細砂粒・粗砂粒・<br>褐色粒/良好/橙 | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                       |           |
| 409図7           | 土師器<br>甕    | 床直<br>底部～胴部下位片    | 4.4                 | 細砂粒/良好/明<br>黄橙       | 底部から体部下位はヘラ削り。内面はヘラナデ。                           |           |
| 363号器穴建物跡       |             |                   |                     |                      |  |           |
| 棟図NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴 他  | 備考        |
| 410図1<br>PL.171 | 土師器<br>杯    | 床直、+13<br>口縁部一部欠損 | 12.8 4.0<br>14.2    | 細砂粒/良好/浅<br>黄        | 内面黒色処理。口縁部横ナデ、体部(棧下)から底部は手持ちヘラ削り、棧下にナデ部分が残る。     |           |
| 410図2<br>PL.171 | 土師器<br>台付鉢  | +4<br>脚部片         | 脚径 14.0             | 細砂粒・粗砂粒/<br>良好/橙     | 内面脚部に輪積み痕が残る。脚部は縦方向ヘラ削り、底部は横ナデ。                  |           |
| 410図3<br>PL.171 | 土師器<br>鉢    | +13<br>ほぼ正形       | 11.0 9.3<br>7.1     | 細砂粒・粗砂粒/<br>良好/褐灰    | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削りであるが器面摩滅のため単位不鮮明。内面はヘラナデ。   |           |
| 410図4<br>PL.171 | 土師器<br>鉢    | +11<br>1/2        | 18.0 10.2           | 細砂粒/良好/に<br>ぶ、橙      | 外面体部に輪積み痕が残る。口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。              | 内面は漆塗り。   |
| 410図5<br>PL.171 | 土師器<br>甕    | +5<br>3/5         | 17.1 15.5<br>7.4    | 細砂粒/良好/明<br>赤褐       | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部と底部はヘラ削り。内面はヘラナデ。底部に径5mmの穿孔が6カ所。   |           |
| 410図6<br>PL.171 | 土師器<br>甕    | +5<br>口縁部～胴部上半    | 18.8                | 細砂粒・粗砂粒/<br>良好/にぶ、黄橙 | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                       |           |
| 365号器穴建物跡       |             |                   |                     |                      |  |           |
| 棟図NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴 他  | 備考        |
| 411図1           | 須恵器<br>長頸壺  | 埋土<br>口縁部片        | 11.0                | 細砂粒/還元焼成/<br>暗灰      | ロクロ整形、回転右回りか。口縁部中に2葉と1葉の凹線が高る。                   |           |
| 411図2<br>PL.171 | 土師器<br>甕    | +16、甕<br>口縁部～胴部上半 | 22.9                | 細砂粒/良好/に<br>ぶ、橙      | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                   |           |
| 366号器穴建物跡       |             |                   |                     |                      |  |           |
| 棟図NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴 他  | 備考        |
| 412図1<br>PL.171 | 土師器<br>鉢    | 埋土<br>3/5         | 13.3 10.6<br>6.5    | 細砂粒/やや軟質/<br>にぶ、黄橙   | 口縁部横ナデ、体部はヘラ削り、底部に木葉痕が残る。内面体部はヘラナデ。器面摩滅のため単位不鮮明。 |           |
| 412図2<br>PL.171 | 手捏ね土器<br>碗形 | 埋土<br>完形          | 4.5 3.4<br>3.6      | 細砂粒/良好/明<br>赤褐       | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部はヘラナデ。内面は体部から底部がナデ。                |           |
| 367号器穴建物跡       |             |                   |                     |                      |  |           |
| 棟図NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴 他  | 備考        |
| 413図1<br>PL.171 | 土師器<br>杯    | +9<br>5/6         | 10.6 3.2            | 細砂粒/良好/橙             | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                    | 底部にススが付着。 |
| 413図2           | 須恵器<br>杯    | 埋土<br>底部～体部片      |                     | 細砂粒/還元焼成/<br>灰       | ロクロ整形、回転左回り。底部は回転ヘラ削り。                           |           |
| 413図3           | 須恵器<br>杯    | 埋土<br>1/3         | 10.2 4.7            | 細砂粒/還元焼成/<br>灰       | ロクロ整形、回転右回りか。底部は手持ちヘラ削り。                         |           |
| 57号溝跡           |             |                   |                     |                      |  |           |
| 棟図NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴 他  | 備考        |
| 418図1<br>PL.172 | 灰輪陶器<br>皿   | 埋土<br>2/5         | 8.1 2.0<br>5.0      | 夾雑物無/還元焼成/<br>5.0    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り内外面の口唇部に施施。                  | 東遺産12世紀代。 |
| 418図2           | 須恵器<br>杯    | 埋土<br>1/4         | 12.9 2.9<br>6.0     | 細砂粒/酸化焼成/<br>明赤褐     | ロクロ整形、回転右回りか。底部は回転糸切り無調整か。                       |           |
| 59号溝跡           |             |                   |                     |                      |  |           |
| 棟図NO.<br>図版NO.  | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調         | 成・整形の特徴 他  | 備考        |
| 419図1           | 須恵器<br>甕    | 埋土<br>頸部～胴部片      |                     | 細砂粒/還元焼成/<br>暗灰      | 外面はヘラナデ。内面は口縁部がヘラナデ、胴部はアテ具痕が残る。                  |           |

## 古墳時代以降遺物観察表

| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)         | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴<br>他                             | 備考            |
|------------------|------------|----------------|-----------------------------|----------------|--|---------------|
| 419R2<br>PL.172  | 土師器<br>杯   | 埋土<br>3/4      | 12.0<br>2.4<br>8.3          | 細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐 | 口縁部は横ナデ、体部から底部はナデ。口唇部は面取りが施されている。        |               |
| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 全長 (cm)<br>幅 (cm)<br>重量 (g) | 石材             | 特徴                                       |               |
| 419R3<br>PL.172  | 石製品<br>破石  | 埋土<br>完形       | 8.3<br>3.0<br>2.4           | 95.3<br>砥沢石    | 表裏、内側面を使用。上面、下面も丁寧な整形。上面は若干使用か。          |               |
| 1号円形器調整          |            |                |                             |                |  |               |
| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)         | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴<br>他                             | 備考            |
| 420R1            | 土師器<br>壺   | 埋土<br>口縁～胴部中位片 | 13.0                        | 細砂粒/良好/にぶい黄橙   | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り、口縁部下にナデ部分が残る。内面胴部はヘラナデ。  |               |
| 4号井戸跡            |            |                |                             |                |  |               |
| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)         | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴<br>他                             | 備考            |
| 426R1<br>PL.172  | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>3/4      | 11.1<br>3.7<br>5.9          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                   |               |
| 426R2<br>PL.172  | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>3/5      | 12.8<br>3.8<br>7.2          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。体部下平にナデ、底部は回転ヘラ削り。           | 体部から底部は酸化焰焼成。 |
| 426R3            | 須恵器<br>土師器 | 埋土<br>1/3      | 14.1<br>3.1<br>7.1          | 細砂粒/酸化焰/黄み/黄褐色 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                   |               |
| 426R4            | 土師器<br>壺   | 埋土<br>口縁～胴部上位片 | 18.5                        | 細砂粒/良好/にぶい黄橙   | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。           |               |
| 426R5            | 須恵器<br>壺   | 埋土<br>胴部片      |                             | 細砂粒・粗砂粒少/還元焰/灰 | 胴部外面は平行叩き直がすかに残る。内面は同心円状アテ具直が明確に残る。      |               |
| 5号井戸跡            |            |                |                             |                |  |               |
| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)         | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴<br>他                             | 備考            |
| 426R6            | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4      | 12.0<br>3.4<br>7.0          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                 |               |
| 426R7            | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4      | 12.2<br>3.1<br>5.4          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                 |               |
| 426R8            | 黒色土器<br>椀  | 埋土<br>1/3      | 12.0<br>4.1<br>6.3          | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/黄  | 内面黒色処理。ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。          |               |
| 426R9            | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/3      | 13.4<br>3.7<br>6.8          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                 |               |
| 426R10           | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>ほぼ完形     | 14.1<br>6.0<br>7.2          | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転系切り。              |               |
| 426R11           | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>完形       | 15.2<br>6.0<br>7.4          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転系切り。              |               |
| 426R12           | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>口縁部～体部片  | 14.8<br>8.0                 | 細砂粒/還元焰/にぶい黄   | ロクロ整形、回転右回り。底部の整形は器面剥落のため不明。             |               |
| 426R13           | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>底部～体部片   | 8.0                         | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転系切り無調整。           |               |
| 426R14           | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>底部～体部片   | 10.0                        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄 | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部の整形は不詳。              |               |
| 426R15           | 須恵器<br>壺   | 埋土<br>口縁部片     | 12.0                        | 細砂粒/還元焰/灰白     | ロクロ整形、回転右回り。頸部で胴部と貼付。                    |               |
| 426R16           | 土師器<br>壺   | 埋土<br>口縁～胴部下位片 | 12.0                        | 細砂粒/良好/にぶい赤褐   | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。           |               |
| 426R17           | 須恵器<br>壺   | 埋土<br>胴部片      |                             | 細砂粒/還元焰/灰      | 胴部外面は平行叩き直がすかに残る。内面は同心円状アテ具直が明確に残る。      |               |
| 6号井戸跡            |            |                |                             |                |  |               |
| 種別NO.<br>図版NO.   | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)         | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴<br>他                             | 備考            |
| 427R18           | 須恵器<br>杯蓋  | 埋土<br>天井部～口縁部片 | 15.8                        | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回りか。天井部は中程まで回転ヘラ削り。             |               |
| 427R19<br>PL.172 | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>口縁部1/4欠損 | 13.0<br>4.2<br>8.0          | 細砂粒/還元焰/灰白     | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を回転ヘラ削り。          |               |
| 427R20           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/3      | 13.8<br>3.8<br>8.8          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転ヘラ削り。             |               |
| 427R21           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/4      | 11.6<br>2.9<br>6.6          | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後回転ヘラ削り。             |               |
| 427R22           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>2/5      | 12.7<br>3.4<br>8.2          | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                   |               |
| 427R23           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>3/5      | 12.8<br>3.4<br>7.3          | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後回転ヘラ削り。体部下位も回転ヘラ削り。 |               |

古墳時代以降遺物観察表

| 種別No.<br>図版No.           | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率     | 口径 高さ<br>底径 (cm)                       | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴 他                               | 備考                              |
|--------------------------|------------|-----------------|--|------------------------|---|---------------------------------|
| 427R21<br>PL.172         | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>口縁部1/4欠損  | 13.0<br>8.0                            | 3.7<br>細砂粒/還元焰/黄       | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲と体部下位を回転へら削り。    |                                 |
| 427R25                   | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>1/5       | 12.3<br>8.6                            | 5.3<br>細砂粒/還元焰/黄       | 口クロ整形、回転右回りか。高台は貼付、底部切り離し技法、整形は不明。      |                                 |
| 7号井戸跡                    |            |                 |  |                        |   |                                 |
| 種別No.<br>図版No.           | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率     | 口径 高さ<br>底径 (cm)                       | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴 他                               | 備考                              |
| 427R26                   | 須恵器<br>高杯  | 埋土<br>R9脚部-胴部付着 |  |                        | 口クロ整形、回転右回り。脚部は貼付、杯身底部は回転へら削り。          |                                 |
| 8号井戸跡                    |            |                 |  |                        |   |                                 |
| 種別No.<br>図版No.           | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率     | 口径 高さ<br>底径 (cm)                       | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴 他                               | 備考                              |
| 427R27<br>PL.172         | 土師器<br>杯   | 埋土<br>ほぼ完形      | 12.4<br>9.0                            | 3.6<br>細砂粒/良好/明黄       | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちへら削り。                  | 内面底部から体部に漆付着。                   |
| 427R28                   | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/3       | 12.8<br>9.0                            | 3.5<br>細砂粒/良好/にぶい      | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへら削り。                  |                                 |
| 427R29                   | 須恵器<br>皿   | 埋土<br>1/2       | 13.6<br>9.4                            | 2.7<br>細砂粒・粗砂粒/酸化焰     | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部はへらナデ。              |                                 |
| 427R30<br>PL.172         | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>完形        | 12.0<br>7.2                            | 3.5<br>細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰   | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                  |                                 |
| 427R31<br>PL.172         | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>3/4       | 13.3<br>8.8                            | 3.5<br>細砂粒/還元焰/灰       | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後大部分を回転へら削り。        |                                 |
| 427R32<br>PL.172         | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/2       | 13.0<br>8.2                            | 3.3<br>細砂粒・粗砂粒/還元焰/黄灰  | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲から体部下にかけて回転へら削り。 |                                 |
| 427R33                   | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>3/4       | 14.0<br>7.6                            | 3.9<br>細砂粒・粗砂粒微/還元焰/灰白 | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転へら削り。         | 底部は疑高台状を呈す。                     |
| 427R34                   | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>底部片       |  |                        | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部を残して回転へら削り。     |                                 |
| 427R35                   | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>1/4       | 12.6<br>7.2                            | 5.0<br>細砂粒/還元焰/灰       | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へら削り。            |                                 |
| 427R36<br>PL.172         | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>4/5       | 14.9<br>7.1                            | 6.5<br>細砂粒/還元焰/灰白      | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は高台貼付時のナデか。         |                                 |
| 427R37                   | 須恵器<br>椀   | 埋土<br>底部片       |  |                        | 口クロ整形、回転左回り。高台は貼付、底部はへら切り後周囲をへらナデ。      |                                 |
| 428R38                   | 須恵器<br>盤   | 埋土<br>胴部片       | 台径13.4                                 |                        | 口クロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へら削り。            |                                 |
| 428R39                   | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁-胴部上位片  | 20.6                                   |                        | 口縁部から胴部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。          |                                 |
| 428R40                   | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>胴部片       |  |                        | 細砂粒/還元焰/灰                               | 外面には平行叩き痕、内面には同心円状アテ具痕が残る。      |
| 種別No.<br>図版No.<br>PL.172 | 種別<br>器種   | 出土位置<br>残存率     | 全長 (cm)<br>厚さ (cm)<br>幅 (cm)<br>重量 (g) | 石材                     | 特徴                                      |                                 |
| 428R41                   | 石製品        | 埋土              | 16.8<br>14.6                           |                        | 表裏中央部を使用しており、擦痕が残る。側面に最打痕がみられる。         |                                 |
| 428R42                   | 砥石         | 埋土<br>ほぼ完形      | 5.3<br>1447.0                          | 砥石                     |   |                                 |
| 11号井戸跡                   |            |                 |  |                        |   |                                 |
| 種別No.<br>図版No.           | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率     | 口径 高さ<br>底径 (cm)                       | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴 他                               | 備考                              |
| 428R42<br>PL.172         | 土師器<br>杯   | 埋土<br>4/5       | 12.2<br>3.8                            |                        | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへら削り。                  | 外面全面と内面の一部に漆付着。                 |
| 428R43                   | 須恵器<br>器   | 埋土<br>胴部小片      |  |                        | 細砂粒/還元焰/黄灰・灰                            | 外面は平行叩き痕、内面は平行アテ具痕が残る。          |
| 12号井戸跡                   |            |                 |  |                        |   |                                 |
| 種別No.<br>図版No.           | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率     | 口径 高さ<br>底径 (cm)                       | 胎土/焼成/<br>色調           | 成・整形の特徴 他                               | 備考                              |
| 428R44<br>PL.172         | 須恵器<br>振り鉢 | 埋土<br>底部欠損      | 17.3                                   |                        | 細砂粒/還元焰/黄灰                              | 口クロ整形、回転右回り。内面体部下位はへらナデ。        |
| 428R45                   | 須恵器<br>壺   | 埋土<br>口縁部片      | 13.8                                   |                        | 細砂粒/還元焰/灰                               | 口縁部口クロ整形。口縁部下から胴部はへらナデ。         |
| 428R46                   | 須恵器<br>提瓶  | 埋土<br>胴部片       |  |                        | 細砂粒/還元焰/灰                               | 口クロ整形、残存部は胴部の閉塞力所。外面はカキ目、内面はナデ。 |
| 428R47                   | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>口縁-胴部上位片  | 21.4                                   |                        | 細砂粒/還元焰/灰                               | 口クロ整形、回転方向不明。外面胴部と内面胴部に降灰が付着。   |

## 古墳時代以降遺物観察表

## 13号井戸跡

| 種別<br>器種 | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>底径     | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                | 備考 |
|----------|----------|-------------|--------------|------------|--------------------|-----------------------------|----|
| 428948   | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>3/5   | 18.6<br>14.4 | 6.6        | 細砂粒・粗砂粒少/<br>還元焼/灰 | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転系切り。 |    |

## 14号井戸跡

| 種別<br>器種         | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>底径 | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他                          | 備考 |
|------------------|-----------|-------------|----------|------------|--------------|---------------------------------------|----|
| 428949<br>PL.172 | 須恵器<br>杯蓋 | 埋土<br>完形    | 10.7     | 3.7        | 細砂粒/還元焼/灰    | ロクロ整形、回転右回り。天井部は手持ちへら削り、口縁部に2条の凹線が通る。 |    |

## 1017号土坑跡

| 種別<br>器種 | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>底径    | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴<br>他            | 備考 |
|----------|----------|-------------|-------------|------------|-------------------|-------------------------|----|
| 441890   | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/4   | 12.6<br>8.0 | 3.9        | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焼/灰 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削りか。 |    |

## 1018号土坑跡

| 種別<br>器種 | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>底径 | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                                   | 備考 |
|----------|----------|-------------|----------|------------|--------------------|--|----|
| 441892   | 須恵器<br>甕 | 埋土<br>口縁部片  |          |            | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焼/暗灰 | 口縁部ロクロ整形、縦方向のカーブ日後凹線によって5段以上に区画。一部カーブをナデ消している。 |    |

## 1020号土坑跡

| 種別<br>器種 | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>底径    | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴<br>他                            | 備考 |
|----------|----------|-------------|-------------|------------|----------------|---|----|
| 441893   | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/2   | 12.2<br>8.5 | 4.1        | 細砂粒/還元焼/灰<br>黄 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後中央部をわずかに残して回転へら削り。 |    |

## 1021号土坑跡

| 種別<br>器種         | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>底径    | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調        | 成・整形の特徴<br>他                                      | 備考                |
|------------------|-----------|----------------|-------------|------------|---------------------|---|-------------------|
| 441894           | 土師器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～底部片  | 11.0        | 3.1        | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちへら削り。                            |                   |
| 441895           | 須恵器<br>杯蓋 | 埋土<br>口縁部～天井部片 | 11.6        |            | 細砂粒/還元焼/暗<br>灰      | ロクロ整形、回転右回り。天井部は周縁部まで回転へら削り。                      |                   |
| 441896           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/3      | 11.0        | 3.1        | 細砂粒/還元焼/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちへら削り。                           |                   |
| 441897           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/3      | 10.9<br>6.0 | 3.4        | 細砂粒/還元焼/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部回転系切り無調整。                           |                   |
| 441898           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/4      | 12.4<br>8.0 | 3.5        | 細砂粒・褐色粒/酸<br>化焼/明赤褐 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                            |                   |
| 441899           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/2      | 12.6<br>8.6 | 3.2        | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焼/灰白  | ロクロ整形、回転右回り。底部回転系切り後中央部を残し周縁を回転へら削り。              |                   |
| 441900           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～底部片  | 13.2<br>8.2 |            | 細砂粒/還元焼/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部回転系切り無調整。                           |                   |
| 441901           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/3      | 13.7<br>6.4 | 3.7        | 細砂粒・褐色粒/還<br>元焼/灰黄  | ロクロ整形、回転右回り。底部回転系切り無調整。                           |                   |
| 441902           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/2      | 13.7<br>7.4 | 4.3        | 細砂粒/還元焼/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部回転系切り無調整。                           |                   |
| 441903           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～体部片  | 14.0<br>8.0 | 4.1        | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焼/灰白  | ロクロ整形、回転右回りか。                                     |                   |
| 441904           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>底部～体部片   | 5.6         |            | 細砂粒/還元焼/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部回転系切り無調整。                           | 底部疑似高台状。          |
| 441905           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>底部～体部    | 8.0         |            | 細砂粒/還元焼/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後中央を残して回転へら削り。                |                   |
| 441906           | 須恵器<br>甕  | 埋土<br>1/4      | 16.0<br>9.8 | 6.4        | 細砂粒・礫/還元焼<br>/灰     | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転系切り。                       |                   |
| 441907<br>PL.173 | 須恵器<br>甕  | 埋土<br>底部       | 7.4         |            | 細砂粒/還元焼/灰           | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転へら削り。                      | 外面底部に「入田」の墨書。     |
| 441908           | 須恵器<br>甕  | 埋土<br>底部       | 9.8         |            | 細砂粒・粗砂粒/酸<br>化焼/ふいね | ロクロ整形、回転右回りか。高台は貼付、底部は回転へら削り。                     | 口縁部・体部を打ち欠き二次利用か。 |
| 441909           | 須恵器<br>甕  | 埋土<br>底部片      | 10.4        |            | 細砂粒/還元焼/灰<br>黄      | ロクロ整形、回転右回りか。高台は貼付、底部は回転へら削り。                     | 口縁部・体部を打ち欠き二次利用か。 |
| 442920           | 須恵器<br>鉢  | 埋土<br>口縁部～体部片  | 13.0        |            | 細砂粒/還元焼/灰           | ロクロ整形、回転右回りか。体部下位の一部分にへらナデ。                       |                   |
| 442921           | 土師器<br>甕  | 埋土<br>口縁～胴部上位片 | 16.8        |            | 細砂粒/良好/明赤<br>褐      | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はへら削り。内面胴部はへらナデ。                    |                   |
| 442922           | 須恵器<br>甕  | 埋土<br>口縁部下位片   |             |            | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焼/灰   | 口縁部は頸部で胴部と貼付、頸部に袖帯帯を貼付。内面は頸部がへらナデ、胴部は同心円状アテ具痕が残る。 |                   |

## 古墳時代以降遺物観察表

## 1039 号土坑跡

| 種別<br>器種 | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調      | 成・整形の特徴 他                       | 備考 |
|----------|----------|-------------|---------------|---------------|-------------------|---------------------------------|----|
| 442R23   | 須恵器<br>甕 | 埋土<br>口縁部欠損 | 7.2           |               | 細砂粒/還元焼成/<br>にぶい黄 | ロクロ整形。回転右回り。高台は貼付。底部は回転系<br>切り。 |    |

## 1044 号土坑跡

| 種別<br>器種 | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴 他                                  | 備考 |
|----------|------------|-------------|---------------|---------------|--------------|--|----|
| 442R24   | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>底部片   | 9.8           |               | 細砂粒/還元焼成/灰   | ロクロ整形。回転右回り。高台は貼付。底部は回転へ<br>ラ削り。           |    |
| 442R25   | 須恵器<br>提瓶? | 埋土<br>口縁部片  | 7.0           |               | 細砂粒/還元焼成/灰   | ロクロ整形。回転右回りか。頸部で胴部と貼付。口縁<br>部上半に1段の波状文が運る。 |    |

## 1046 号土坑跡

| 種別<br>器種         | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調          | 成・整形の特徴 他                                    | 備考 |
|------------------|----------|-------------|---------------|---------------|-----------------------|--|----|
| 442R26<br>PL.173 | 須恵器<br>甕 | 埋土<br>1/2   | 12.6<br>7.0   | 5.5           | 細砂粒・粗砂粒/酸<br>化焼成/にぶい褐 | ロクロ整形。回転右回り。高台は貼付。底部の切り難<br>し技法は高台貼付時のナデで不明。 |    |

## 1050 号土坑跡

| 種別<br>器種 | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴 他                             | 備考 |
|----------|----------|-------------|---------------|---------------|--------------------|---------------------------------------|----|
| 442R27   | 須恵器<br>甕 | 埋土<br>1/2   | 11.0<br>5.5   | 4.1           | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焼成/灰 | ロクロ整形。回転右回り。底部は回転系切り。内外面<br>に火漉が見られる。 |    |

## 1051 号土坑跡

| 種別<br>器種 | 種類<br>器種 | 出土位置<br>残存率  | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調    | 成・整形の特徴 他                        | 備考                     |
|----------|----------|--------------|---------------|---------------|-----------------|----------------------------------|------------------------|
| 442R28   | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>1/3    | 12.1<br>7.0   | 3.5           | 細砂粒/還元焼成/灰<br>白 | ロクロ整形。回転右回り。底部から体部下位は回転へ<br>ラ削り。 | 内面底部に「×」のへら描<br>き。     |
| 442R29   | 須恵器<br>杯 | 埋土<br>底部→体部片 | 7.0           |               | 細砂粒/還元焼成/灰<br>白 | ロクロ整形。回転右回り。底部から体部下位は回転へ<br>ラ削り。 | 内面底部に焼成後、「+」<br>のへら描き。 |

## 1054 号土坑跡

| 種別<br>器種         | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調        | 成・整形の特徴 他   | 備考 |
|------------------|------------|-------------------|---------------|---------------|---------------------|---|----|
| 442R30           | 土師器<br>杯   | 埋土<br>2/5         | 13.7          | 2.6           | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/橙    | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちへラ削り。内面<br>に放射状暗文。               |    |
| 442R31           | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/4         | 12.1          |               | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄     | 口縁部横ナデ。体部(横下)から底部は手持ちへラ削り。                        |    |
| 442R32           | 土師器<br>杯   | 埋土<br>2/5         | 10.0          | 3.5           | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部横ナデ。体部上半ナデ。下半から底部は手持ち<br>へラ削り。                 |    |
| 442R33           | 土師器<br>杯   | 掘方<br>1/4         | 11.8          | 3.5           | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部手持ちへラ削り。                            |    |
| 442R34           | 土師器<br>杯   | 掘方<br>口縁部→底部片     | 12.7          |               | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部横ナデ。体部上半ナデ。下半から底部は手持ち<br>へラ削り。                 |    |
| 442R35           | 土師器<br>杯   | 埋土<br>口縁部→底部片     | 12.7          |               | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちへラ削り。                            |    |
| 442R36<br>PL.173 | 土師器<br>杯   | 埋土。掘方<br>ほぼ定形     | 13.0          | 5.0           | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/にぶい黄 | 口縁部横ナデ。体部上半ナデ。下半から底部は手持ち<br>へラ削り。内面に放射状へら書き。      |    |
| 442R37           | 土師器<br>杯   | 埋土。掘方<br>2/5      | 13.4          | 3.4           | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄     | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちへラ削り。                            |    |
| 442R38           | 土師器<br>杯   | 掘方<br>1/5         | 14.4<br>8.0   | 3.6           | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄     | 口縁部横ナデ。体部から底部は手持ちへラ削り。                            |    |
| 442R39           | 土師器<br>杯   | 掘方<br>口縁部→底部片     | 13.7          |               | 細砂粒/良好/橙            | 口縁部横ナデ。体部上半ナデ。下半から底部は手持ち<br>へラ削り。                 |    |
| 442R40<br>PL.173 | 黒色土器<br>甕  | 埋土<br>口縁部1/5欠損    | 15.3<br>8.6   | 5.5           | 細砂粒/酸化焼成/に<br>ぶい黄   | 内面黒色処理。ロクロ整形。回転右回り。底部から体<br>部下位は回転へラ削り。内面は全面へら書き。 |    |
| 443R41           | 須恵器<br>杯   | 埋土。掘方<br>1/4      | 13.8<br>8.0   | 3.3           | 細砂粒/還元焼成/灰<br>黄     | ロクロ整形。回転右回りか。底部から体部下位は回転<br>へラ削り。                 |    |
| 443R42           | 須恵器<br>杯   | 埋土。掘方<br>口縁部1/3欠損 | 13.8<br>9.2   | 3.8           | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焼成/灰黄 | ロクロ整形。回転右回り。底部は回転系切り後周面を<br>回転へラ削り。               |    |
| 443R43<br>PL.173 | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>口縁部→部欠損     | 13.9<br>8.8   | 3.3           | 細砂粒/還元焼成/灰<br>白     | ロクロ整形。回転右回り。底部は回転へラ削り。                            |    |
| 443R44           | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>2/5         | 17.8<br>10.6  | 7.9           | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焼成/灰白 | ロクロ整形。回転右回り。高台は貼付。底部は回転へ<br>ラ削り。                  |    |
| 443R45           | 須恵器<br>高杯  | 掘方<br>杯身片         | 9.8           |               | 細砂粒/還元焼成/灰<br>白     | ロクロ整形。回転右回りか。底部から体部下半は回転<br>へラ削り。                 |    |
| 443R46           | 須恵器<br>平瓶  | 埋土。掘方<br>底部→胴部片   | 15.5          |               | 細砂粒・粗砂粒少/<br>還元焼成/灰 | ロクロ整形。回転右回り。高台は貼付。胴部下位は回<br>転へラ削り。                |    |
| 443R47           | 須恵器<br>長筒壺 | 埋土。掘方<br>口縁部→胴部片  | 頸径10.0        |               | 細砂粒・粗砂粒少/<br>還元焼成/灰 | ロクロ整形。回転右回り。頸部にて口縁部と胴部を貼<br>付。                    |    |

古墳時代以降遺物観察表

| 種別<br>器種         | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率      | 口径 高さ<br>底径 (cm)       | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴 他                                       | 備考              |
|------------------|------------|------------------|------------------------|--------------------|---|-----------------|
| 443R48           | 須恵器<br>甕   | 前方・遺構外<br>高台～底部片 | 高台径18.5                | 細砂粒/還元焰/灰          | 口クロ整形、回転方向不明。高台は貼付、高台上位に円形の透孔。                  |                 |
| 443R49           | 須恵器<br>甕   | 埋土・遺構外<br>口縁部片   |                        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰      | 口縁部は口クロ整形、外面は縦方向カキ目後円縁で区画。内面は下半がヘラナデ。           |                 |
| 443R50           | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>胴部上位片      |                        | 細砂粒/還元焰/灰          | 胴部は外面に格子目状叩き痕が残るが、内面のアデ具痕はナデ消されている。             |                 |
| 1061号土坑跡         |            |                  |                        |                    |   |                 |
| 443R51           | 土師器<br>杯   | 埋土<br>1/3        | 12.6                   | 細砂粒/良好/ぶい濁         | 外面体部に輪組み痕が残る。口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。             |                 |
| 443R52           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/2        | 13.8 3.4<br>9.4        | 細砂粒・粗砂粒少<br>還元焰/灰白 | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り。                 |                 |
| 443R53           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>底部片        | 8.0                    | 細砂粒/還元焰/灰白         | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                          | 底部は疑似高台状。       |
| 443R54           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>底部片        | 8.6                    | 細砂粒/還元焰/灰白         | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り。                 |                 |
| 443R55           | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>口縁部片       | 14.9                   | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部は口クロ整形。                                      |                 |
| 443R56<br>PL.173 | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>口縁部片       |                        | 細砂粒/還元焰/暗灰         | 口縁部口クロ整形、内面に降灰が厚く付着。                            | 外面口縁部に「十」のヘラ掻き。 |
| 443R57           | 須恵器<br>長頸壺 | 埋土<br>胴部上位片      |                        | 細砂粒・黒色粒/還元焰/灰白     | 口クロ整形、回転右回りか。胴部には降灰が付着。                         |                 |
| 443R58<br>PL.173 | 須恵器<br>甕   | 埋土<br>胴部片        |                        | 細砂粒/還元焰/暗灰         | 胴部片2点と窯壁が付着したもの、1点の破片は外面に平行叩き痕が残る。              |                 |
| 1062号土坑跡         |            |                  |                        |                    |   |                 |
| 444R59           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/6        | 14.7 3.3<br>9.0        | 細砂粒/還元焰/灰白         | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周囲を回転ヘラ削り。                 |                 |
| 444R60           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>1/5        | 14.4 3.7<br>8.9        | 細砂粒/還元焰/灰白         | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                        | 底部は疑似高台状。       |
| 444R61           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>口縁部～体部片    | 13.7<br>10.4           | 細砂粒/還元焰/ぶい・黄粒      | 口クロ整形、回転右回りか。高台は貼付。                             | 内面は酸化焰焼成。       |
| 1067号土坑跡         |            |                  |                        |                    |   |                 |
| 444R62           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>2/5        | 12.6 3.9<br>7.0        | 細砂粒/還元焰/灰          | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後大部分を回転ヘラ削り。                |                 |
| 444R63           | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>口縁部～体部片    | 21.7                   | 細砂粒/還元焰/濁灰         | 口クロ整形、回転右回りか。体部下位は回転ヘラ削り。                       |                 |
| 1070号土坑跡         |            |                  |                        |                    |   |                 |
| 444R64<br>PL.173 | 土師器<br>杯   | 埋土<br>完形         | 15.3 4.1<br>種径14.5     | 細砂粒/良好/ぶい濁         | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から体部に放射状ヘラ書き。    | 内外面とも漆塗り。       |
| 1082号土坑跡         |            |                  |                        |                    |   |                 |
| 444R65<br>PL.173 | 須恵器<br>杯   | 埋土<br>完形         | 9.5 3.1<br>6.3         | 細砂粒/還元焰/暗灰黄        | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                          |                 |
| 1087号土坑跡         |            |                  |                        |                    |   |                 |
| 444R66           | 須恵器<br>横瓶  | 埋土<br>胴部片        |                        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/濁灰     | 口クロ整形、内面に閉塞痕が残る。外面は格子目状叩き後カキ目。内面はヘラナデ、閉塞部周囲はナデ。 |                 |
| 444R67           | 土製品<br>鉢   | 埋土<br>1/3        | 長3.8 径1.4<br>孔0.4 重6.5 | 細砂粒/良好/橙           | 表面はナデ、端部一部欠損。                                   |                 |
| 1092号土坑跡         |            |                  |                        |                    |   |                 |
| 444R68           | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁～胴部上位片   | 11.9                   | 細砂粒/良好/ぶい赤濁        | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                      | コの字状口縁裏。        |
| 444R69           | 土師器<br>甕   | 埋土<br>口縁～胴部上位片   | 20.8                   | 細砂粒/良好/ぶい濁         | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                      | コの字状口縁裏。        |

古墳時代以降遺物観察表

| 1128号土坑跡 |             |                     |                    |                  |  |              |
|----------|-------------|---------------------|--------------------|------------------|--|--------------|
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 444870   | 土師器<br>杯    | 埋土<br>1/5           | 9.7                | 細砂粒/良好/灰黄褐色      | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                         |              |
| 444871   | 須恵器<br>杯    | 埋土<br>1/4           | 9.8 3.6            | 細砂粒・粗砂粒少/還元焰/灰褐色 | 口クロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。                        | 杯G。          |
| 444872   | 須恵器<br>杯    | 埋土<br>1/2           | 9.3 3.7<br>7.0     | 細砂粒/還元焰/灰        | 口クロ整形、回転右回り。底部から体部下半は手持ちヘラ削り。                  |              |
| 1129号土坑跡 |             |                     |                    |                  |  |              |
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 444873   | 土師器<br>杯    | 埋土<br>1/5           | 12.6               | 細砂粒/良好/明褐色       | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                  |              |
| 1135号土坑跡 |             |                     |                    |                  |  |              |
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 444874   | 土師器<br>甕    | 埋土<br>胴部中位          |                    | 細砂粒・粗砂粒/良好/明黄褐色  | 外面は縦方向ヘラ削り、内面はヘラナデ。                            | 外面胴部下位に粘土付着。 |
| 1153号土坑跡 |             |                     |                    |                  |  |              |
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 444875   | 土師器<br>椀    | 埋土<br>口縁部片          | 14.2               | 細砂粒/良好/にぶい橙      | 内面黒色処理、口縁部横ナデ、体部ヘラ削り。                          |              |
| 1215号ビット |             |                     |                    |                  |  |              |
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 46681    | 須恵器<br>杯    | 埋土<br>底部～体部片        | 11.0               | 細砂粒/還元焰/灰        | 口クロ整形、回転右回り。高台は別付。底部は回転ヘラ削り。                   |              |
| 1223号ビット |             |                     |                    |                  |  |              |
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 46682    | 土師器<br>杯    | 埋土<br>1/3           | 10.2 2.9           | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙     | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                  |              |
| 46683    | 土師器<br>杯    | 埋土<br>口縁部～体部片       | 15.7               | 細砂粒/良好/橙         | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                  |              |
| 46684    | 土師器<br>杯    | 埋土<br>口縁部～底部片       | 17.7<br>椀径16.8     | 細砂粒/良好/にぶい赤褐色    | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。内面は全面にヘラ磨き。          |              |
| 1237号ビット |             |                     |                    |                  |  |              |
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 46685    | 須恵器<br>杯    | 埋土<br>1/5           | 12.5 3.8<br>8.0    | 細砂粒/還元焰/灰        | 口クロ整形、回転右回り。底部回転糸切り無調整。                        |              |
| 1246号ビット |             |                     |                    |                  |  |              |
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 46686    | 土師器<br>杯    | 埋土<br>1/2           | 12.2 3.8           | 細砂粒/良好/にぶい黄褐色    | 口唇部横ナデ、口縁部から底部は手持ちヘラ削り。内面は全面ヘラ磨き。              |              |
| 1284号ビット |             |                     |                    |                  |  |              |
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 46687    | 須恵器<br>杯    | 埋土<br>底部片           | 7.6                | 細砂粒/還元焰/灰黄       | 口クロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周縁部を回転ヘラ削り。               | 底部は疑高台状。     |
| 1301号ビット |             |                     |                    |                  |  |              |
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 46688    | 土師器<br>杯    | 埋土<br>4/5           | 12.4 4.9<br>椀径10.0 | 細砂粒・褐色粒/良好/橙     | 口縁部横ナデ、体部(椀下)はナデ、底部は手持ちヘラ削り。内面は底部から体部に放射状ヘラ磨き。 |              |
| 1313号ビット |             |                     |                    |                  |  |              |
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 46689    | 土師器<br>甕    | 埋土<br>口縁部～胴部片       | 24.0               | 細砂粒/良好/にぶい黄褐色    | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                 |              |
| 1320号ビット |             |                     |                    |                  |  |              |
| 種別<br>器種 | 出土位置<br>残存率 | 口径<br>高さ<br>底径 (cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴          | 備考   |              |
| 46690    | 土師器<br>甕    | 埋土<br>口縁部～胴部上位      | 23.6               | 粗砂粒/良好/にぶい黄褐色    | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                     |              |



古墳時代以降遺物観察表

| 1360号ビレット |           |                   |                             |                |   |                   |
|-----------|-----------|-------------------|-----------------------------|----------------|---|-------------------|
| 種別<br>図号  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)         | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他   | 備考                |
| 4668011   | 土師器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～底部片     | 10.4                        | 細砂粒/良好/橙       | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                       |                   |
| 1400号ビレット |           |                   |                             |                |   |                   |
| 種別<br>図号  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)         | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他   | 備考                |
| 4668012   | 土師器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～底部片     | 12.1                        | 細砂粒/良好/明赤褐     | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                              |                   |
| 1498号ビレット |           |                   |                             |                |   |                   |
| 種別<br>図号  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率       | 全長 (cm)<br>幅 (cm)<br>厚さ (g) | 石材             | 特徴  |                   |
| 4668013   | 石製品<br>砥石 | 埋土<br>完形          | 17.8<br>6.1<br>5.8          | 1084.0<br>砥沢石  | 表面と両側面を使用している。特に表面と左側面をよく使用、右側面には擦痕が残る。上面、裏面は丁寧な整形。 |                   |
| 1528号ビレット |           |                   |                             |                |   |                   |
| 種別<br>図号  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)         | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他   | 備考                |
| 4668014   | 土師器<br>杯  | 埋土<br>3/4         | 11.9<br>4.1<br>口径径12.7      | 細砂粒・褐色粒/良好/ぶい橙 | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                          |                   |
| 4668015   | 土師器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～体部片     | 11.4<br>口径径10.6             | 細砂粒/良好/ぶい黄     | 口縁部横ナデ、体部(椀下)は手持ちヘラ削り。                              |                   |
| 4668016   | 土師器<br>杯  | 埋土<br>完形          | 11.3<br>4.0<br>口径径10.3      | 細砂粒・褐色粒/良好/ぶい橙 | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。椀下にナデ部分が残る。               |                   |
| 4668017   | 土師器<br>杯  | 埋土<br>3/4         | 10.6<br>5.6<br>口径径11.9      | 細砂粒/良好/ぶい橙     | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                          |                   |
| 4668018   | 須恵器<br>高杯 | 埋土<br>口縁部・胴部・底部中央 | 14.0<br>7.9<br>口径径9.9       | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。胴部は貼付、杯身部体部下半は回転ヘラ削り。                   |                   |
| 4668019   | 土師器<br>費  | 埋土<br>口縁部～胴部上位    | 22.0                        | 粗砂粒多/良好/ぶい黄    | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                          |                   |
| 4668020   | 土師器<br>費  | 埋土<br>底部～胴部下位片    | 8.6                         | 細砂粒/良好/灰褐      | 底部は木葉痕が残る。胴部はヘラ削り。内面はヘラナデ。                          |                   |
| 1539号ビレット |           |                   |                             |                |   |                   |
| 種別<br>図号  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)         | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他   | 備考                |
| 4668021   | 須恵器<br>費  | 埋土<br>口縁部片        | 26.0                        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰  | 口縁部ロクロ整形、外面は凸線によって2段に区画、各区画に波状文が走る。内面は下半がヘラナデ。      |                   |
| 1603号ビレット |           |                   |                             |                |   |                   |
| 種別<br>図号  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)         | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他   | 備考                |
| 4668022   | 須恵器<br>皿  | 埋土<br>底部～体部       | 8.4                         | 細砂粒/還元焰/灰黄     | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部はヘラナデ。                          |                   |
| 1号粘土探掘坑跡  |           |                   |                             |                |   |                   |
| 種別<br>図号  | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径 (cm)         | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴 他   | 備考                |
| 468801    | 土師器<br>杯  | 埋土<br>底部中央欠損      | 11.7                        | 細砂粒/良好/橙       | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちヘラ削り。                              |                   |
| 468802    | 土師器<br>杯  | 埋土<br>1/3         | 12.8<br>4.2<br>口径径10.8      | 細砂粒/良好/ぶい黄橙    | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちヘラ削り。                          |                   |
| 468803    | 土師器<br>杯  | 埋土<br>ほぼ完形        | 9.3<br>4.1                  | 細砂粒・粗砂粒少/良好/橙  | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                              |                   |
| 468804    | 土師器<br>杯  | 埋土<br>口縁部～底部片     | 10.8                        | 細砂粒/良好/橙       | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちヘラ削り。                       |                   |
| 468805    | 須恵器<br>蓋  | 埋土<br>口縁部1/4欠損    | 12.1<br>4.7                 | 細砂粒/還元焰/明灰黄    | ロクロ整形、回転右回り。天井部は手持ちヘラ削り。                            |                   |
| 468806    | 須恵器<br>杯蓋 | 埋土<br>口縁部大部分欠損    |                             | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転左回り。天井部は周縁まで手持ちヘラ削り。                        | 天井部に2条の短い線状のヘラ筋き。 |
| 468807    | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>口縁部1/3欠損    | 10.5<br>4.2                 | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。                             |                   |
| 468808    | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/5         | 12.4<br>口径径10.8             | 細砂粒/還元焰/灰白     | ロクロ整形、回転右回り。底部(椀下)は回転ヘラ削り。                          |                   |
| 468809    | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/8         | 13.2<br>10.0                | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部は手持ちヘラ削り。                         |                   |
| 4688010   | 須恵器<br>杯蓋 | 埋土<br>口縁部～天井部片    | 16.0                        | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。天井部は中程まで回転ヘラ削り。                         |                   |

古墳時代以降遺物観察表

| 2号粘土探掘坑跡  |       |                |             |                | 胎上/焼成/色調               | 成・整形の特徴他                                      | 備考             |
|-----------|-------|----------------|-------------|----------------|------------------------|---|----------------|
| 種別        | 種類    | 出土位置           | 口径          | 高さ             |                        |   |                |
| 46998I    | 土師器杯  | 埋土<br>口縁部～底部片  | 口径<br>径12.2 | 高さ<br>11.7     | 細砂粒/良好/にぶい             | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。                    |                |
| 46998II   | 土師器杯  | 埋土<br>1/3      | 口径<br>径13.4 | 高さ<br>14.3 3.8 | 細砂粒・粗砂粒少<br>良好/にぶい・黄褐色 | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。                    | 外面口縁部にスス付着。    |
| 46998III  | 土師器杯  | 埋土<br>2/5      | 口径<br>径13.7 | 高さ<br>14.6 4.6 | 細砂粒/良好/浅黄              | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。                    | 外面口縁部の一部にスス付着。 |
| 46998IV   | 土師器杯  | 埋土<br>3/5      | 口径<br>径15.2 | 高さ<br>14.8     | 細砂粒/良好/浅黄              | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。                    | 内面と外面口縁部は漆塗りか。 |
| 46998V    | 土師器杯  | 埋土<br>1/5      | 口径<br>径12.0 | 高さ<br>12.7 8.2 | 細砂粒・粗砂粒/良好/橙           | 口縁部から体部は横ナデ、底部は手持ちへう割り。                       |                |
| 46998VI   | 土師器杯  | 埋土<br>2/5      | 口径<br>径12.7 | 高さ<br>8.2      | 細砂粒・粗砂粒/良好/明赤褐色        | 口縁部横ナデ、胴部から底部は手持ちへう割り。内面は胴部、底部がへう割り。          |                |
| 46998VII  | 土師器蓋か | 埋土<br>底土～胴部下半  | 口径<br>径6.6  | 高さ<br>6.6      | 細砂粒/良好/褐色              | 外面胴部に輪積み痕が残る。底部から胴部下位はへう割り。中心はナデ。内面はへう割り。     |                |
| 46998VIII | 土師器蓋  | 埋土<br>口縁～胴部上半片 | 口径<br>径22.0 | 高さ<br>22.0     | 粗砂粒/良好/にぶい・黄褐色         | 口縁部は横ナデ、胴部はへう割り。内面胴部はへう割り。                    |                |
| 46998IX   | 須恵器器  | 埋土<br>胴部小片     | 口径<br>径14.4 | 高さ<br>4.1      | 細砂粒・粗砂粒少<br>還元焰/灰      | 外面は平行叩き複雑なカキ目。内面は同心円状アケ目痕が残る。                 |                |
| 46998X    | 須恵器器  | 埋土<br>胴部片      | 口径<br>径14.4 | 高さ<br>4.1      | 細砂粒・粗砂粒少<br>還元焰/灰      | 胴部外面は部分的にへう割り。平行叩き痕がかすかに残る。内面は同心円状アケ目痕が明瞭に残る。 |                |

## 遺構外

| 種別         | 種類    | 出土位置                | 口径          | 高さ             | 胎上/焼成/色調          | 成・整形の特徴他                                    | 備考                |
|------------|-------|---------------------|-------------|----------------|-------------------|---|-------------------|
| 47008I     | 土師器杯  | 埋土<br>口縁部～体部片       | 口径<br>径13.0 | 高さ<br>12.8     | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。                  |                   |
| 47008II    | 土師器杯  | 埋土<br>口縁部～底部片       | 口径<br>径11.6 | 高さ<br>13.2     | 細砂粒/良好/灰黄         | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。                  | 有段口縁杯。            |
| 47008III   | 土師器杯  | 310-780             | 口径<br>径11.4 | 高さ<br>13.1 3.7 | 細砂粒/良好/にぶい        | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。                  | 内外面とも漆塗り、剥落部分が多い。 |
| 47008IV    | 土師器杯  | 370-800             | 口径<br>径12.8 | 高さ<br>13.6 3.8 | 細砂粒/良好/にぶい        | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。内面にやや複雑な放射状へう割り。  | 内外面漆塗り。           |
| 47008V     | 土師器杯  | 380-790             | 口径<br>径12.2 | 高さ<br>13.9 4.7 | 細砂粒/良好/にぶい・黄褐色    | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。                  | 内外面漆塗り、一部漆が剥落。    |
| 47008VI    | 土師器杯  | 360-810             | 口径<br>径12.9 | 高さ<br>14.4 4.1 | 細砂粒/良好/暗褐色        | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。                  | 内外面漆塗り。           |
| 47008VII   | 土師器杯  | 350-810             | 口径<br>径21.2 | 高さ<br>22.2 7.5 | 細砂粒/良好/灰黄褐色(断面 橙) | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。内面に粗い放射状へう割り。     | 内外面とも漆塗り。         |
| 47008VIII  | 土師器杯  | 370-820             | 口径<br>径12.5 | 高さ<br>10.5 6.5 | 細砂粒/良好/にぶい        | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。内面底部から体部に放射状へう割り。 |                   |
| 47008IX    | 土師器高杯 | 380-780             | 口径<br>径10.8 | 高さ<br>11.8     | 細砂粒/良好/にぶい        | 口縁部は貼付。胴部はへう割り。基部は横ナデ、内面脚部はへう割り。            |                   |
| 47008X     | 土師器杯  | 埋土<br>口縁部～体部片       | 口径<br>径9.8  | 高さ<br>11.8     | 細砂粒/良好/にぶい        | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。                  |                   |
| 47008XI    | 土師器杯  | 390-760             | 口径<br>径12.4 | 高さ<br>13.1 4.5 | 細砂粒/良好/明黄褐色       | 口縁部横ナデ、体部(椀下)から底部は手持ちへう割り。内面に放射状へう割り。       | 内外面とも漆塗り。         |
| 47008XII   | 土師器杯  | 360-780             | 口径<br>径2/3  | 高さ<br>10.4 3.2 | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部横ナデ、体部から底部は手持ちへう割り。                      |                   |
| 47008XIII  | 土師器杯  | 埋土<br>1/5           | 口径<br>径12.8 | 高さ<br>3.1      | 細砂粒/良好/にぶい        | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへう割り。               |                   |
| 47008XIV   | 土師器杯  | 340-780             | 口径<br>径1/3  | 高さ<br>13.5 3.6 | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへう割り。               |                   |
| 47008XV    | 土師器杯  | 埋土<br>1/5           | 口径<br>径13.6 | 高さ<br>13.6     | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへう割り。               |                   |
| 47008XVI   | 土師器杯  | 320-780             | 口径<br>径1/3  | 高さ<br>15.2 4.3 | 細砂粒/良好/橙          | 口縁部横ナデ、体部上半ナデ、下半から底部は手持ちへう割り。               |                   |
| 47008XVII  | 土師器杯  | 350-780             | 口径<br>径1/3  | 高さ<br>13.8     | 細砂粒/良好/にぶい・黄褐色    | 底部は外面が手持ちへう割り。内面はやや複雑なへう割り。                 | 内面底部に「×」へう割り。     |
| 47008XVIII | 須恵器鉢  | 360-780<br>口縁部片     | 口径<br>径13.8 | 高さ<br>13.8     | 細砂粒/還元焰/灰         | ロクロ整形、回転右回り。体部はへう割り。口縁部下に凹線が深る。             |                   |
| 47008XIX   | 須恵器皿  | 340-790<br>口縁部1/3欠片 | 口径<br>径7.0  | 高さ<br>12.8 2.3 | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄    | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転系切り。                 |                   |
| 47008XX    | 須恵器杯蓋 | 埋土<br>口縁部～一部欠片      | 口径<br>径10.5 | 高さ<br>10.5     | 細砂粒/還元焰/にぶい・黄褐色   | ロクロ整形、回転右回り。縁は貼付か。天井部は中程まで回転へう割り。           |                   |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘区、<br>図版No.    | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率            | 口径 高さ<br>底径 (cm)   | 胎 上/燒 成/<br>色 調      | 成・整形の特徴 他   | 備 考            |
|------------------|-----------|------------------------|--------------------|----------------------|---|----------------|
| 470R21           | 須恵器<br>杯蓋 | 360-780<br>口唇部一部と揃欠    | 10.4               | 細砂粒/酸化塩/に<br>ぶい橙     | ロクロ整形、回転右回り。揃みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。                 |                |
| 470R22           | 須恵器<br>杯蓋 | 380-770<br>1/3         | 18.6               | 細砂粒/還元塩/灰            | ロクロ整形、回転右回り。揃みは貼付、天井部は周辺部まで回転ヘラ削り。                |                |
| 470R23           | 須恵器<br>杯蓋 | 340-790<br>1/4         | 17.5 3.9<br>揃み径3.1 | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元塩/灰黄   | ロクロ整形、回転右回り。揃みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。                 | 靨宝珠状揃み。        |
| 470R24           | 須恵器<br>杯蓋 | 350-790<br>2/5         | 18.6 3.0<br>揃み径5.7 | 細砂粒・粗砂粒少<br>還元塩/灰白   | ロクロ整形、回転右回り。揃みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。                 |                |
| 470R25           | 須恵器<br>杯蓋 | 340-780<br>天井部片        | 揃み径4.0             | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元塩/灰    | ロクロ整形、回転右回り。揃みは貼付、天井部は中程まで回転ヘラ削り。                 |                |
| 470R26           | 須恵器<br>蓋  | 330-790<br>揃み片         | 揃み径3.3             | 細砂粒/酸化塩/に<br>ぶい橙     | ロクロ整形、回転方向不明。揃みは貼付。                               |                |
| 470R27           | 須恵器<br>杯蓋 | 340-770<br>揃みと天井部片     | 揃み径3.3             | 細砂粒/還元塩/灰            | ロクロ整形、回転右回り。揃みは貼付。                                | 靨宝珠状揃み。        |
| 470R28           | 須恵器<br>高杯 | 380-780<br>杯身1/2       | 10.8               | 細砂粒/還元塩/灰<br>黄       | ロクロ整形、回転右回り。杯身底部(稜下)は回転ヘラ削り。                      |                |
| 470R29           | 須恵器<br>杯  | 370-840<br>1/3         | 8.8 3.6            | 細砂粒/還元塩/灰            | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部は回転ヘラ削り。                        | 杯G。            |
| 470R30           | 須恵器<br>杯  | 370-760<br>1/2         | 10.2 3.9           | 細砂粒/還元塩/灰            | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下半は手持ちヘラ削り。                     |                |
| 470R31           | 須恵器<br>杯  | 370-760<br>1/3         | 11.0 3.4           | 細砂粒/還元塩/灰            | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。                           |                |
| 470R32           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>口縁部~底部片          | 12.0               | 細砂粒/還元塩/灰            | ロクロ整形、回転右回りか。体部下半から底部は回転ヘラ削り。                     |                |
| 470R33           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/6              | 13.0               | 細砂粒/還元塩/灰<br>黄褐      | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。                           |                |
| 471R34           | 須恵器<br>杯  | 350-790<br>1/2         | 11.8 3.4<br>9.0    | 細砂粒多/還元塩/<br>灰       | ロクロ整形、回転右回りか。底部は手持ちヘラ削り。                          | 杯蓋の可能性もあり。     |
| 471R35           | 須恵器<br>杯  | 340-770<br>2/5         | 13.0 3.7<br>9.0    | 細砂粒・褐色粒/酸<br>化塩/にぶい橙 | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転ヘラ削り。                      |                |
| 471R36           | 須恵器<br>杯  | 330-790<br>1/4         | 14.0 4.2<br>8.0    | 細砂粒/還元塩/灰<br>黄       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を回転ヘラ削り。                   | 底部中央に「十」のヘラ描き。 |
| 471R37           | 須恵器<br>杯  | 埋土<br>1/4              | 14.6 4.7<br>8.0    | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元塩/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転ヘラ削り。                      |                |
| 471R38           | 須恵器<br>杯  | 330-760・330-770<br>1/2 | 18.0 4.4<br>12.5   | 細砂粒/還元塩/青<br>灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は中央部が一定方向の手持ちヘラ削り、周辺部から体部下位が回転ヘラ削り。 |                |
| 471R39<br>PL.174 | 須恵器<br>杯  | 330-790<br>口縁部片        | 15.0<br>10.2       | 細砂粒/還元塩/灰<br>黄       | ロクロ整形、回転右回りか。                                     | 外面口縁部にヘラ描き。    |
| 471R40<br>PL.174 | 須恵器<br>杯  | 330-790<br>口縁部片        | 15.0               | 細砂粒/還元塩/灰<br>黄       | ロクロ整形、回転右回りか。                                     | 外面口縁部にヘラ描き。    |
| 471R41           | 須恵器<br>杯  | 330-780<br>底部片         | 10.8               | 細砂粒/還元塩/灰            | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。周縁部はナデ。内面底部はカキ目。            |                |
| 471R42           | 須恵器<br>杯  | 330-780<br>1/3         | 12.0 3.6<br>8.0    | 細砂粒/還元塩/灰<br>黄褐      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後回転ヘラ削り。                      |                |
| 471R43<br>PL.174 | 須恵器<br>杯  | 350-790<br>口縁部一部欠損     | 9.4 4.8<br>7.8     | 細砂粒/還元塩/暗<br>灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部はヘラ起し後手持ちヘラ削り。                      |                |
| 471R44           | 須恵器<br>杯  | 350-770<br>1/3         | 10.8 4.2<br>6.0    | 細砂粒・粗砂粒少<br>還元塩/灰    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り後周囲を回転ヘラ削り、体部下位も回転ヘラ削り。       |                |
| 471R45           | 須恵器<br>杯  | 330-790<br>1/2         | 12.0 3.2<br>7.0    | 細砂粒/還元塩/灰            | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちヘラ削り。                           |                |
| 471R46           | 須恵器<br>杯  | 340-780<br>1/4         | 12.0 3.9<br>6.0    | 細砂粒・粗砂粒微/<br>還元塩/灰   | ロクロ整形、回転右回り。底部回転系切り無調整。                           |                |
| 471R47           | 須恵器<br>杯  | 360-780<br>口縁部1/3欠損    | 11.8 3.9<br>5.6    | 細砂粒/還元塩/暗<br>灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。内外面に火傷が見られる。              |                |
| 471R48           | 須恵器<br>杯  | 330-800<br>3/4         | 12.2 3.9<br>8.0    | 細砂粒・粗砂粒・<br>塵/還元塩/灰白 | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ起し。                            |                |
| 471R49<br>PL.174 | 須恵器<br>杯  | 340-780<br>3/4         | 12.2 3.8<br>6.2    | 細砂粒/還元塩/灰<br>黄       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切り無調整。                          | 高台は疑似高台状。      |
| 471R50           | 須恵器<br>杯  | 340-770<br>1/4         | 12.4 3.7<br>8.6    | 細砂粒・粗砂粒微/<br>還元塩/灰白  | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転ヘラ削り。                            |                |
| 471R51           | 須恵器<br>杯  | 340-790<br>1/3         | 12.4 3.6<br>7.1    | 細砂粒/還元塩/暗<br>青灰      | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転ヘラ削り。                      |                |
| 471R52           | 須恵器<br>杯  | 350-790<br>3/5         | 12.4 3.4<br>7.0    | 細砂粒/還元塩/灰<br>白       | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転系切りか。                            |                |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘No.<br>図版No.   | 種類<br>種別       | 出土位置<br>残存率                | 口径<br>高さ<br>底径<br>(cm) | 胎/上/成/<br>色 調       | 成・整形の特徴 他   | 備 考            |
|------------------|----------------|----------------------------|------------------------|---------------------|---|----------------|
| 472853           | 須恵器<br>杯       | 410-760<br>2/5             | 12.6<br>3.2<br>7.0     | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                            |                |
| 472854<br>PL.174 | 須恵器<br>杯       | 埋土<br>口縁部~一部欠損             | 12.6<br>3.7<br>7.0     | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                            | 底部は疑似高台状。      |
| 472855           | 須恵器<br>杯       | 350-790<br>1/2             | 12.5<br>4.0<br>7.0     | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄褐色    | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後周縁部を回転へら削り。                    |                |
| 472856<br>PL.174 | 須恵器<br>杯       | 350-820<br>口縁部1/3欠損        | 13.0<br>3.7<br>7.5     | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り後中央部をわずかに残して回転へら削り。             | 底部は疑似高台状。      |
| 472857<br>PL.174 | 須恵器<br>杯       | 340-800<br>2/5             | 13.0<br>3.9<br>6.7     | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転糸切り無調整。                            | 内面底部へら削き。      |
| 472858           | 須恵器<br>杯       | 330-790<br>1/5             | 13.2<br>3.0<br>9.0     | 細砂粒/還元焰/黄<br>灰      | ロクロ整形、回転右回りか。底部から体部下位は回転へら削り。                       |                |
| 472859           | 須恵器<br>杯       | 330-790<br>1/2             | 13.4<br>3.5<br>8.2     | 細砂粒/還元焰/灰<br>黄      | ロクロ整形、回転右回り。底部は回転へら削り。                              |                |
| 472860           | 須恵器<br>杯       | 360-830<br>1/4             | 15.0<br>4.0<br>8.2     | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は回転へら削り。                        |                |
| 472861           | 須恵器<br>椀       | 340-780・350-780<br>口縁部~体部片 | 16.1<br>10.0           | 細砂粒/還元焰/灰<br>白      | ロクロ整形、回転右回り。  |                |
| 472862<br>PL.174 | 須恵器<br>椀       | 340-780<br>口縁部片            | 14.6                   | 細砂粒/還元焰/黄<br>褐色     | ロクロ整形、回転右回りか。                                       | 外面口縁部に「山田」の墨書。 |
| 472863           | 須恵器<br>杯       | 340-780<br>底部~体部           | 6.4                    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部回転糸切り無調整。                             |                |
| 472864           | 須恵器<br>杯       | 340-780<br>口縁部片            | 16.0                   | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転方向不明。口唇端部を波状に打ち欠いている。内面に障灰が厚く付着。            |                |
| 472865           | 須恵器<br>杯       | 330-790<br>1/2             | 11.8<br>4.2<br>9.0     | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰黄      | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転糸切り。                         |                |
| 472866           | 須恵器<br>杯       | 350-780<br>底部~体部下位片        | 14.2                   | 細砂粒・粗砂粒少/<br>還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部(高台内)は回転へら削り。                   |                |
| 472867           | 須恵器<br>椀       | 340-800<br>3/4             | 14.2<br>6.6            | 細砂粒/還元焰/橙           | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付。底部は回転糸切り。                         |                |
| 472868           | 須恵器<br>高杯      | 360-810<br>脚部片             |                        | 細砂粒多/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回りか。外面はカキ目。脚部に3カ所の透孔。                      |                |
| 472869           | 須恵器<br>高盤      | 370-790<br>盤身片             | 24.2                   | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回りか。脚部とは貼付。盤底部はカキ目。内面に厚く障灰が付着。             |                |
| 472870           | 須恵器<br>高盤      | 380-780<br>底部~脚部片          |                        | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転左回り。盤身と脚部は貼付。                               |                |
| 473871           | 須恵器<br>高杯      | 埋土<br>脚部端部片                | 11.6                   | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転方向不明。                                       |                |
| 473872           | 須恵器<br>盤       | 330-770<br>口縁部片            | 20.6<br>17.2           | 細砂粒・粗砂粒少/<br>還元焰/灰  | ロクロ整形、回転右回りか。体部に2本の門線が走る。底部は回転へら削り。                 |                |
| 473873           | 須恵器<br>高盤      | 345-820<br>盤身1/2           | 30.8                   | 細砂粒/還元焰/灰<br>白      | ロクロ整形、回転右回り。口縁部下半から底部は回転へら削り。                       |                |
| 473874           | 須恵器<br>盤       | 360-780<br>口縁部~底部片         | 40.0<br>4.4<br>35.0    | 細砂粒/還元焰/灰<br>白      | ロクロ整形、底部は回転へら削り。                                    |                |
| 473875           | 須恵器<br>杯(コップ形) | 370-790<br>1/4             | 10.5<br>6.9<br>6.0     | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転右回りか。底部は手持ちへら削り。内面体部はへらナデ。                  |                |
| 473876           | 須恵器<br>鉢       | 350-830<br>2/5             | 12.1<br>6.1<br>4.0     | 粗砂粒・礫/還元焰/灰         | ロクロ整形、回転方向不明。底部から体部下位は手持ちへら削り。内面はへらナデ。              |                |
| 473877           | 須恵器<br>鉢       | 350-820<br>口縁部~体部片         | 12.6                   | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転右回りか。                                       | 振り鉢か。          |
| 473878           | 須恵器<br>鉢       | 400-760<br>底部~体部下位片        | 6.4                    | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転右回りか。底部は手持ちへら削り。胴部最下位もへら削り。                 |                |
| 473879           | 須恵器<br>盛り鉢     | 370-800<br>底部~体部           | 9.4                    | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちへら削り。                             |                |
| 473880           | 須恵器<br>鉢       | 360-810<br>底部~体部片          | 8.2                    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰       | ロクロ整形、回転右回り。底部は手持ちへら削り。体部下位もへら削り。                   |                |
| 473881           | 須恵器<br>鉢       | 340-780<br>底部~体部下位片        | 7.8                    | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転右回り。底部から体部下位は手持ちへら削り。底部に径3~5mmの小孔が数カ所穿孔。    |                |
| 473882           | 須恵器<br>鉢       | 340-800<br>底部~体部下半片        | 21.0                   | 細砂粒/還元焰/灰<br>みぶい黄褐色 | ロクロ整形、回転方向不明。底部はへらナデ。体部は最下部がへら削り。その上位には2段以上の波状文が走る。 |                |
| 473883           | 須恵器<br>長頸壺     | 350-790<br>縁部片             | 5.8                    | 細砂粒/還元焰/灰           | ロクロ整形、回転方向不明。                                       |                |

## 古墳時代以降遺物観察表

| 採図NO.<br>図説NO.    | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率                        | 口径<br>高さ<br>底径<br>(cm) | 胎上/燒成/<br>色調       | 成・整形の特徴<br>他                                   | 備考                  |
|-------------------|-------------|------------------------------------|------------------------|--------------------|--|---------------------|
| 473884            | 須恵器<br>長頸壺  | 340-780・350-780<br>口縁部片            | 9.1                    | 細砂粒多/還元焰/<br>灰     | ロクロ整形、回転右回りか。                                  |                     |
| 473885            | 須恵器<br>短頸壺蓋 | 330-770・330-790<br>天井部～口縁部片        | 13.7                   | 細砂粒多/還元焰/<br>灰     | ロクロ整形、回転右回りか。罫と小凸部は貼付。天井部は回転ヘラ削り。              | 内面は酸化焰焼成。           |
| 473886            | 須恵器<br>短頸壺  | 310-780<br>口縁～胴部下位片                | 9.0                    | 細砂粒・粗砂粒/還元焰/灰白     | ロクロ整形、回転右回りか。胴部に自然粘着。自然釉の状態から蓋付で焼成か。           |                     |
| 473887            | 須恵器<br>壺    | 330-770<br>底部片                     | 14.0                   | 細砂粒・粗砂粒少/還元焰/灰     | ロクロ整形、回転右回りか。底部は不定方向の力キ目、胴部は横方向の力キ目。内面底部にも力キ目。 |                     |
| 473888            | 須恵器<br>甕    | 埋土<br>胴部片                          |                        | 細砂粒/還元焰/灰白         | 外面は平行印キ痕が残る。内面は下半に同心円状アテ具痕が残るが、上半はナデ消されている。    |                     |
| 474889<br>PL.174  | 土師器<br>有孔鉢  | 350-780<br>ほぼ方形                    | 20.3<br>4.0            | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄橙   | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。         | 底部穿孔形1.1×1.5。       |
| 474890            | 土師器<br>甕    | 340・350-820<br>把手                  |                        | 細砂粒/良好/褐色          | 把手は貼付、表裏面ともヘラナデ。先端部はナデ。                        |                     |
| 474891            | 須恵器<br>甕    | 380-770<br>胴部片                     |                        | 細砂粒/還元焰/灰白         | 把手は貼付、把手基部周囲はナデ。                               |                     |
| 474892<br>PL.174  | 土師器<br>三足鍋  | 350-780<br>脚部                      |                        | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/明赤褐 | 脚部は貼付、表面はヘラナデ。                                 |                     |
| 474893            | 土師器<br>甕    | 380-780<br>1/3                     | 11.6<br>6.4            | 細砂粒/良好/赤褐          | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部、底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。胴部中位器面剥落。     | 胴部下半にススが付着。         |
| 474894            | 土師器<br>甕    | 380-790・380-780<br>3/5             | 19.2<br>7.8            | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄橙   | 口縁部は横ナデ、胴部から底部はヘラ削り、胴部下半はヘラ削り後ヘラ磨き。内面胴部はヘラナデ。  |                     |
| 474895<br>PL.174  | 土師器<br>甕    | 340-780・350-780<br>5/6             | 20.3<br>7.4            | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/浅黄橙 | 内面胴部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部、底部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。 |                     |
| 474896            | 土師器<br>甕    | 350-780<br>底部～胴部下位片                | 5.9                    | 粗砂粒/良好/明褐          | 胴部下位はヘラ削り。内面はヘラナデ。                             |                     |
| 474897            | 土師器<br>甕    | 370-790<br>口縁～胴部上位片                | 22.0                   | 細砂粒/良好/橙           | 外面口縁部に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。       |                     |
| 474898            | 土師器<br>甕    | 370-790・380-780<br>口縁～胴部上位片        | 22.6                   | 細砂粒・褐色粒/良<br>好/橙   | 口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                     |                     |
| 475899            | 土師器<br>甕    | 370-790<br>口縁～胴部上位片                | 21.8                   | 細砂粒/良好/にぶ<br>い褐    | 胴部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                  |                     |
| 4758100           | 土師器<br>甕    | 380-790<br>口縁～胴部上位片                | 18.7                   | 細砂粒/良好/にぶ<br>い黄橙   | 外面に輪積み痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。          |                     |
| 4758101           | 土師器<br>甕    | 350-790<br>口縁～胴部上位片                | 20.0                   | 細砂粒/良好/にぶ<br>い赤褐   | 外面頸部に輪積み痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。    |                     |
| 4758102           | 須恵器<br>甕    | 380-780<br>口縁～胴部上位片                | 17.0                   | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部はロクロ整形。胴部は外面に印キ痕が残る。内面は頸部がヘラナデ。             |                     |
| 4758103           | 須恵器<br>甕    | 埋土<br>口縁部片                         |                        | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部ロクロ整形。内面に降灰が若干付着。                           |                     |
| 4758104           | 須恵器<br>甕    | 埋土<br>口縁部片                         |                        | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰     | 口縁部ロクロ整形。口唇部に1条の凹線、口縁部中に1条による波状文が通る。           |                     |
| 4758105<br>PL.175 | 須恵器<br>甕    | 350-810<br>口縁部片                    |                        | 細砂粒・粗砂粒・<br>還元焰/灰  | 口縁部ロクロ整形。外面は凹線によって2段に区画、区画内に波状文が通る。内面は下半がヘラナデ。 | 内面口縁部に「十」のヘラ<br>描き。 |
| 4758106           | 須恵器<br>甕    | 埋土<br>口縁部片                         |                        | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/灰黄 | 口縁部ロクロ整形。外面は凹線によって2段に区画、区画内に波状文が通る。内面は下位にヘラナデ。 |                     |
| 4758107           | 須恵器<br>甕    | 360-810<br>口縁部片                    |                        | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰     | 口縁部は凹線と小凸部による区画、区画内に波状文が通る。                    | 内面に縦方向4本線のヘラ<br>描き。 |
| 4758108           | 須恵器<br>甕    | 360-810<br>口縁部片                    |                        | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰     | 口縁部ロクロ整形。口唇部に2条の凹線、口縁部に波状文が通る。                 | 内面にヘラ描き。            |
| 4758109<br>PL.175 | 須恵器<br>甕    | 340-770<br>頸部～胴部片                  |                        | 細砂粒・粗砂粒/還<br>元焰/暗灰 | ロクロ整形、回転方向不明。                                  | 外面胴部に「大」の刻書。        |
| 4758110           | 須恵器<br>甕    | 埋土<br>口縁部下半片                       |                        | 細砂粒/還元焰/灰          | 口縁部ロクロ整形。凹線によって4段以上に区画、区画内は最下段を除く波状文が通る。       |                     |
| 4758111           | 須恵器<br>甕    | 340-790<br>胴部片                     |                        | 細砂粒/還元焰/灰          | 外面は平行印キ痕が残る。内面のアテ具痕はナデ消されている。                  |                     |
| 4758112           | 須恵器<br>甕    | 350-800・340-800・<br>360-780<br>底部片 |                        | 細砂粒/還元焰/灰          | 外面は平行印キ痕後回転右回りによる窯裏状力キ目、内面にはアテ具痕がかすかに残る。       |                     |
| 4768113           | 須恵器<br>短頸壺  | 340-790<br>1/3                     | 6.1                    | 細砂粒/白色粒/還<br>元焰/暗灰 | 口縁部横ナデ、胴部ナデ、底部は手持ちヘラ削り。                        | ミニチュア。              |
| 4768114           | 須恵器<br>壺    | 340-800<br>底部～口縁部片                 |                        | 細砂粒/還元焰/暗<br>灰黄    | ロクロ整形、回転右回りか。底部は手持ちヘラ削り。胴部下位は回転ヘラ削り。           | ミニチュア。              |

古墳時代以降遺物観察表

| 採掘No.<br>図版No.     | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率       | 口径<br>高さ<br>底径<br>(cm)  | 胎上/焼成/<br>色調 | 成・整形の特徴<br>他                                  | 備考                |             |                                     |  |
|--------------------|------------|-------------------|-------------------------|--------------|---|-------------------|-------------|-------------------------------------|--|
| 476f8115<br>PL.175 | 手捏土器<br>丸形 | 350-780<br>完形     | 3.4<br>4.3<br>3.5       | 細砂粒/良好/橙     | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部はヘラナデ。内面はナデ。                    |                   |             |                                     |  |
| 476f8116           | 須恵器<br>壺   | 390-770<br>口縁部片   | 4.6                     | 細砂粒/還元焰/暗灰   | 内面に輪積み痕が残る。口縁部は縦方向後横方向の斜目。焼成は還元焰であるが、整形は土師器か。 | ミニチュア、種類・器種とも不明確。 |             |                                     |  |
| 476f8117           | 土師器<br>杯   | 350-790<br>胴底部    |                         | 細砂粒/良好/橙     | 底部は手持ちへう割り。長径4.3、短径4.0、厚さ0.7cm。               | 四隅を楕円形に打ち欠き2次利用か。 |             |                                     |  |
| 476f8118<br>PL.175 | 須恵器<br>内面硯 | 330-790<br>硯面部一部片 | 海径10.0                  | 含有物無/還元焰/灰白  | ロク口整形。回転右回リか。胴部に矩形の透孔。除部をあまり使用されていない。         | 無文のアテ具。           |             |                                     |  |
| 476f8119<br>PL.175 | 土製品<br>アテ具 | 370-790<br>1/3    | 径6.0×6.4<br>高さ4.2       | 細砂粒/良好/明赤褐   | アテ面はヘラナデ。側面と持ち手部分はナデ。                         |                   |             |                                     |  |
| 476f8120           | 土師器<br>鉢   | 表採<br>下端部欠損       | 長さ5.3 径1.6<br>孔0.3重11.1 | 細砂粒/良好/にぶい橙  | 表面はナデ。  |                   |             |                                     |  |
| 476f8121           | 土製品<br>鉢   | 350-780<br>完形     | 長さ6.5 径2.4<br>孔0.4重29.5 | 細砂粒/良好/にぶい黄  | 表面はナデ、下端部にわずかに欠損部有り。                          |                   |             |                                     |  |
| 476f8122           | 土製品<br>鉢   | 370-820<br>両端部欠損  | 長さ5.5 径1.2<br>孔0.4重7.4  | 細砂粒/良好/暗褐    | 表面はナデ。成形時の歪み有り。                               |                   |             |                                     |  |
| 476f8123           | 土製品<br>鉢   | 370-820<br>両端部欠損  | 長さ5.6 径1.2<br>孔0.4重7.4  | 細砂粒/良好/暗褐    | 表面はナデ。成形時の歪み有り。                               |                   |             |                                     |  |
| 476f8124           | 土製品<br>鉢   | 350-780<br>1/3    | 長さ2.9 径1.2<br>孔0.3重4.0  | 細砂粒/良好/橙     | 表面はナデ。  |                   |             |                                     |  |
| 476f8125           | 土製品<br>鉢   | 380-780<br>1/2    | 長さ3.6 径0.9<br>孔0.3重3.6  | 細砂粒/良好/橙     | 表面はナデ。成形時の歪み有り。                               |                   |             |                                     |  |
| 採掘No.<br>図版No.     | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率       | 全長<br>(cm)              | 幅<br>(cm)    | 厚さ<br>(cm)                                    | 重量<br>(g)         | 石材          | 特徴                                  |  |
| 476f8126           | 石製品<br>砥石  | 330-770<br>完形     | 6.5<br>3.0              | 4.5<br>40.1  |   |                   | 様名ニツ造軽石     | 部分的に使用か。                            |  |
| 476f8127           | 石製品<br>砥石  | 完形                | 6.2<br>3.3              | 4.1<br>155.0 |   |                   | 砥沢石         | 表裏、両側面を使用している。上面、下面は整形時の敲打痕が残る。     |  |
| 476f8128<br>PL.175 | 石製品<br>紡錘車 | 上平を欠損             | 3.2<br>0.7              | 3.2<br>9.9   |   |                   | 滑石          | 丁寧な研磨、側面に全周する2段の線状痕、同じ方向に節理が存在する。   |  |
| 476f8129<br>PL.175 | 石製品<br>紡錘車 | 完形                | 4.3<br>2.4              | 4.2<br>57.1  |   |                   | 砥沢石         | 表面、側面は丁寧な研磨。表面は研磨痕がみられない。           |  |
| 476f8130           | 石製品<br>砥石  | 下位1/3粒か           | 5.6<br>1.8              | 2.9<br>29.4  |   |                   | 砥沢石         | 表裏、両側面を使用。                          |  |
| 476f8131           | 石製品<br>砥石  | 下半欠損か             | 5.4<br>3.1              | 3.2<br>66.7  |   |                   | 砥沢石         | 表裏、両側面を使用。上面も丁寧な整形。欠損部も再整形。         |  |
| 476f8132           | 石製品<br>砥石  | 上半欠損              | 6.8<br>2.4              | 3.0<br>56.6  |   |                   | 砥沢石         | 表裏、両側面を使用している。特に表裏面をよく使用。表面には擦痕が残る。 |  |
| 採掘No.<br>図版No.     | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率       | 全長                      | 最大幅          | 厚さ  | 重量                | 特徴          |                                     |  |
| 476f8133<br>PL.175 | 鉄器<br>鏃    | 表上                | 柄部先端欠損                  | 11.8         | 1.6   | 0.9               | 32.1        | 表面は錆化が進んでいるが、鉄分の比較的的良好。             |  |
| 476f8134<br>PL.175 | 鉄器<br>鏃    | 350-780           | 基部欠損                    | 10.0         | 1.3   | 0.9               | 8.4         | 長円頭状三角鏃。                            |  |
| 476f8135<br>PL.175 | 鉄器<br>刀子   | 340-780           | 刃部端部片                   | 5.4          | 1.1   | 0.5               | 5.2         | 表面は錆化が進んでいる。                        |  |
| 476f8136           | 鉄製品<br>不明  | 360-820           | 一部片                     | 5.8          | 2.2   | 1.4               | 46.1        | 断面三角形。鉄分の残存状態は比較的的良好。               |  |
| 476f8137           | 鉄製品<br>不明  | 350-780           | 一部片                     | 2.9          | 2.8   | 0.9               | 7.7         | 錆化が激しい。薄い板片が付着か。                    |  |
| 採掘No.<br>図版No.     | 遺物名        | 出土位置              | 計測値 (cm)                |              |   | 重量<br>(g)         | 磁<br>着<br>度 | メタル<br>度                            | 特徴など   |
| 477f8138<br>PL.175 | 羽口         | 317住<br>埋土        | 3.6                     | 3.1          | 1.7   | 15.6              | 1           | なし                                  | 羽口先端部片。残存する厚さは約1.5cmとやや薄手。羽口の胎土は粒子がきめ細かい。先端部外面に発泡した厚さ約5mmの滓が付着している。                                      |
| 477f8139<br>PL.175 | 羽口         | 241住<br>埋土        | 4.3                     | 3.8          | 1.1   | 18.7              | 2           | なし                                  | 羽口先端部片。体部は外反しており先端部から基部周辺の羽口である可能性が高い。使用により溶損し短くなったものか。残存する厚さは約1cmと薄手であるが下部は厚く、厚さは不均一である。羽口の胎土は粒子がきめ細かい。 |
| 477f8140           | 羽口         | 241住<br>埋土        | 5.2                     | 2.8          | 1.7   | 22.3              | 1           | なし                                  | 羽口先端部片。残存する厚さは約1.5cmとやや薄手。羽口の胎土は粒子がきめ細かい。  |
| 477f8141           | 羽口         | 303住<br>埋土        | 4.3                     | 4.1          | 1.6   | 24.0              | 1           | なし                                  | 羽口体部片。残存する厚さは1.5cmとやや薄手。羽口の胎土は粒子がきめ細かい。  |
| 477f8142           | 羽口         | 303住<br>埋土        | 4.1                     | 4.5          | 1.7   | 30.6              | 1           | なし                                  | 羽口体部一部片。通風孔内面が基部側でラッパ状に開いており基部側とした。残存する厚さは約1.5cmとやや薄手。羽口の胎土は粒子がきめ細かい。通風孔内面に滓の付着あり。                       |
| 477f8143<br>PL.175 | 羽口         | 350-790           | 4.4                     | 4.5          | 1.3   | 28.4              | 1           | なし                                  | 羽口先端部片。残存する厚さは約1cmと薄手。羽口の胎土は粒子がきめ細かい。羽口先端部は溶損し黒色ガラス質のタレが生じている。   |
| 477f8144<br>PL.175 | 羽口         | 340-790           | 3.8                     | 4.4          | 1.4   | 23.7              | 1           | なし                                  | 羽口先端部片。残存する厚さは約1cmと薄手である。羽口の胎土は粒子がきめ細かい。羽口の肉径は2.5cmと大きい。   |

古墳時代以降遺物観察表

| 探検NO.<br>図版NO.    | 遺物名              | 出土位置         | 計測値 (cm)  |                  |                                  | 重量<br>(g) | 磁<br>着<br>度 | メタル<br>度                             | 特徴など  |
|-------------------|------------------|--------------|-----------|------------------|----------------------------------|-----------|-------------|--------------------------------------|---|
|                   |                  |              | 長         | 幅                | 厚さ                               |           |             |                                      |   |
| 477R145<br>PL.175 | 羽口               | 241住<br>埋土   | 4.6       | 4.3              | 1.3                              | 26.5      | 1           | なし                                   | 羽口体部片。熱変色部があり先端部に近い。残存する厚さは約1cmと薄手である。羽口の胎土は粒子がきめ細かい。   |
| 477R146           | 羽口               | 303住<br>埋土   | 5.9       | 5.9              | 2.0                              | 68.9      | 1           | なし                                   | 羽口体部片。洋化、熱変色範囲があり先端部に近い。残存する厚さは約1cm~2cmと不均一である。外面に指痕あり。羽口の胎土は粒子がきめ細かい。通風孔部内面は酸化。                    |
| 477R147<br>PL.175 | 羽口               | 370-790      | 6.8       | 4.5              | 1.3                              | 31.1      | 1           | なし                                   | 羽口先端部片。残存する厚さは約1cm弱と薄手。羽口の胎土は粒子がきめ細かい。外面に縦すじあり。いわゆる黄巻き痕か。通風孔部内径が約2.5cmと大きい。                         |
| 474R148<br>PL.175 | 羽口               | 341住<br>埋土   | 6.7       | 4.8              | 1.6                              | 61.8      | 2           | なし                                   | 羽口先端部片。残存する厚さは1cmを欠け非常に薄手である。羽口の胎土は粒子がきめ細かいが白色粒や無色透明の細かい粒子を含む。外面に縦すじあり。いわゆる黄巻き痕か。通風孔部内径が約2.5cmと大きい。 |
| 474R149           | 羽口               | 1065土坑<br>埋土 | 5.3       | 7.4              | 3.2                              | 94.0      | 1           | なし                                   | 羽口先端部片。残存する厚さは約3cmと厚手である。羽口の胎土は粒子がきめ細かいが混和物がほとんどない。羽口の内径は約2cm。                                      |
| 474R150           | 椀形銅治洋<br>(中、含鉄)  | 5井戸<br>埋土    | 6.7       | 9.6              | 3.8                              | 311.0     | 4           | H<br>(○)                             | 厚さ約4cmとやや厚手。色調は黒褐色。洋質は密。上面は木炭痕が散在し下面は全面に細かい木炭痕が観察できる。   |
| 474R151           | 椀形銅治洋<br>(椀小)    | 317住<br>埋土   | 5.3       | 3.8              | 1.8                              | 48.9      | 2           | なし                                   | 側面の大部分が欠けた椀形銅治洋。厚さ約1.5cmと薄手。色調は黒褐色。洋質は密。上面は木炭痕が散在し、下面は全面に細かい木炭痕が観察できる。                              |
| 474R152<br>PL.175 | 椀形銅治洋<br>(椀小)    | 341住<br>埋土   | 4.6       | 4.4              | 1.7                              | 56.5      | 2           | なし                                   | 側面の大部分が欠けた椀形銅治洋。厚さ2cmと薄手。色調は黒褐色。洋質は密。下面全面に灰床土が付着している。   |
| 474R153<br>PL.175 | 椀形銅治洋<br>(椀小、含鉄) | 350-790      | 6.1       | 7.6              | 1.8                              | 76.5      | 2           | 錆化<br>(△)                            | 厚さ約1.5cmと薄手。色調は黒褐色。洋質はやや密。上面は木炭痕が散在し下面は全面に細かい木炭痕が観察できる。下面下部に粘土質溶着物が付着している。                          |
| 474R154<br>PL.175 | 土器片<br>(比熱)      | 241住<br>埋土   | 2.4       | 3.1              | 0.9                              | 3.6       | 1           | なし                                   | 内面に洋が付着した須恵器片。銅治がに散いたものか。   |
| 474R155<br>PL.175 | 土器片<br>(比熱)      | 303住<br>埋土   | 2.8       | 3.5              | 0.5                              | 4.9       | 1           | なし                                   | 内面に洋が付着した須恵器片。銅治がに散いたものか。   |
| 474R156<br>PL.175 | 埴埴               | 303住<br>埋土   | 8.0       | -                | -                                | 49.0      | -           | -                                    | 埴埴の口縁部片。きめ細かい胎土で、直径2mm程の礫を少量含む。外面は被熱し、洋が付着している。内面は洋の付着がなく、荒れていない。                                   |
| 474R157<br>PL.175 | 埴埴               | 1区<br>グリッド   | 10.0      | 6.5              | 5.0                              | 40.8      | -           | -                                    | 埴埴の口縁部から底部片。きめ細かい胎土で混和物がほとんどない。外面は被熱し、洋が付着している。内面は洋の付着がなく、荒れていない。                                   |
| 474R158<br>PL.175 | 埴埴               | 1区308号<br>住居 | 8.2       | 6.0              | 5.0                              | 146.8     | -           | -                                    | きめ細かい胎土で、直径2mm程の礫を少量含む。外面に木炭痕。口縁部内面に布状の圧痕あり。外面は被熱し、洋が付着している。内面は洋の付着がないが、赤色被熱し、やや荒れている。              |
| 474R159<br>PL.175 | 埴埴土製品            | 1区<br>グリッド   | 5.0       | -                | -                                | 70.0      | -           | -                                    | きめ細かい胎土。外面は被熱し、洋が付着している。端部が洋に開く。端部の内面はやや荒れているが、洋の付着はない。   |
| 探検NO.<br>図版NO.    | 種別               | 器形           | 出土位置      | 残存状態             | 形・或調整等                           | 年 代       |             |                                      |   |
| 478R160           | 陶器               | 在地系土器片口鉢     | 埋土        | 口縁部玉縁状をなし端部内面凹む。 | いわゆる瓦質。                          | 14C前半     |             |                                      |   |
| 478R161           | 陶器               | 常滑陶器片口鉢      | 埋土        | 口鉢口縁部片           | 口鉢口縁部片類。                         | 14C前半     |             |                                      |   |
| 478R162           | 陶器               | 常滑陶器         | 埋土        | 体部下位片            | 外面縦位置で。内面縦位置による横位調整後で。163と同一個体か。 | 中世        |             |                                      |   |
| 478R163           | 陶器               | 常滑陶器         | 埋土        | 体部下位片            | 外面縦位置で。内面縦位置による横位調整後で。162と同一個体か。 | 中世        |             |                                      |   |
| 478R164           | 陶器               | 常滑陶器         | 埋土        | 体部片              | 外面縦位置で。                          | 中世        |             |                                      |   |
| 478R165           | 陶器               | 常滑陶器         | 埋土        | 体部片              | 内面縦位置による横位調整後で。                  | 中世        |             |                                      |   |
| 478R166           | 陶器               | 常滑陶器否か?      | 埋土        | 口縁部片             | 口縁部と頸部内面自然釉。                     | 中世        |             |                                      |   |
| 478R167           | 陶器               | 瀬美陶器         | 埋土        | 口縁部片             | 外面自然釉。頸部付近に細かい凹線・条部。             | 12C       |             |                                      |   |
| 478R168           | 陶器               | 瀬美陶器         | 埋土        | 口縁部片             | 外面自然釉。接合部に叩きを帯状に施す。              | 12C       |             |                                      |   |
| 479R169           | 陶器               | 瀬美陶器         | 埋土        | 体部片              | 外面縦位置の片。                         | 12Cか      |             |                                      |   |
| 479R170           | 陶器               | 瀬美陶器         | 埋土        | 体部片              | 外面上部に釉の流れあり。接合部外面に叩きを帯状に施す。      | 12C       |             |                                      |   |
| 479R171           | 陶器               | 瀬美陶器         | 埋土        | 体部片              | 器収まり。外面叩き目。                      | 12C       |             |                                      |   |
| 479R172           | 陶器               | 瀬美陶器         | 埋土        | 体部片              | 外面叩き目。                           | 12C       |             |                                      |   |
| 479R173           | 陶器               | 瀬美陶器         | 埋土        | 体部下位片            | 接合部に叩きを帯状に施す。内面下部自然釉残状に降る。       | 12C       |             |                                      |   |
| 479R174           | 陶器               | 瀬美陶器特殊       | 埋土        | 口縁部片             | 箱輪。                              | 17C前~中    |             |                                      |   |
| 探検NO.<br>図版NO.    | 種類               | 器形           | 出土位置      | 残存率              | 全長                               | 最大幅       | 厚さ          | 重量                                   | 特徴  |
| 479R175<br>PL.175 | 銅製               | 銭貨幣          | 380-790   | 一部欠損             | 径2.3                             | 厚0.1      | 孔0.6        |                                      | 「招魂元寶」背上に星文。  |
| 2~3区包含層出土石器       |                  |              |           |                  |                                  |           |             |                                      |   |
| 探検NO.<br>図版NO.    | 器 種              | 出土位置         | 石材        | 長さ               | 幅                                | 重量        | 備 考         |                                      |   |
| 482R1             | PL.176           | 分銅型打製石斧      | 2-1区      | ホルン              | 14                               | 10.2      | 407.9       | 対部両端に顕著な磨耗痕。対部は再生使用。                 |   |
| 482R2             | PL.176           | 分銅型打製石斧      | 2-2区      | ホルン              | 16.4                             | 9         | 539.4       | 表裏面とも対部磨耗・擦痕が顕著。                     |   |
| 482R3             | PL.176           | 分銅型打製石斧      | 2K370-740 | ホルン              | 18                               | 9.6       | 738.5       | 加工は粗く、製作を放棄しているようだが、無縁の擦痕が著しい。       |   |
| 482R4             | PL.176           | 細型打製石斧       | 2K460-730 | ホルン              | 9.7                              | 6.2       | 74.1        | 周縁部を粗く加工。無縁に微少な擦痕。                   |   |
| 482R5             | PL.176           | 細型打製石斧       | 2K450-730 | ホルン              | 13.8                             | 6.5       | 156.2       | 無縁は著しく潰れる。対部は未使用状態。                  |   |
| 482R6             | PL.176           | 定角磨製石斧       | 2K420-740 | 珪頁               | 4.1                              | 2.2       | 15.2        | 対縁が対こぼれしており、使用は確実。                   |   |
| 482R7             | PL.176           | 石核剥片         | 2区        | チャ               | 4.7                              | 4         | 26.2        | 表裏面に小形剥片を剥離する。                       |   |
| 482R8             | PL.176           | 扁平礫石         | 2K340-730 | 野灰               | 11.8                             | 8.2       | 581.5       | 表裏面に孔1を穿つ。無縁縁が顕著。                    |   |
| 482R9             | PL.176           | 定型石皿         | 2-2区      | 野灰               | 14                               | 10        | 731.2       | 裏面に縦に細かい加工。脚付き?                      |   |
| 482R10            | PL.176           | 有縁石皿         | 2-2区      | 野灰               | 25                               | 17        | 3415.2      | 使用面が深く、再生使用が明らか。裏面に孔を穿つ。             |   |
| 482R11            | PL.176           | 打製石斧         | 3区        | ホルン              | 19                               | 13.2      | 1513.9      | 両無縁中央の剥離が大きく、分銅型石斧の作出を試みた可能性が高い。未製品。 |   |

古墳時代以降遺物観察表

## 2区6号溝跡

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率 | 全長 (cm)<br>厚さ (cm) | 幅 (cm)<br>重量 (g) | 石材       | 特徴  |
|----------------|-----------|-------------|--------------------|------------------|----------|---|
| 483 図1         | 石製品<br>砥石 | 一部片         | 4.8<br>3.2         | 3.2<br>85.9      | 変質デイスサイト | 表裏、上下面を使用。表裏には石材加工の切り出し痕が残る。左側面は整形時の最打痕が残る。右側面は欠損による。 |

## 2区遺構外

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率 | 全長 (cm)<br>厚さ (cm) | 幅 (cm)<br>重量 (g) | 石材  | 特徴                |
|----------------|-----------|-------------|--------------------|------------------|-----|-------------------|
| 483 図2         | 石製品<br>砥石 | 一部片         |                    | 148.0            | 砥沢石 | 使用面は非常に平滑。使用が顕著か。 |
| 483 図3         | 石製品<br>板碑 | 下部 1/2      | 53.0<br>2.3        | 19.0<br>3.7      | 片岩  | 銘は不明。裏面に加工痕が遺る。   |

## 3区1号型穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種 | 出土位置 | 残存率 | 全長  | 最大幅 | 厚さ  | 重量  | 特徴                      |
|----------------|----------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-------------------------|
| 483 図4         | 鉄器<br>釘  | 埋土   | 鉄器  | 5.5 | 0.6 | 0.4 | 5.8 | 頭部1.5×0.9の矩形、表面の錆化が激しい。 |

## 3区10号型穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種     | 出土位置      | 残存率 | 全長  | 最大幅 | 厚さ  | 重量  | 特徴           |
|----------------|--------------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|--------------|
| 483 図5         | PL.177<br>鉄器 | 火打金<br>埋土 |     | 5.0 | 2.1 | 0.5 | 7.6 | 表面は錆化が進んでいる。 |

## 3区11号型穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種     | 出土位置    | 残存率   | 全長   | 最大幅 | 厚さ  | 重量    | 特徴             |
|----------------|--------------|---------|-------|------|-----|-----|-------|----------------|
| 483 図6         | PL.177<br>鉄器 | 鎌<br>埋土 | 先端部欠損 | 20.4 | 4.7 | 0.4 | 100.1 | 基部に木質片、他鉄器片付着。 |

## 3区1号溝跡

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率    | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調       | 成・整形の特徴                                       | 備考            |
|----------------|-----------|----------------|---------------|------------|--------------------|---|---------------|
| 483 図7         | 土師器<br>杯  | 埋土<br>完形       | 12.6<br>10.2  | 3.0        | 細砂粒/良好/橙           | 口縁部横ナデ、体部ナデ、底部手持ちヘラ削り。                        |               |
| 483 図8         | 須恵器<br>皿  | 埋土<br>底部～体部片   | 6.8           |            | 細砂粒/還元焰/灰          | ロクロ整形、回転右回り。高台は貼付、底部は回転ヘラ削り。                  | 外面底部に「山田」の墨書。 |
| 483 図9         | 黒色土器<br>鉢 | 埋土<br>口縁部～体部片  | 25.6          |            | 細砂粒/還元焰/に<br>ぶい    | 内面黒色処理。ロクロ整形、回転方向不明。外面は体部、内面は口縁部から体部にかけてヘラ磨き。 |               |
| 483 図10        | 土師器<br>甕  | 埋土<br>口縁部～胴部下位 | 17.1          |            | 細砂粒・粗砂粒/良<br>好/にぶい | 口縁部から頸部は横ナデ、胴部はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。                |               |

## 3区遺構外

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種           | 出土位置<br>残存率     | 口径<br>底径 (cm) | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調    | 成・整形の特徴   | 備考 |
|----------------|--------------------|-----------------|---------------|------------|-----------------|---|----|
| 483 図11        | 須恵器<br>壺           | 埋土<br>口縁部～胴部片   | 6.8           |            | 細砂粒/還元焰/灰       | 残存部分が少ないため詳細は不明であるが、胴部中程に閉塞力所有り。内外面ともナデ。                      |    |
| 484 図12        | 須恵器<br>PL.177<br>甕 | 埋土<br>口縁部～胴部上位片 | 22.0          |            | 細砂粒/還元焰/に<br>ぶい | 口縁部ロクロ整形、内面下半はヘラナデ。胴部は外面に平行叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。                |    |
| 484 図13        | 須恵器<br>PL.177<br>甕 | 埋土<br>口縁部～胴部上位片 | 26.0          |            | 細砂粒/還元焰/に<br>ぶい | 口縁部ロクロ整形、外面は縦方向力キ目後ナデ。内面は下半にヘラナデ。胴部は外面が格子状叩き痕、内面は同心円状アテ具痕が残る。 |    |

| 種別NO.<br>図版NO. | 遺物名                        | 出土位置      | 計測値 (cm) |     |     | 重量<br>(g) | 磁<br>着<br>度 | メタル<br>度  | 特徴など  |
|----------------|----------------------------|-----------|----------|-----|-----|-----------|-------------|-----------|---|
|                |                            |           | 長        | 幅   | 厚さ  |           |             |           |   |
| 484 図14        | 椀形銅治洋<br>PL.177<br>(楕小、含鉄) | 3区<br>11住 | 7.1      | 4.3 | 1.8 | 58.1      | 4           | 錆化<br>(△) | 側面の大部分が欠けた椀形銅治洋。厚さ1.5cmと薄手。色調は黒褐色。洋質は密。上面は平滑でタレが生じている。下面は全面に細かい木炭痕が観察できる。 |

## 4区11号型穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種  | 出土位置<br>残存率 | 全長 (cm)<br>厚さ (cm) | 幅 (cm)<br>重量 (g) | 石材  | 特徴   |
|----------------|-----------|-------------|--------------------|------------------|-----|--|
| 484 図15        | 石製品<br>砥石 | 下部欠損        | 9.8<br>3.2         | 4.3<br>143.0     | 砥沢石 | 表裏、両側面を使用している。特に表面をよく使用。両側面には擦痕が残る。上面は丁寧な整形。 |

## 4区18号型穴建物跡

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種       | 出土位置     | 残存率   | 全長   | 最大幅  | 厚さ   | 重量  | 特徴             |
|----------------|----------------|----------|-------|------|------|------|-----|----------------|
| 484 図16        | PL.177<br>金銅製品 | 耳環<br>埋土 | 下部2/3 | 径1.7 | 幅0.6 | 厚0.3 | 1.0 | 中空、残存状態は比較的良好。 |

## 4区1号溝跡

| 種別NO.<br>図版NO. | 種類<br>器種             | 出土位置<br>残存率   | 口径<br>底径 (cm)  | 高さ<br>(cm) | 胎土/焼成/<br>色調   | 成・整形の特徴   | 備考 |
|----------------|----------------------|---------------|----------------|------------|----------------|---|----|
| 484 図17        | 須恵器<br>PL.177<br>横瓶  | 埋土<br>胴部1/3欠損 | 13.9<br>全長42.5 |            | 細砂粒/還元焰/灰      | ロクロ整形、回転右回りか。口縁部は貼付、胴部は外面に平行叩き痕がすかに残る。左側端部に粘土板、右側端部に閉塞痕が残る。 |    |
| 484 図18        | 須恵器<br>PL.177<br>短頸壺 | 埋土<br>底部欠損    | 10.0           |            | 細砂粒/還元焰/青<br>灰 | ロクロ整形、回転右回り。胴部下位と胴部に回転ヘラ削り。                                 |    |